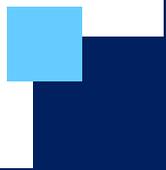


宮津市
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 及び
在宅介護実態調査

結果報告書



目 次

| | |
|----------------------------------|-----|
| I 調査の概要 | 1 |
| 調査の目的 | 1 |
| 調査の方法 | 1 |
| 報告書の留意点 | 1 |
| II 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査 調査結果 | 2 |
| はじめに | 2 |
| 問1 あなた自身のことやご家族、生活状況についておうかがいします | 2 |
| 問2 からだを動かすことについておうかがいします | 15 |
| 問3 食べることについておうかがいします | 35 |
| 問4 毎日の生活についておうかがいします | 45 |
| 問5 地域での活動についておうかがいします | 65 |
| 問6 たすけあいについておうかがいします | 81 |
| 問7 健康についておうかがいします | 104 |
| 問8 認知症のことについておうかがいします | 117 |
| 問9 これからの生活についておうかがいします | 121 |
| 問10 成年後見制度についておうかがいします | 127 |
| 問11 延命治療についておうかがいします | 132 |
| ◇リスク評価について | 138 |
| (1)生活機能評価 | 139 |
| 1. 運動機能 | 139 |
| 2. 転倒 | 140 |
| 3. 閉じこもり | 141 |
| 4. 低栄養 | 142 |
| 5. 咀嚼機能 | 143 |
| 6. 口腔機能 | 144 |
| 7. 認知機能 | 145 |
| 8. うつ傾向 | 146 |
| (2)日常生活評価 | 147 |
| 1. IADL | 147 |

| | |
|-----------------------------------|-----|
| (3)社会参加評価..... | 148 |
| 1. 知的能動性 | 148 |
| 2. 社会的役割 | 149 |
| III 在宅介護実態調査 調査結果..... | 150 |
| 1. A票 調査対象者本人について | 150 |
| 2. A票 調査対象者ご本人様についておうかがいします | 152 |
| 3. B票 主な介護者の方についておうかがいします | 165 |

I 調査の概要

調査の目的

本調査は、令和6年度から令和8年度までを計画期間とする「第10次宮津市高齢者保健福祉計画・第9期宮津市介護保険事業計画」の策定のための基礎資料とすることを目的とし、本市在住の65歳以上の方の健康や生活実態、介護の実態等を把握するために実施しました。

調査の方法

(1)調査対象

- 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：市内にお住まいの65歳以上の方で、要介護1～5の認定を受けていない方
- 在宅介護実態調査：市内にお住まいの在宅で生活されている方で、介護保険制度の要支援・要介護認定を受けておられる方

(2)調査時期

令和5年1月26日～令和5年2月15日

(3)調査方法

郵送配付・回収

(4)配付・回収状況

| | 配付数 | 回収数 | 有効回収数 | 有効回収率 |
|------------------|--------|--------|--------|-------|
| 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 | 5,933票 | 3,909票 | 3,908票 | 65.9% |
| 在宅介護実態調査 | 787票 | 431票 | 426票 | 54.1% |

報告書の留意点

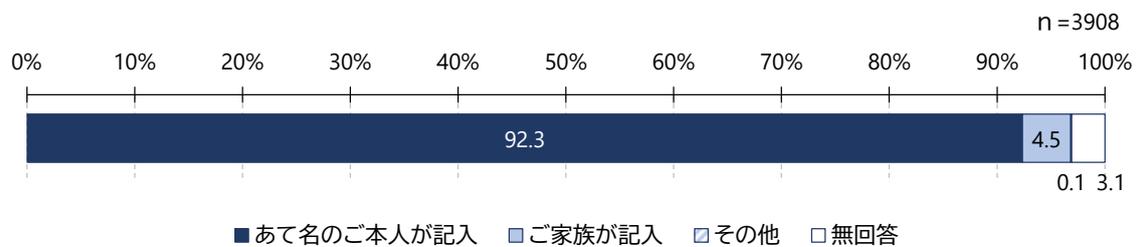
- 調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当設問においては該当者数）を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記します。そのため、割合の合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上選ぶ）の設問は設問文末に（複数回答）と表記しています。また、複数回答では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は回答者が皆無であることを表します。クロス集計グラフでは、見やすさを考慮し「0.0」の表示を省略している場合があります。
- 図表の記載にあたり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。
- 必要に応じ、令和元年度に実施した調査（以下、「前回調査」と言います）との比較を行います。

Ⅱ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査結果

はじめに

調査票を記入されたのはどなたですか

「あて名のご本人が記入」が92.3%と最も多くなっています。



「その他」の主な内容

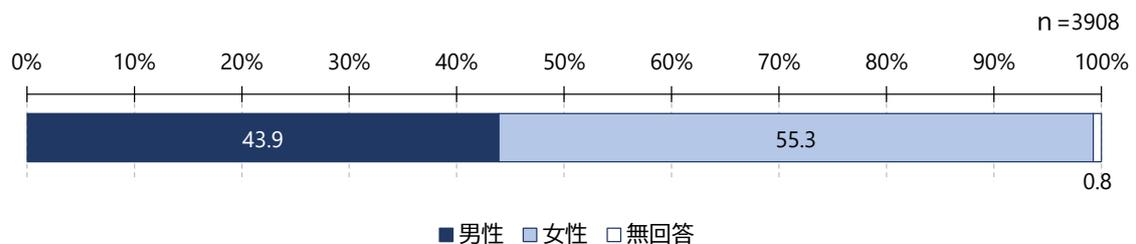
妻 (10) / 長女 (3) / 子 (5) / 娘 (4) / 夫 (7) / 配偶者 (3) / 長男 (3) / 弟

※ () 内の数字は同等内容の件数 (以下同)

問1 あなた自身のことやご家族、生活状況についておうかがいします

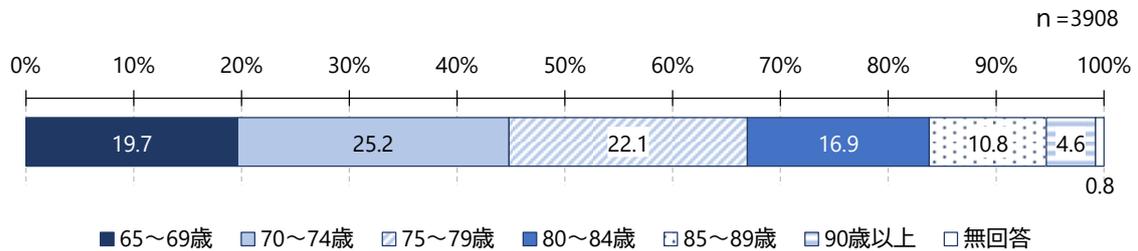
(1) あなたの性別を教えてください

「男性」が43.9%、「女性」が55.3%となっています。



(2) あなたの年齢を教えてください(令和5年1月1日現在)

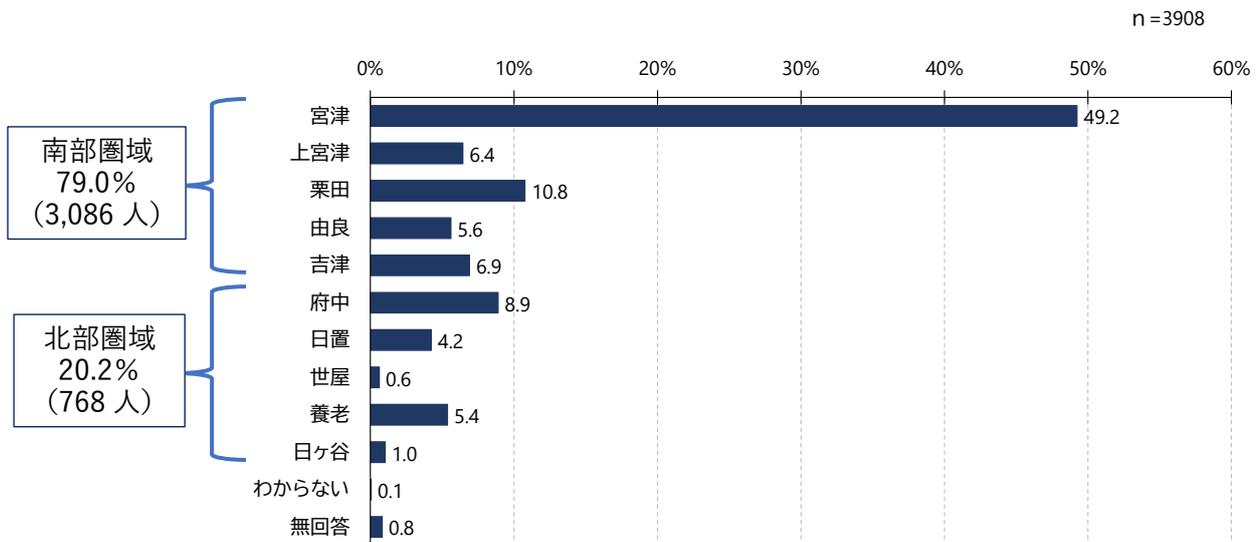
「70～74歳」が25.2%と最も多く、次いで「75～79歳」が22.1%、「65～69歳」が19.7%、「80～84歳」が16.9%、「85～89歳」が10.8%となっています。



(3) お住まいの地域を教えてください

「宮津」が49.2%と最も多く、次いで「栗田」が10.8%、「府中」が8.9%、「吉津」が6.9%、「上宮津」が6.4%となっています。

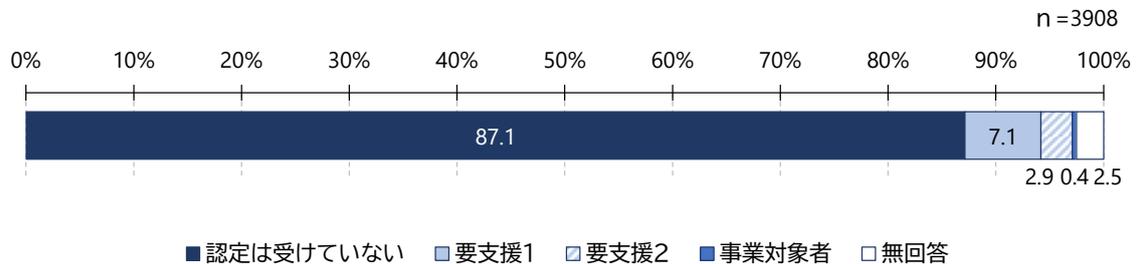
日常生活圏域¹（以下、「圏域」と言います）別でみると「南部圏域」が79.0%、「北部圏域」が20.2%となっています。



1 日常生活圏域：地理的条件、生活形態、人口等社会的条件を総合的に勘案して設定したもので、宮津市では2圏域を設定している。

(4) あなたの要支援認定の状況について教えてください

「認定は受けていない」が87.1%と最も多く、次いで「要支援1」が7.1%、「要支援2」が2.9%、「事業対象者」が0.4%となっています。

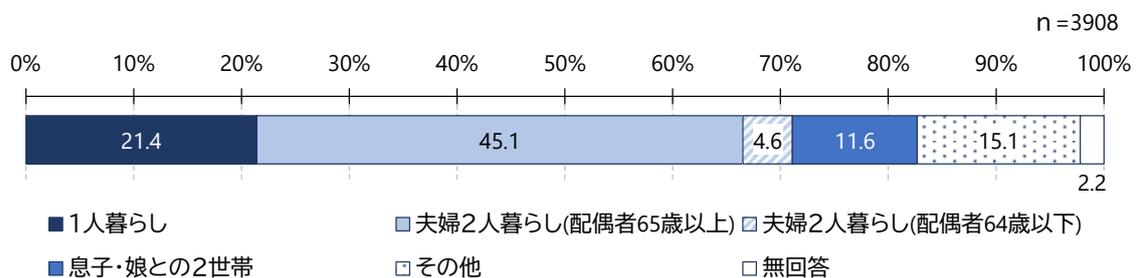


※以降のクロス集計では「認定は受けていない」を「自立」と表記します

※以下、認定状況別のクロス集計では、事業対象者がn=15であることに留意が必要です

(5) 家族構成を教えてください

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が45.1%と最も多く、次いで「1人暮らし」が21.4%、「その他」が15.1%、「息子・娘との2世帯」が11.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が4.6%となっています。

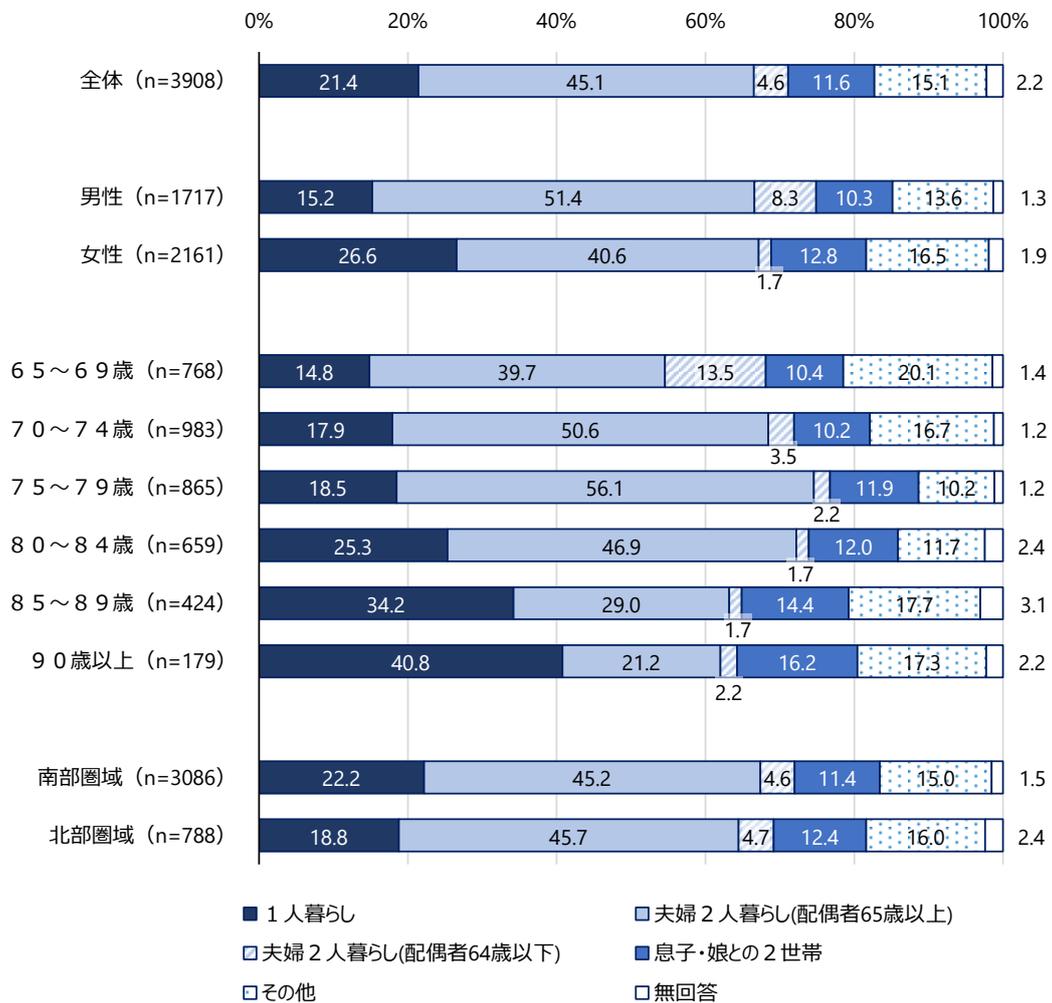


「その他」の主な内容

子と2人暮らし (8) / 本人と息子夫婦 (4) / 夫婦と息子 (4) / 夫婦と娘 (2) / 息子夫婦と孫 (2) / 本人と娘夫婦 / 母と2人 / 親との2世帯 / 娘、孫 (娘の子) / 息子夫婦、孫夫婦、ひ孫の7人 / 子2人と3人暮らし / 娘夫婦、孫娘、ひ孫の5人暮らし / 夫婦2人と娘、孫 / 入院中

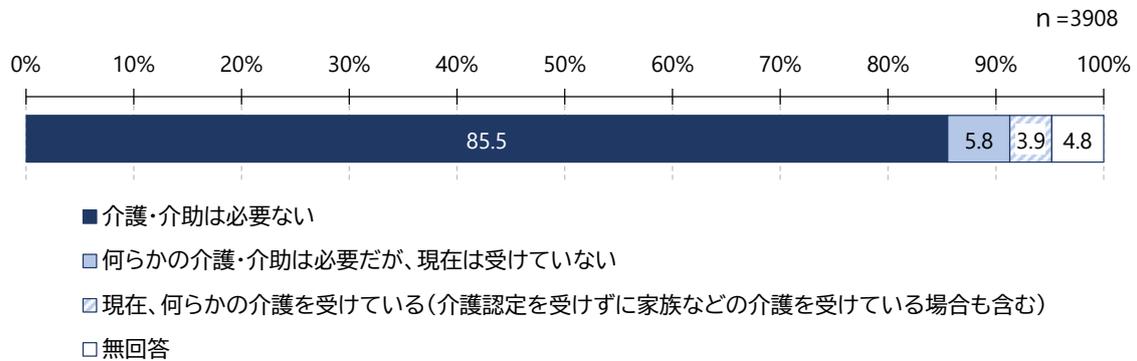
性別・年齢別・圏域別

「1人暮らし」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では、年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが3.4ポイント高くなっています。



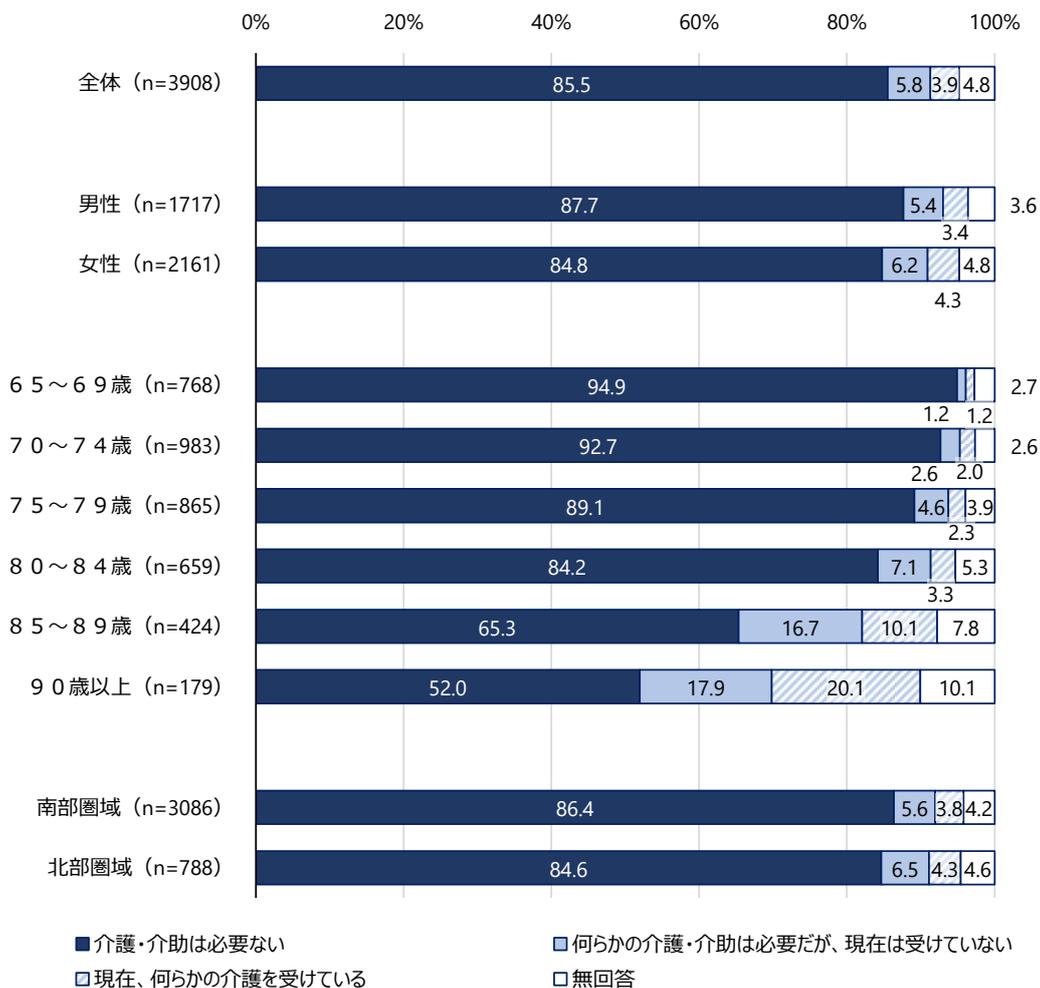
(6) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

「介護・介助は必要ない」が85.5%と最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.8%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が3.9%となっています。



性別・年齢別・圏域別

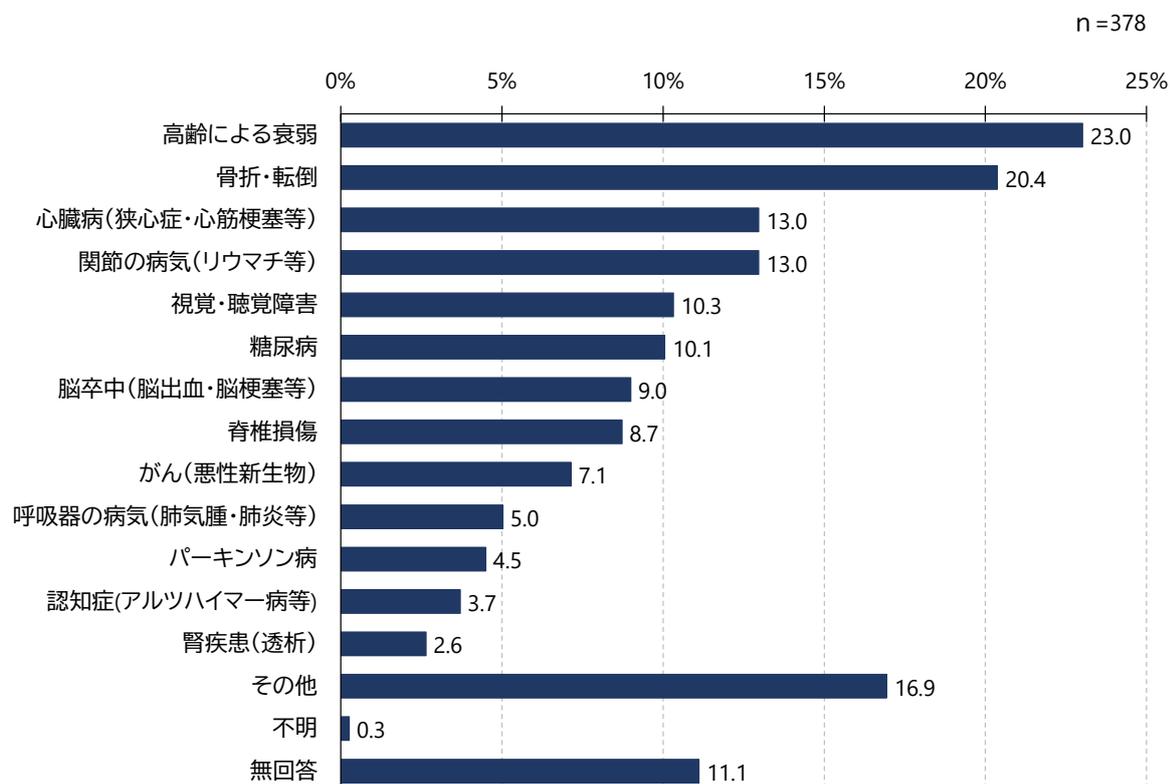
「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では、年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高くなっています。



(6)で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護を受けている」を選択した方

(6)-① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(複数回答)

「高齢による衰弱」が23.0%と最も多く、次いで「骨折・転倒」が20.4%、「その他」が16.9%、「心臓病(狭心症・心筋梗塞等)」及び「関節の病気(リウマチ等)」が13.0%となっています。



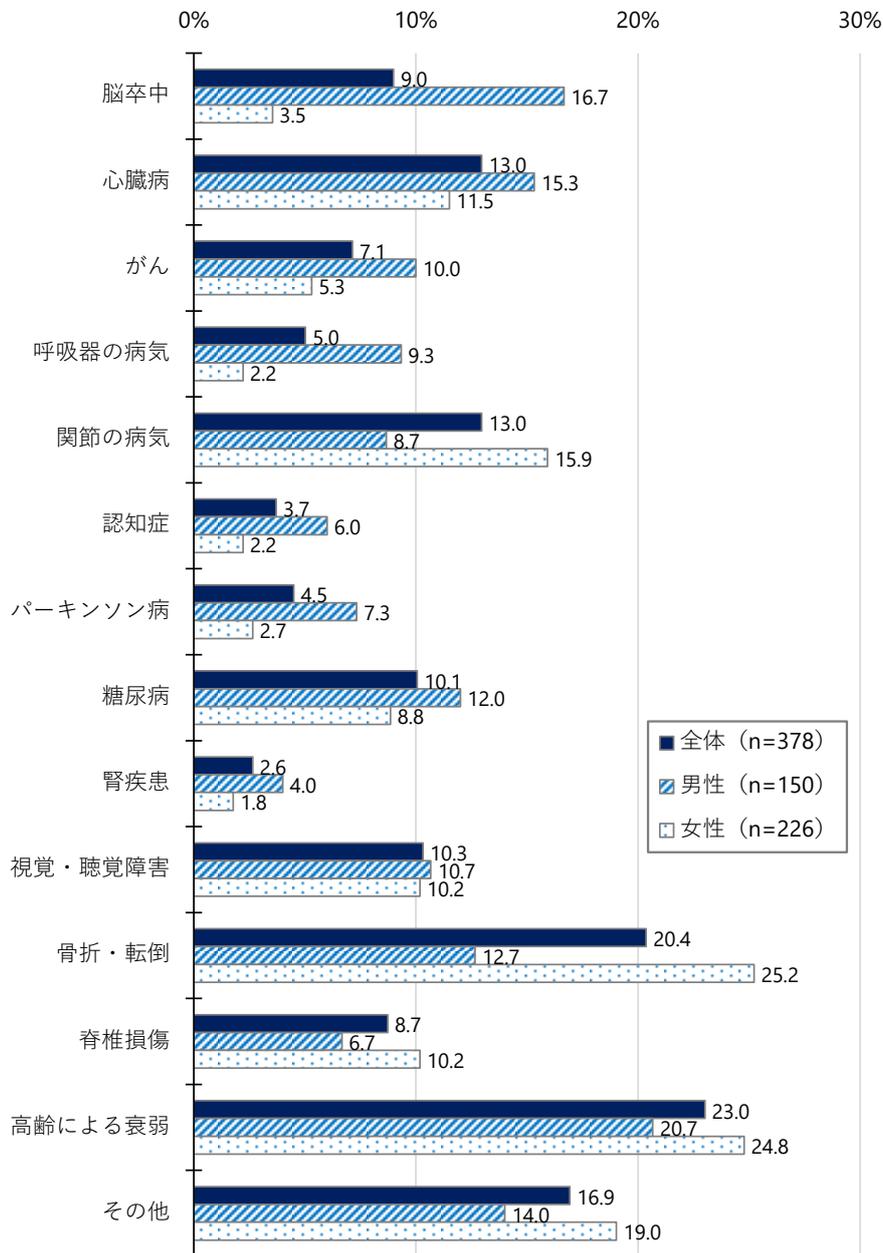
「その他」の主な内容

膝痛 (3) / 脊柱管狭窄症 (3) / 歩行困難 (3) / 腰が曲がっている (3) / 両ひざ人工関節 (2) / 高血圧 (2) / 精神疾患 (2) / 冷え性 (2) / 膝人工関節 / 大腸ポリープ / 高脂血症 / 補聴器を使用 / 強直性脊椎炎 / 総合失調症 / 腰部椎間板ヘルニア / 脳梗塞 / 骨髄炎 / 変形性膝関節症手術後 / 骨粗鬆症 / 両ひざ関節の損傷 / 左右の人口関節、左右ひざの関節痛 / 前立腺肥大症 / 左腕が上らなくなった / 足底腱膜炎 / 再生不良貧血 / 知的障害 / 自己免疫性肝炎 / 白血病 / 手、首のしびれ / 緑内障 / 股関節 / 頸椎症性脊髄症 / 筋ジフトロジー / 交通事故で左半身不自由 / 頸椎手術 / 脊柱側弯症 / 心臓動脈瘤 / ひざ痛 / 水頭症 / 等

性別

性別でみると、「脳卒中」「心臓病」「がん」「呼吸器の病気」「認知症」「パーキンソン病」「糖尿病」「腎疾患」の割合は男性の方が高く、「関節の病気」「骨折・転倒」「脊椎損傷」「高齢による衰弱」の割合は女性の方が高くなっています。

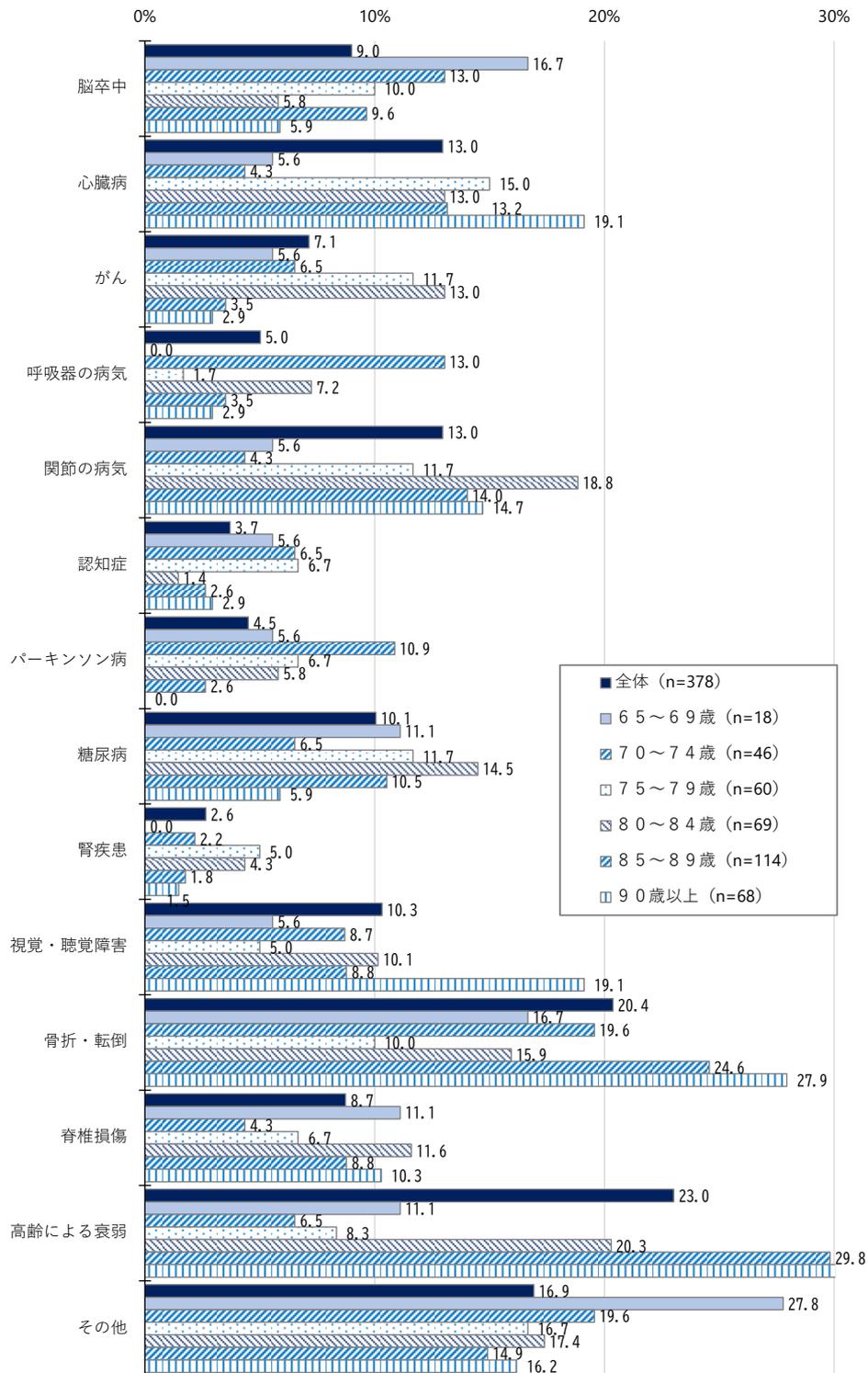
「視覚・聴覚障害」は性別による大きな差がみられません。



※「不明」「無回答」を省略

年齢別

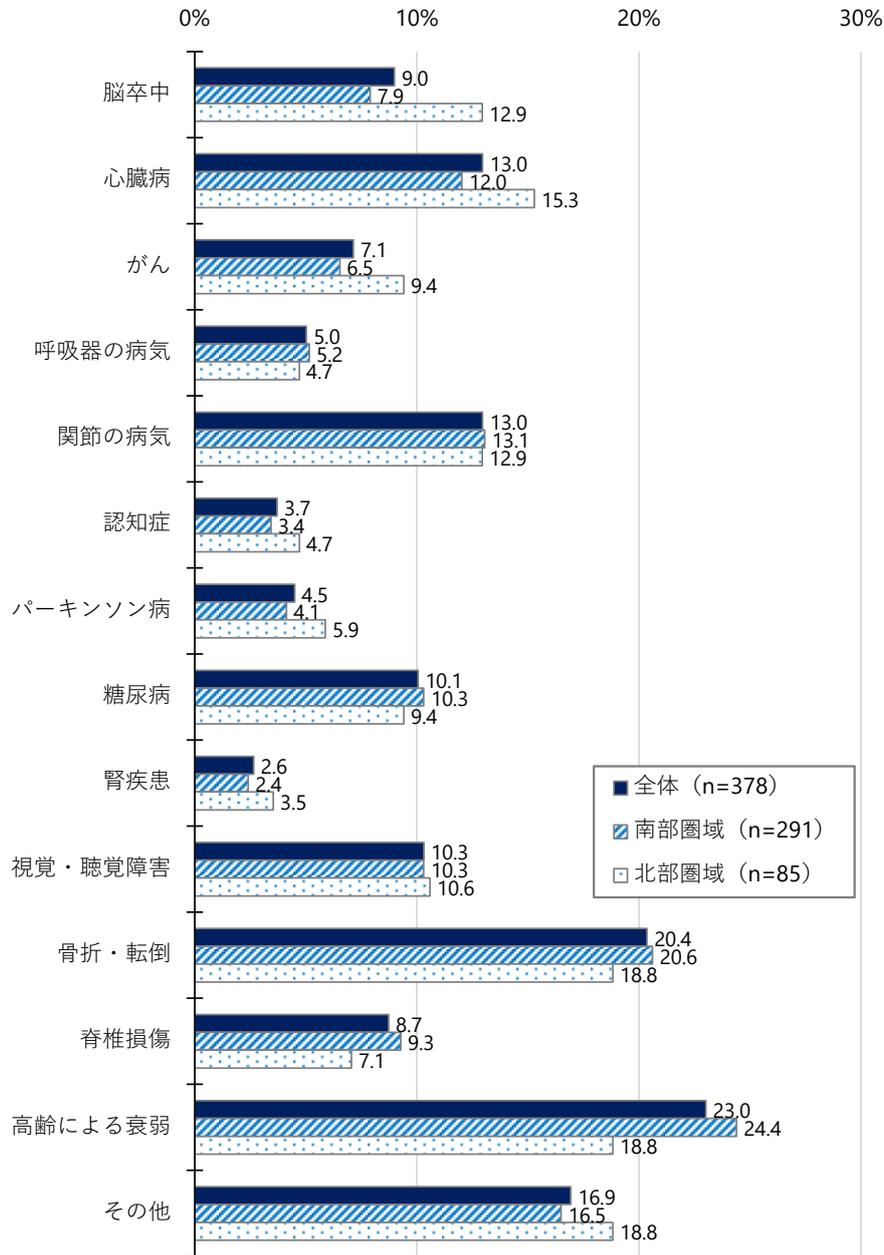
年齢別でみると、「高齢による衰弱」の割合は、65～69歳を除き、年齢の上昇につれて高くなっています。「心臓病」「がん」「関節の病気」「糖尿病」「腎疾患」「脊椎損傷」では、前期高齢者から後期高齢者への境界(70～74歳に比べた75～79歳)で割合が2ポイント以上増加しています。



※「不明」「無回答」を省略

圏域別

圏域別でみると、「呼吸器の病気」「関節の病気」「糖尿病」「骨折・転倒」「脊椎損傷」「高齢による衰弱」の割合は南部圏域のほうが北部圏域より高く、「脳卒中」「心臓病」「がん」「認知症」「パーキンソン病」「腎疾患」「その他」の割合は北部圏域のほうが南部圏域より高くなっています。「視覚・聴覚障害」は圏域による大きな差がみられません。

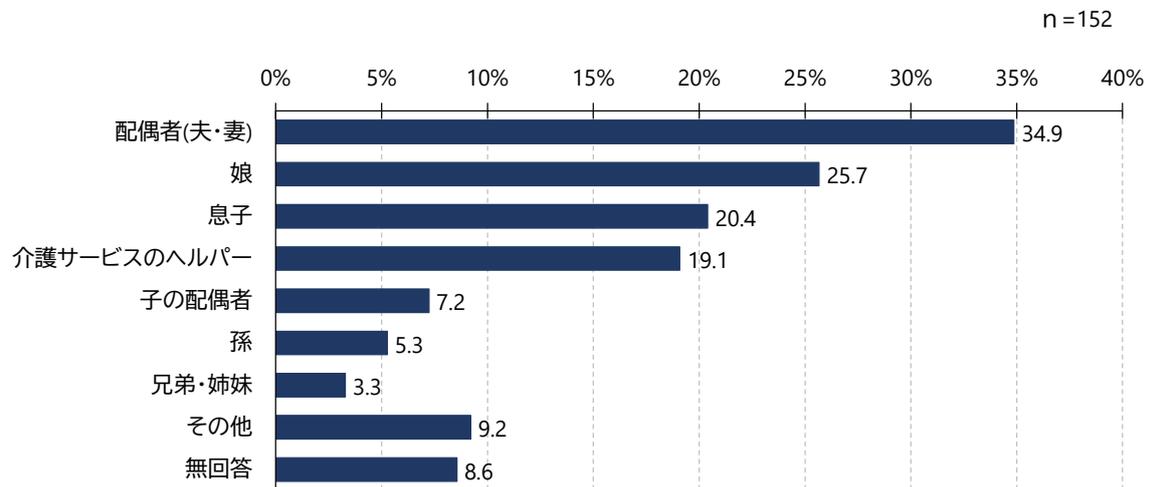


※「不明」「無回答」を省略

(6)で「現在、何らかの介護を受けている」を選択した方

(6)-② 主にどなたの介護、介助を受けていますか(複数回答)

「配偶者(夫・妻)」が34.9%と最も多く、次いで「娘」が25.7%、「息子」が20.4%、「介護サービスのヘルパー」が19.1%、「その他」が9.2%となっています。

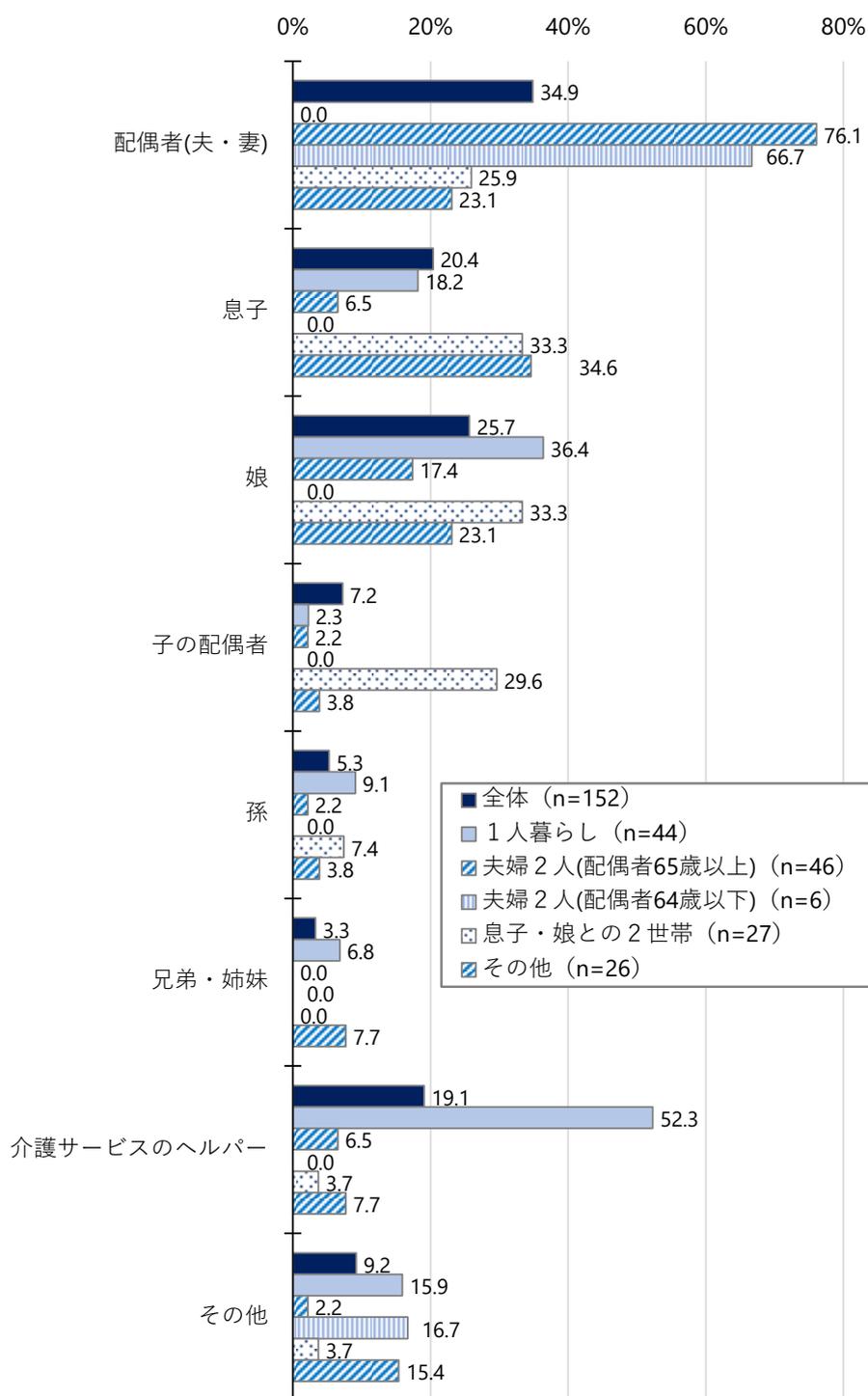


「その他」の主な内容

義母 (2) / 息子夫婦 (2) / 訪問看護 (2) / 夫 / 介護施設 / グループホームのヘルパーさん / 近所の親戚の人 / 病院入院中 / 母 / デイサービス / 姪 / 結婚した娘 / 友人 / 親 / 親戚の娘 / 等

家族構成別

家族構成別でみると、1人暮らしでは「息子」「娘」もみられるものの「介護サービスのヘルパー」の割合が最も高くなっています。息子・娘との2世帯では「配偶者」「息子」「娘」「子の配偶者」が20%を超えており、介護を担う親族の幅が広いことがうかがえます。夫婦2人の「介護サービスのヘルパー」の割合は配偶者65歳以上のほうが64歳以下よりも高くなっています。

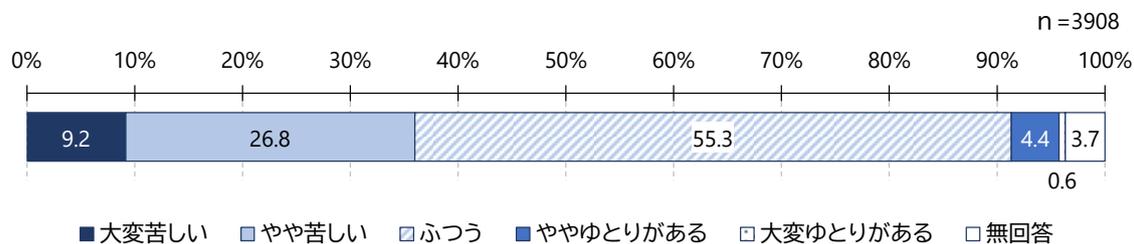


※「無回答」を省略

※夫婦2人(配偶者64歳以下)はn=6であることに留意が必要

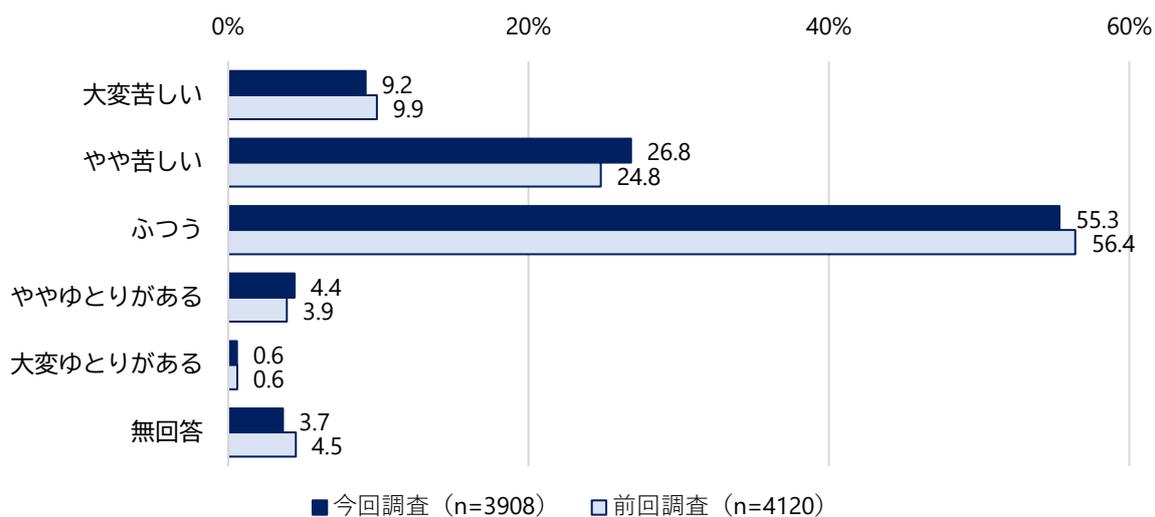
(7) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

「ふつう」が55.3%と最も多く、次いで「やや苦しい」が26.8%、「大変苦しい」が9.2%、「ややゆとりがある」が4.4%、「大変ゆとりがある」が0.6%となっています。



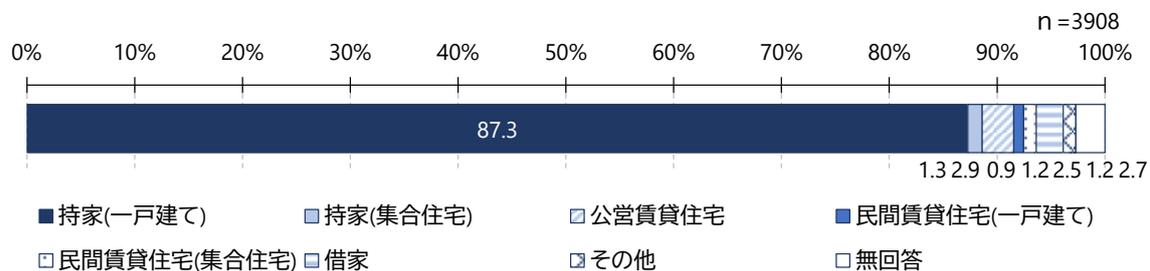
前回比較

前回調査と比較すると、「大変苦しい」「ふつう」が減少し、「やや苦しい」「ややゆとりがある」が増加しています。



(8) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

「持家(一戸建て)」が 87.3%と最も多くなっており、それ以外の住居形態はいずれも 3%未満となっています。



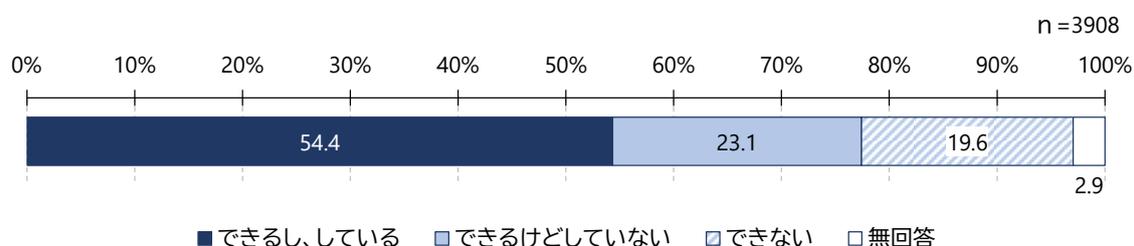
「その他」の主な内容

寺院 (5) / 市営住宅 (3) / 家族所有の家 (3) / 会社の寮 (2) / 市営賃貸住宅 (2) / 義父の家 / 親の持家 / 社宅 / 義母の家 / 土地は借地 / 勤め先で同居 / 実家 / 母親の家に介護のため同居 / 親の家 / 友人宅一戸建てで同居 / 息子の家一戸建て、息子は今は別暮らし / 老人ホーム / 妹の家に間借り / 甥の家に籍を置き、老人施設に入居 / グループホーム / 施設 / 等

問2 からだを動かすことについておうかがいします

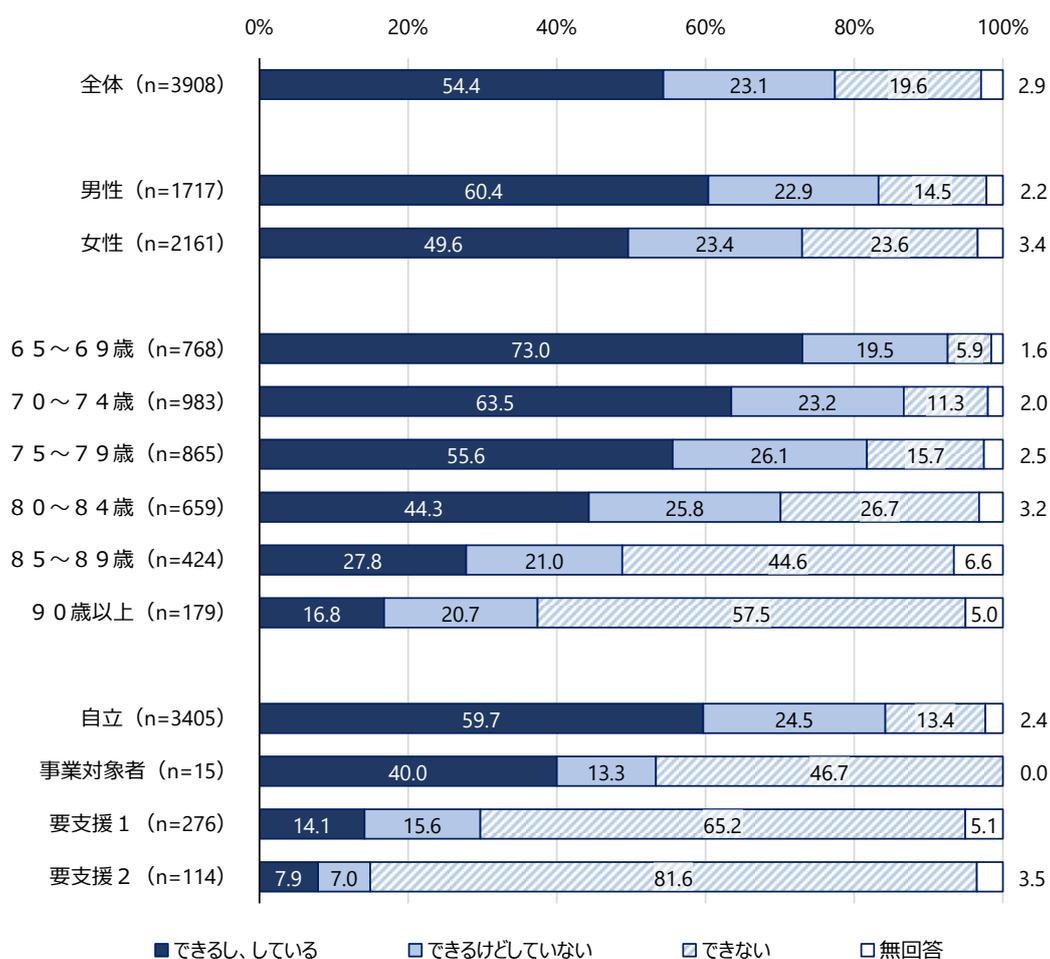
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

「できるし、している」が54.4%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が23.1%、「できない」が19.6%となっています。



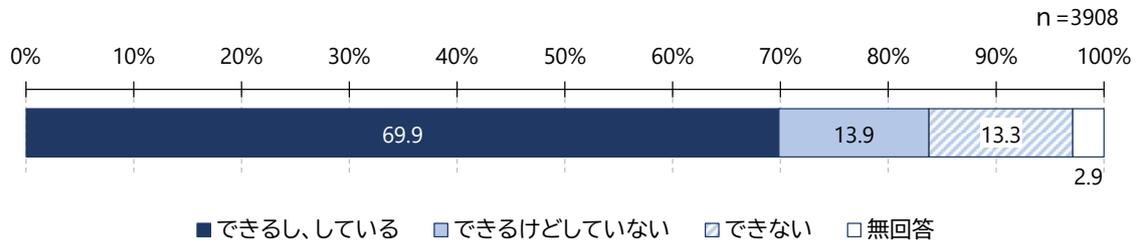
性別・年齢別・認定状況別

「できない」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなっています。認定状況別では認定度が上がるほど高くなっており、要支援2では80%を超えています。



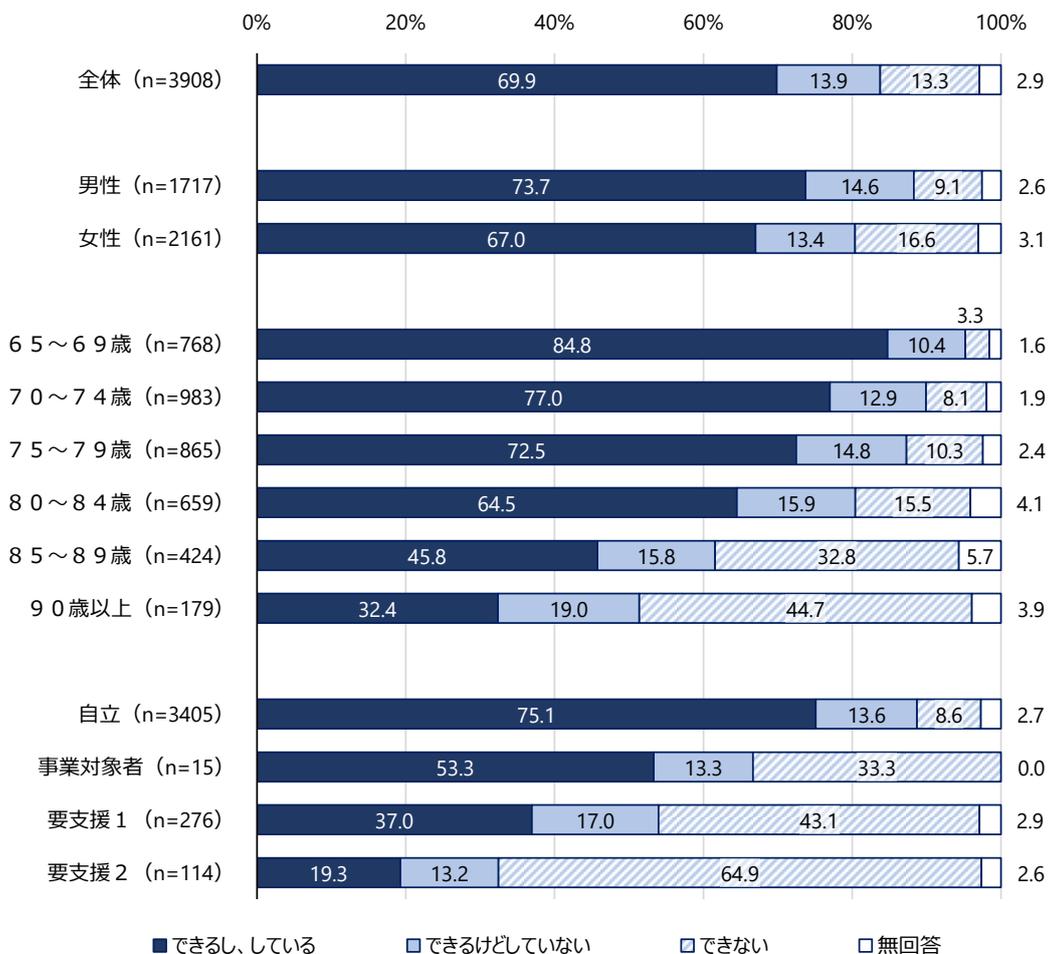
(2) いすに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

「できるし、している」が69.9%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.9%、「できない」が13.3%となっています。



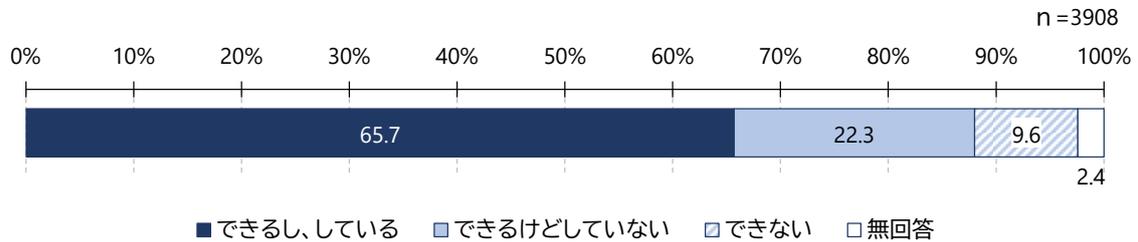
性別・年齢別・認定状況別

「できない」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなっています。認定状況別では認定度が上がるほど高くなっており、要支援2では64.9%となっています。



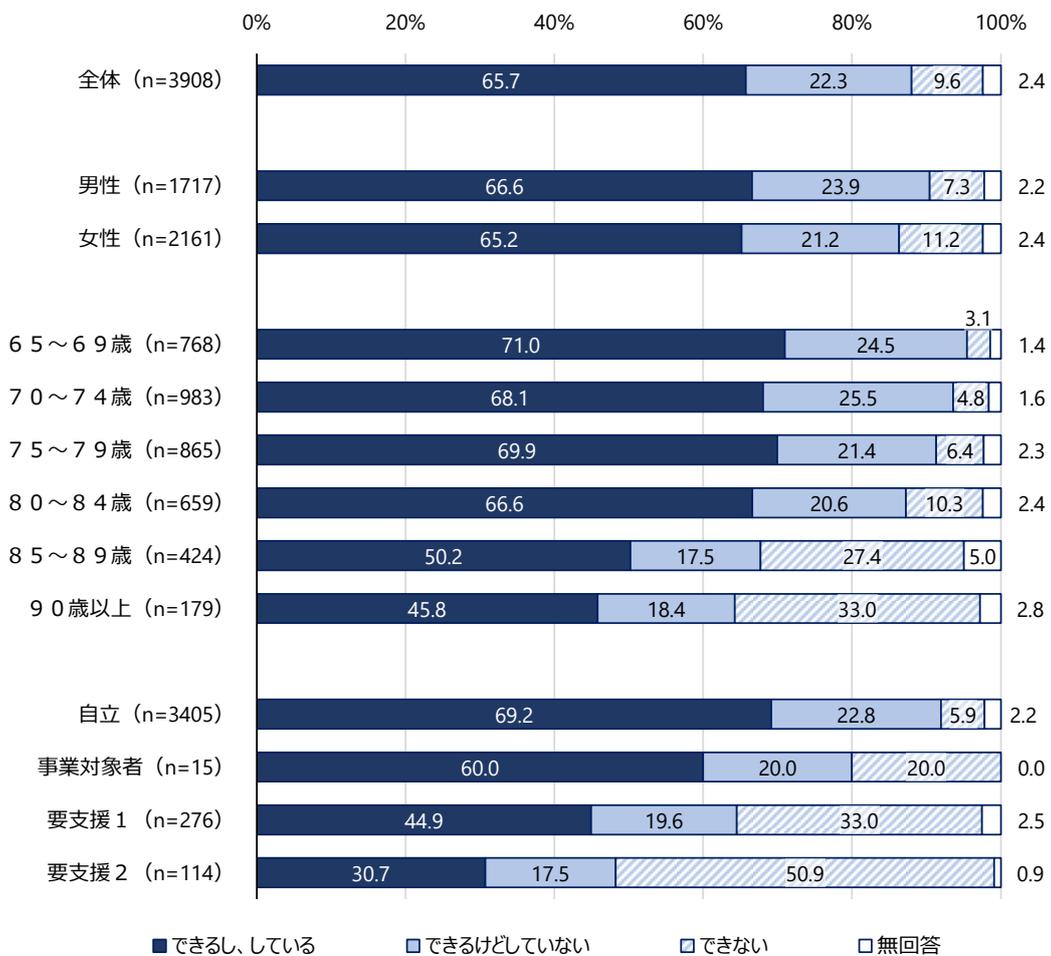
(3) 15分位続けて歩いていますか

「できるし、している」が65.7%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が22.3%、「できない」が9.6%となっています。



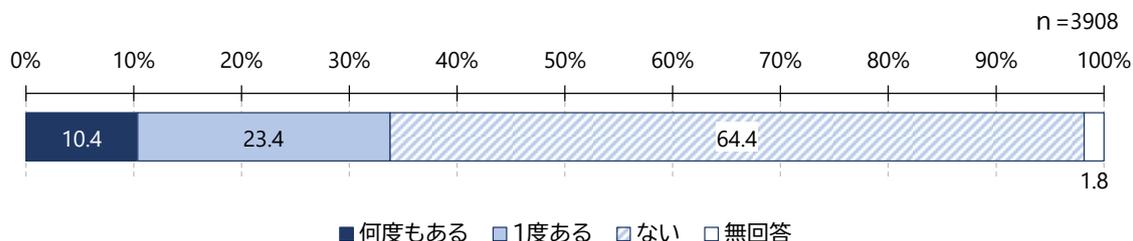
性別・年齢別・認定状況別

「できない」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなっています。認定状況別では認定度が上がるほど高くなっており、要支援2では50.9%となっています。



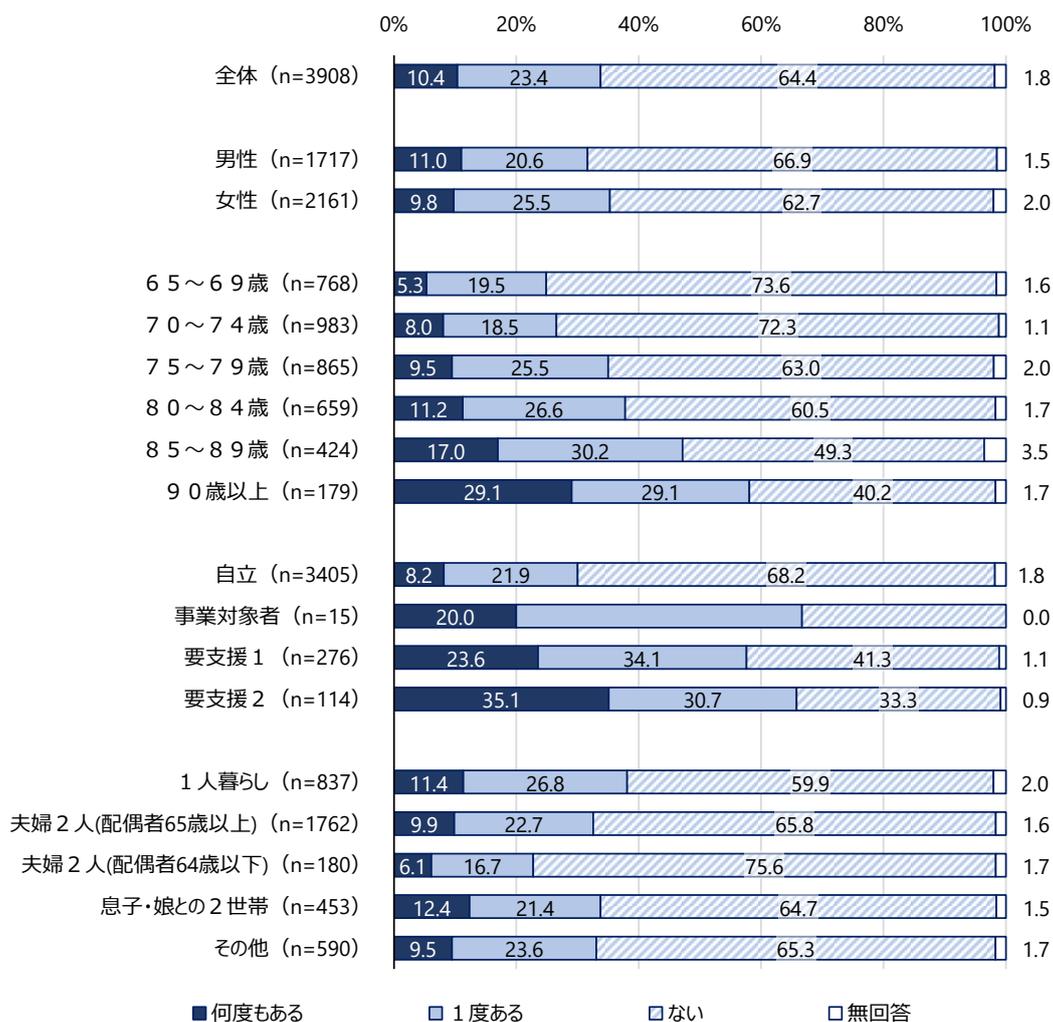
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

「ない」が64.4%と最も多く、次いで「1度ある」が23.4%、「何度もある」が10.4%となっています。



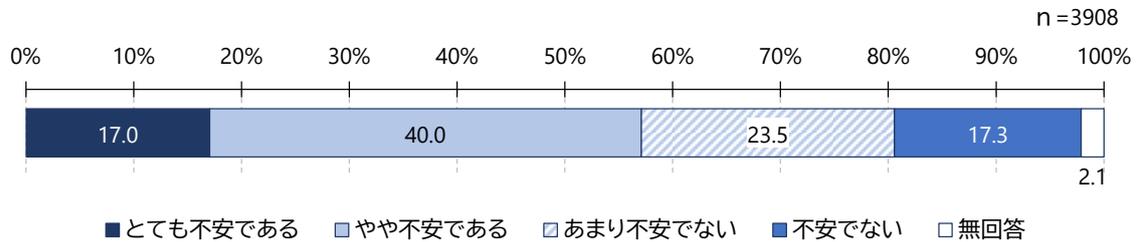
性別・年齢別・認定状況別・家族構成別

「何どもある」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなっています。認定状況別では認定度が上がるほど高くなっており、要支援2では35.1%となっています。家族構成別では、1人暮らしで「何どもある」が11.4%、「1度ある」が26.8%となっていることに注意が必要と思われます。



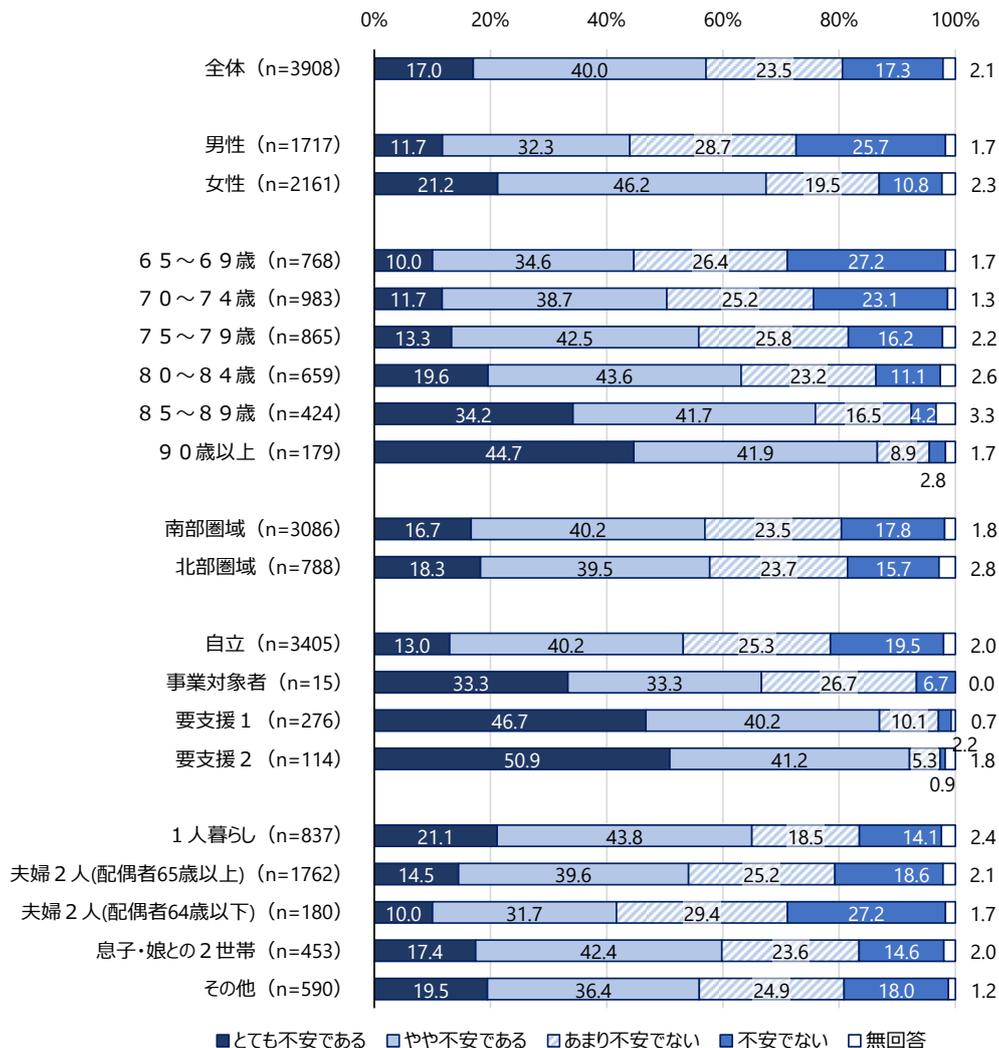
(5) 転倒に対する不安は大きいですか

「やや不安である」が 40.0%と最も多く、次いで「あまり不安でない」が 23.5%、「不安でない」が 17.3%、「とても不安である」が 17.0%となっています。



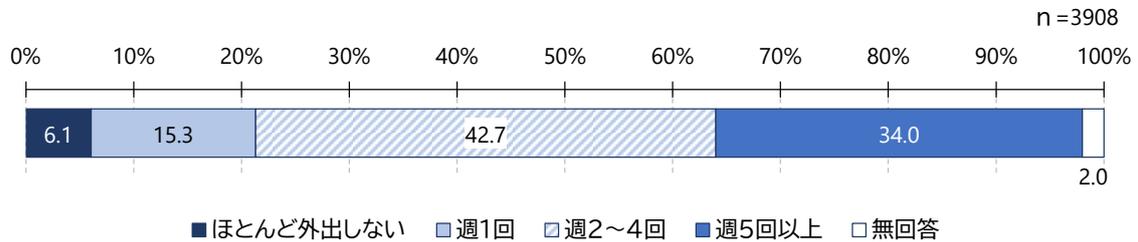
性別・年齢別・圏域別・認定状況別・家族構成別

「とても不安である」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなっています。認定状況別では認定度が上がるほど高くなっており、要支援2では 50.9%となっています。家族構成別では、1人暮らしで「とても不安である」が 21.1%、「やや不安である」が 43.8%となっていることに注意が必要と思われます。



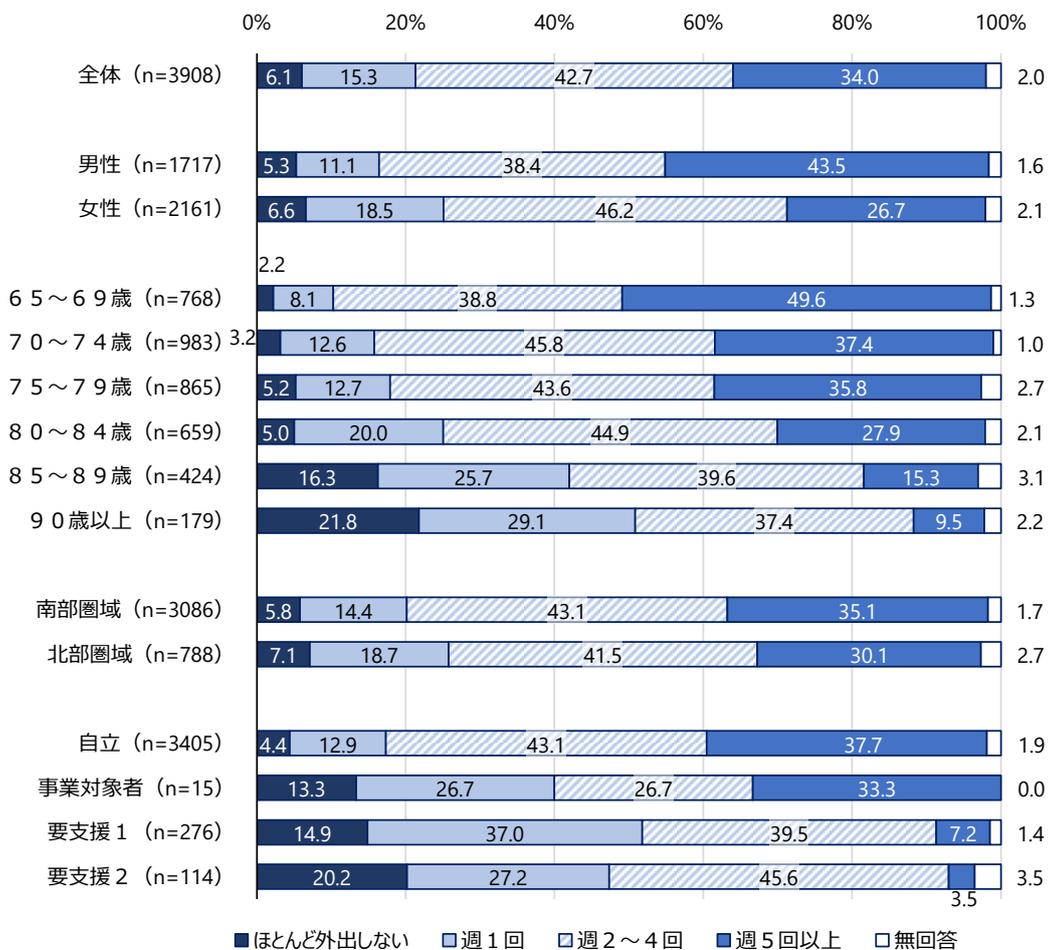
(6) 週に1回以上は外出していますか

「週2～4回」が42.7%と最も多く、次いで「週5回以上」が34.0%、「週1回」が15.3%、「ほとんど外出しない」が6.1%となっています。



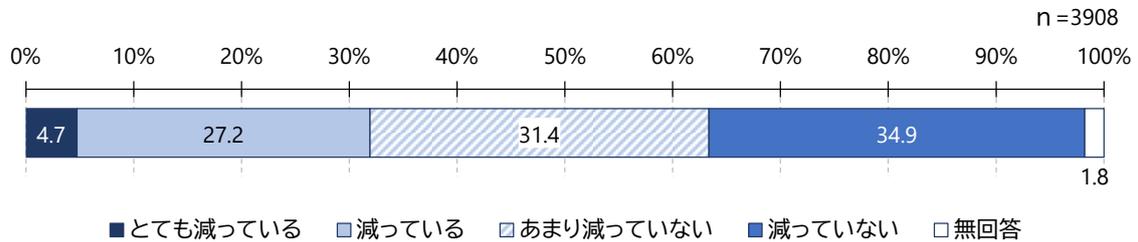
性別・年齢別・認定状況別・家族構成別

「ほとんど外出しない」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では80～84歳を除き年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうが高く、認定状況別では認定度が上がるほど高くなっており、要支援2では20.2%となっています。



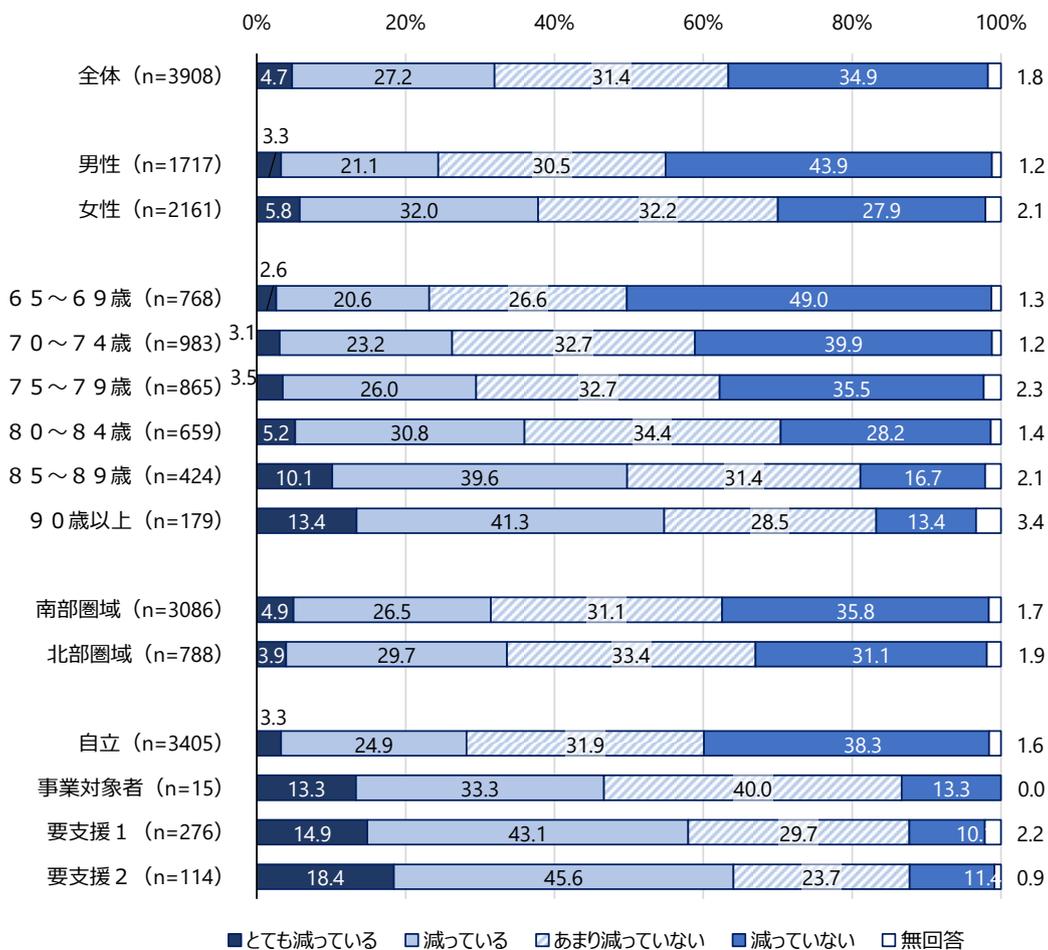
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

「減っていない」が34.9%と最も多く、次いで「あまり減っていない」が31.4%、「減っている」が27.2%、「とても減っている」が4.7%となっています。



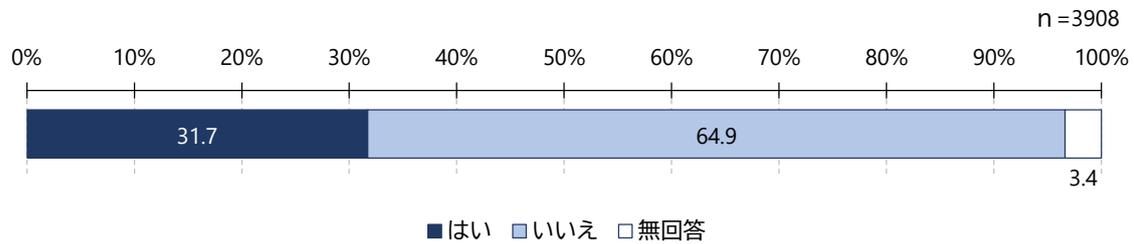
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「とても減っている」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが高く、認定状況別では認定度が上がるほど高くなっており、要支援2では18.4%となっています。



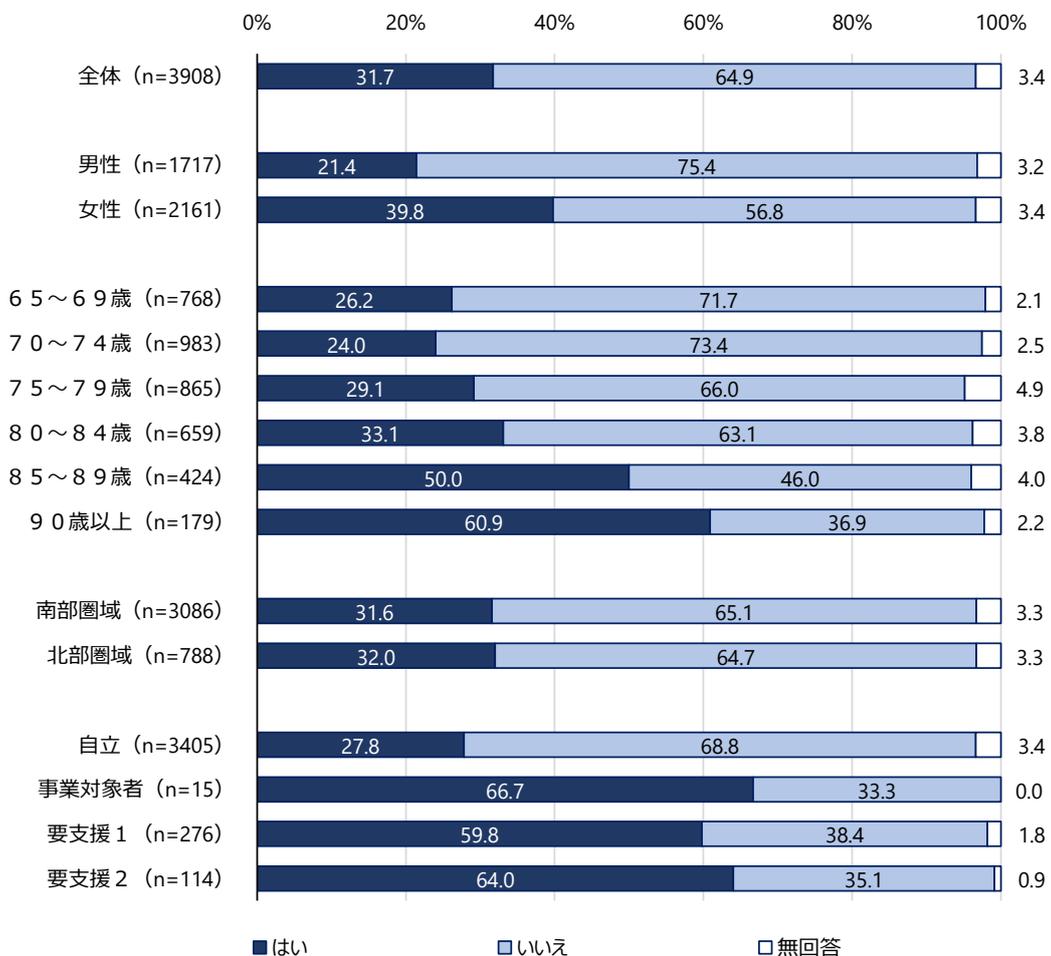
(8) 外出を控えていますか

「はい」が31.7%、「いいえ」が64.9%となっています。



性別・年齢別・圏域別・認定状況別

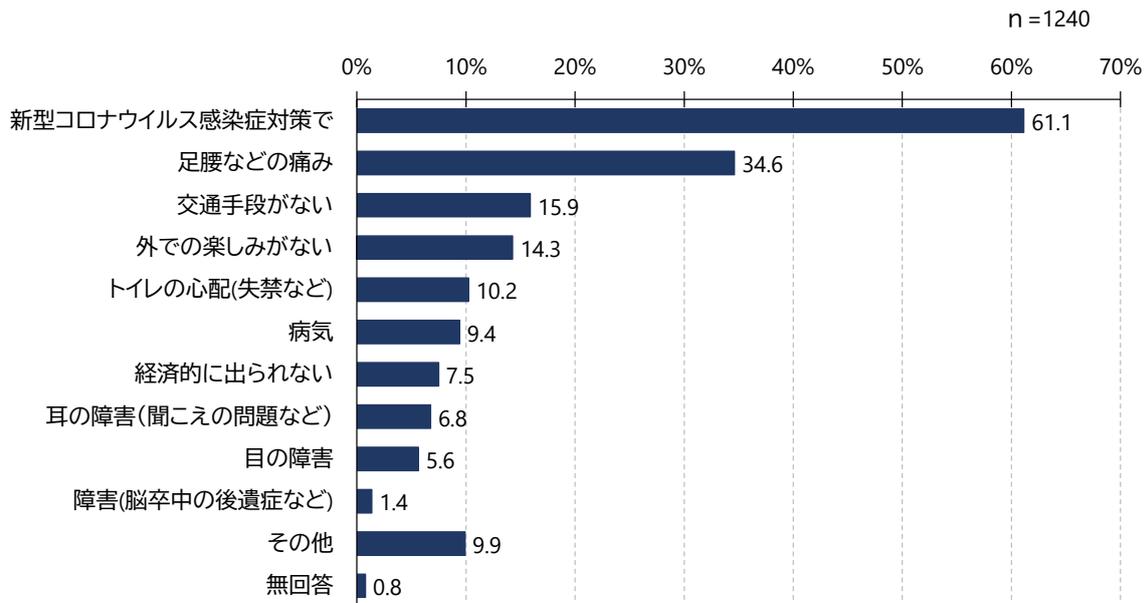
「はい」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では85歳以上で50%を超えています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では事業対象者（n=15）で66.7%、要支援2で64.0%と高くなっています。



(8)で「はい」(外出を控えている)を選択した方

(8)-① 外出を控えている理由は、次のどれですか(複数回答)

「新型コロナウイルス感染症対策で」が61.1%と最も多く、次いで「足腰などの痛み」が34.6%、「交通手段がない」が15.9%、「外での楽しみがない」が14.3%、「トイレの心配(失禁など)」が10.2%となっています。



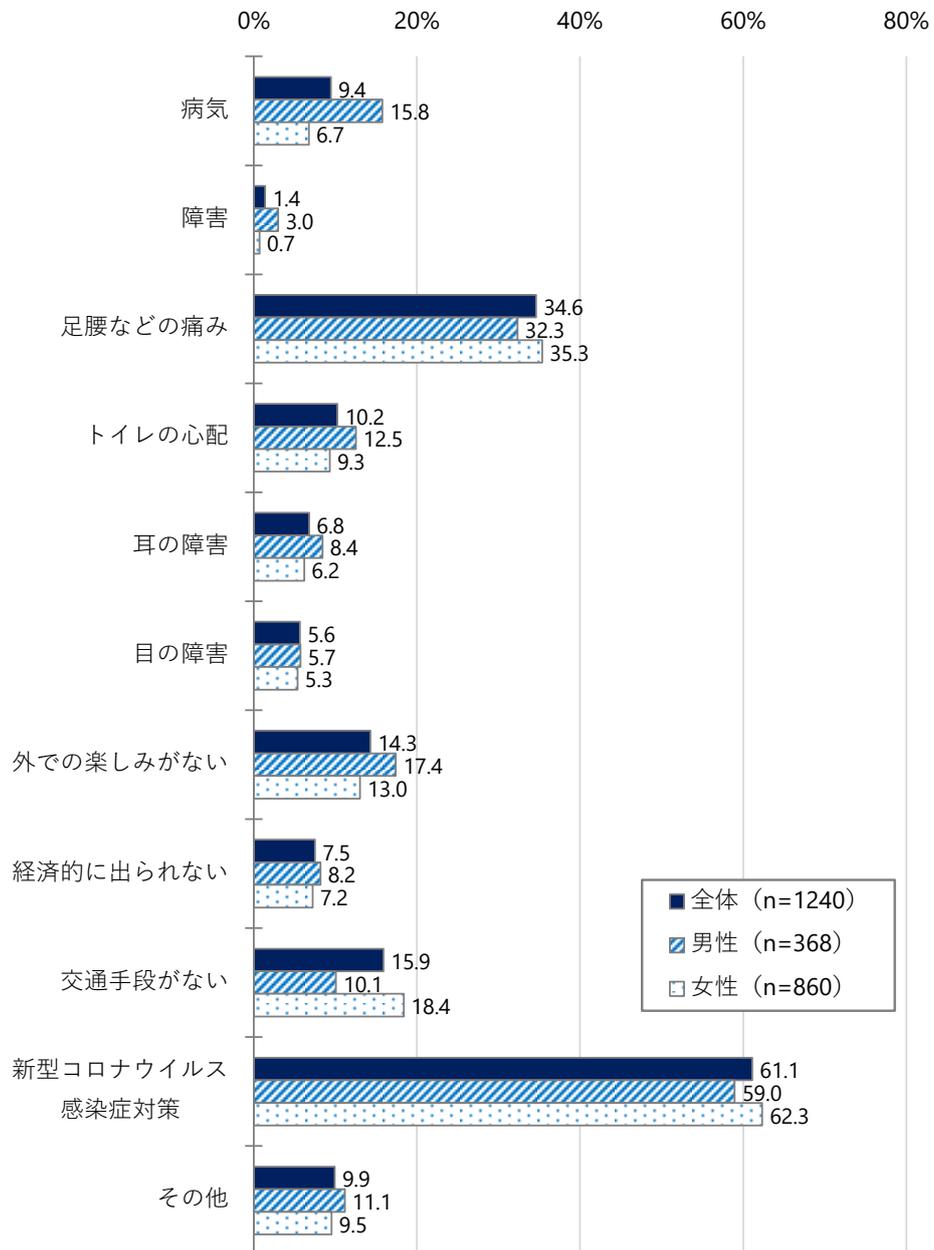
「その他」の主な内容

家族の介護があるため(18) / 雪のため・寒いから(15) / 目的がない(7) / 足・腰の衰え(7) / 新型コロナウイルス感染予防のため(5) / お金がかかるから(5) / 外出が面倒・疲れる(5) / 車の運転を控えている(5) / 免許返納したから(4) / 体調が不安(3) / 家が好き(2) / 1人での外出は不安(2) / ショッピング以外行くところがない / 買物は娘と月一度、病院は電車で行く / クラブ活動がなくなった / 外に出たくない / 外出したくない高齢の母を1人残して出かけにくい / 趣味等ができなくなったから / 用件をまとめて外出する / 外食もなくなり、今は歩いたり畑をする / 便が心配 / 楽しみがないのではなく楽しめなくなった / 気管支喘息のため / 出先で気を失い救急車にお世話になったから / 友だちが少なく元気な同年齢もいない / 夏の暑さで医師より熱中症の心配を注意され控えた / 高齢になり家事だけで忙しい。出かける時は手抜きするしかない / うまくしゃべれない / 骨接による行動制限 / 夫が入院中なので病院以外には出ない / 外での作業ができない / 最近主人が認知症の症状が出てきて外出をすることに不安がある / 妻が亡くなりまだ日が経たない / 公衆トイレやちょっとした所で座れる椅子がない / 等

性別

性別でみると、「病気」「障害」「トイレの心配」「耳の障害」「外での楽しみがない」「経済的に出られない」「その他」の割合は男性の方が高く、「足腰などの痛み」「交通手段がない」「新型コロナウイルス感染症対策」の割合は女性の方が高くなっています。

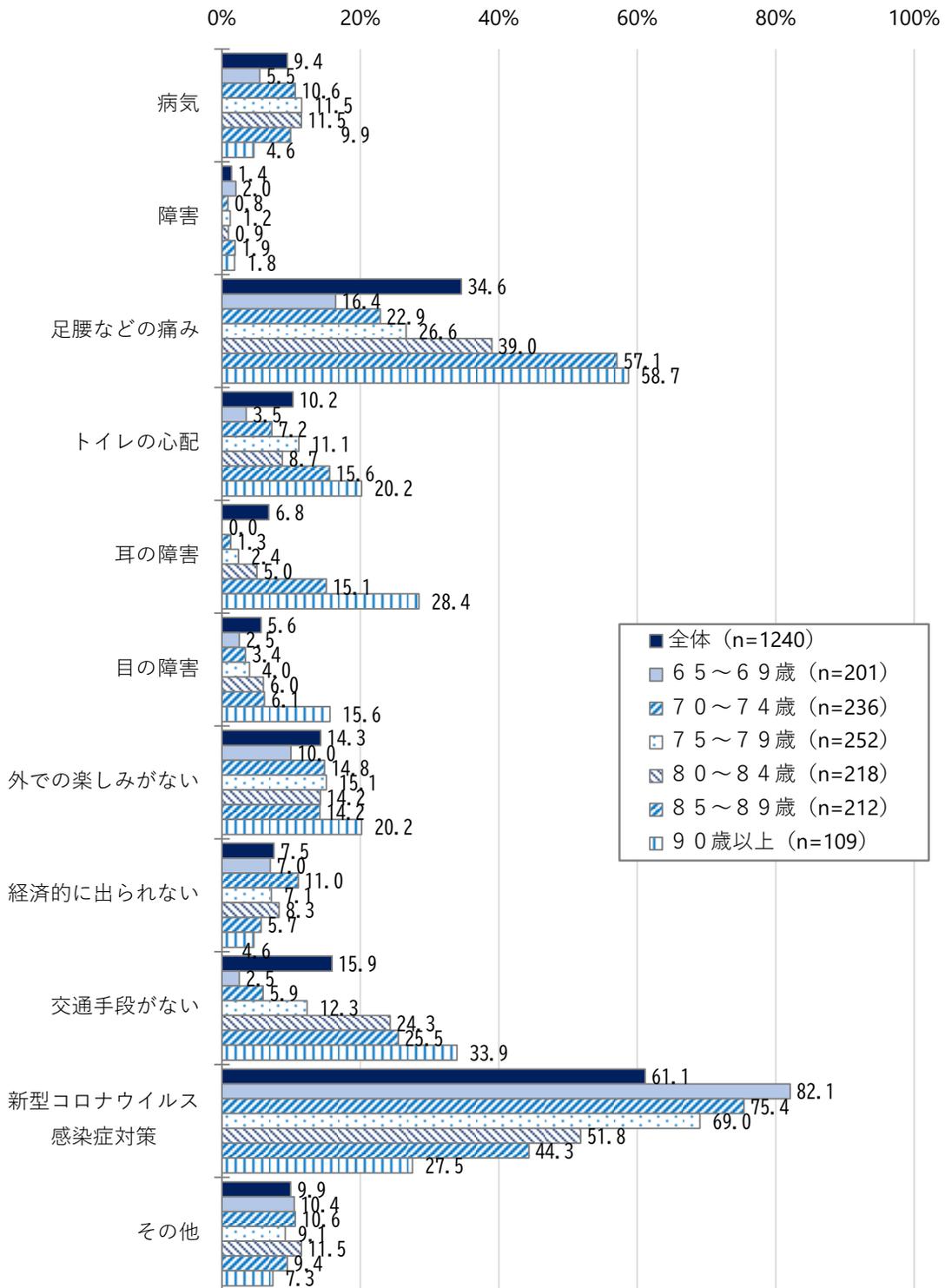
「目の障害」は性別による差がほとんどみられません。



※「無回答」を省略

年齢別

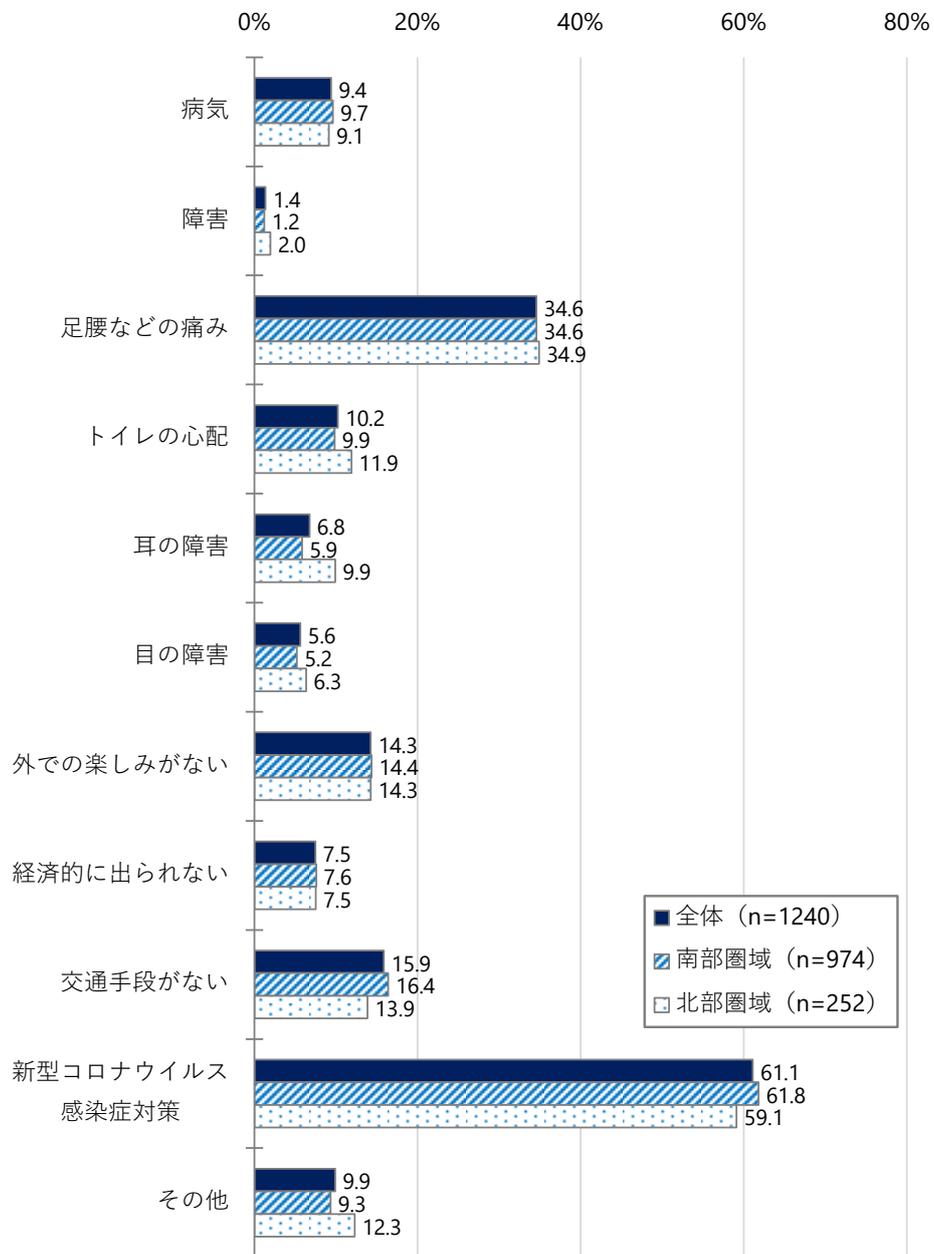
年齢別でみると、「足腰などの痛み」「トイレの心配」「耳の障害」「目の障害」「交通手段がない」の割合は総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。「外での楽しみがない」「経済的に出られない」「新型コロナウイルス感染症対策」では年齢との相関関係がみられません。



※「無回答」を省略

圏域別

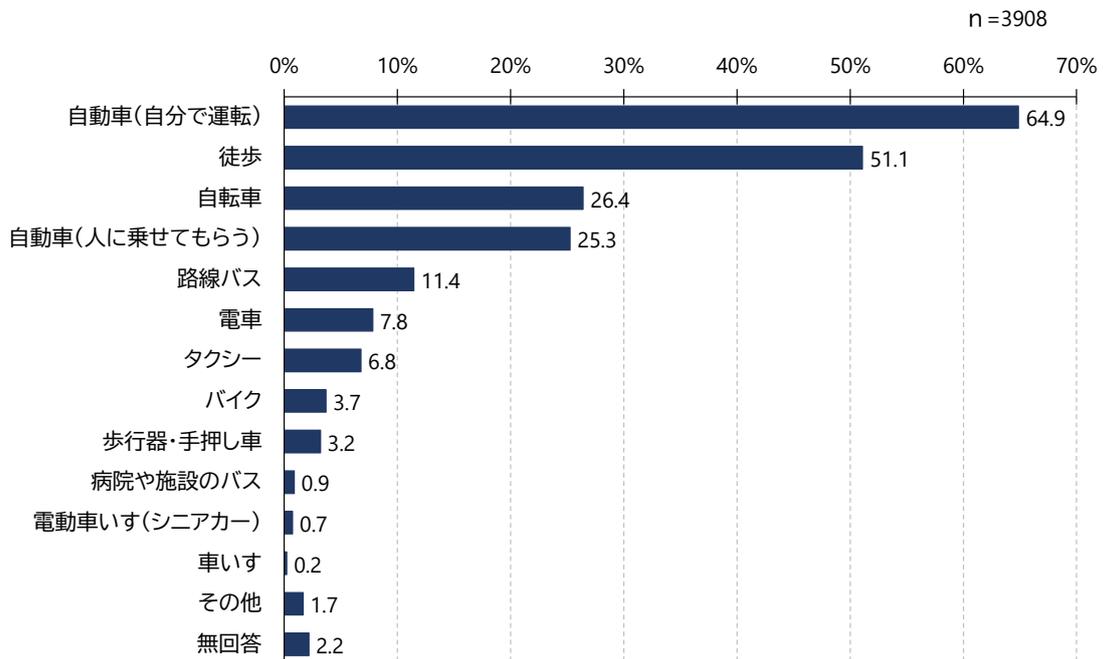
圏域別でみると、3ポイント程度以上の差がみられるものは「交通手段がない」で、南部圏域の方が割合が高くなっています。



※「無回答」を省略

(9) 外出する際の移動手段は何ですか(複数回答)

「自動車(自分で運転)」が64.9%と最も多く、次いで「徒歩」が51.1%、「自転車」が26.4%、「自動車(人に乗せてもらう)」が25.3%、「路線バス」が11.4%となっています。

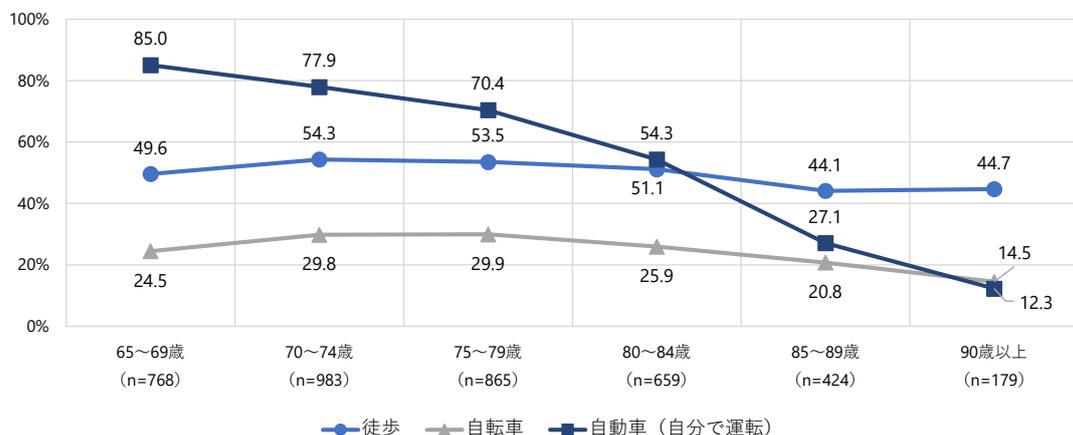


「その他」の主な内容

家族の自動車(11) / 自分で運転する自動車(6) / 杖を使って歩く(5) / 移送サービスの車(3) / タクシー(2) / 電車(2) / 施設の送迎車(2) / 社協(2) / 福祉タクシー(病院薬局のみ) / 団体行動の場合は公共バス / 大人用3輪車 / 子供の世話になっている / 自治会運営のバス / 予約制の車 / リムジンバス / 丹後鉄道 / 汽車 / 地区送迎車 / 手をつないでもらって徒歩 / 電動自転車 / 上宮中バス / 歩行器 / 上宮津バス / バス舟海 / 高速バス / 等

年齢別

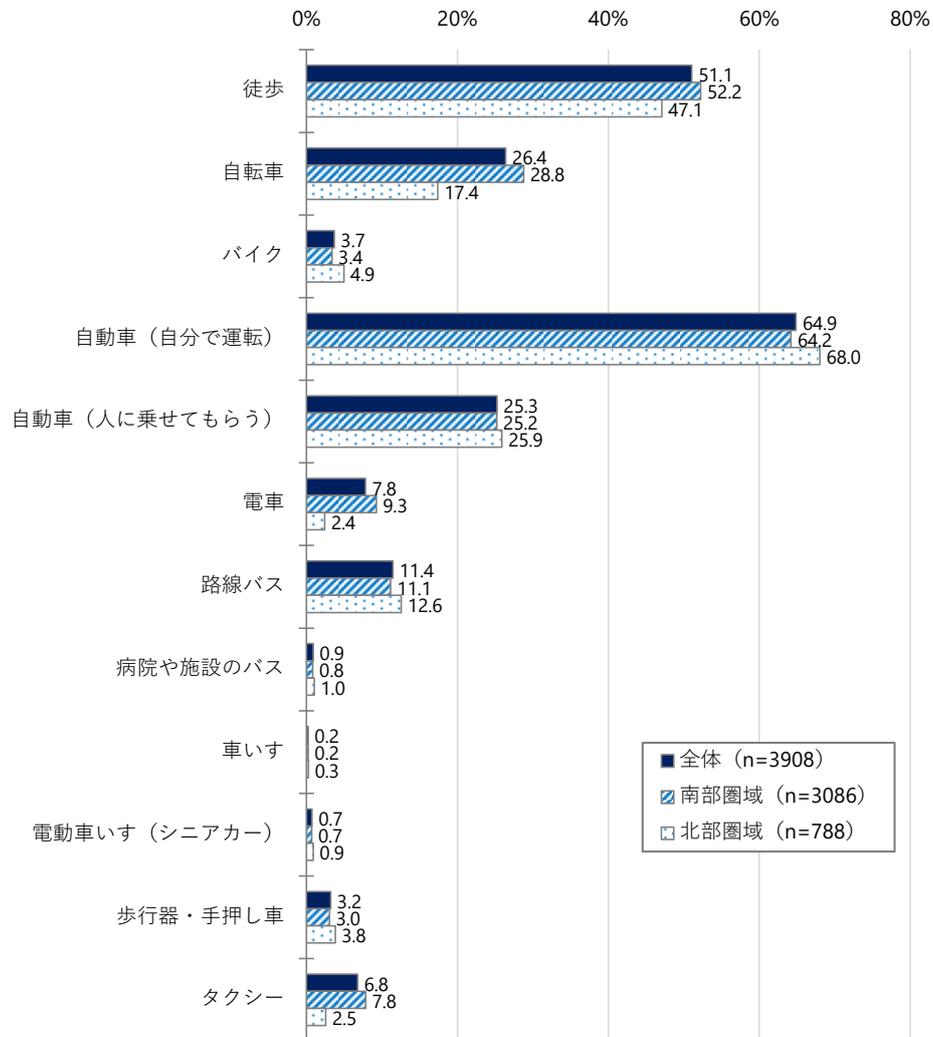
自力による移動の上位3位を年齢別にみると、「徒歩」は年齢との明確な相関はなく、「自転車」は80歳以上で少しずつ割合が少なくなり、「自動車(自分で運転)」は85歳以上で急激に割合が少なくなっています。



圏域別

圏域別でみると、3ポイント程度以上の差がみられるものは「徒歩」「自転車」「電車」「タクシー」で南部圏域のほうが割合が高くなっており、「自動車（自分で運転）」で北部圏域のほうが割合が高くなっています。

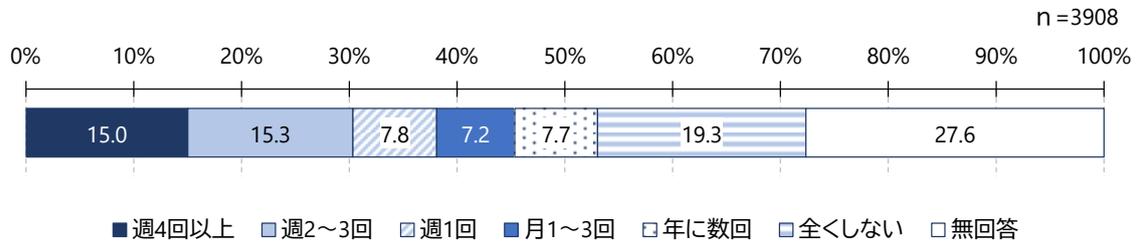
その他の手段では圏域による大きな差がみられません。



(10) 以下のようなからだを動かすことや運動などをどのくらいの頻度で行っていますか

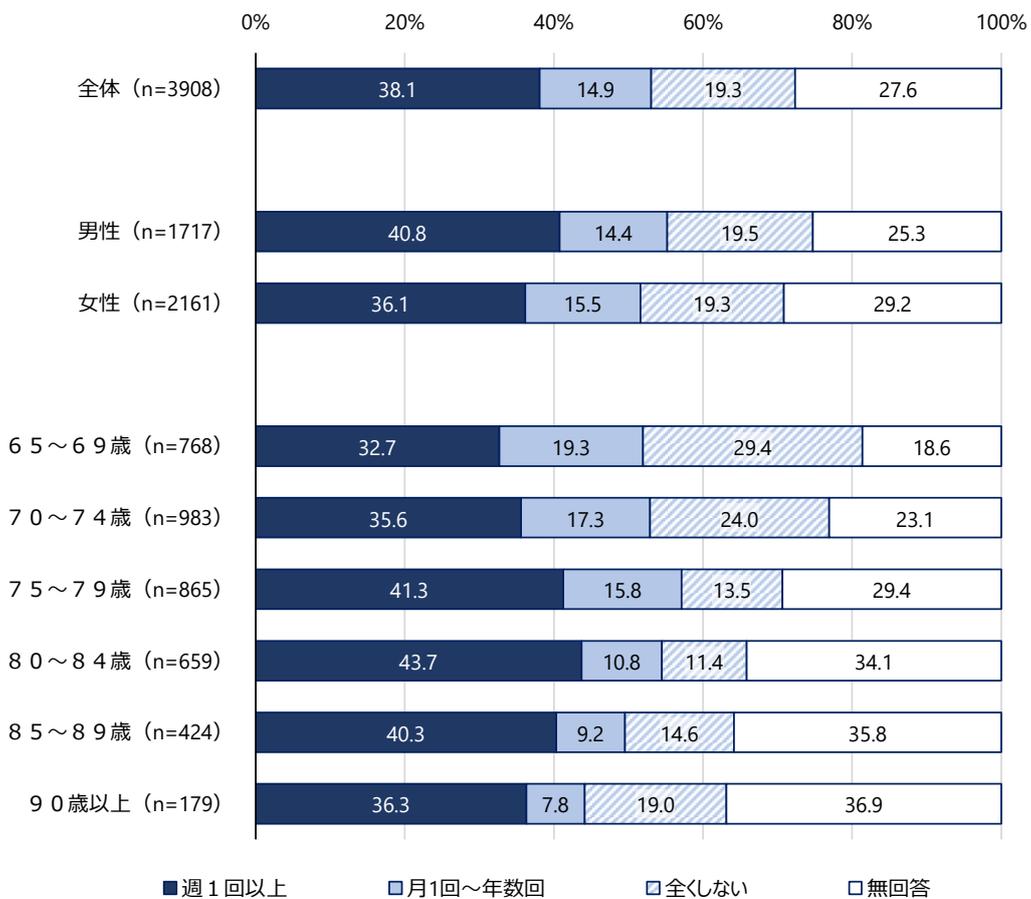
① ゆったりとした散歩

「全くしない」が19.3%と最も多く、次いで「週2～3回」が15.3%、「週4回以上」が15.0%、「週1回」が7.8%、「月に数回」が7.7%、「年に数回」が19.3%、「無回答」が27.6%となっています。



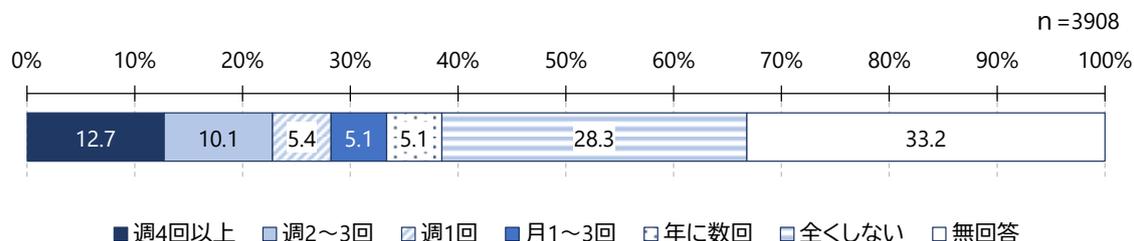
性別・年齢別

「週1回以上」「月に数回～年に数回」「全くしない」の3段階で見ると、「週1回以上」の割合は性別では男性のほうが高く、年齢別では75歳から89歳までが40%を超えて高くなっています。年齢別の65～69歳では「全くしない」が29.4%と高くなっています。



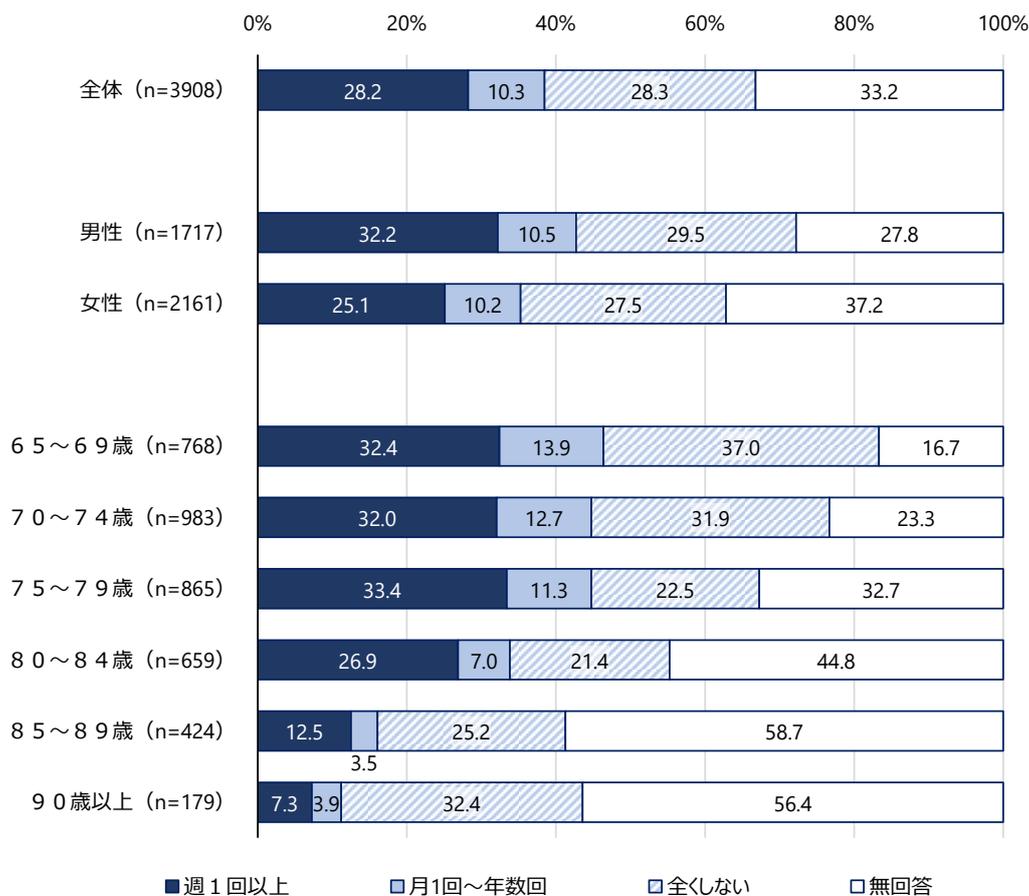
②ウォーキング(早足で10分以上歩く)

「全くしない」が28.3%と最も多く、次いで「週4回以上」が12.7%、「週2～3回」が10.1%、「週1回」が5.4%、「月1～3回」及び「年に数回」が5.1%となっています。



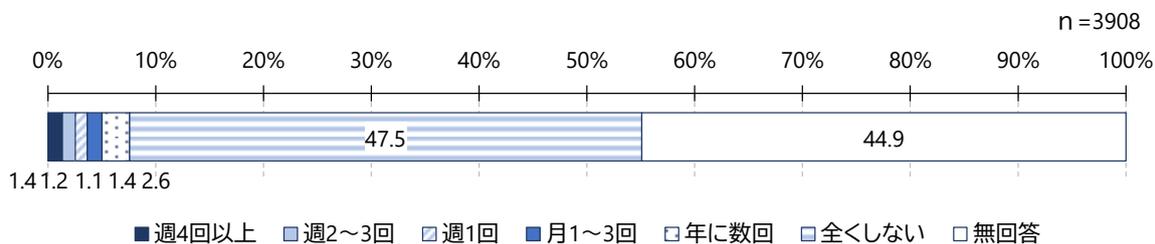
性別・年齢別

「週1回以上」「月1回～年数回」「全くしない」の3段階で見ると、「週1回以上」の割合は性別では男性のほうが高く、年齢別では65歳から79歳までが30%を超えて高くなっており、80～84歳でも26.9%となっていますが、85～89歳では12.5%、90歳以上歳では7.3%と割合が低くなっています。



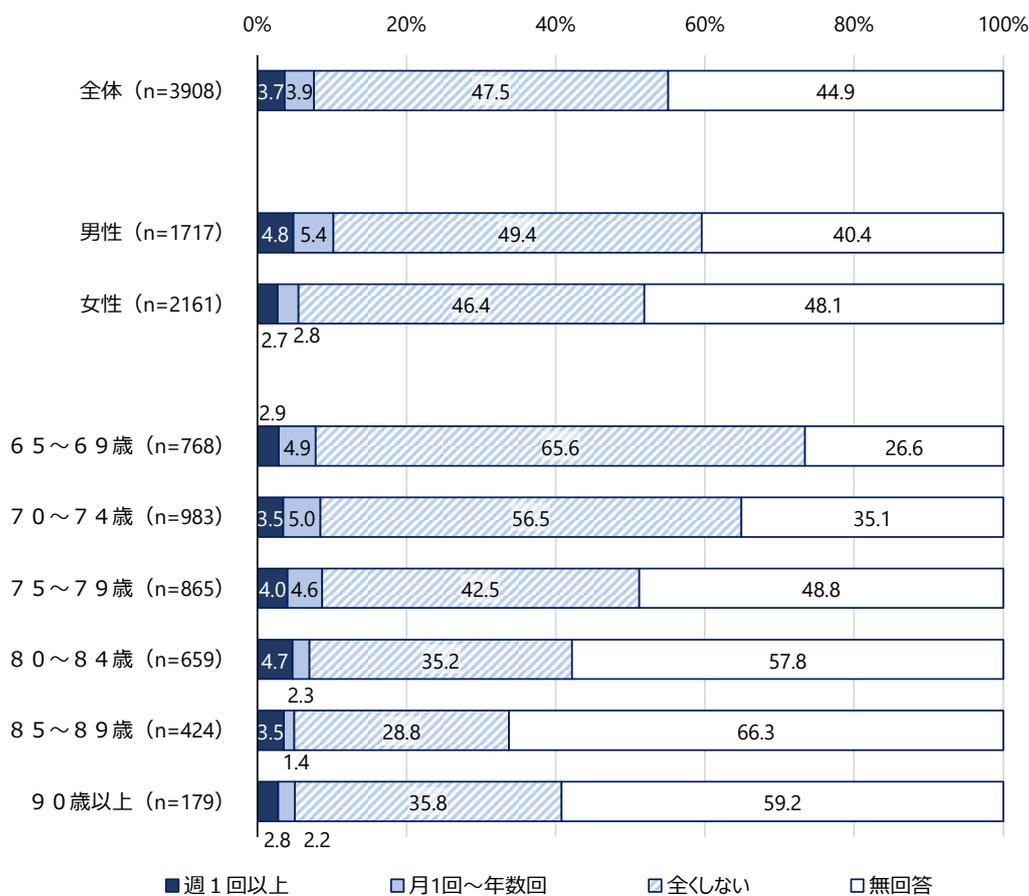
③ジョギング

「全くしない」が47.5%と最も多く、次いで「年に数回」が2.6%、「週4回以上」及び「月1～3回」が1.4%、「週2～3回」が1.2%となっています。



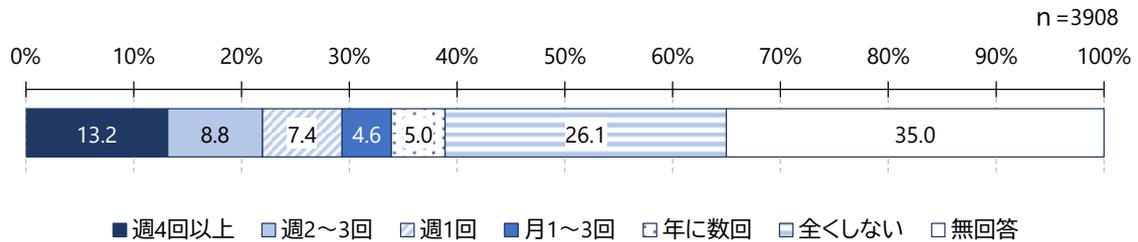
性別・年齢別

「週1回以上」「月1回～年数回」「全くしない」の3段階で見ると、性別・年齢別によらず「週1回以上」の割合5%未満です。「月1回～年数回」の割合は性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では74歳までは50%を超えていますが、75歳以上では年齢が上がるにつれて割合が低くなっています（90歳以上は35.8%で80歳～89歳よりも高い）。



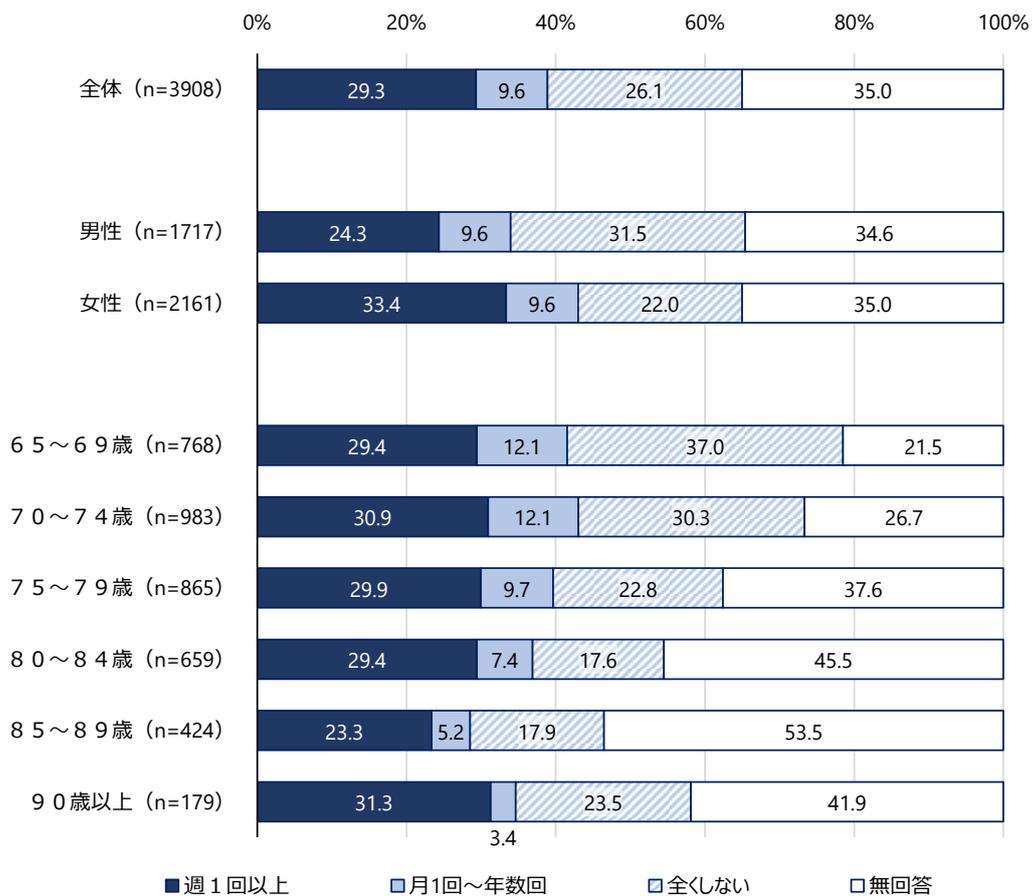
④体操

「全くしない」が26.1%と最も多く、次いで「週4回以上」が13.2%、「週2～3回」が8.8%、「週1回」が7.4%、「月に3回」が4.6%、「年に数回」が5.0%となっています。



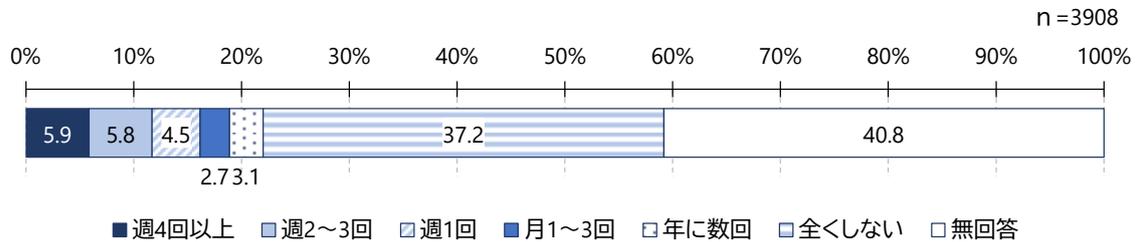
性別・年齢別

「週1回以上」「月に1回～年数回」「全くしない」の3段階で見ると、「週1回以上」の割合は性別では女性のほうが高く、年齢別では85歳～89歳を除き各層で約30%となっています。年齢別の65～69歳では「全くしない」が37.0%と高くなっています。



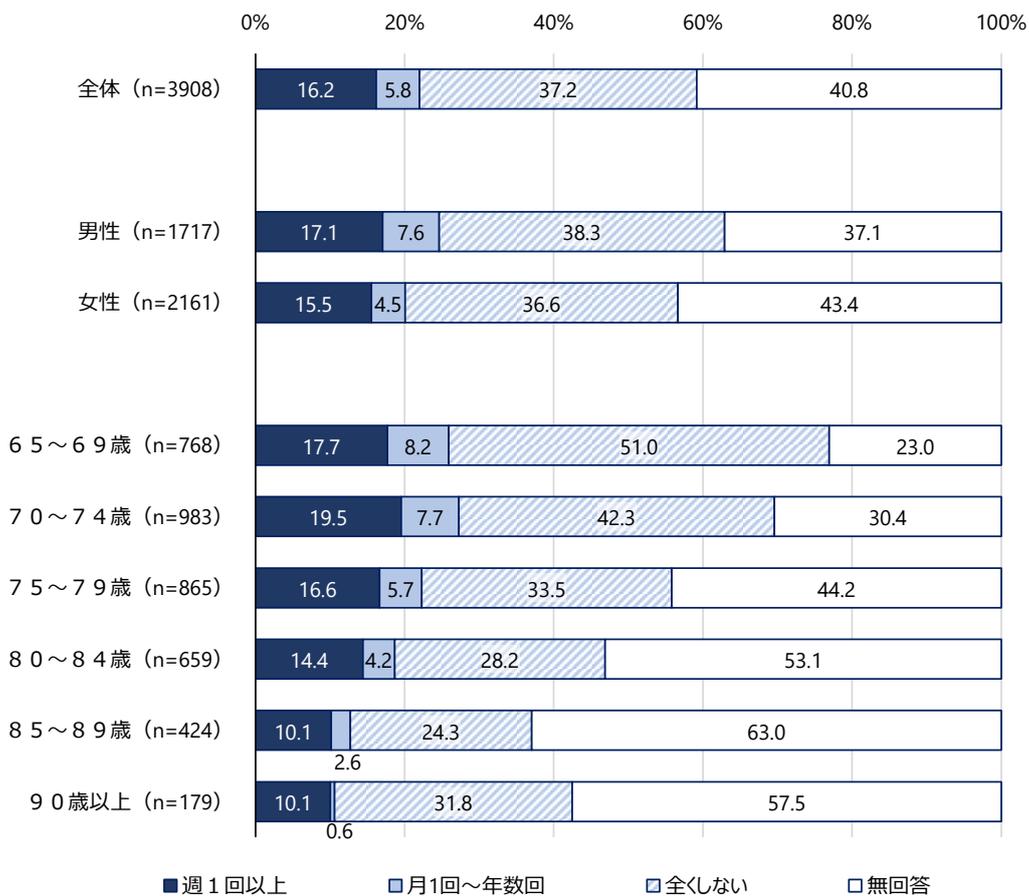
⑤筋力トレーニング

「全くしない」が37.2%と最も多く、次いで「週4回以上」が5.9%、「週2～3回」が5.8%、「週1回」が4.5%、「年に数回」が3.1%となっています。



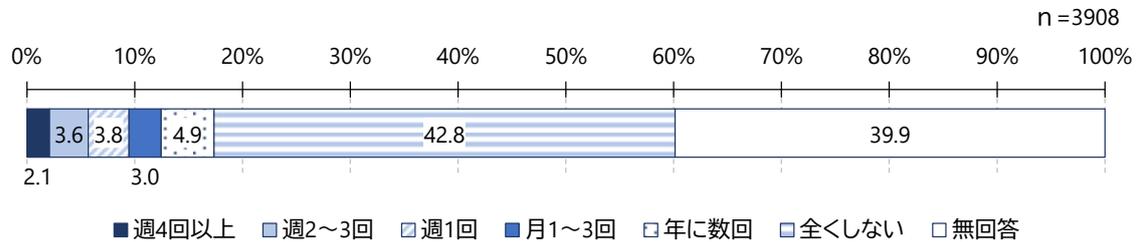
性別・年齢別

「週1回以上」「月に1回～年に数回」「全くしない」の3段階で見ると、「週1回以上」の割合は性別では男性のほうが高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて低くなっています。年齢別の65～69歳では「全くしない」が51.0%と高くなっています。



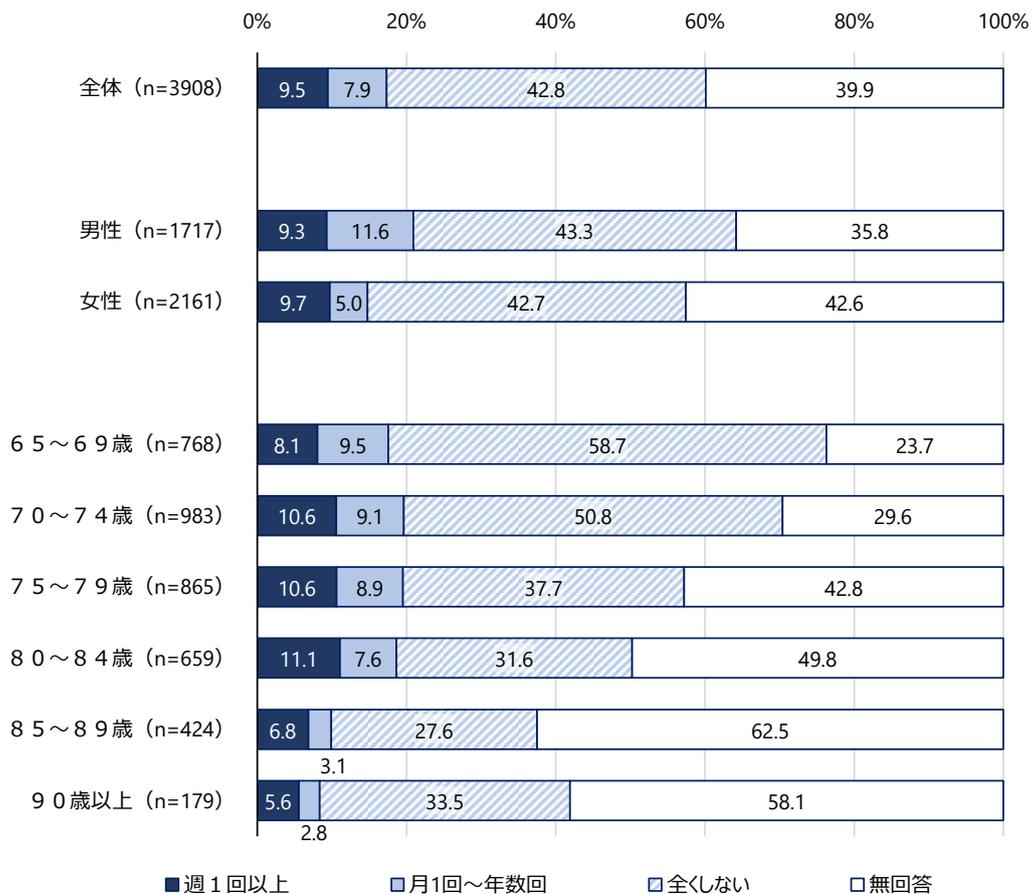
⑥スポーツ活動への参加

「全くしない」が42.8%と最も多く、次いで「年に数回」が4.9%、「週1回」が3.8%、「週2～3回」が3.6%、「月1～3回」が3.0%となっています。



性別・年齢別

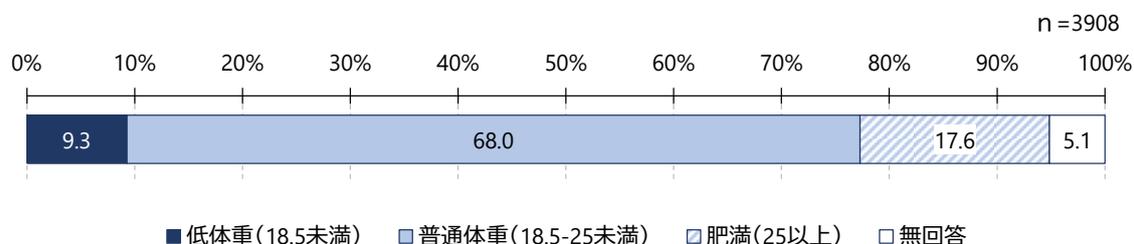
「週1回以上」「月1回～年数回」「全くしない」の3段階で見ると、「週1回以上」の割合は性別の大きな違いはなく、「月1回～年数回」では男性のほうが高くなっています。年齢別では「週1回以上」「月1回～年数回」を合わせた割合が総じて年齢が上がるにつれて低くなっています。年齢別の65～69歳、70～74歳では「全くしない」が50%を超え、高くなっています。



問3 食べることについておうかがいします

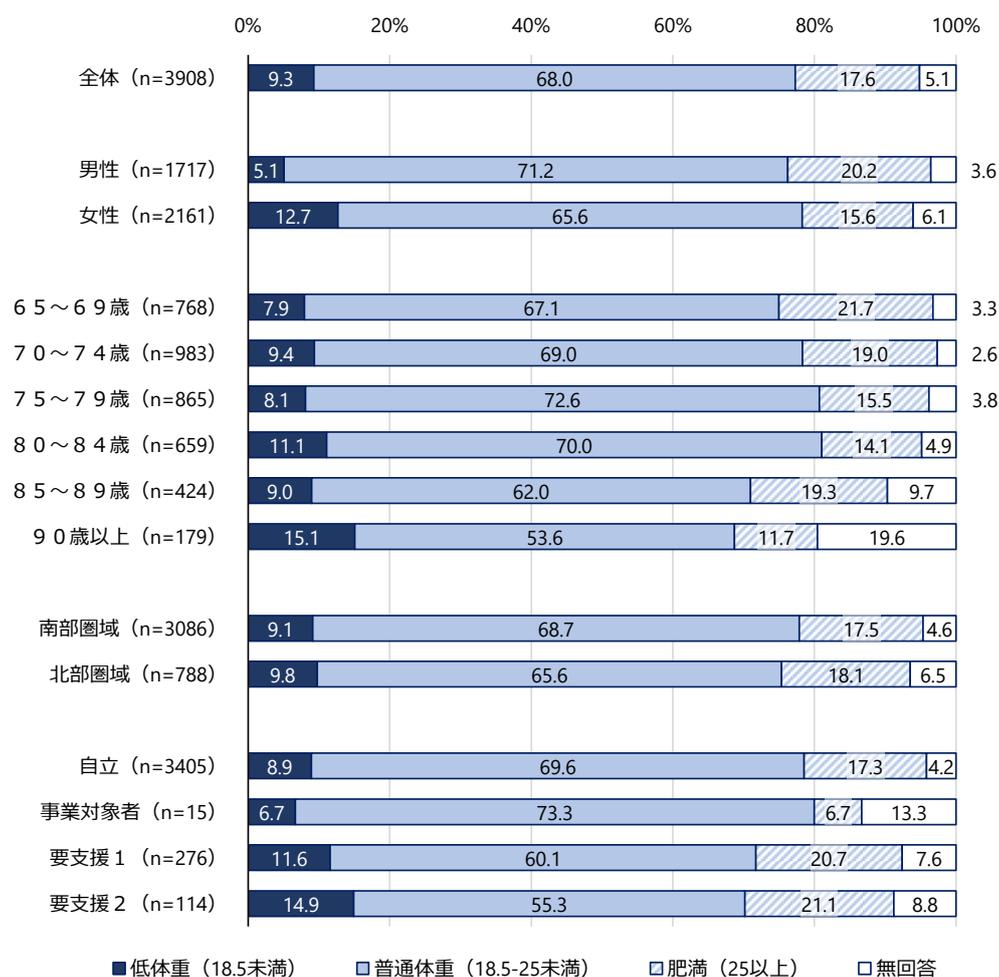
(1) 身長・体重を教えてください

身長・体重から算出した BMI は、「普通体重（18.5-25 未満）」が 68.0%と最も多く、次いで「肥満（25 以上）」が 17.6%、「低体重（18.5 未満）」が 9.3%となっています。



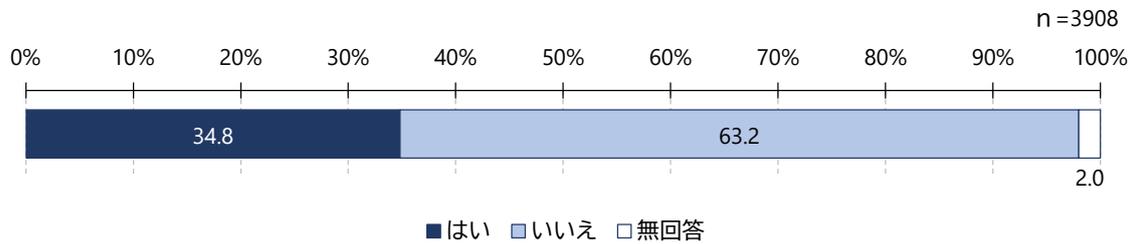
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「低体重」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では 80～84 歳、90 歳以上で 10%を超えています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では要支援 2 で 14.9%と高くなっています。一方「肥満」の割合は、性別では男性、年齢別では 65～69 歳、認定状況別では要支援 1 及び要支援 2 で 20%を超えています。



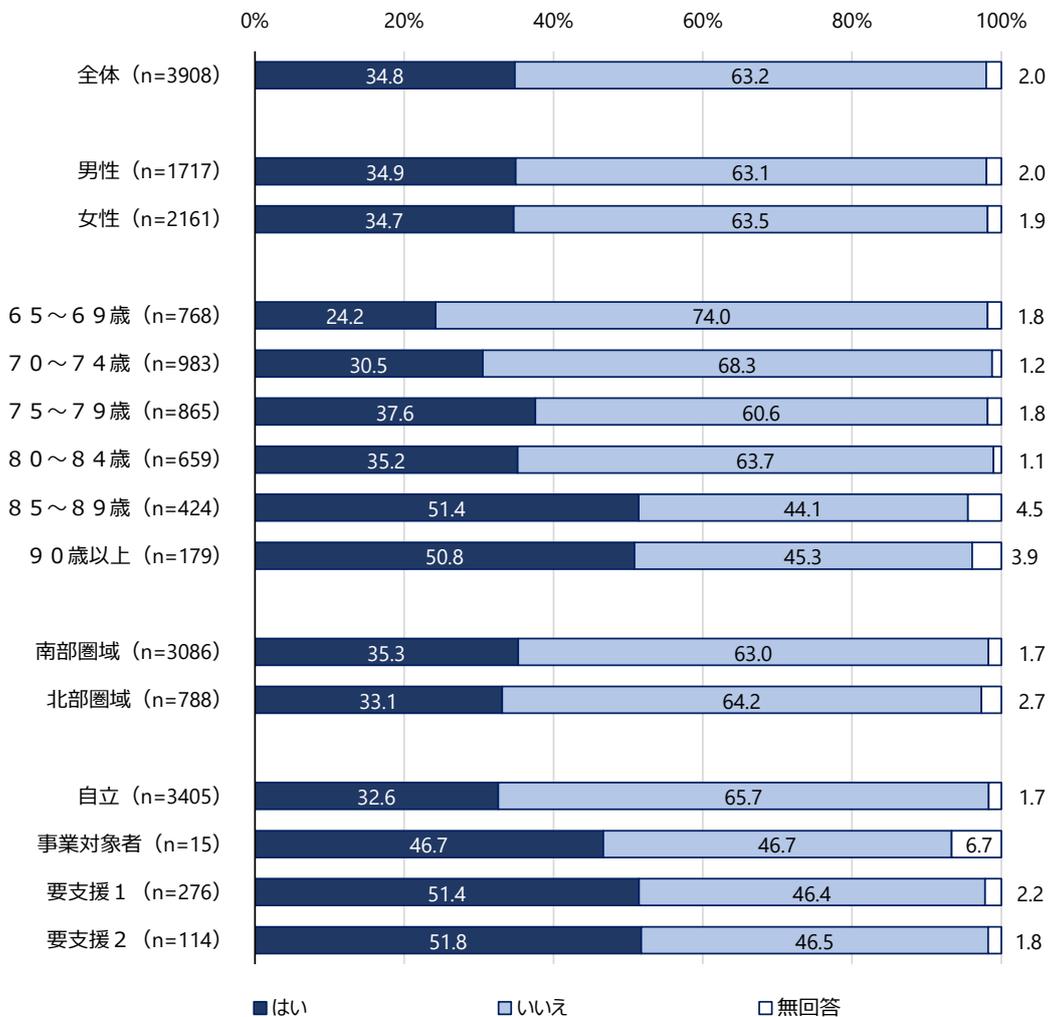
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

「はい」が34.8%、「いいえ」が63.2%となっています。



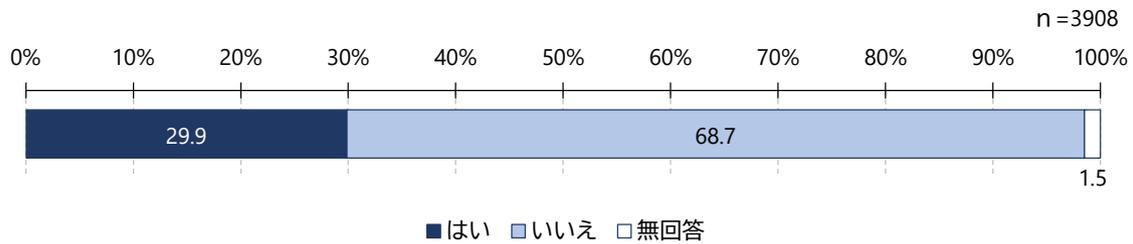
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「はい」の割合は、性別による違いがほとんどみられず、年齢別では85歳以上で50%を超えて高くなっています。圏域別では南部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では要支援1及び要支援2で50%を超えています。



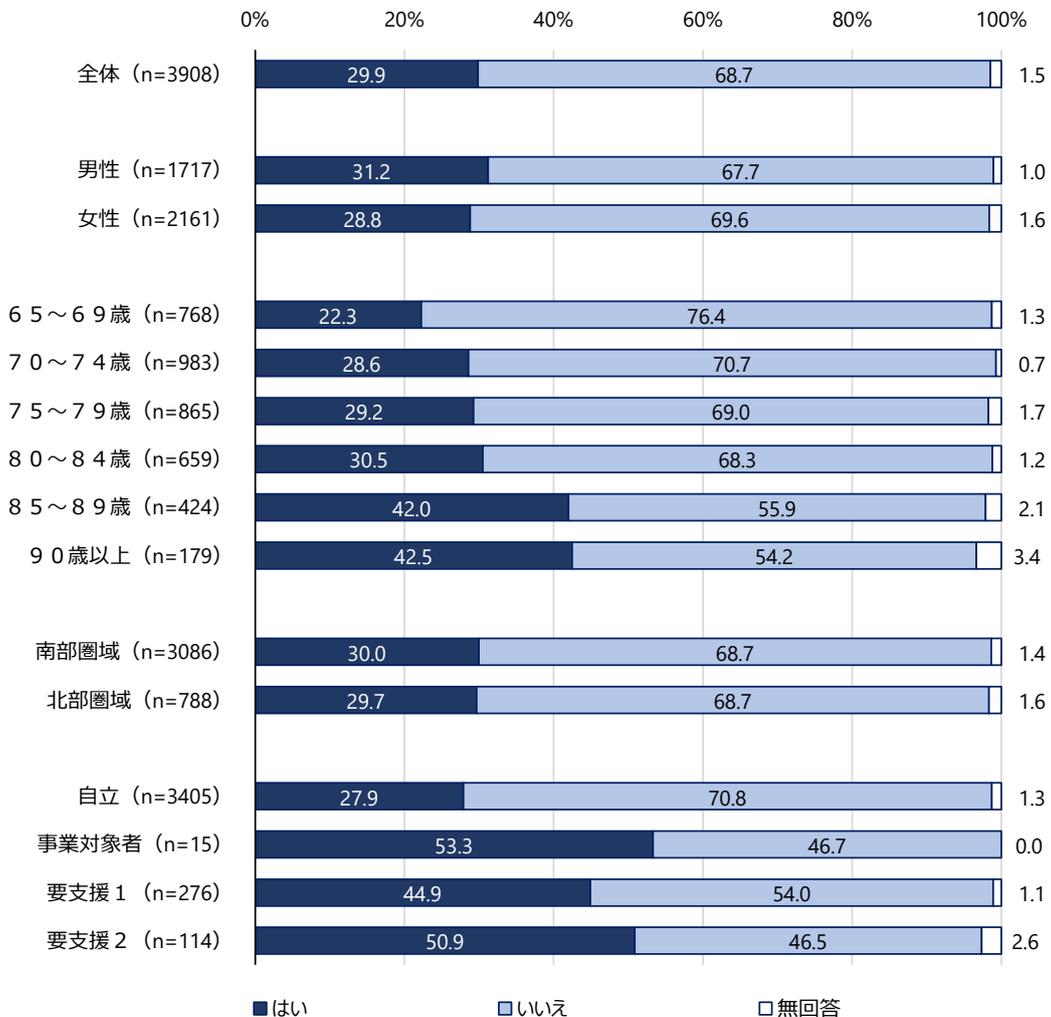
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

「はい」が29.9%、「いいえ」が68.7%となっています。



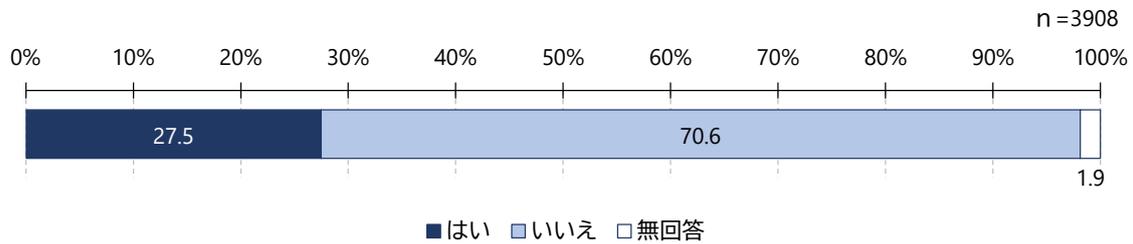
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「はい」の割合は、性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では85歳以上で40%を超えて高くなっています。圏域別では南部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では事業対象者(n=15)及び要支援2で50%を超えています。



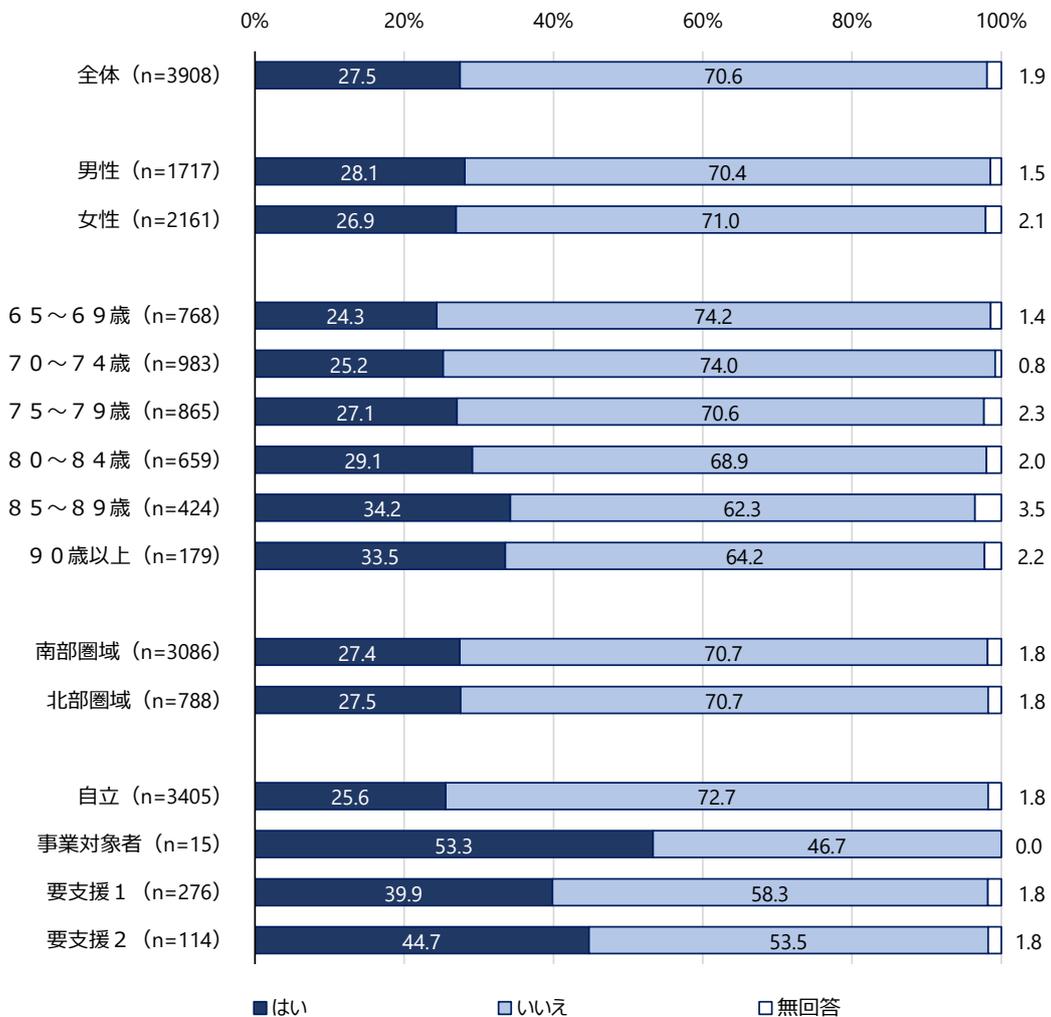
(4) 口の渇きが気になりますか

「はい」が27.5%、「いいえ」が70.6%となっています。



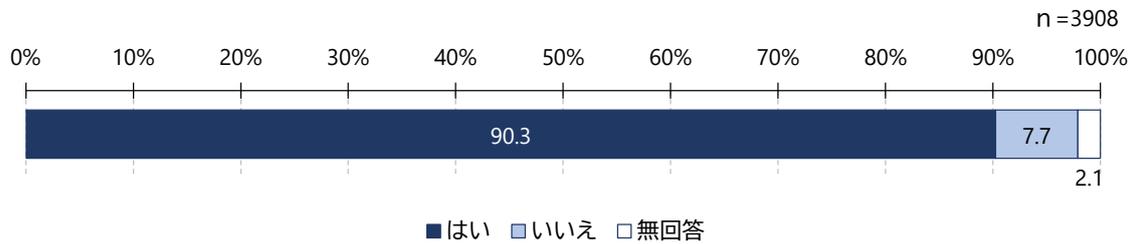
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「はい」の割合は、性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では85歳以上で30%を超えています。圏域別では差がほとんどみられません。認定状況別では事業対象者(n=15)で50%を超えています。



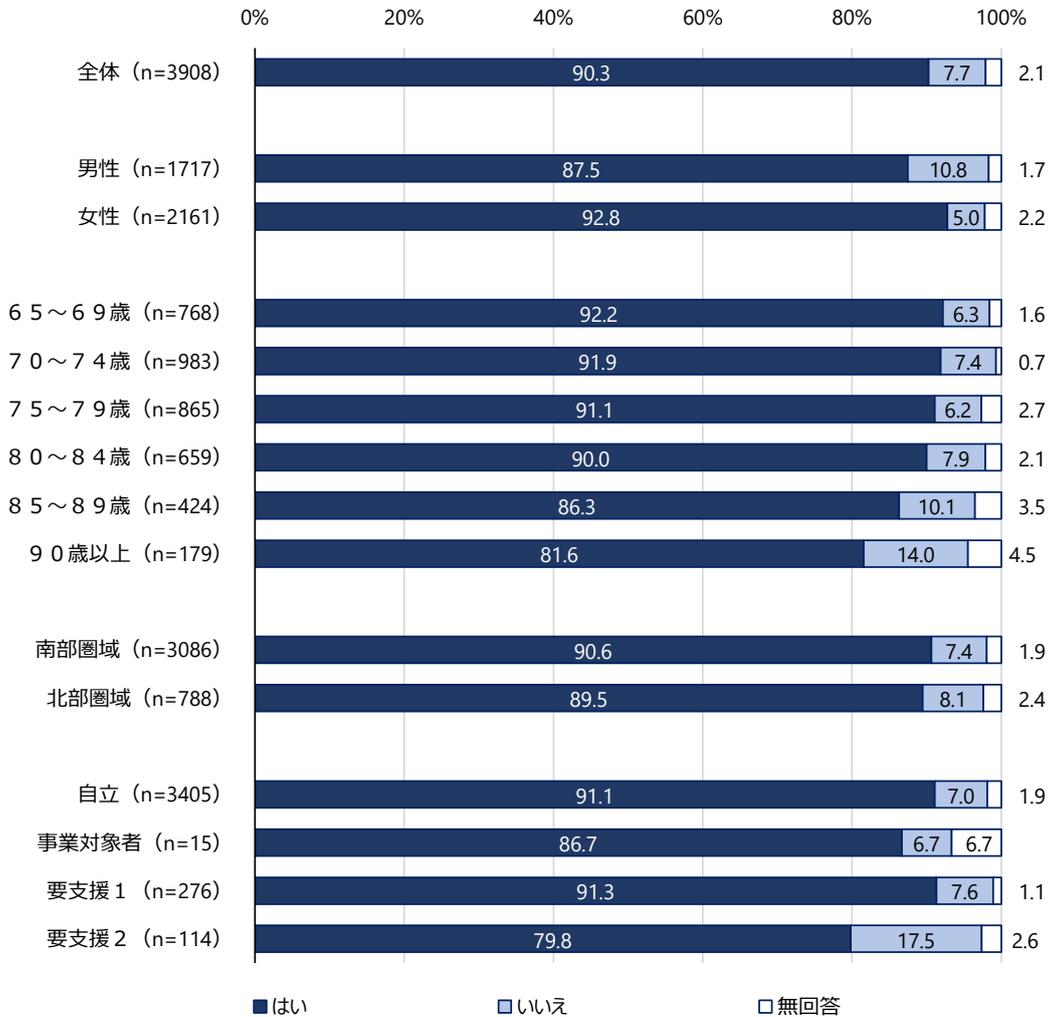
(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか

「はい」が90.3%、「いいえ」が7.7%となっています。



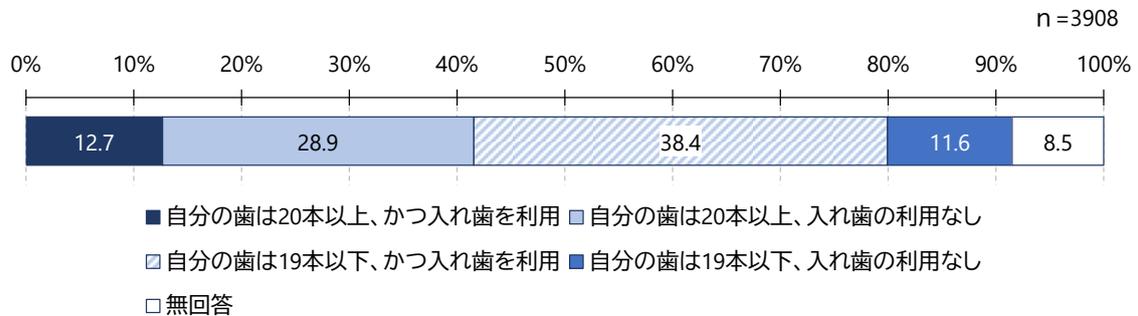
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では75歳以上で年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では要支援2で17.5%と高くなっています。



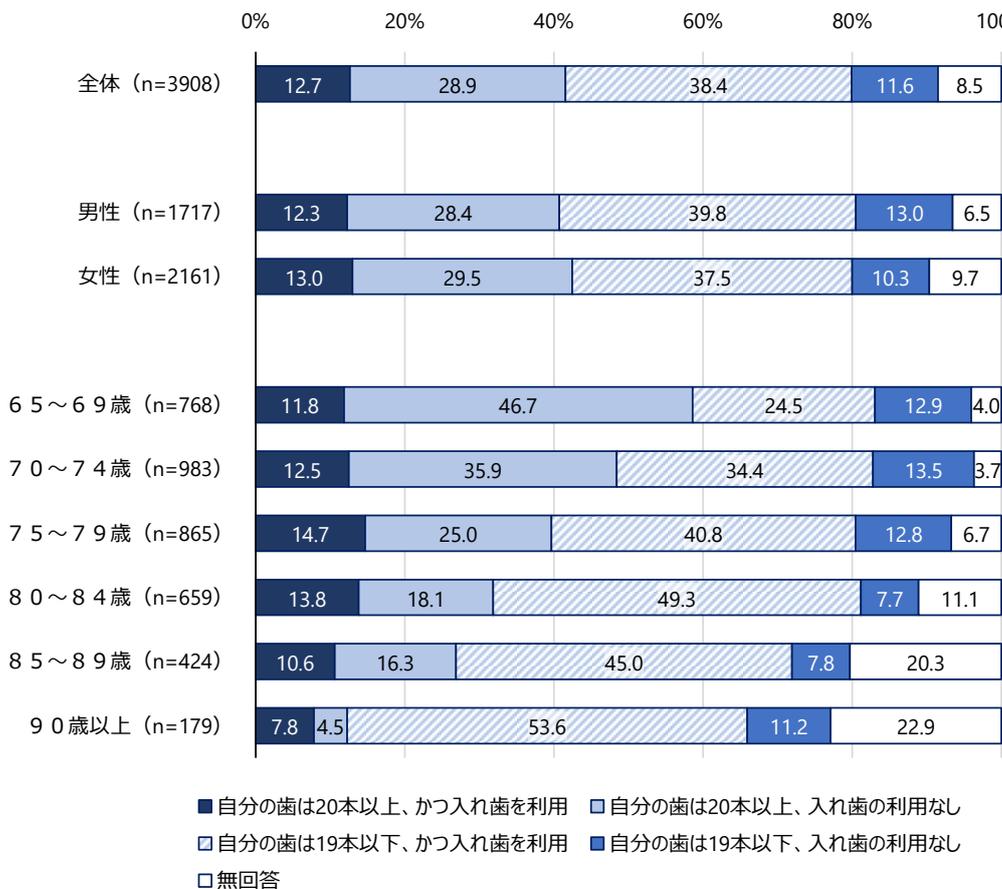
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が38.4%と最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が28.9%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が12.7%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が11.6%となっています。



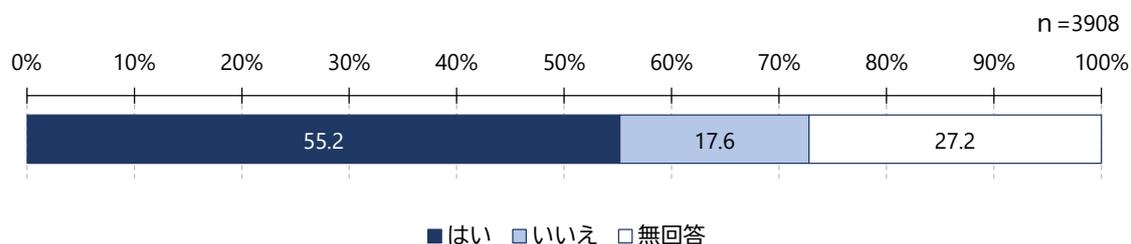
性別・年齢別

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合は、性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では、総じて年齢が上がるにつれて高くなっています（85～89歳では45.0%で80歳～84歳よりも低い）。



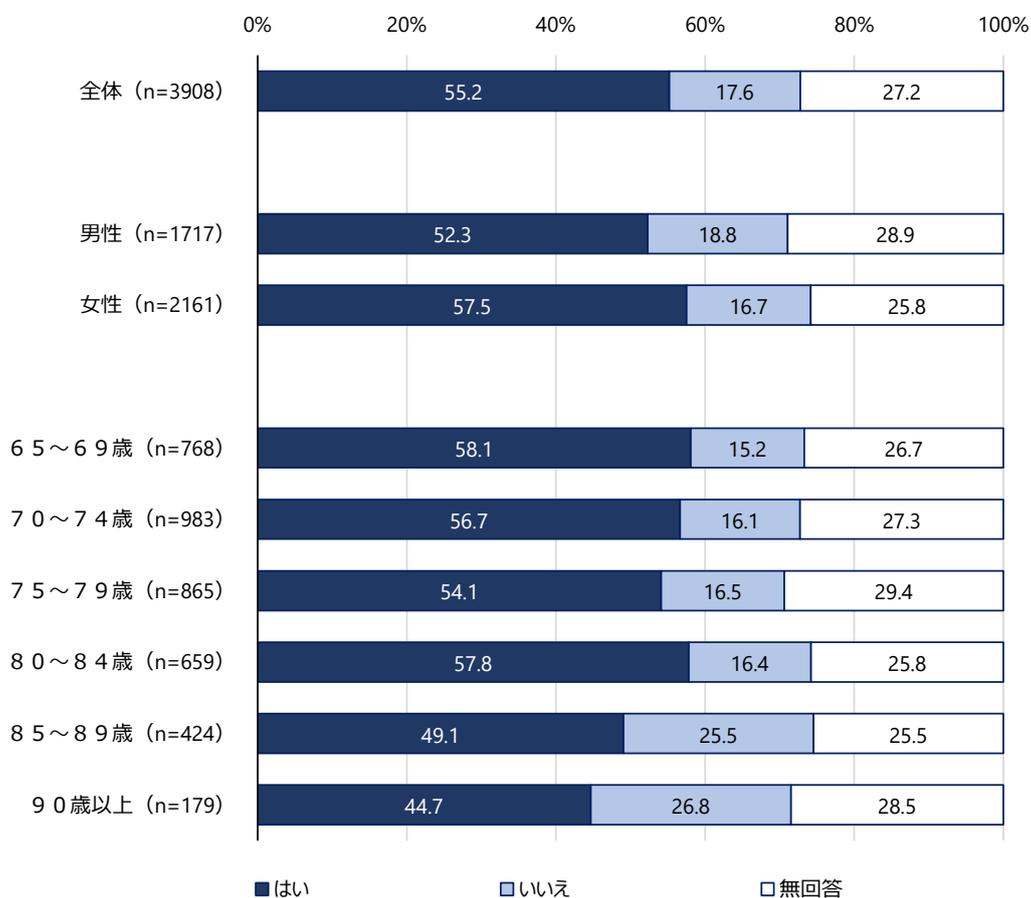
(6)-① 噛み合わせは良いですか

「はい」が55.2%、「いいえ」が17.6%となっています。



性別・年齢別

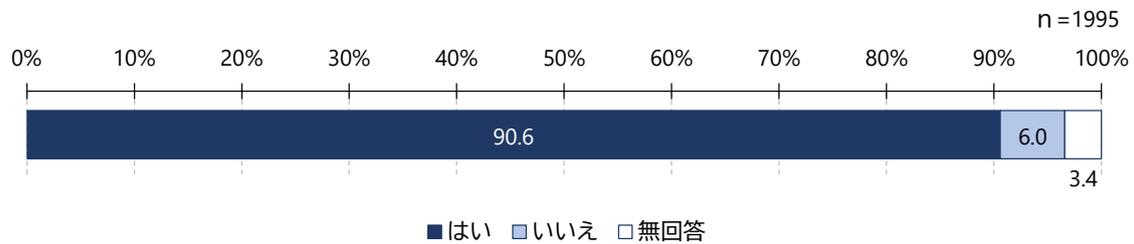
「いいえ」の割合は、性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では85歳以上で25%を超えて高くなっています。



(6)で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を選択した方(入れ歯をご利用の方)

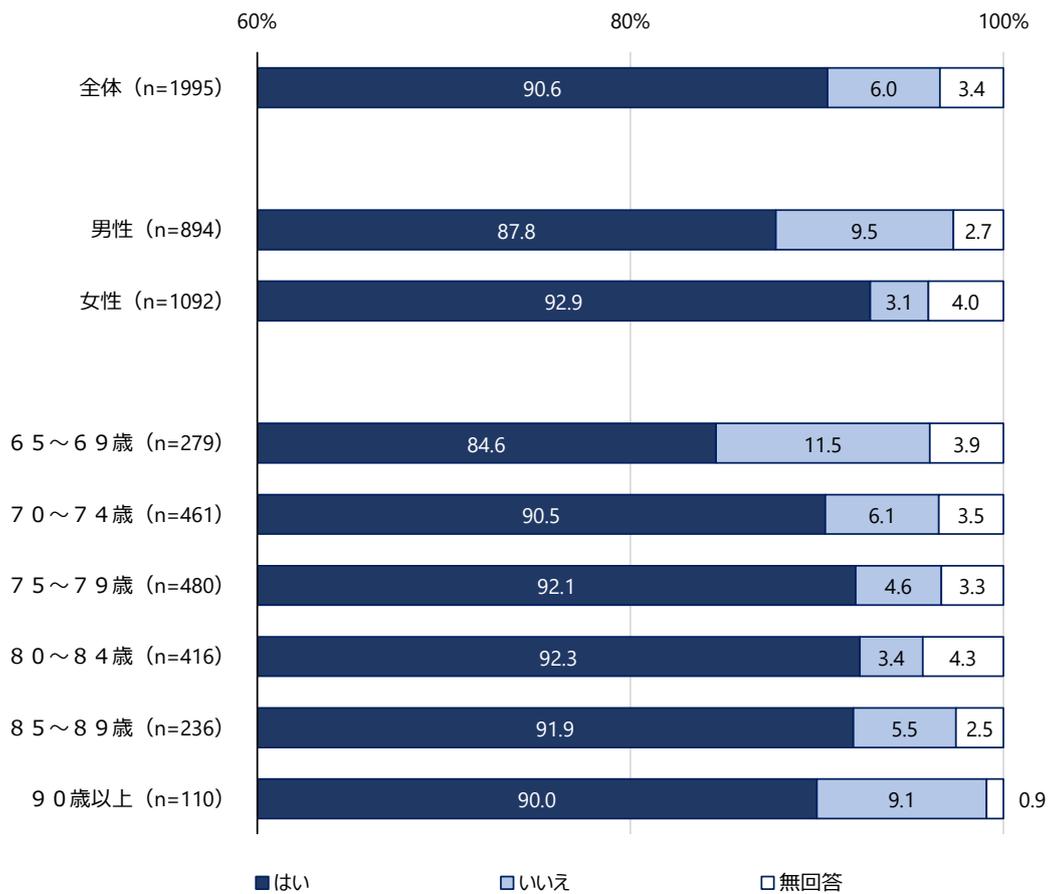
(6)-② 毎日入れ歯の手入れをしていますか

「はい」が90.6%、「いいえ」が6.0%となっています。



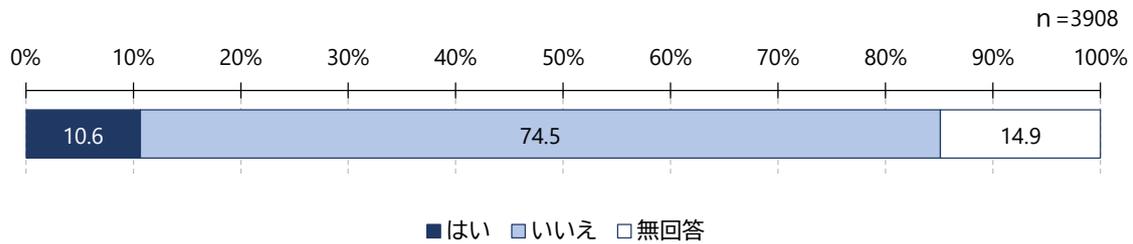
性別・年齢別

「いいえ」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では65～69歳で11.5%と高くなっています。70歳以上で年齢との相関関係は特にみられませんが、90歳以上では9.1%と比較的高くなっています。



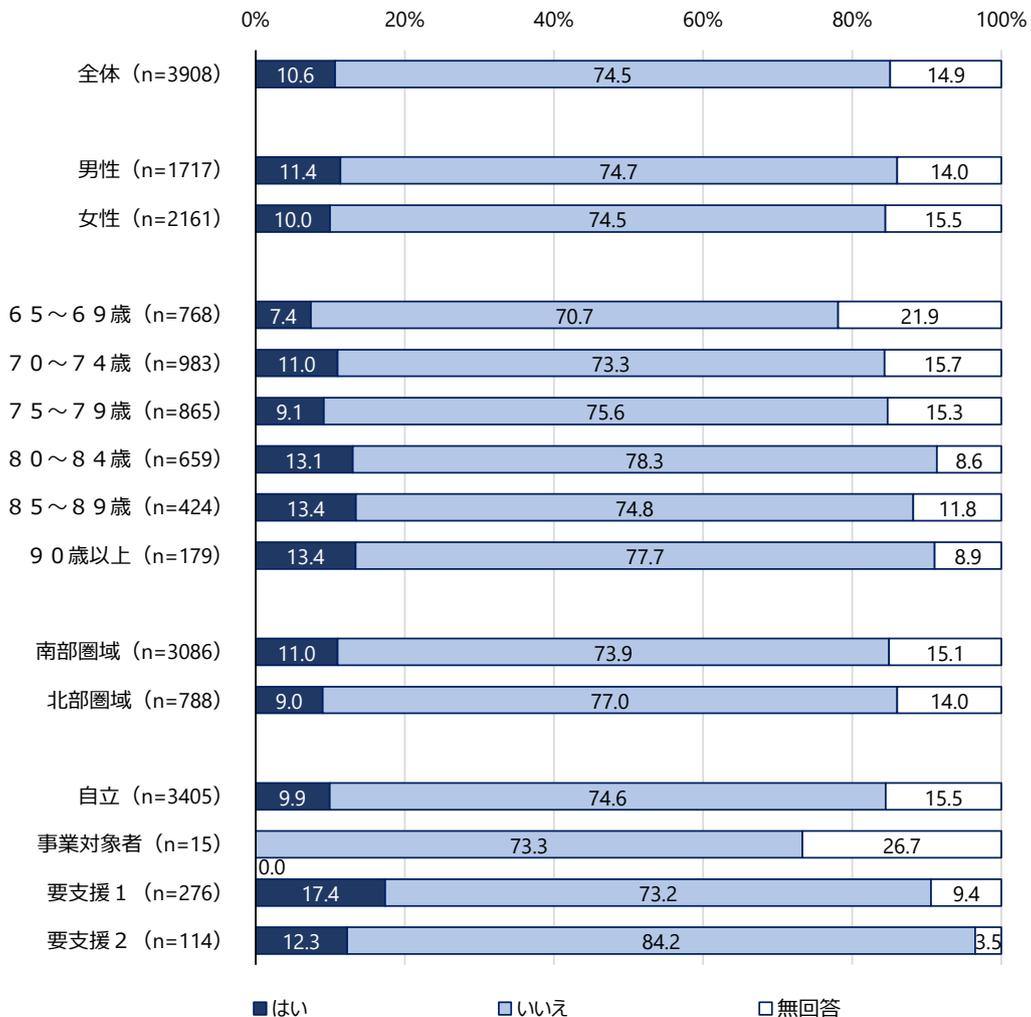
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

「はい」が10.6%、「いいえ」が74.5%となっています。



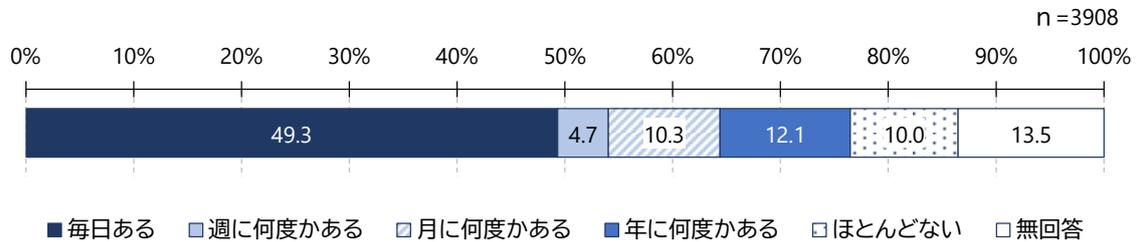
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「はい」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では80歳以上で13%を超えて高くなっています。圏域別では南部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では要支援1で17.4%と高くなっています。



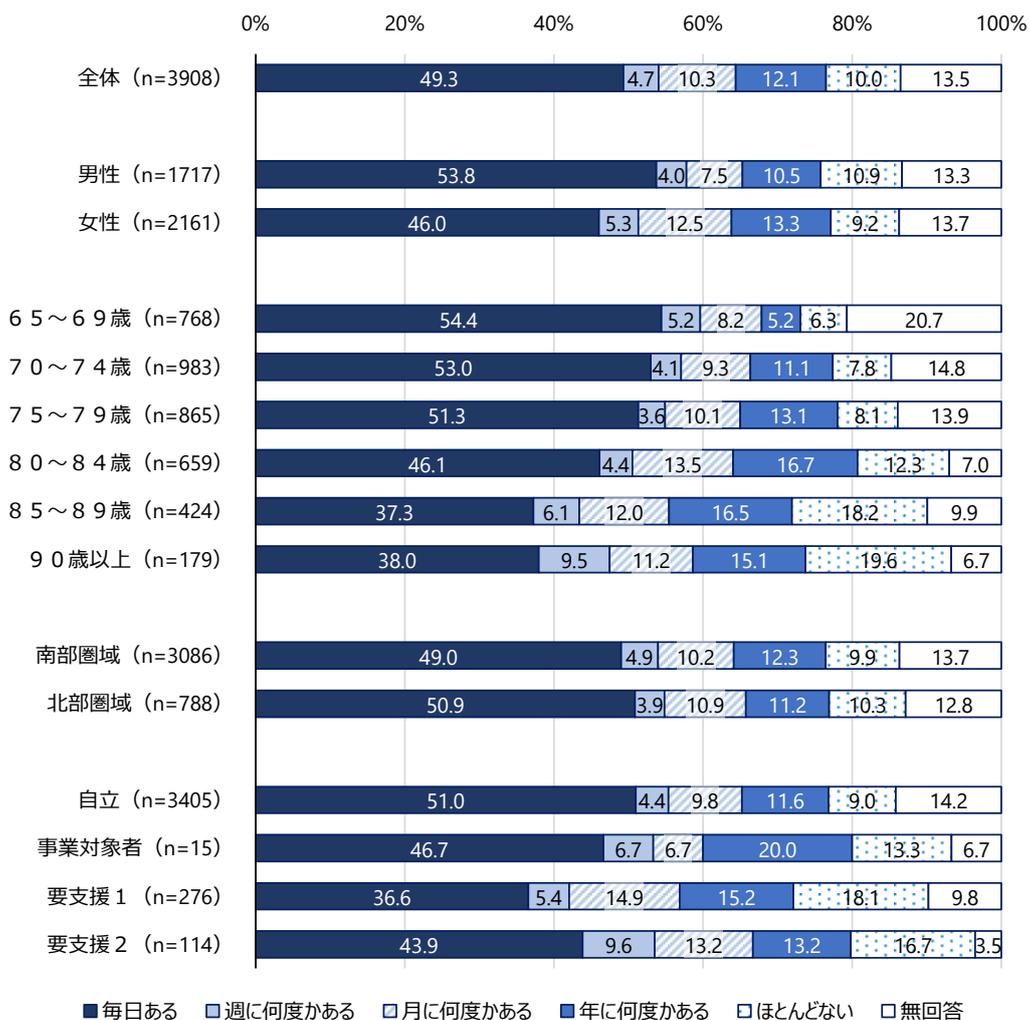
(8) どなたかと食事をとる機会がありますか

「毎日ある」が49.3%と最も多く、次いで「年に何度かある」が12.1%、「月に何度かある」が10.3%、「ほとんどない」が10.0%、「週に何度かある」が4.7%となっています。



性別・年齢別・圏域別・認定状況別

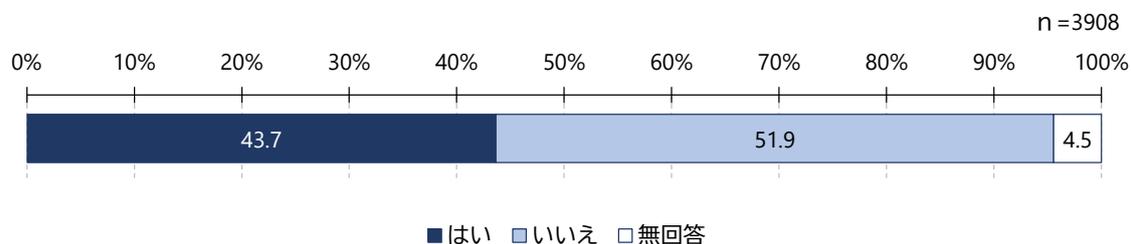
「ほとんどない」の割合は、性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では80歳以上で12%を超え、年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では要支援1で18.1%と高くなっています。



問4 毎日の生活についておうかがいします

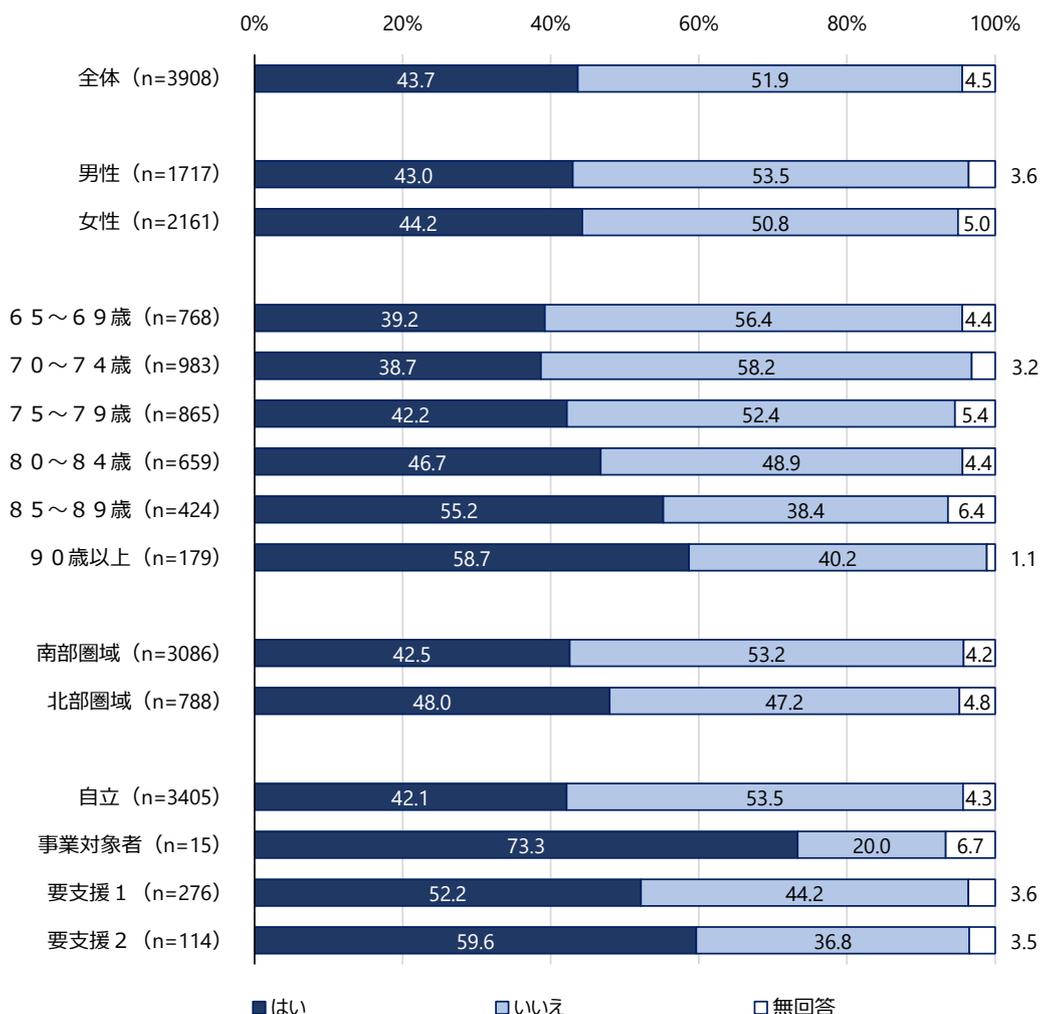
(1) 物忘れが多いと感じますか

「はい」が43.7%、「いいえ」が51.9%となっています。



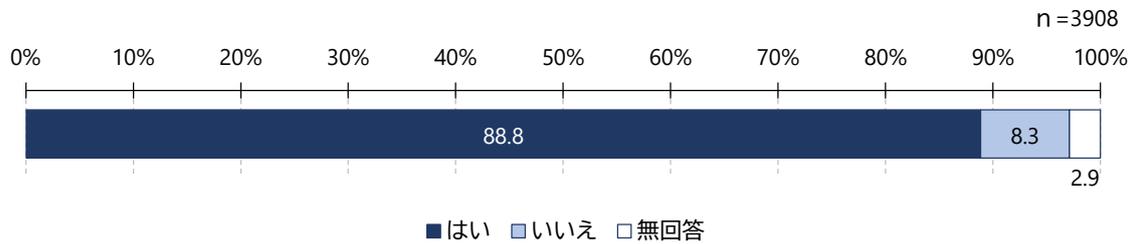
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「はい」の割合は、性別では女性のほうがわずかに高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうが高く、認定状況別では事業対象者（n=15）で73.3%となっているほかは認定度が上がるにつれて高くなっています。



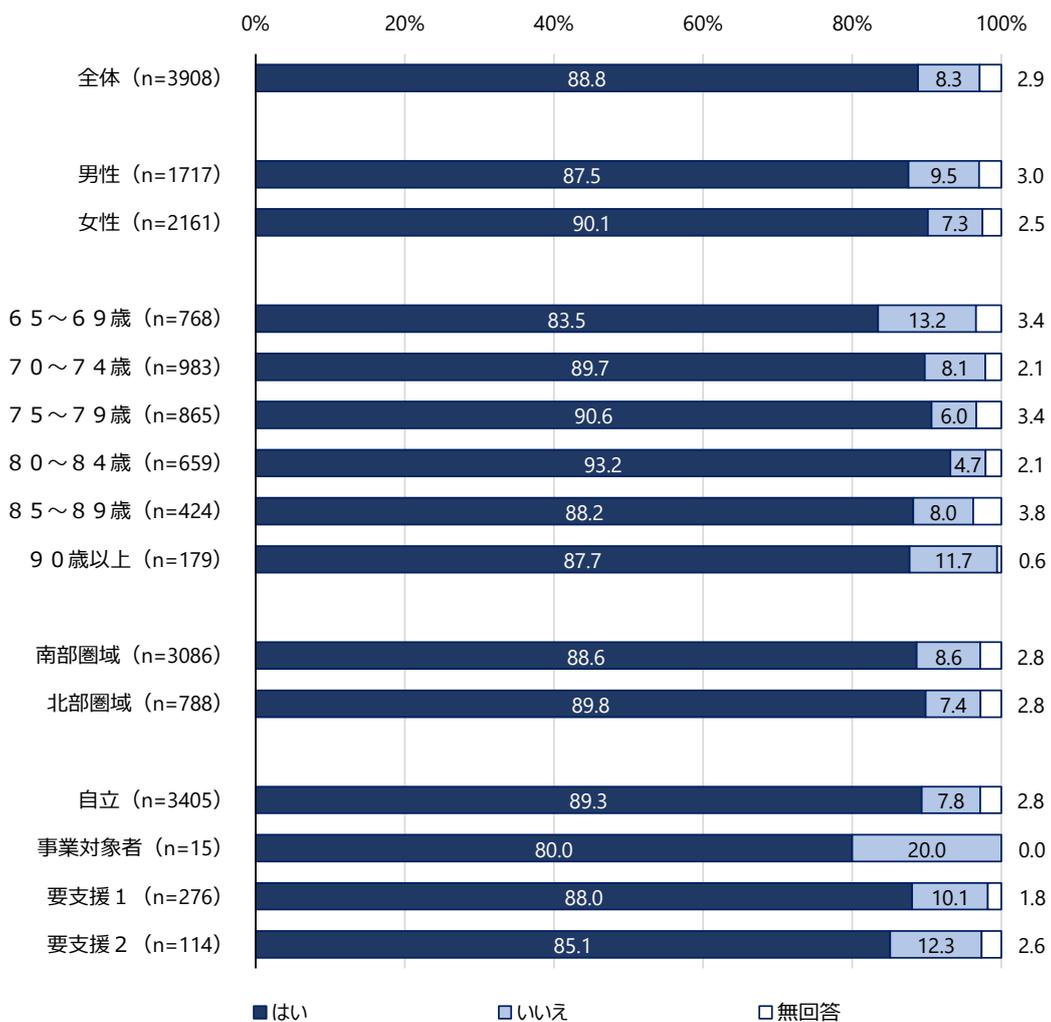
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

「はい」が88.8%、「いいえ」が8.3%となっています。



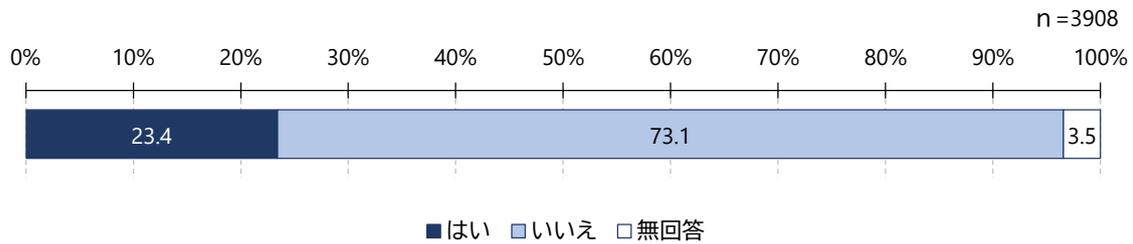
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では相関関係が特にみられないものの、65～69歳で13.2%、90歳以上で11.7%と高くなっています。圏域別では南部圏域のほうがわずかに高く、定状況別では事業対象者（n=15）で20.0%となっているほかは、認定度が上がるにつれて高くなっています。



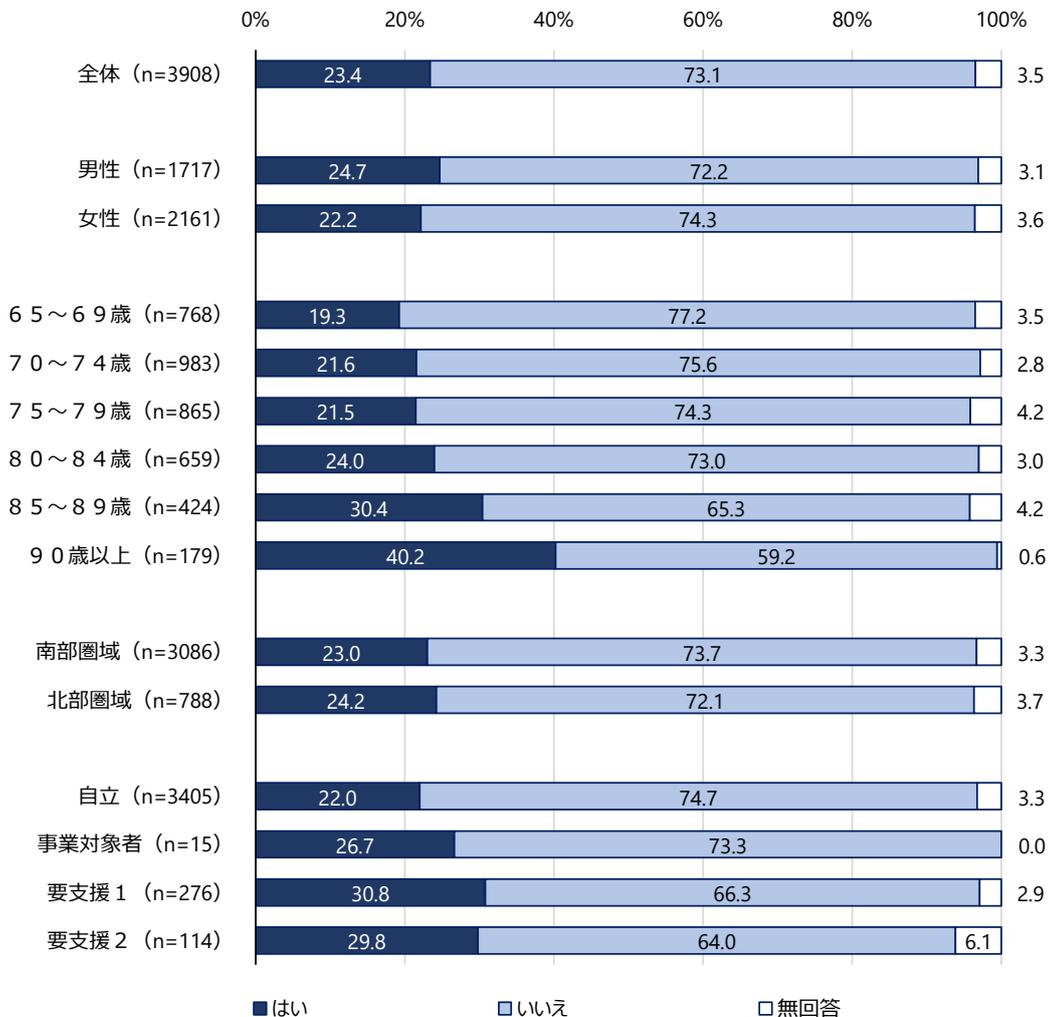
(3) 今日が何月何日かわからないときがありますか

「はい」が23.4%、「いいえ」が73.1%となっています。



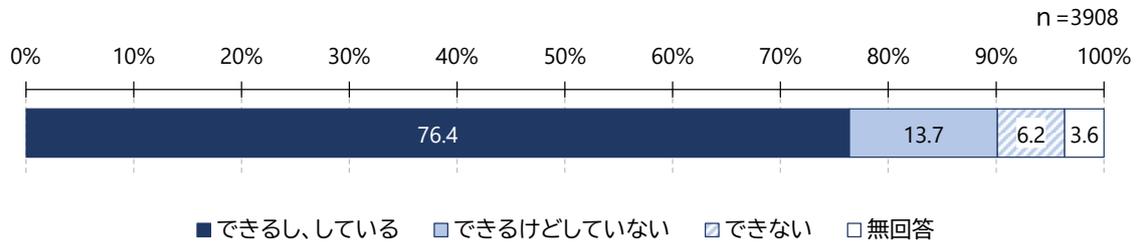
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「はい」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では要支援1で30.8%と高くなっています。



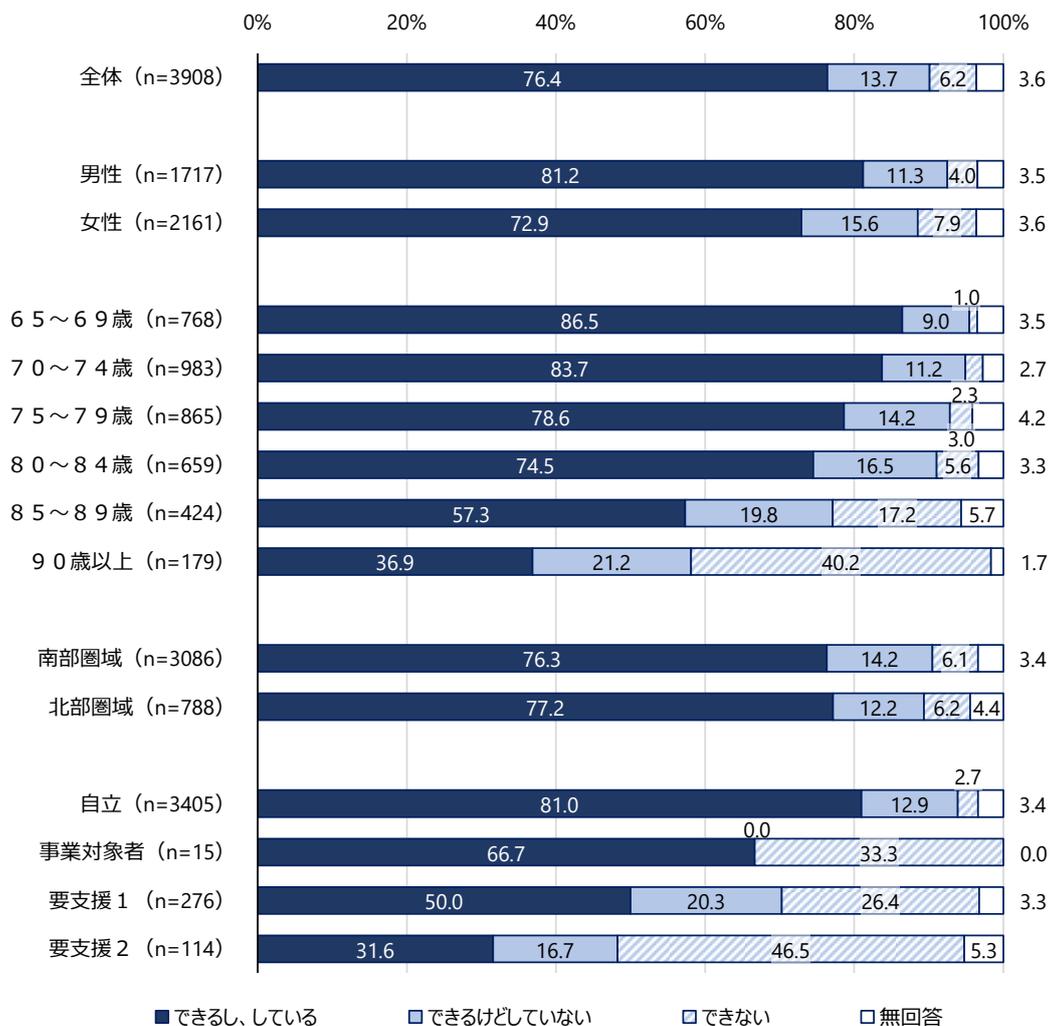
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

「できるし、している」が76.4%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.7%、「できない」が6.2%となっています。



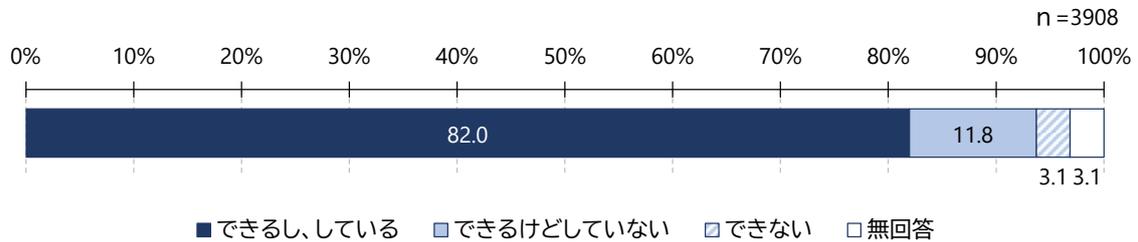
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「できない」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では差がほとんどみられず、認定状況別では要支援2で46.5%と高くなっています。



(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

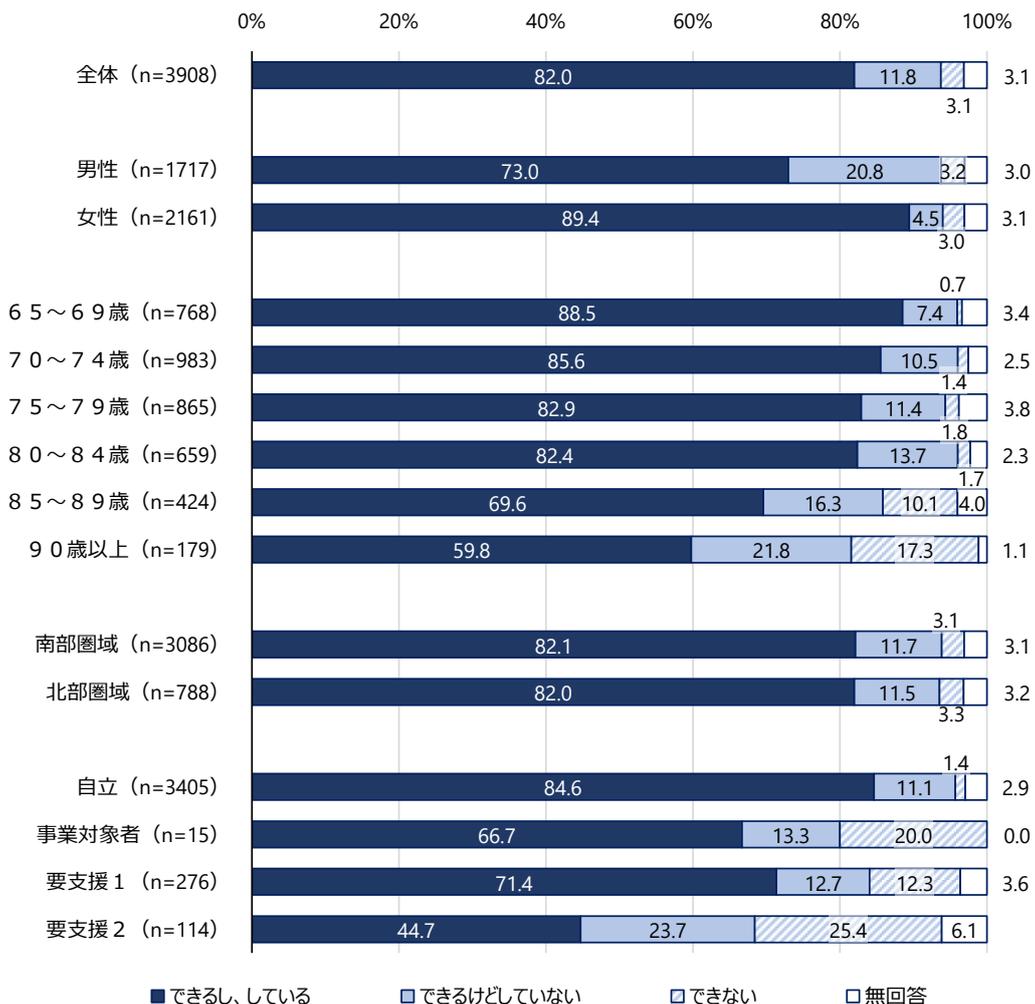
「できるし、している」が82.0%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.8%、「できない」が3.1%となっています。



性別・年齢別・圏域別・認定状況別

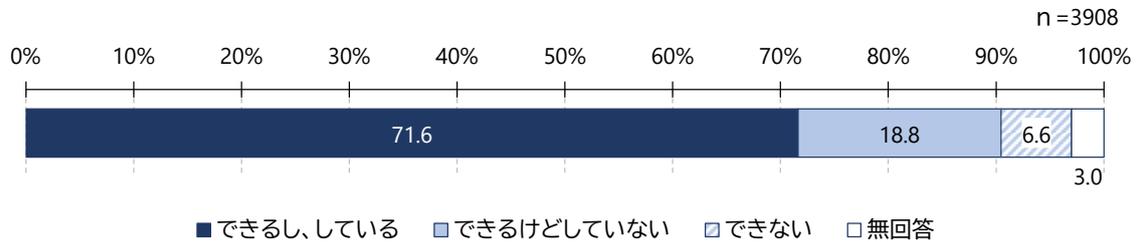
「できない」の割合は、性別では差がほとんどみられず、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では差がほとんどみられず、認定状況別では要支援2で25.4%と高くなっています。

「できるけどしていない」の割合は、性別で男性が20.8%と、女性の4.5%に比べて高くなっています。



(6) 自分で食事の用意をしていますか

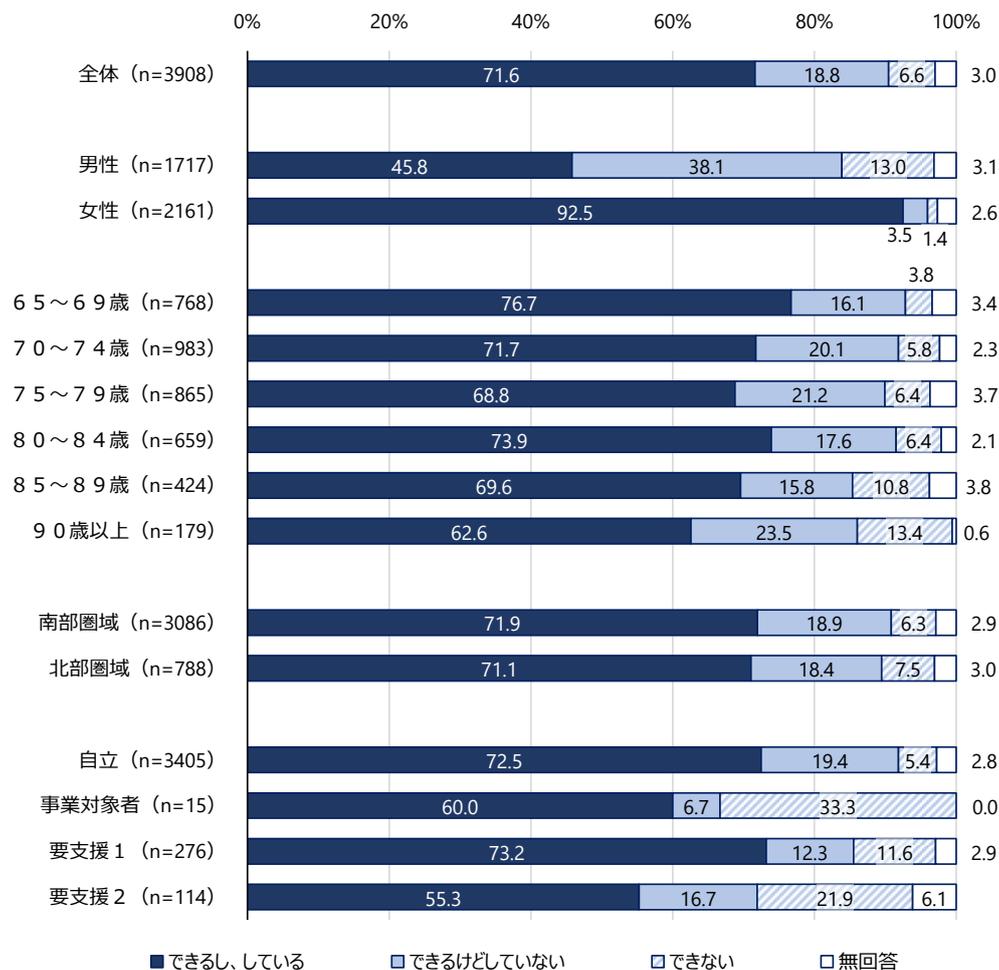
「できるし、している」が71.6%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が18.8%、「できない」が6.6%となっています。



性別・年齢別・圏域別・認定状況別

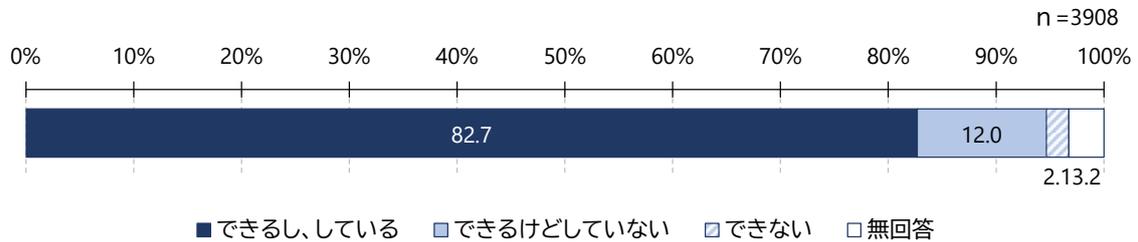
「できない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では事業対象者(n=15)で33.3%となっているほかは、認定度が上がるにつれて高くなっています。

「できるけどしていない」の割合は、性別で男性が38.1%と、女性の3.5%に比べて高くなっています。



(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

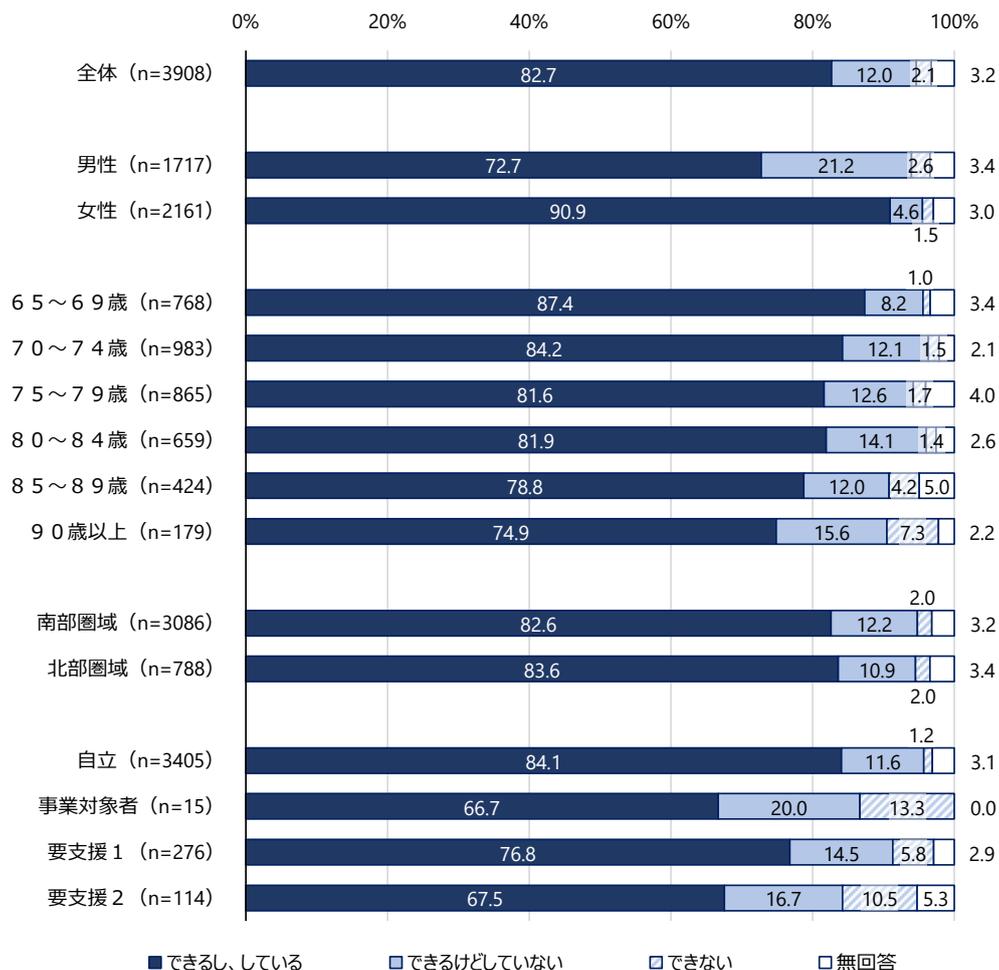
「できるし、している」が82.7%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.0%、「できない」が2.1%となっています。



性別・年齢別・圏域別・認定状況別

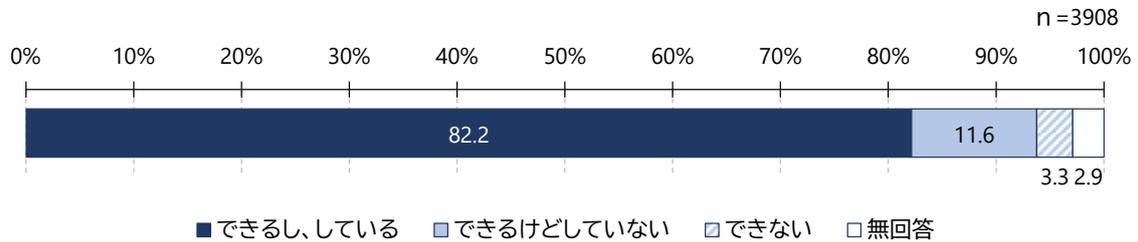
「できない」の割合は、性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では差がなく、認定状況別では事業対象者（n=15）で13.3%となっているほかは、認定度が上がるにつれて高くなっています。

「できるけどしていない」の割合は、性別で男性が21.2%と、女性の4.6%に比べて高くなっています。



(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

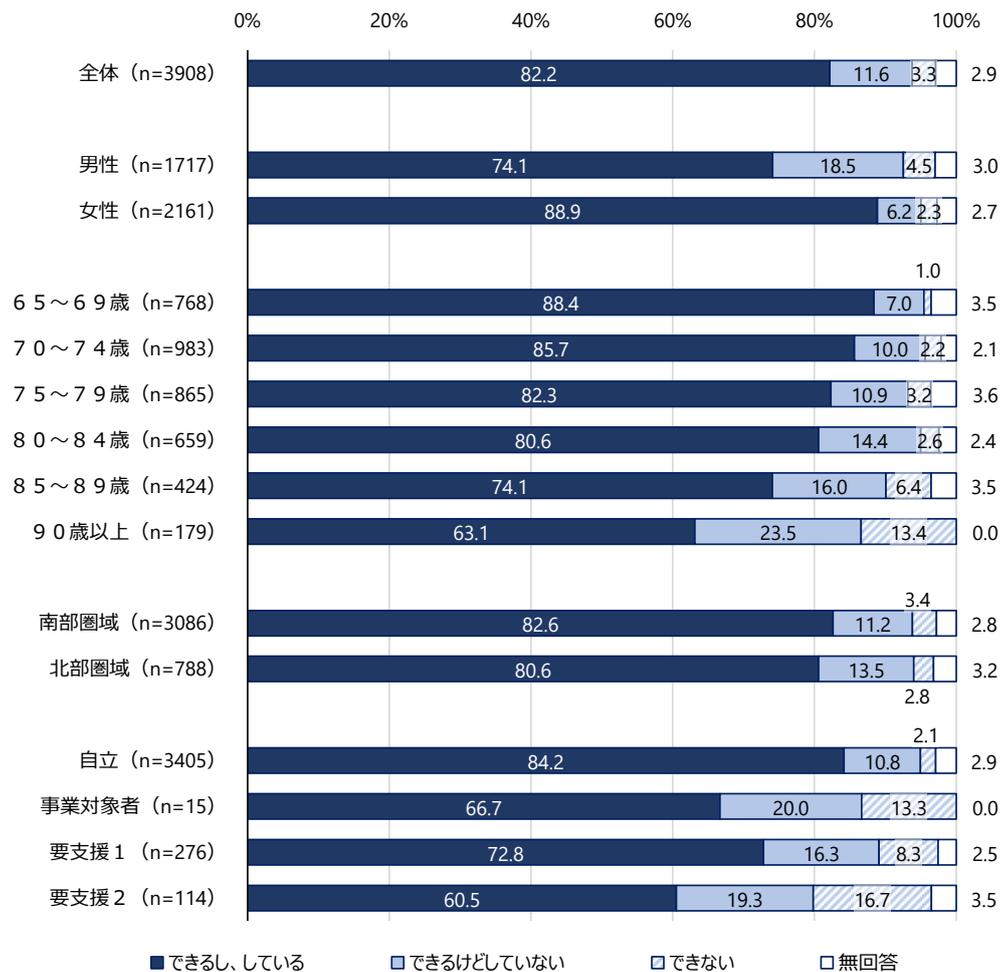
「できるし、している」が82.2%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.6%、「できない」が3.3%となっています。



性別・年齢別・圏域別・認定状況別

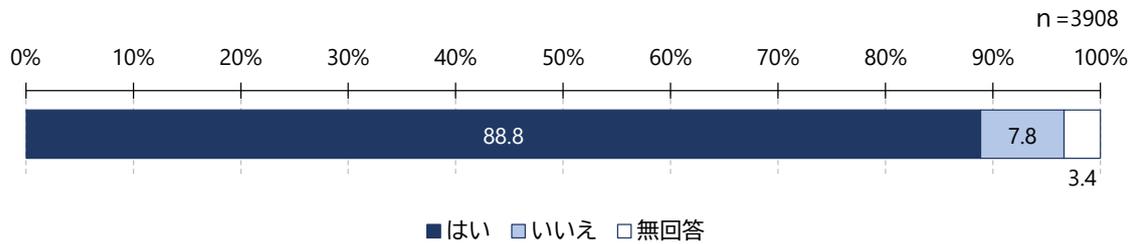
「できない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では南部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では事業対象者(n=15)で13.3%となっているほかは、認定度が上がるにつれて高くなっています。

「できるけどしていない」の割合は、性別で男性が18.5%と、女性の6.2%に比べて高くなっています。



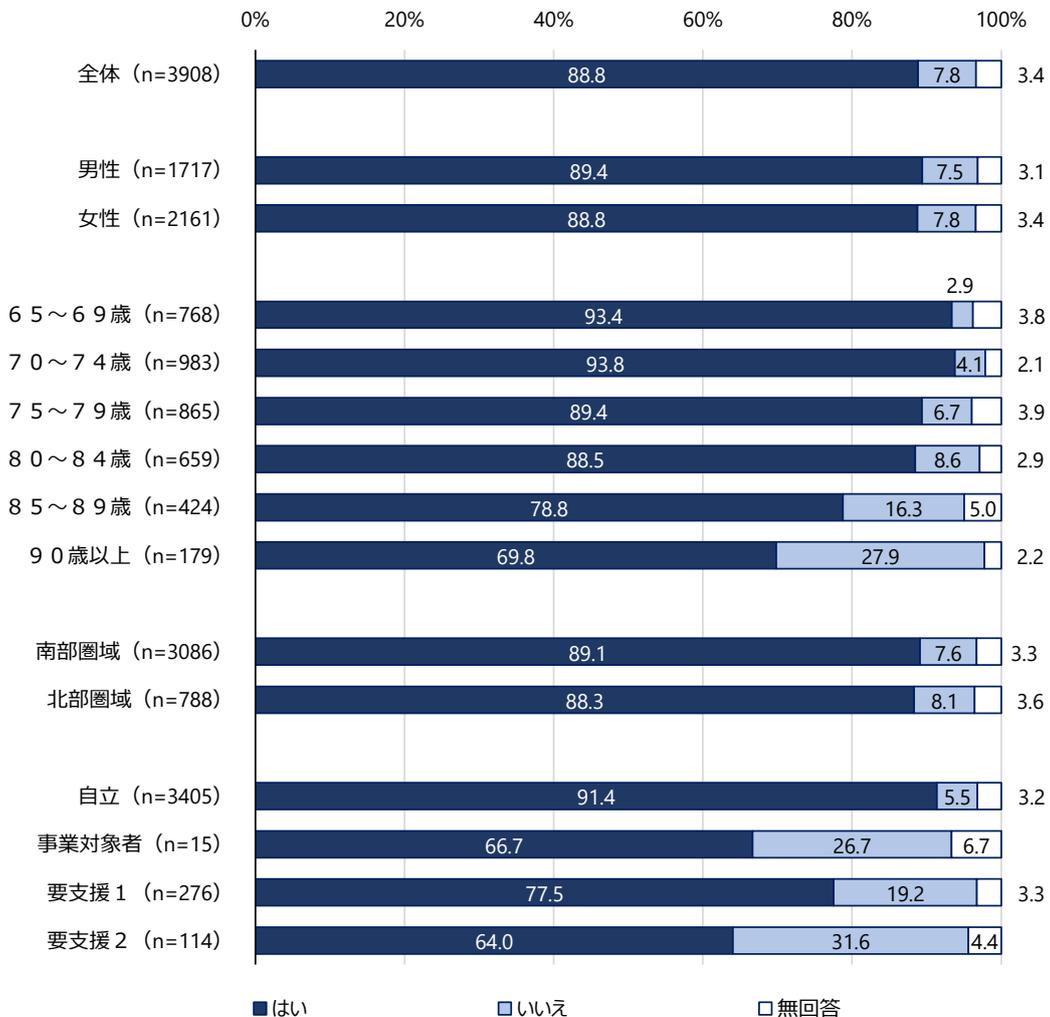
(9) 年金などの書類(市役所や病院などに出す書類)が書けますか

「はい」が88.8%、「いいえ」が7.8%となっています。



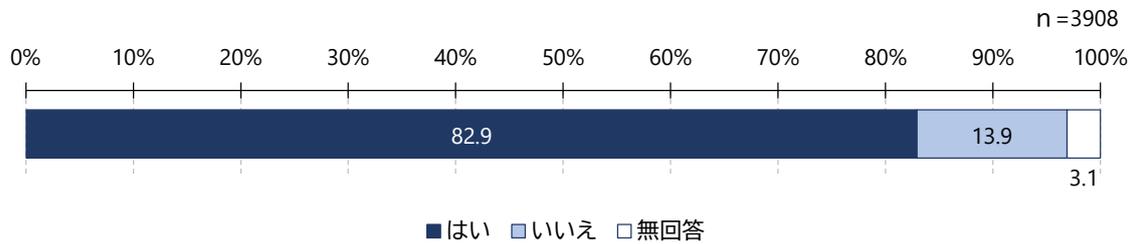
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別の違いがほとんどみられず、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では事業対象者 (n=15) で26.7%となっているほかは、認定度が上がるにつれて高くなっています。



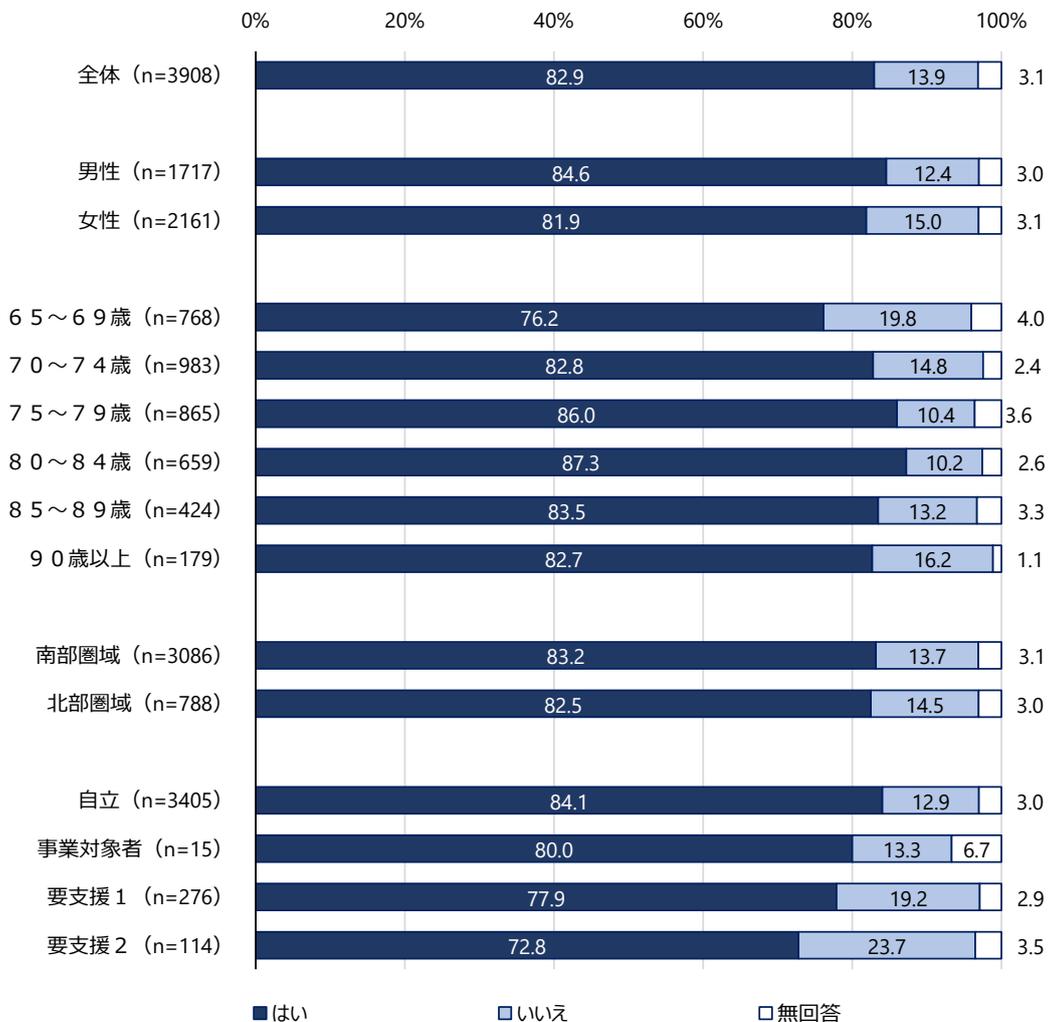
(10) 新聞を読んでいますか

「はい」が82.9%、「いいえ」が13.9%となっています。



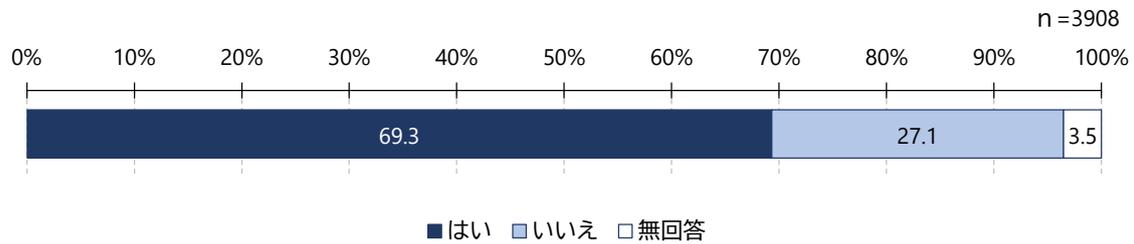
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別では女性のほうがわずかに高く、年齢別では相関関係がみられません。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では認定度が上がるにつれて高くなっています。



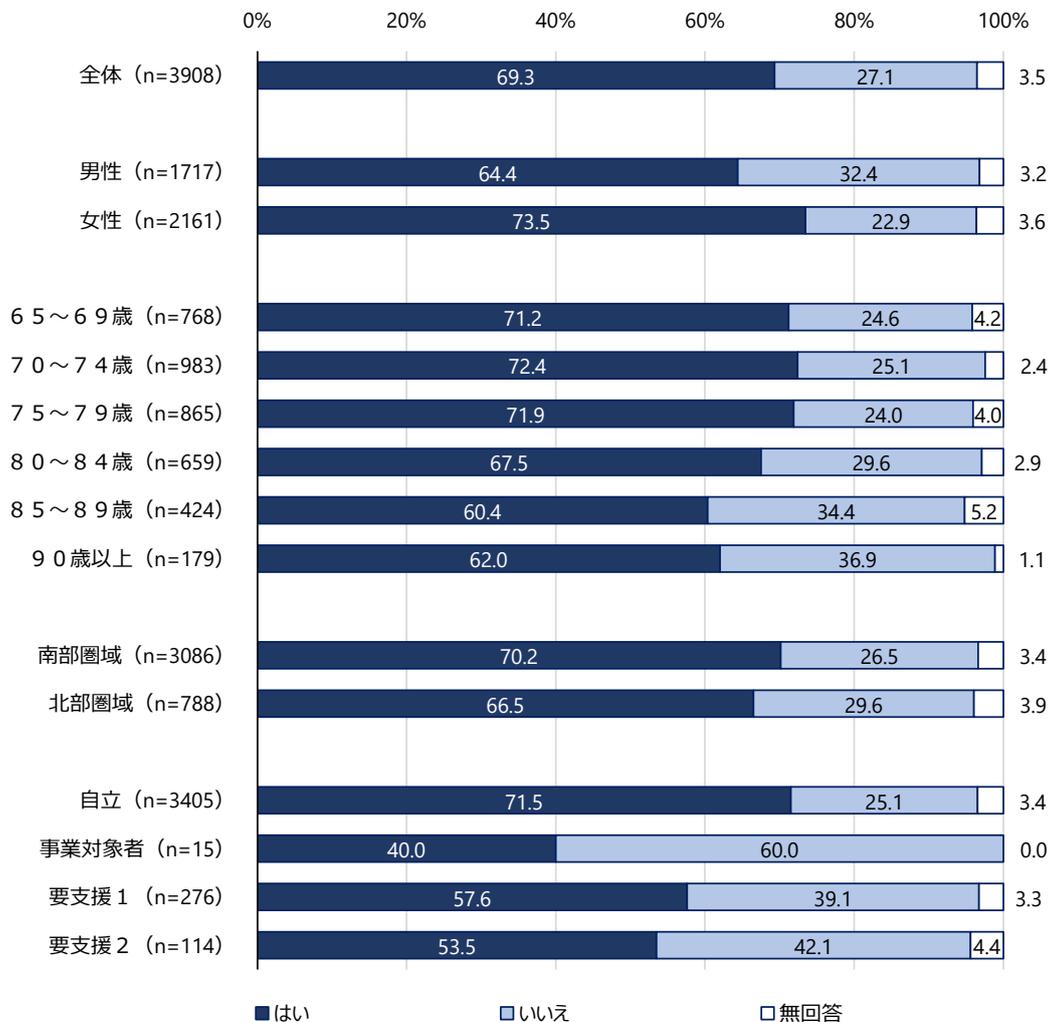
(11) 本や雑誌を読んでいますか

「はい」が69.3%、「いいえ」が27.1%となっています。



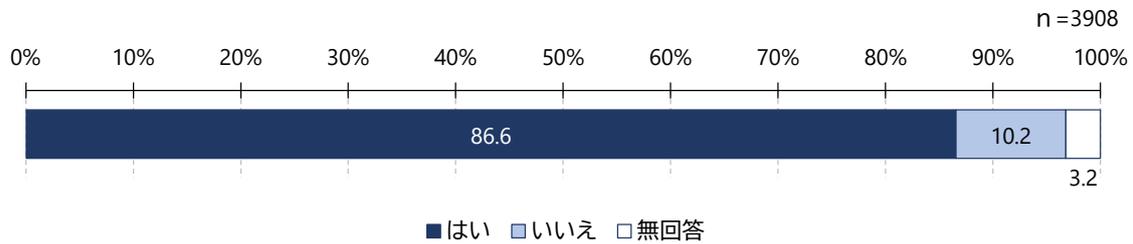
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では認定度が上がるにつれて高くなっています。



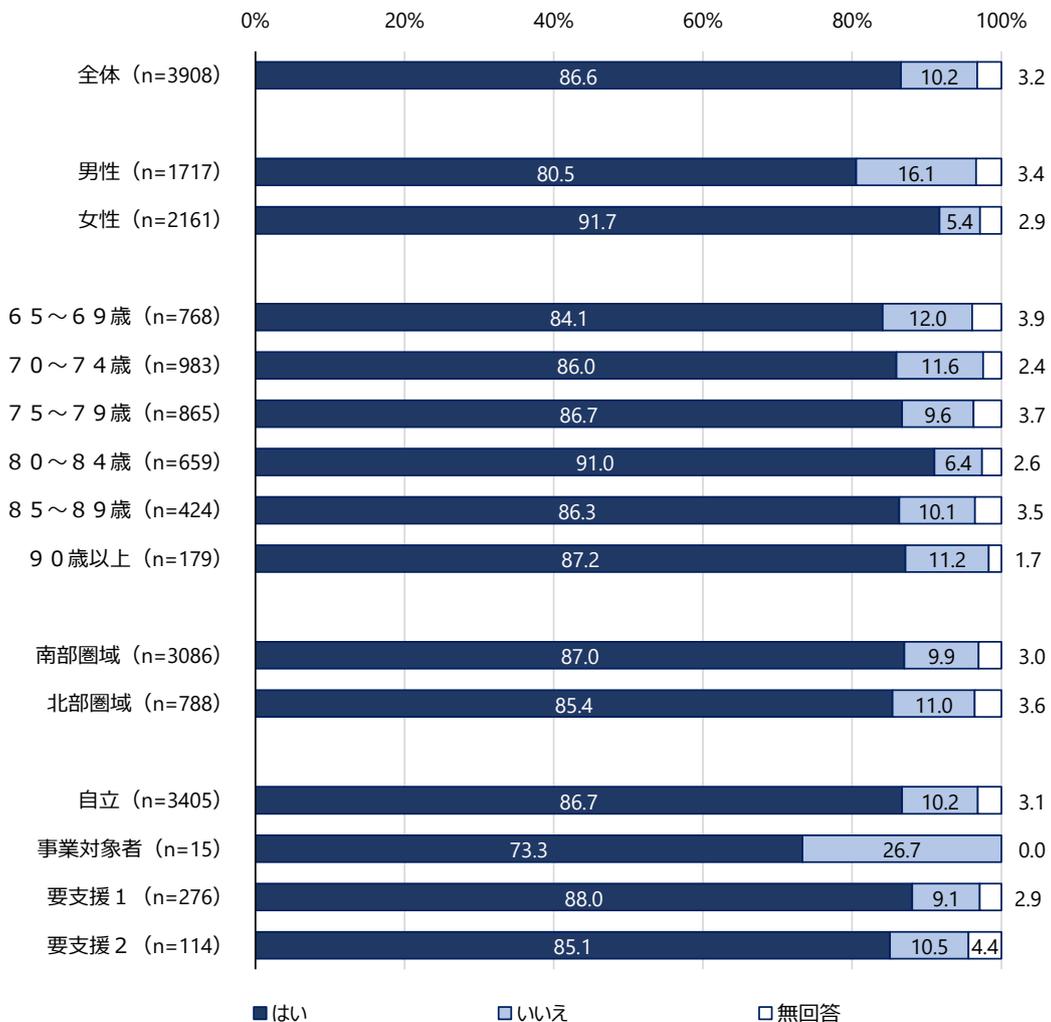
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

「はい」が86.6%、「いいえ」が10.2%となっています。



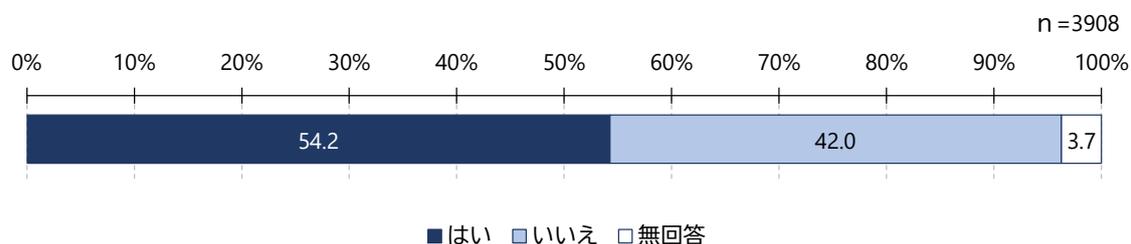
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では相関関係がみられません。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では事業対象者（n=15）で26.7%となっているほか、相関関係がみられません。



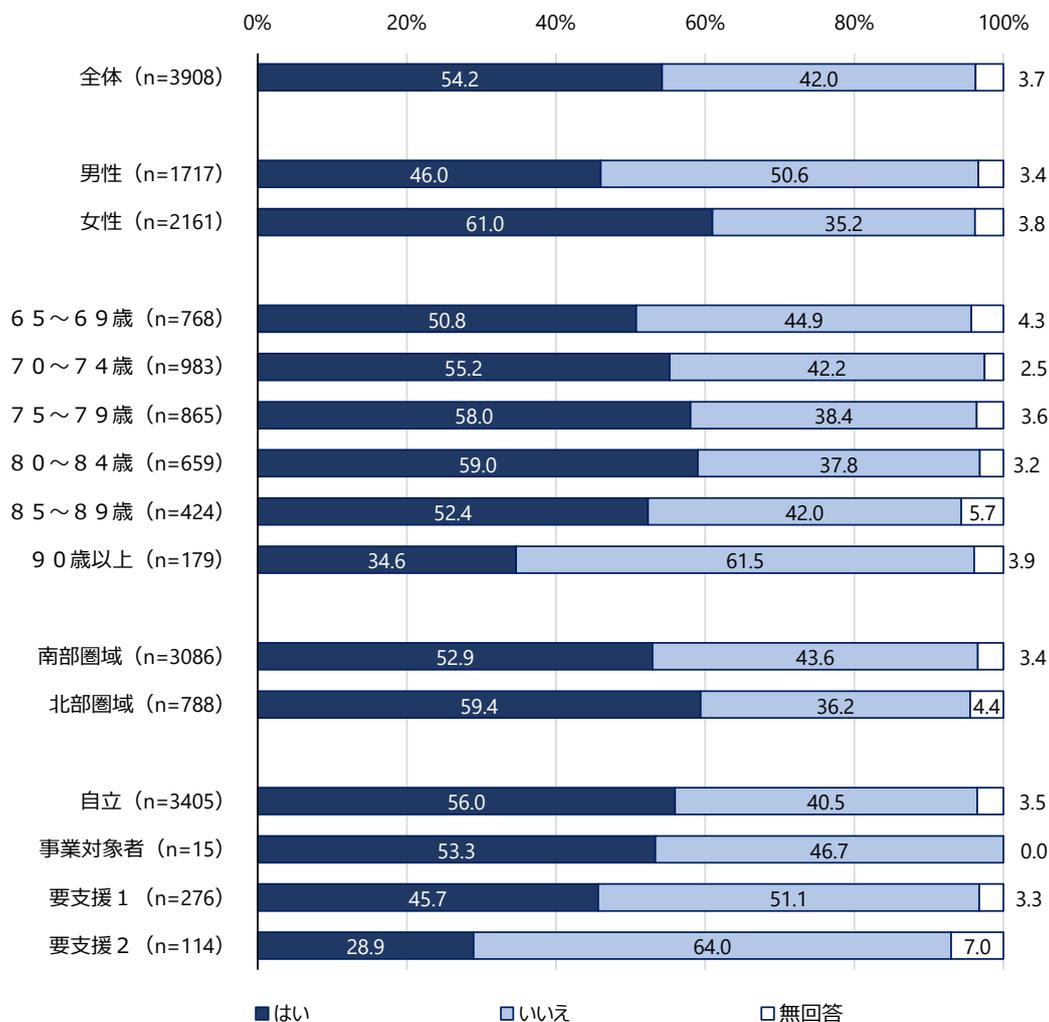
(13) 友人の家を訪ねていますか

「はい」が54.2%、「いいえ」が42.0%となっています。



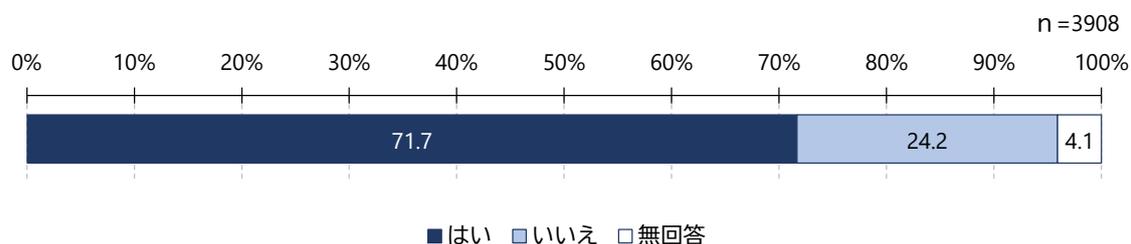
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では相関関係が特にみられませんが90歳以上では61.5%と高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが高く、認定状況別では要支援2で64.0%と高くなっています。



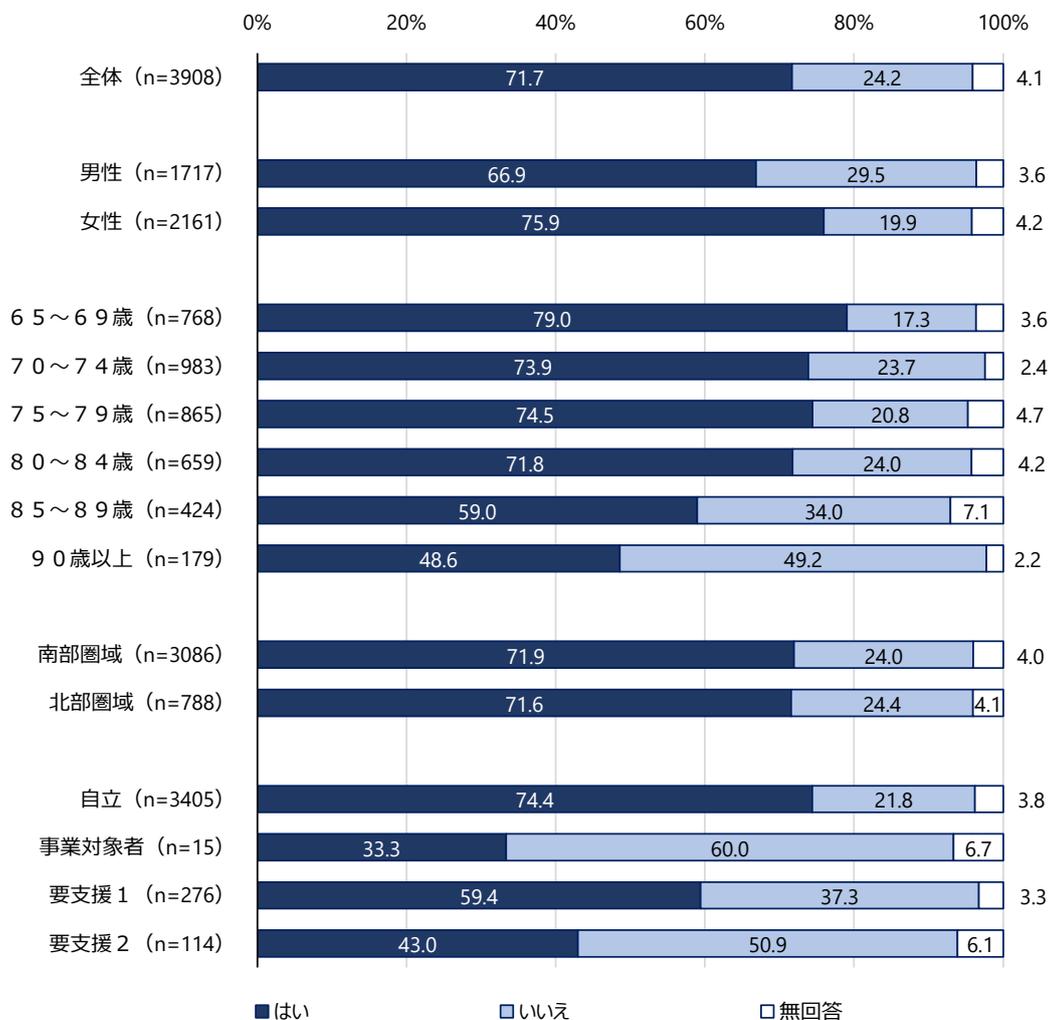
(14) 家族や友人の相談にのっていますか

「はい」が71.7%、「いいえ」が24.2%となっています。



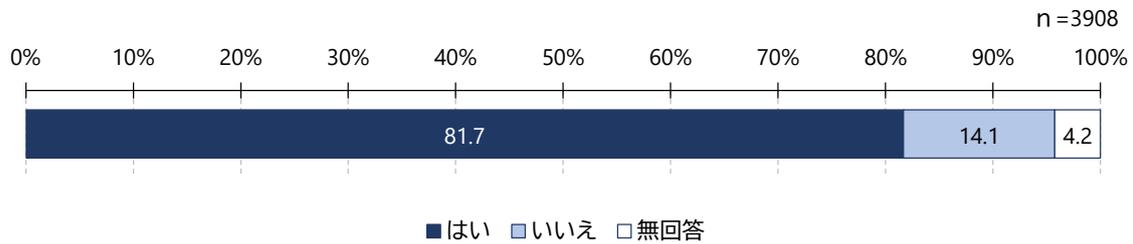
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では総じて年齢が上がるほど高くなっています。圏域別では差がほとんどみられず、認定状況別では事業対象者（n=15）で60.0%となっているほかは、認定度が上がるほど高くなっています。



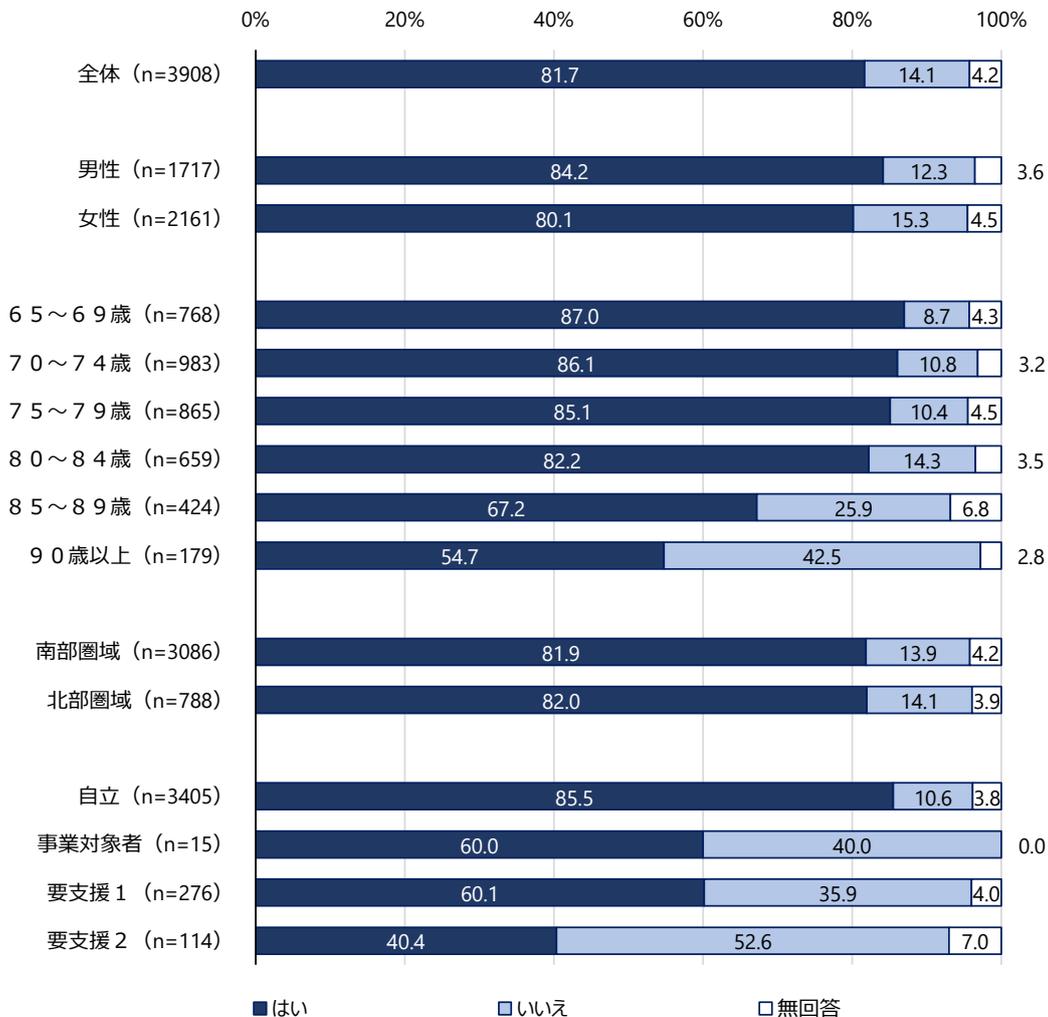
(15) 病人を見舞うことができますか

「はい」が81.7%、「いいえ」が14.1%となっています。



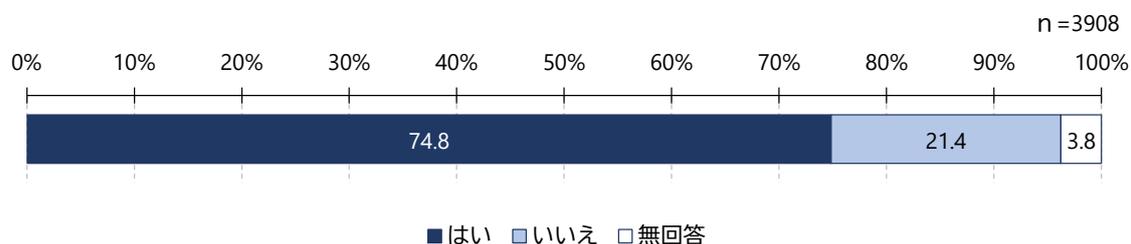
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では総じて年齢ば上がるにつれて高くなっています。圏域別では北部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では事業対象者(n=15)で40.0%となっているほかは、認定度が上がるにつれて高くなっています。



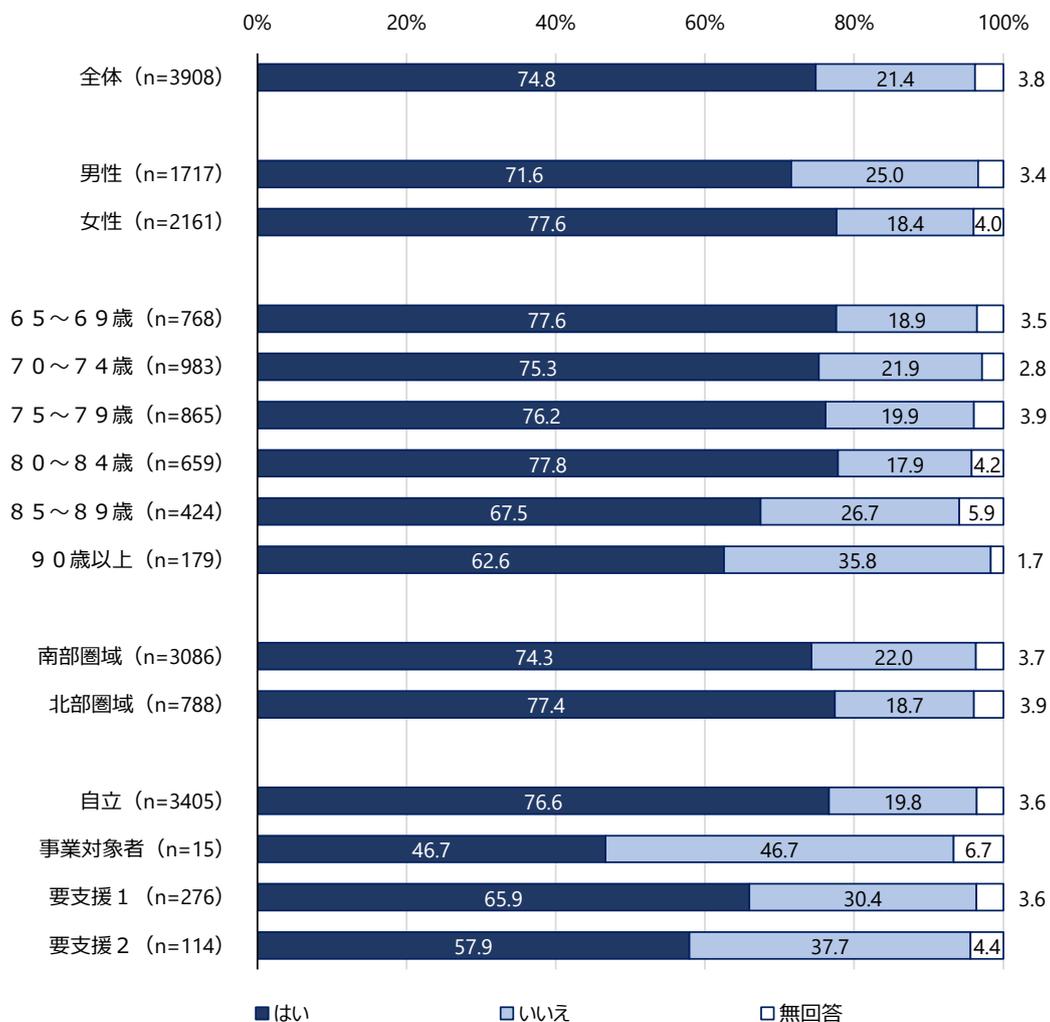
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

「はい」が74.8%、「いいえ」が21.4%となっています。



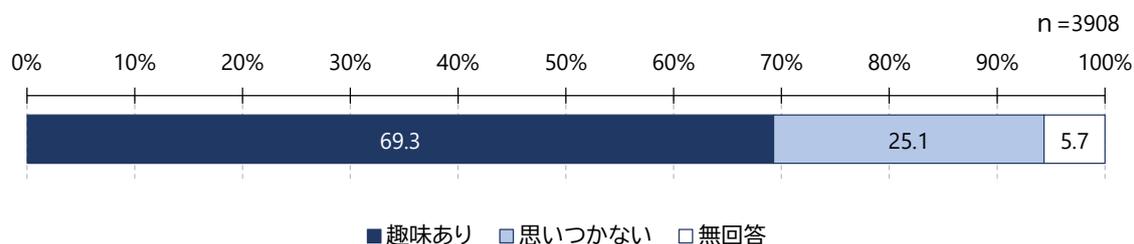
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「いいえ」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では相関関係が特にみられませんが90歳以上では35.8%と高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが高く、認定状況別では事業対象者(n=15)で46.7%となっているほか、総じて認定度が上がるにつれて高くなっています。



(17) 趣味はありますか

「趣味あり」が69.3%、「思いつかない」が25.1%となっています。

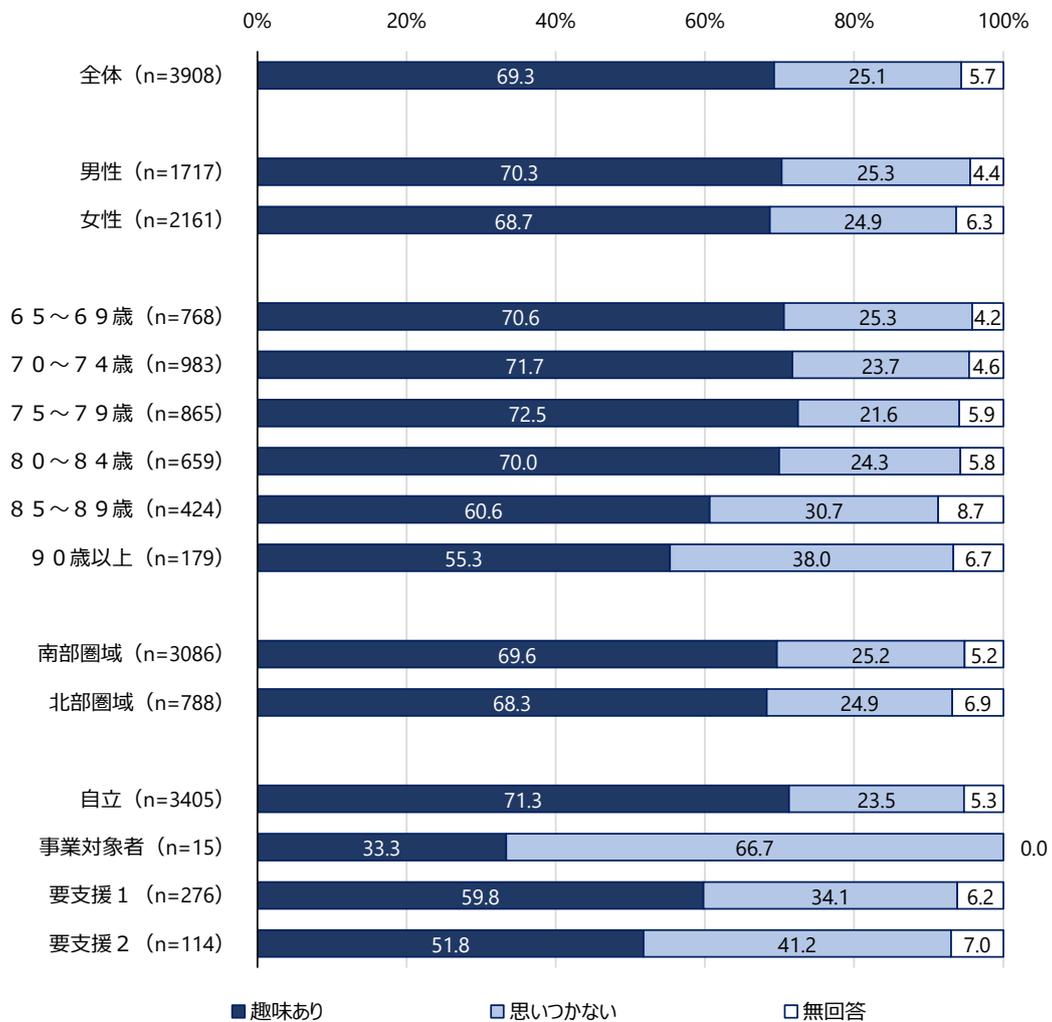


趣味の主な内容

花作り・園芸 (123) / 釣り (72) / カラオケ (71) / グラウンドゴルフ (64) / ゴルフ (61) / 音楽鑑賞 (55) / 囲碁・将棋 (47) / 家庭菜園 (43) / スポーツ (42) / 絵画 (26) / ドライブ (26) / パッチワーク (24) / テレビ鑑賞 (24) / スポーツ観戦 (21) / ギター (17) / 映画観賞 (17) / パチンコ (17) / 歌を歌う (16) / ガーデニング (16) / パソコン (14) / 絵手紙 (14) / ボウリング (14) / ピアノ (13) / スキー (12) / コーラス (12) / 編み物・手芸 (12) / ゲーム (10) / クイズ (10) / ちぎり絵 (9) / パズル (9) / 書道 (8) / テニス (8) / クロスワードパズル (7) / ウォーキング (6) / 読書 (6) / ミシン (6) / フラダンス (6) / お菓子作り (5) / 日曜大工・DIY (5) / ダンス (5) / ナンプレ (5) / 楽器演奏 (5) / カメラ (5) / 英会話 (5) / ソフトボール (4) / 寺社めぐり (4) / 漢字パズル (4) / ぬり絵 (4) / 家の掃除 (4) / インターネット閲覧 (3) / パン作り (3) / バイク (3) / 折り紙 (3) / スイミング (3) / お花 (3) / オーディオ (3) / ゲートボール (3) / 俳句 (2) / 卓球 (2) / 生け花 (2) / オカリナ (2) / ケーキ作り・お菓子作り (2) / 旅行 (2) / 麻雀 (2) / 映画鑑賞 (2) / レザークラフト (2) / ナンクロ (2) / サイクリング (2) / ヨット (2) / 園芸 (2) / ボランティア活動 (2) / 華道・茶道 (2) / 料理 (2) / ウィンドサーフィン / オセロ / アプリケ / ウクレレ / 尺八 / アウトドア / ラジコン・模型 / クレー射撃 / 干物作り (魚) / バレエ / カット等のマンガを描く / アクアリウム / 等

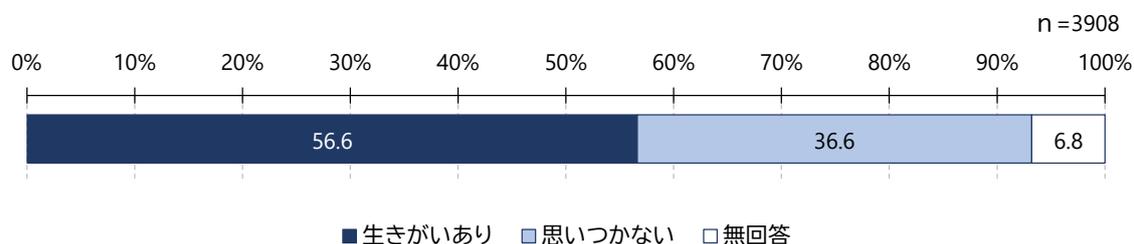
性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「思いつかない」の割合は、性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では差がみられず、認定状況別では事業対象者（n=15）の66.7%を除き、認定度が上がるにつれて高くなっています。



(18) 生きがいがありますか

「生きがいあり」が56.6%、「思いつかない」が36.6%となっています。

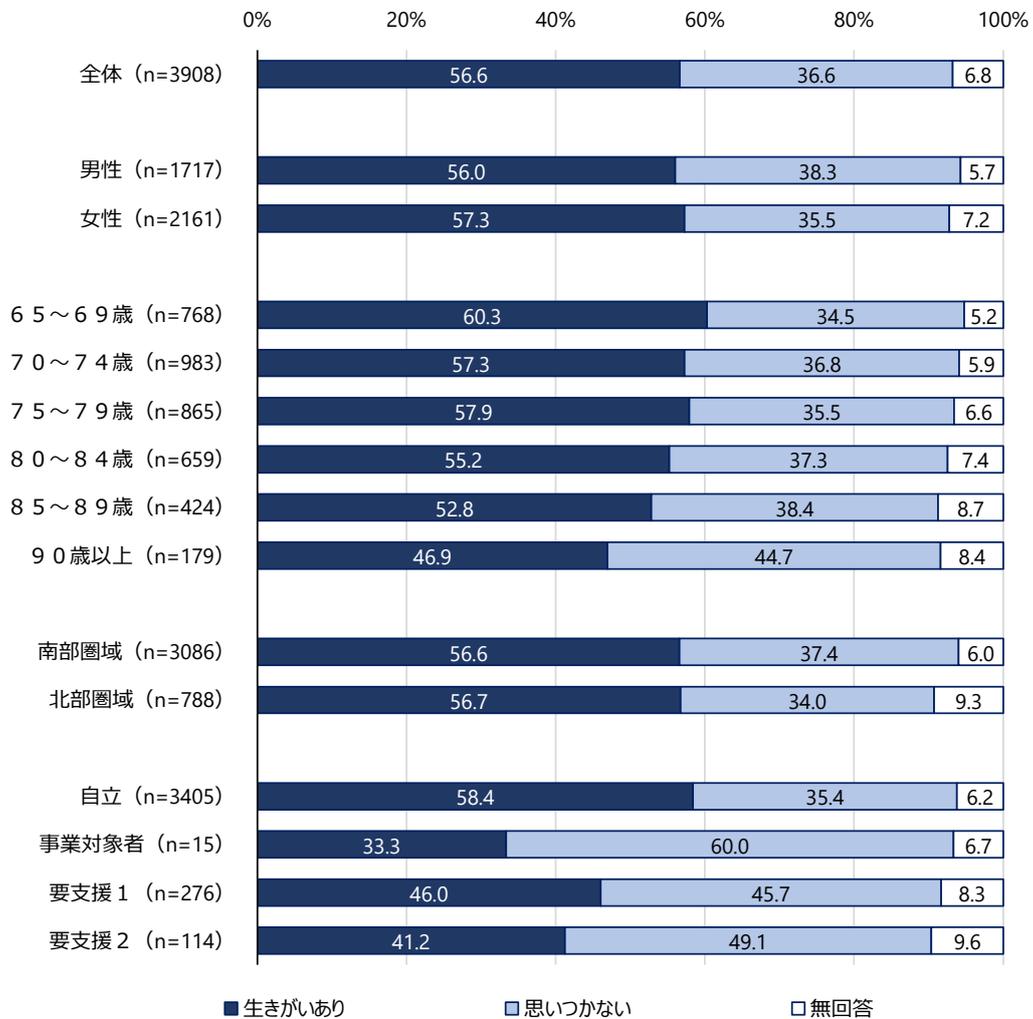


生きがいの主な内容

孫の成長・孫と過ごす (305) / 仕事 (83) / 子供の成長・子供と過ごす (74) / 家族と過ごす (61) / 畑仕事(61) / 趣味を楽しむこと (55) / 健康であること (52) / 旅行に行くこと (24) / 人と会う・人との交流・おしゃべり (24) / 元気であること (19) / ボランティア (15) / ひ孫の成長・ひ孫と過ごす (13) / ペットの世話・ペットと過ごす (9) / おいしいものを食べる (7) / いつまでも元気であること (7) / 家業の手伝い (4) / 宗教 (3) / 1日を大切に過ごす (2) / 家族の介護・看護 (2) / 毎日幸せなこと / 日常生活に新しいファッションを取り入れる / 料理を作り誰かと一緒に楽しむ / 社会参加すること / 等

性別・年齢別・圏域別・認定状況別

「思いつかない」の割合は、性別では男性のほうがわずかに高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。圏域別では南部圏域のほうがわずかに高く、認定状況別では事業対象者（n=15）の60.0%を除き、認定度が上がるにつれて高くなっています。

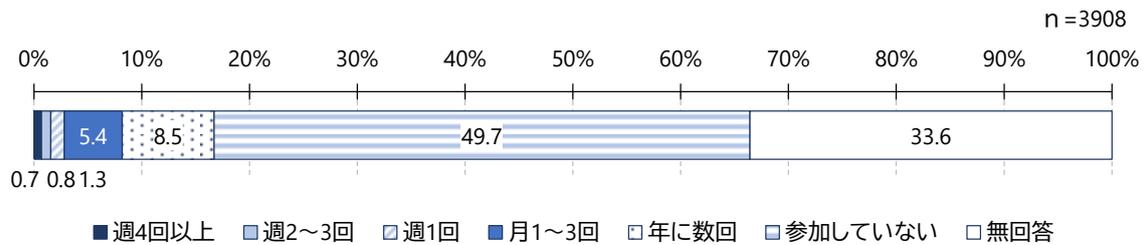


問5 地域での活動についておうかがいします

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

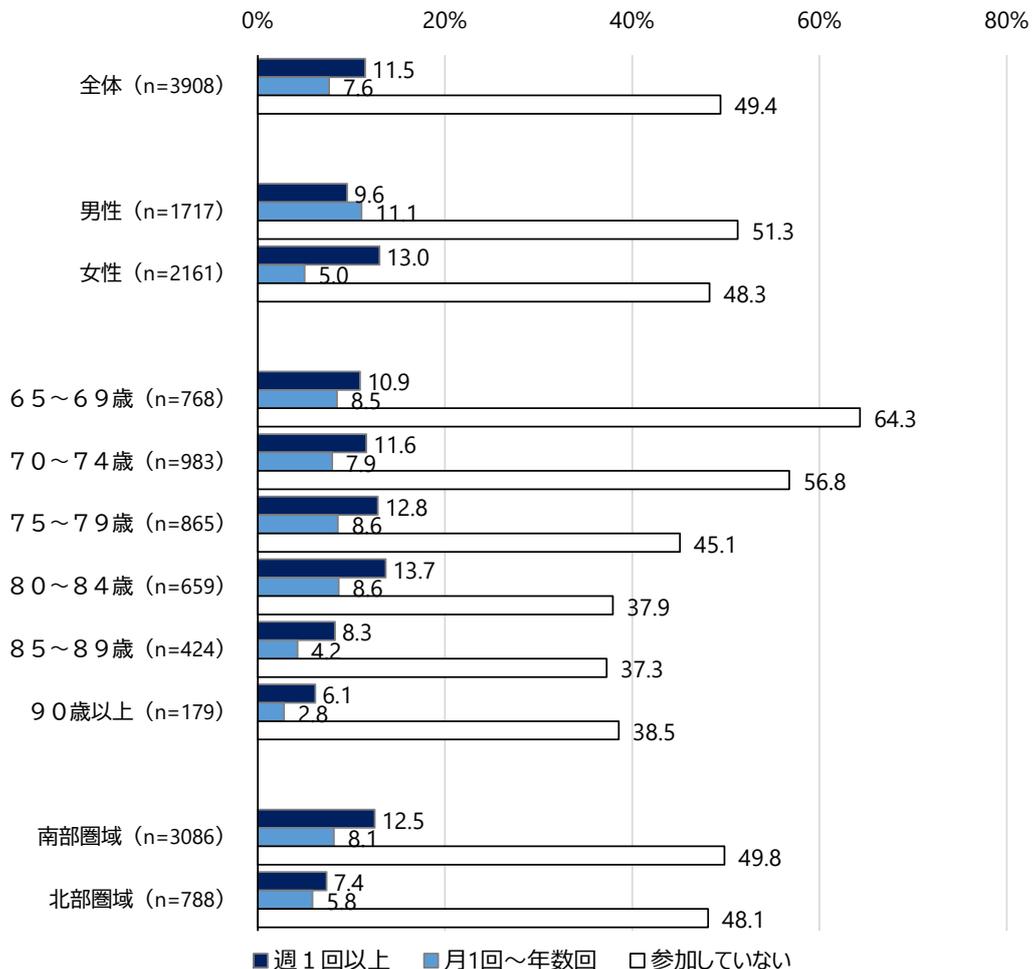
①ボランティアのグループ

「参加していない」が49.7%と最も多く、次いで「年に数回」が8.5%、「月1～3回」が5.4%、「週1回」が1.3%、「週2～3回」が0.8%となっています。



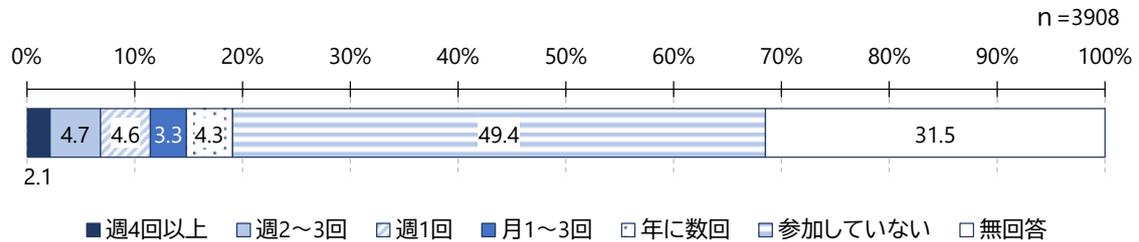
性別・年齢別・圏域別

「週1回以上」「月1回～年数回」「参加していない」の3段階で見ると、「参加していない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では65～69歳で65.8%と高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが高くなっています。



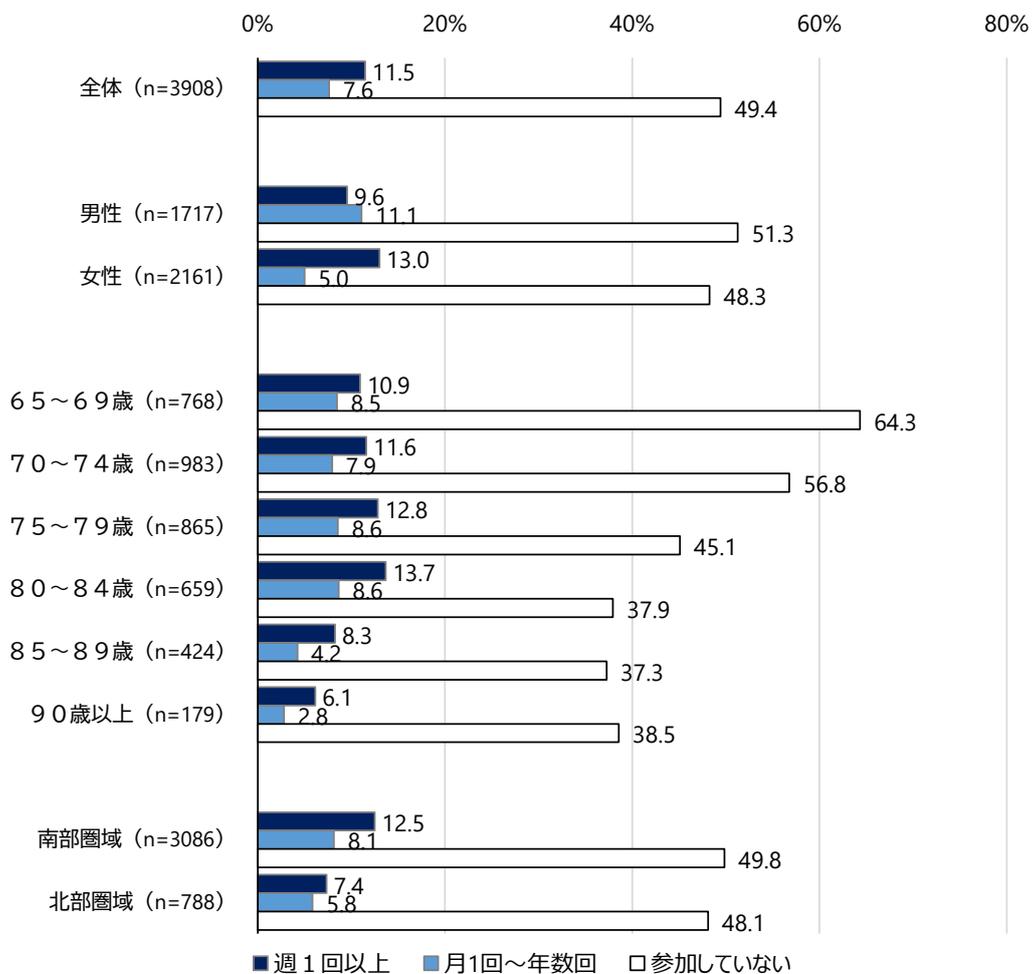
②スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」が49.4%と最も多く、次いで「週2～3回」が4.7%、「週1回」が4.6%、「年に数回」が4.3%、「月1～3回」が3.3%となっています。



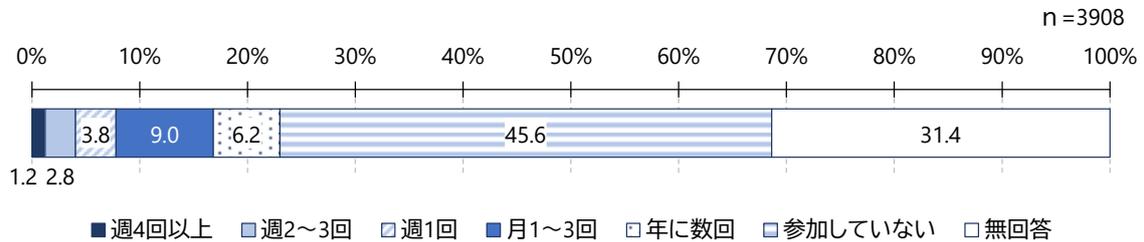
性別・年齢別・圏域別

「週1回以上」「月1回～年数回」「参加していない」の3段階で見ると、「参加していない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では65～69歳で64.3%と高くなっています。圏域別では南部圏域のほうがわずかに高くなっています。



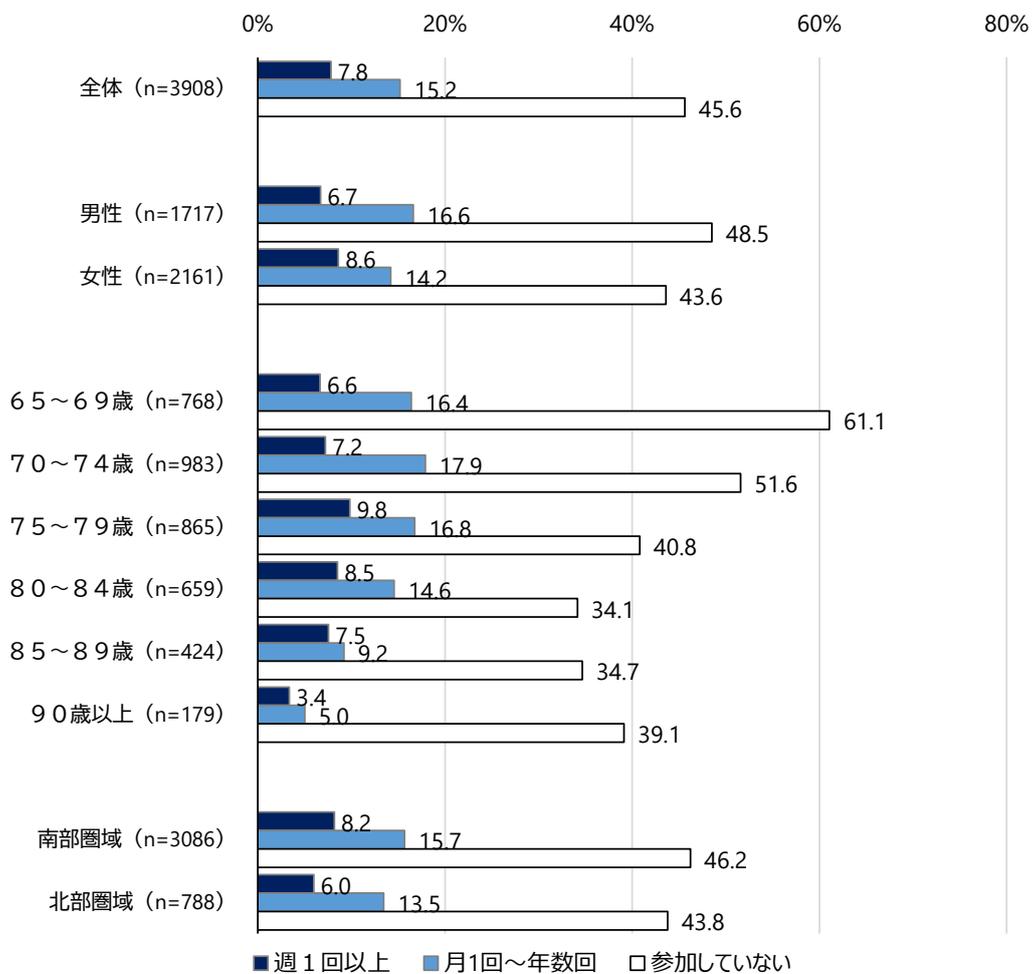
③趣味関係のグループ

「参加していない」が45.6%と最も多く、次いで「月1～3回」が9.0%、「年に数回」が6.2%、「週1回」が3.8%、「週2～3回」が2.8%となっています。



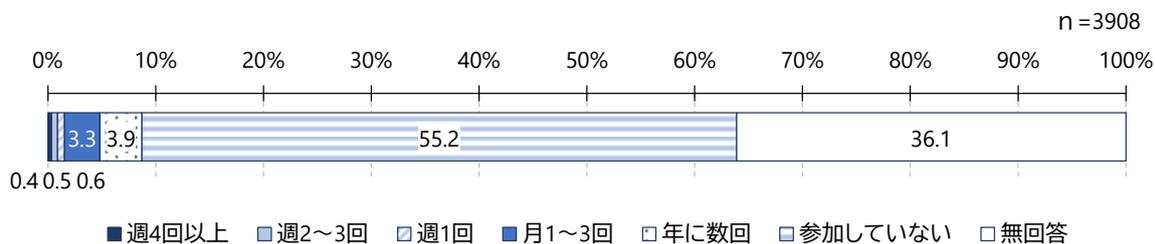
性別・年齢別・圏域別

「週1回以上」「月1回～年数回」「参加していない」の3段階で見ると、「参加していない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では65～69歳で61.1%と高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが高くなっています。



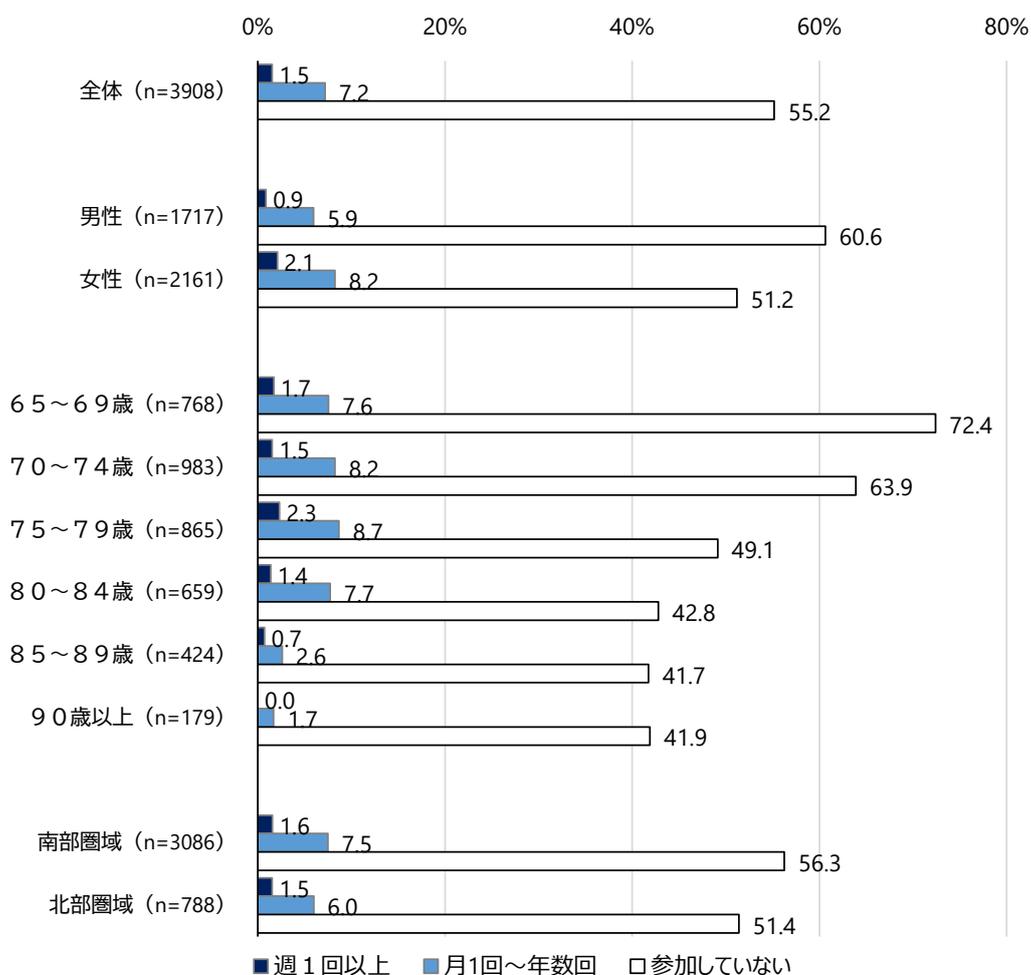
④学習・教養サークル

「参加していない」が55.2%と最も多く、次いで「年に数回」が3.9%、「月1～3回」が3.3%、「週1回」が0.6%、「週2～3回」が0.4%となっています。



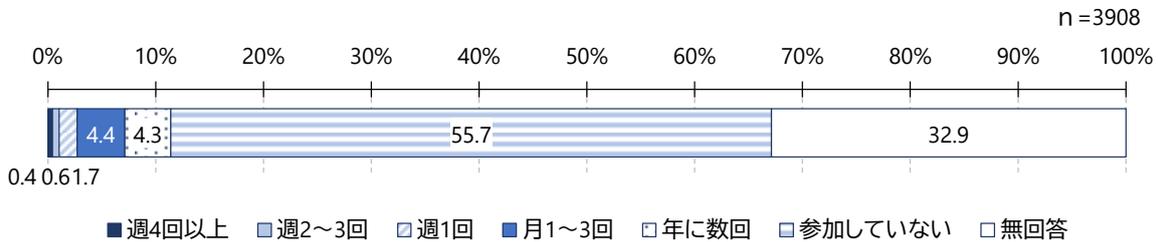
性別・年齢別・圏域別

「週1回以上」「月1回～年数回」「参加していない」の3段階で見ると、「参加していない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では65～69歳で72.4%、70～74歳で63.9%と高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが高くなっています。



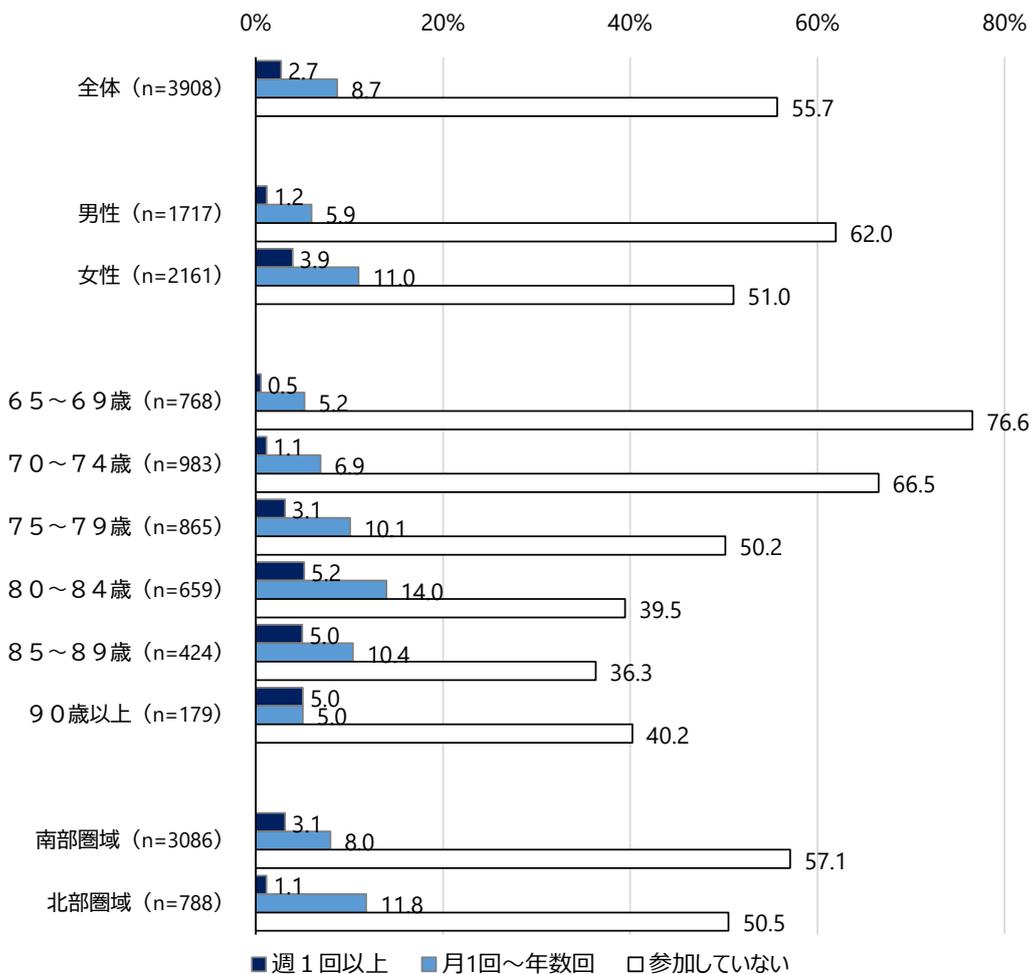
⑤各地区のサロン活動や健康広場、おたっしや輪(サークル)など介護予防のための通いの場

「参加していない」が55.7%と最も多く、次いで「月1～3回」が4.4%、「年に数回」が4.3%、「週1回」が1.7%、「週2～3回」が0.6%となっています。



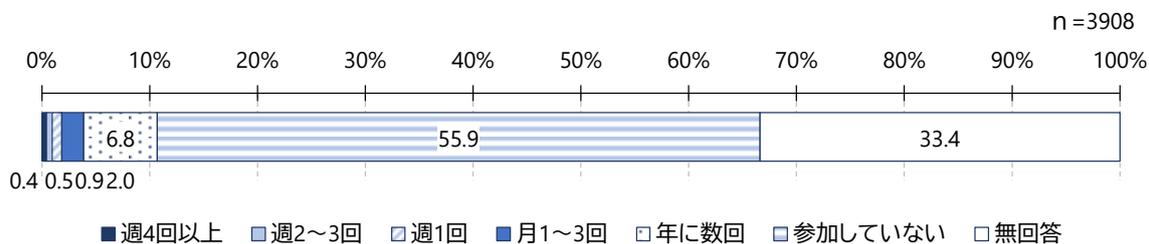
性別・年齢別・圏域別

「週1回以上」「月1回～年数回」「参加していない」の3段階で見ると、「参加していない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では65～69歳で76.6%、70～74歳で66.5%、75～79歳で50.2%と高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが高くなっています。



⑥老人クラブ

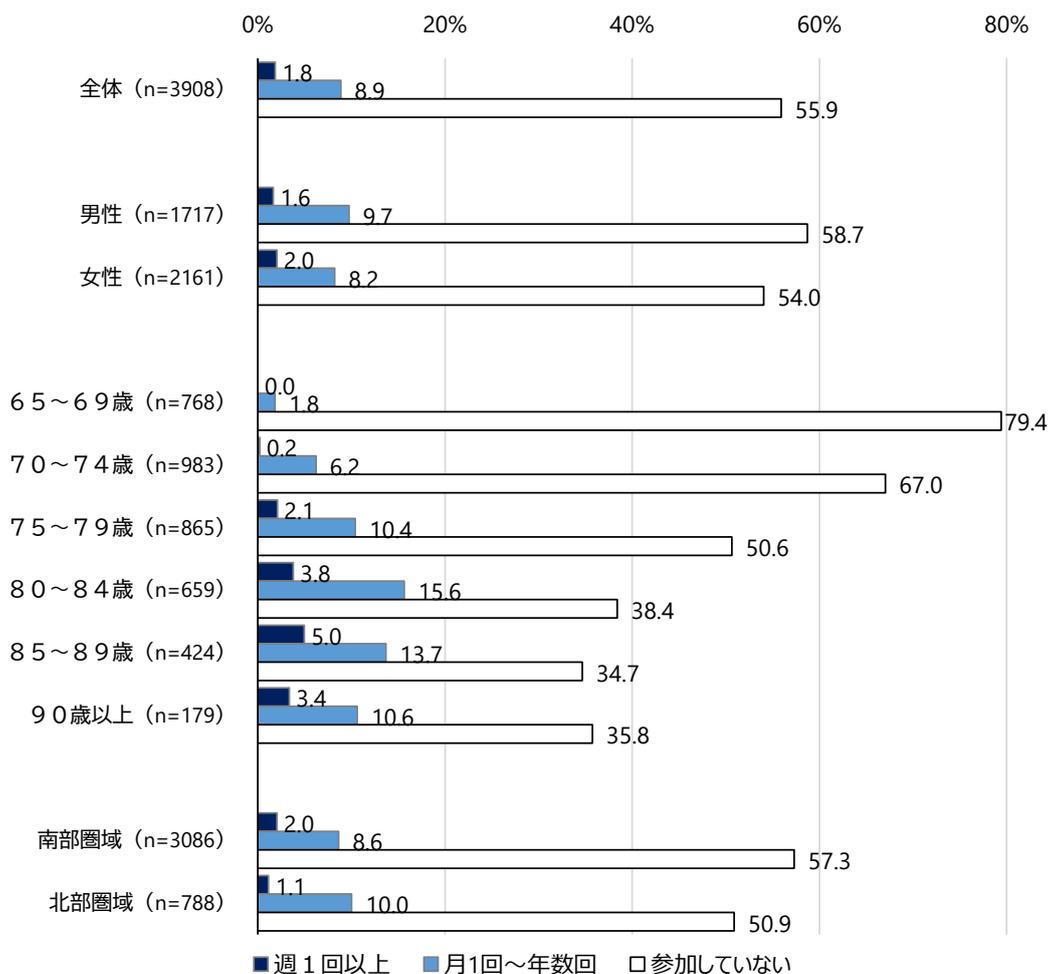
「参加していない」が55.9%と最も多く、次いで「年に数回」が6.8%、「月1～3回」が2.0%、「週1回」が0.9%、「週2～3回」が0.5%となっています。



性別・年齢別・圏域別

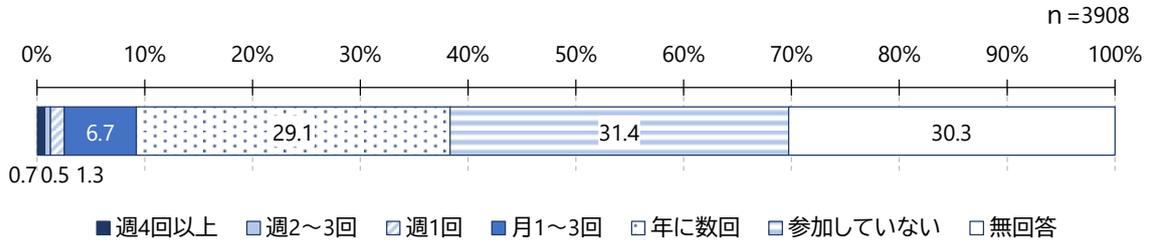
「週1回以上」「月1回～年数回」「参加していない」の3段階で見ると、「参加していない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では65～69歳で79.4%、70～74歳で67.0%、75～79歳で50.6%と高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが高くなっています。

「週1回以上」の割合が全体的に低いのは、会そのものの開催頻度によるとも考えられます。



⑦町内会・自治会

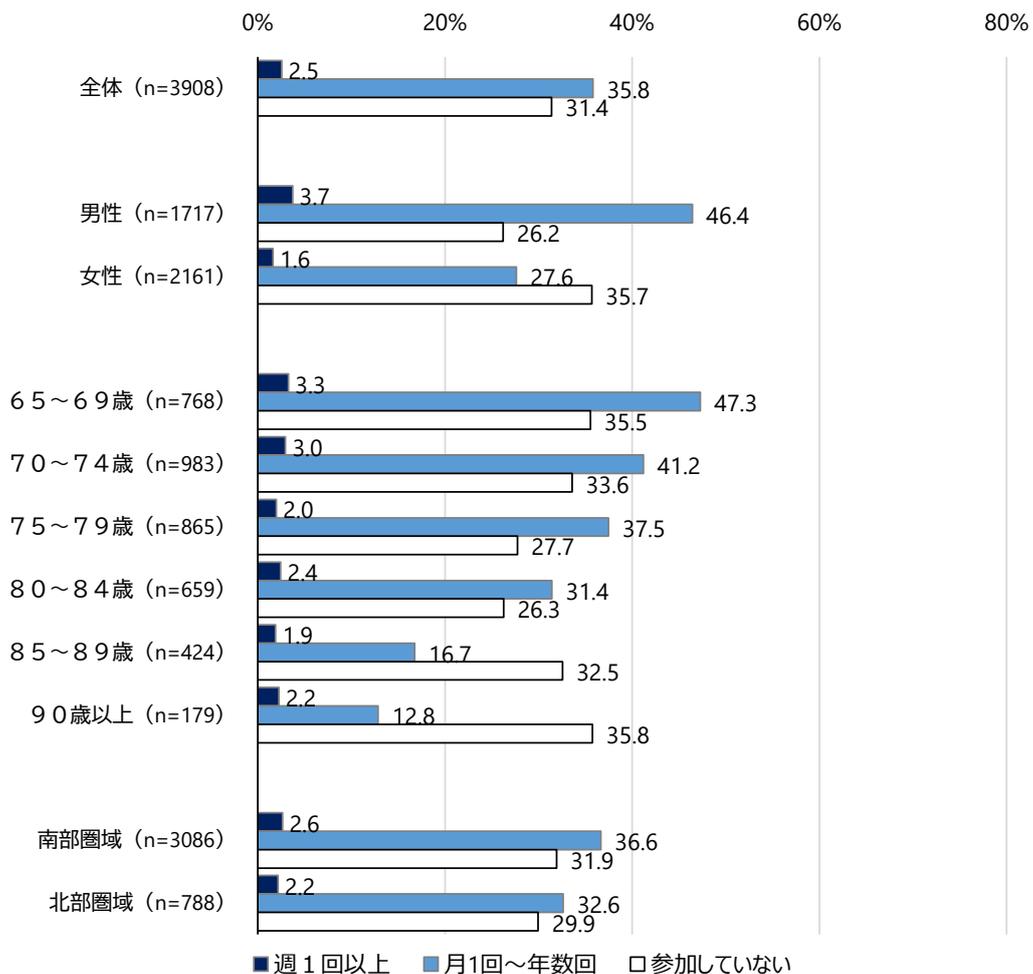
「参加していない」が31.4%と最も多く、次いで「年に数回」が29.1%、「月1～3回」が6.7%、「週1回」が1.3%、「週4回以上」が0.7%となっています。



性別・年齢別・圏域別

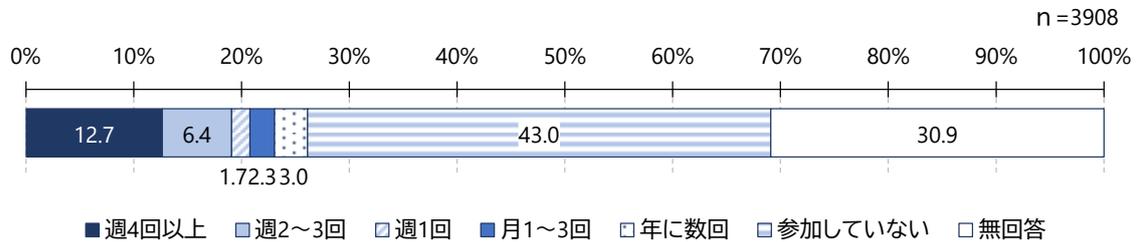
「週1回以上」「月1回～年数回」「参加していない」の3段階で見ると、「参加していない」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では明確な相関関係がみられません。圏域別では南部圏域のほうが高くなっています。

「週1回以上」の割合が全体的に低いのは、⑥老人クラブと同様、会そのものの開催頻度によるとも考えられます。



⑧収入のある仕事

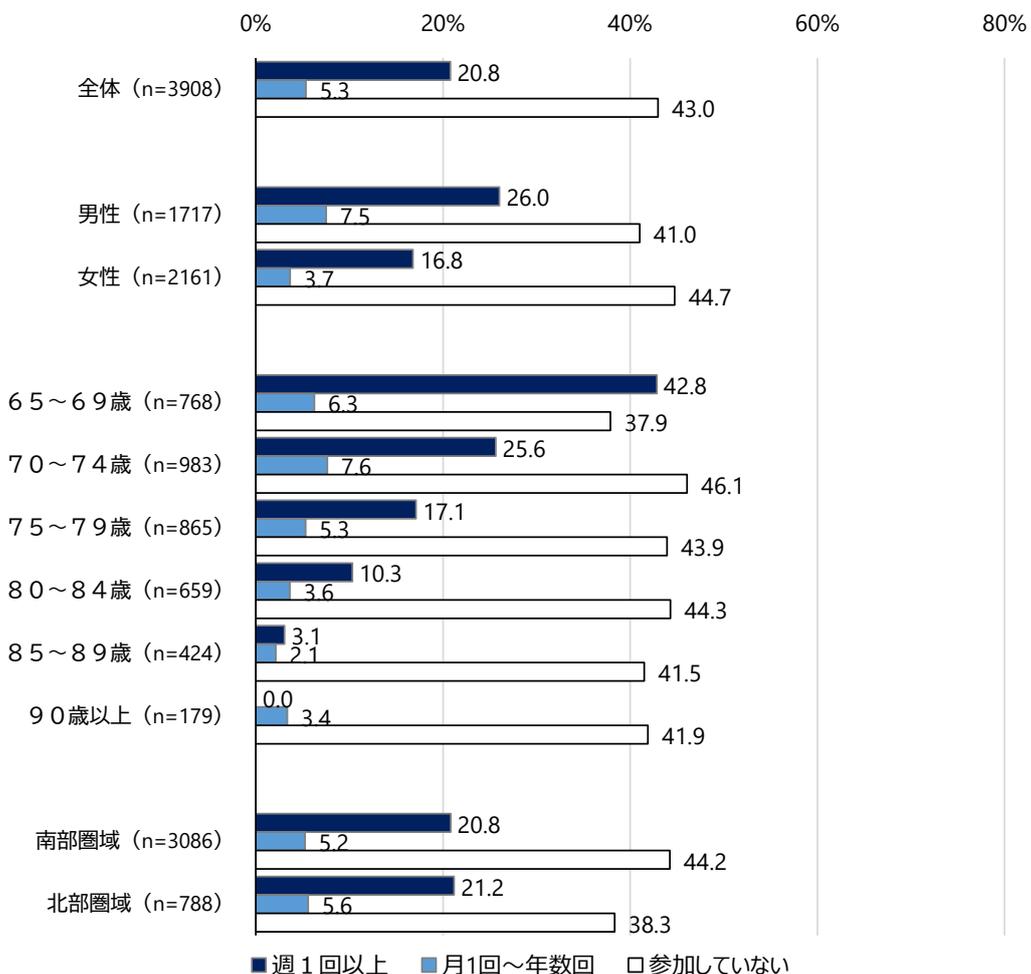
「参加していない」が43.0%と最も多く、次いで「週4回以上」が12.7%、「週2～3回」が6.4%、「週1回」が1.7%、「月に1～3回」が2.3%、「年に数回」が3.0%、「無回答」が30.9%となっています。



性別・年齢別・圏域別

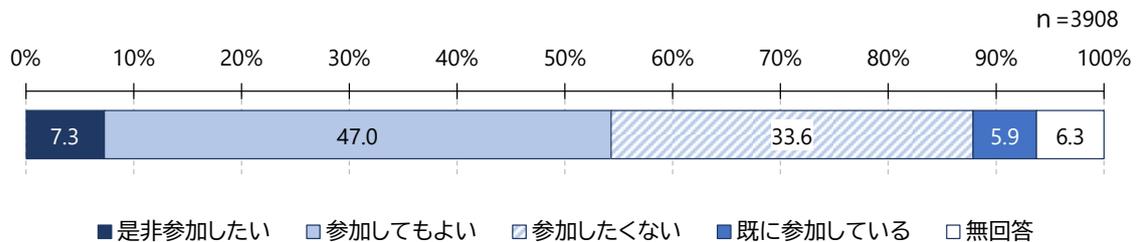
「週1回以上」「月に1回～年数回」「参加していない」の3段階で見ると、「参加していない」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では70歳以降で40%を超えて高くなっています。圏域別では南部圏域のほうが高くなっています。

他の活動に比べて、参加している場合の参加頻度は総じて高く、どの層でも「週1回以上」の割合が「月に1回～年数回」より高くなっています。また「週1回以上」の参加が65～69歳で42.8%と高いことも特徴的です。



(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

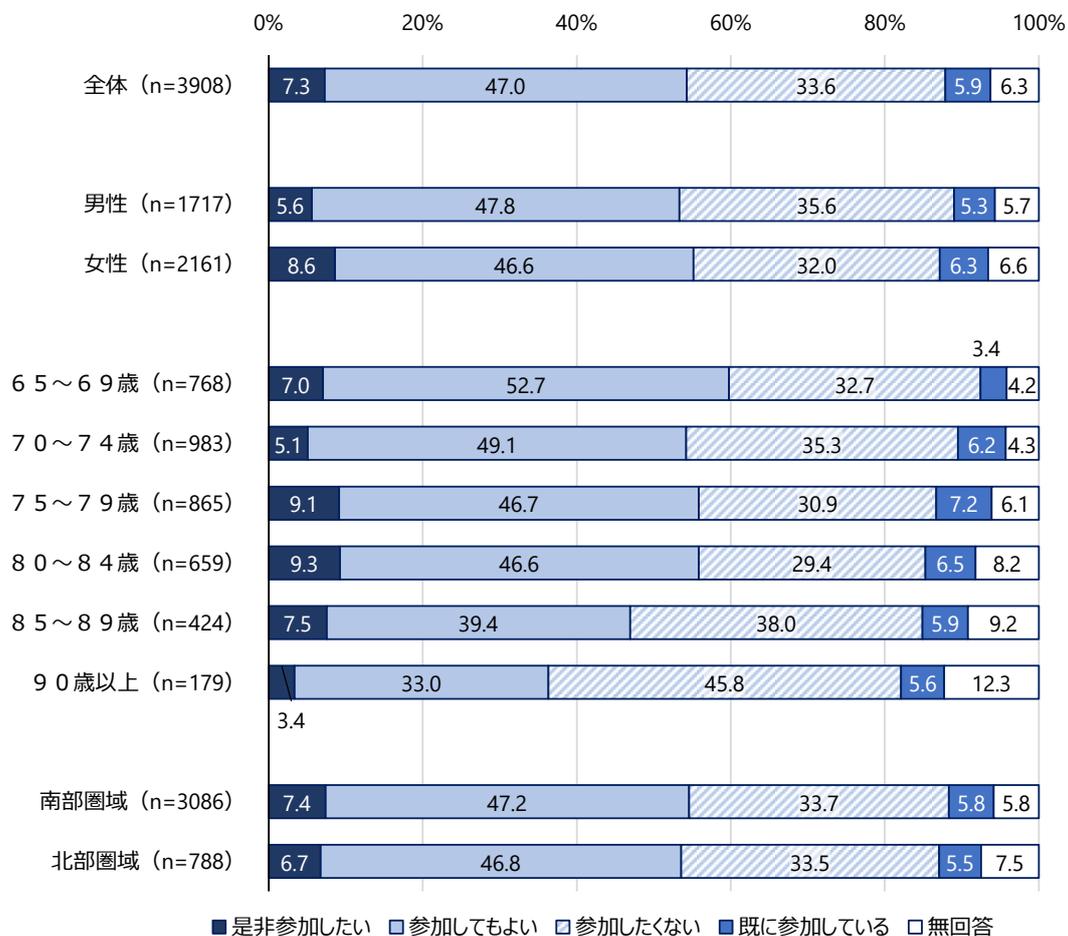
「参加してもよい」が47.0%と最も多く、次いで「参加したくない」が33.6%、「是非参加したい」が7.3%、「既に参加している」が5.9%となっています。



性別・年齢別・圏域別

「既に参加している」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では75～79歳で7.2%と最も高くなっています。圏域別では南部圏域の方がわずかに高くなっています。

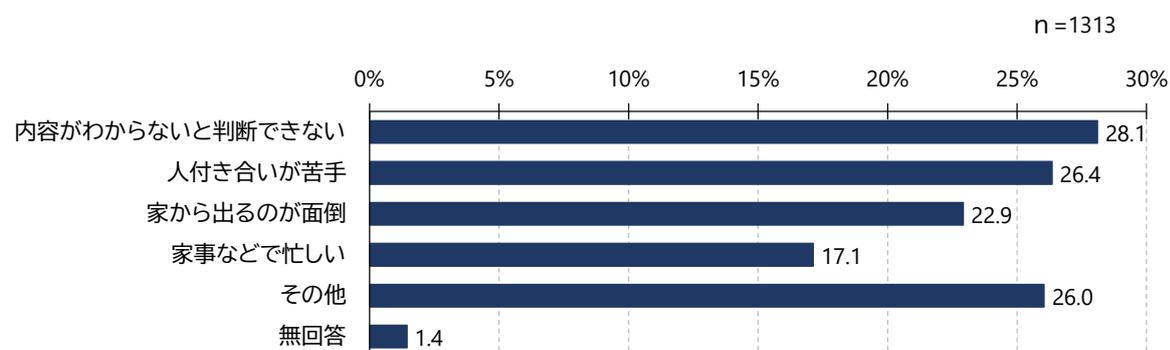
「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた参加の意向は、年齢別で85歳を超えると低くなっています。



(2)で「参加したくない」を選択した方

(2)-① 参加者として参加したくない理由を教えてください(複数回答)

「内容がわからないと判断できない」が28.1%と最も多く、次いで「人付き合いが苦手」が26.4%、「その他」が26.0%、「家から出るのが面倒」が22.9%、「家事などで忙しい」が17.1%となっています。

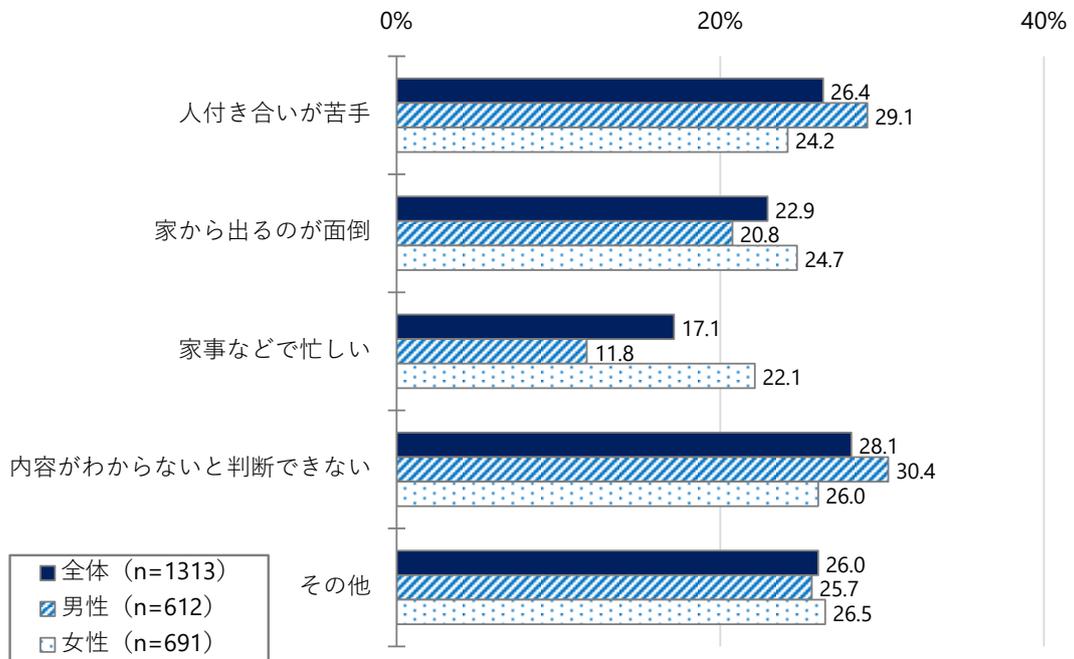


「その他」の主な内容

仕事で忙しい (62) / 足の具合が悪い (12) / 歩くのが大変だから (9) / 趣味が合わない (8) / 耳が悪い・聞こえにくい (8) / 身体の具合が悪い (8) / 高齢のため (7) / 家族の介護をしている (7) / 体力に自信がない (6) / 一人の方がよい (6) / 新型コロナウイルス感染が怖い (5) / 活動に魅力がない・興味がない (4) / 移動・外出の手段がない (4) / 時間の制約があるから (4) / 近所以外と付き合いたい (3) / 通院しているから (3) / 人に気をつかうのが苦手 (3) / 面倒だから (2) / 既に参加したことがある (2) / 子守・孫の世話がある (2) / 多人数での行動が非常に苦痛 / 既にボランティア活動をしているから / サークルの時間と日時が合わない / 活動する場所が遠い / 知り合いがいない / 誘われたことがない / もっと歳をとってからでよい / 今まで接客業をしていたから 1 人の時間が好き / 生活拠点が 2 か所あるため / 予算が充実しない活動は興味が湧かない / 若い人がいなくて高齢者ばかりだから / 等

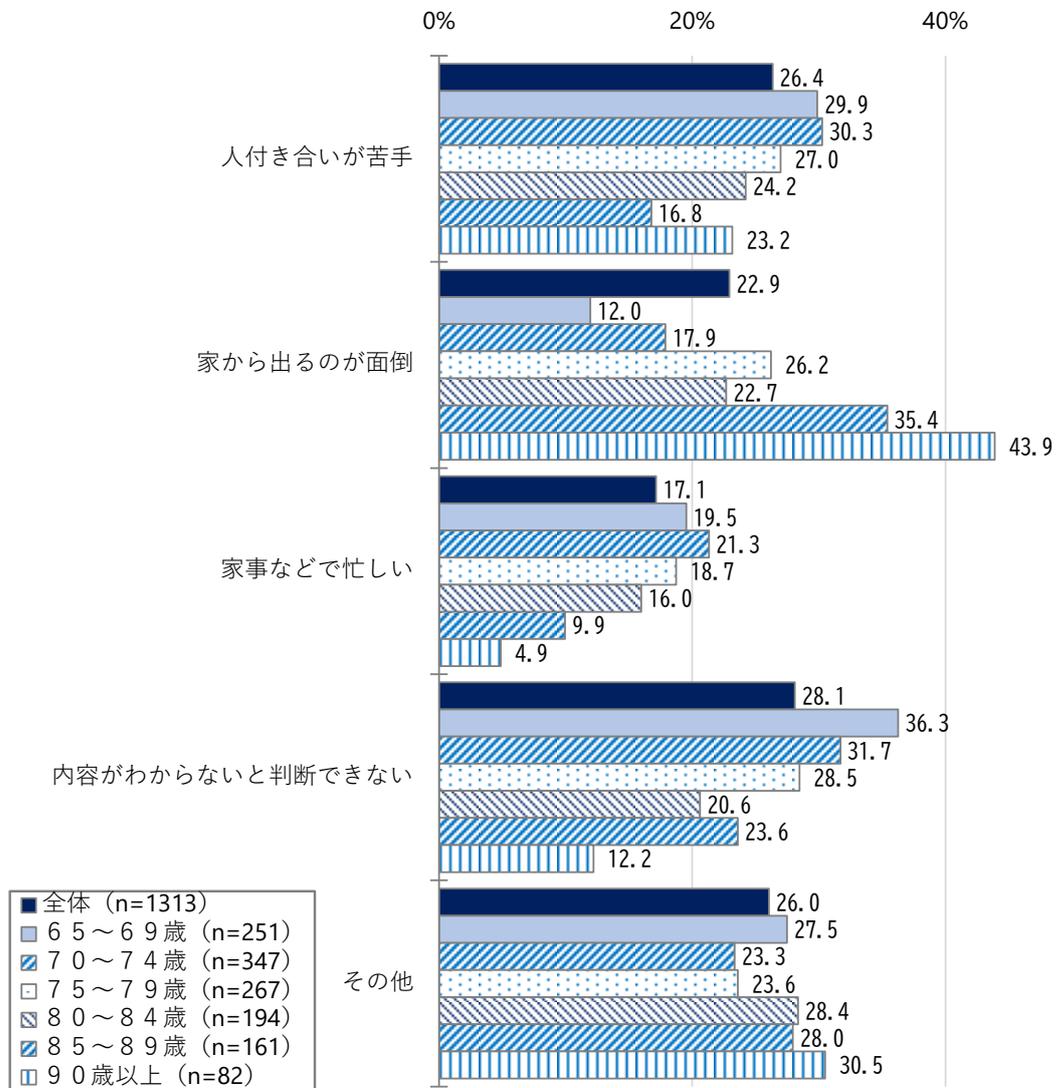
性別

参加者として参加したくない理由の割合を性別にみると、「人付き合いが苦手」「内容がわからないと判断できない」は男性のほうが高く、「家から出るのが面倒」「家事などで忙しい」は女性のほうが高くなっています。



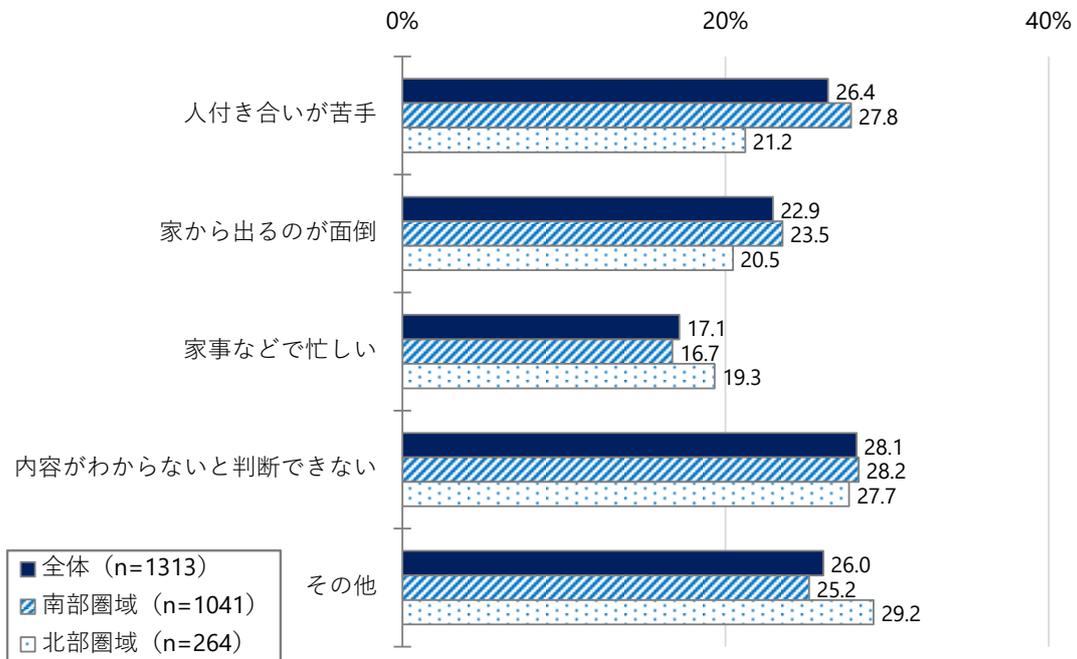
年齢別

参加者として参加したくない理由の割合を年齢別にみると、「人付き合いが苦手」は70～74歳、「家から出るのが面倒」は90歳以上、「家事などで忙しい」は70～74歳、「内容がわからないと判断できない」は65～69歳で最も高くなっています。



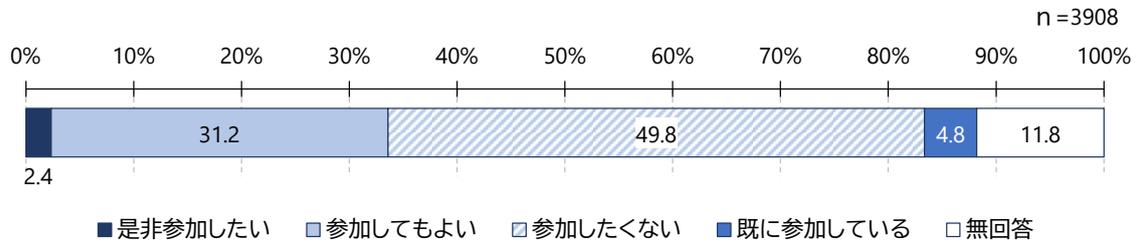
圏域別

参加者として参加したくない理由の割合を圏域別にみると、「人付き合いが苦手」は南部圏域、「家から出るのが面倒」は南部圏域、「家事などで忙しい」は北部圏域、「内容がわからないと判断できない」はわずかに北部圏域のほうが高くなっています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

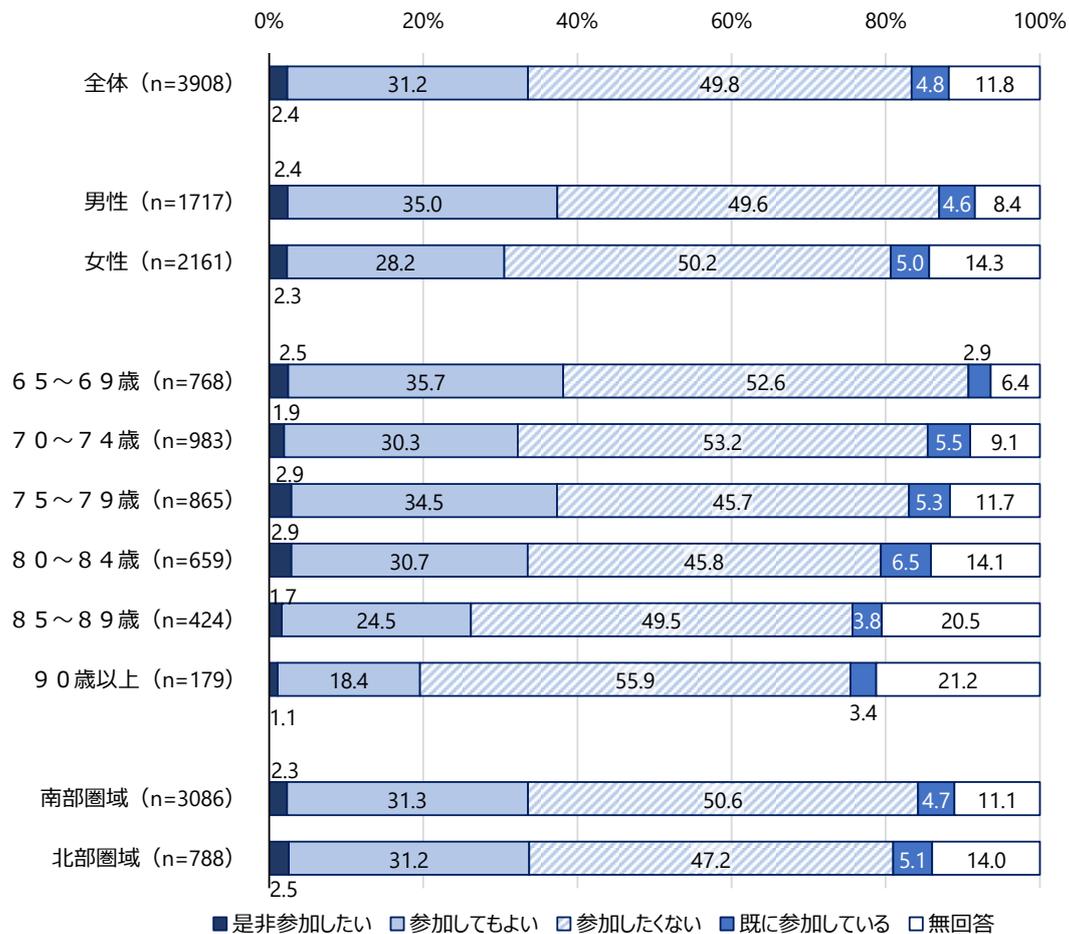
「参加したくない」が49.8%と最も多く、次いで「参加してもよい」が31.2%、「既に参加している」が4.8%、「是非参加したい」が2.4%となっています。



性別・年齢別・圏域別

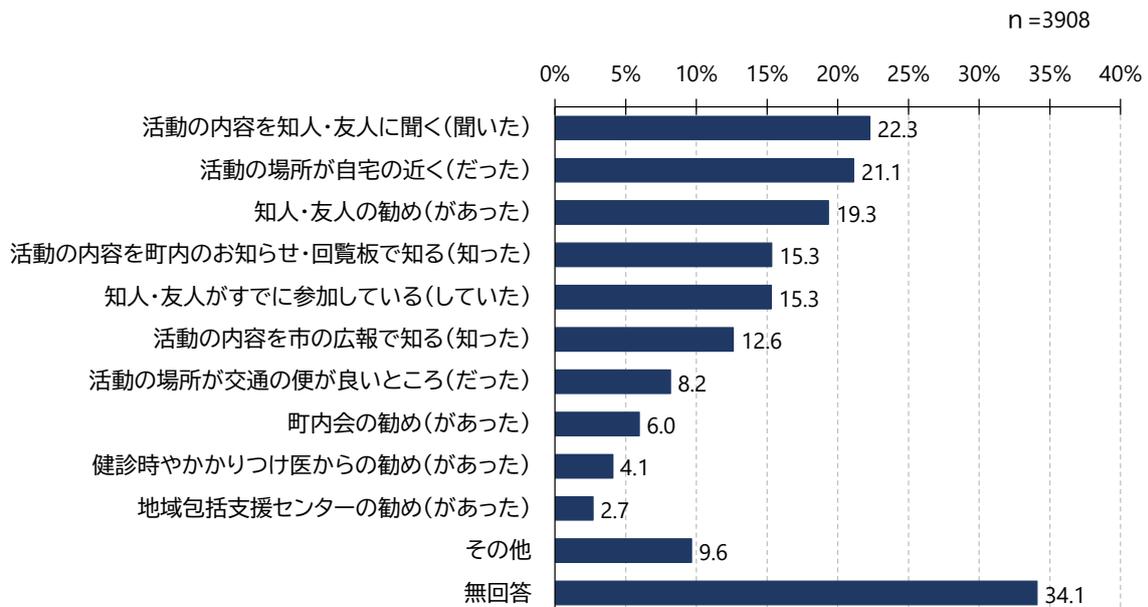
「既に参加している」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では80～84歳で6.5%と最も高くなっています。圏域別では北部圏域の方がわずかに高くなっています。

「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた参加の意向は、年齢別で85歳を超えると低くなり、この傾向は参加者としての参加の意向と同様です。



(4) どのようなきっかけがあれば、地域の健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加したいと思いますか(既に参加している方は何がきっかけで参加しましたか)(複数回答)

「活動の内容を知人・友人に聞く(聞いた)」が22.3%と最も多く、次いで「活動の場所が自宅の近く(だった)」が21.1%、「知人・友人の勧め(があった)」が19.3%、「活動の内容を町内のお知らせ・回覧板で知る(知った)」及び「知人・友人がすでに参加している(していた)」が15.3%となっています。

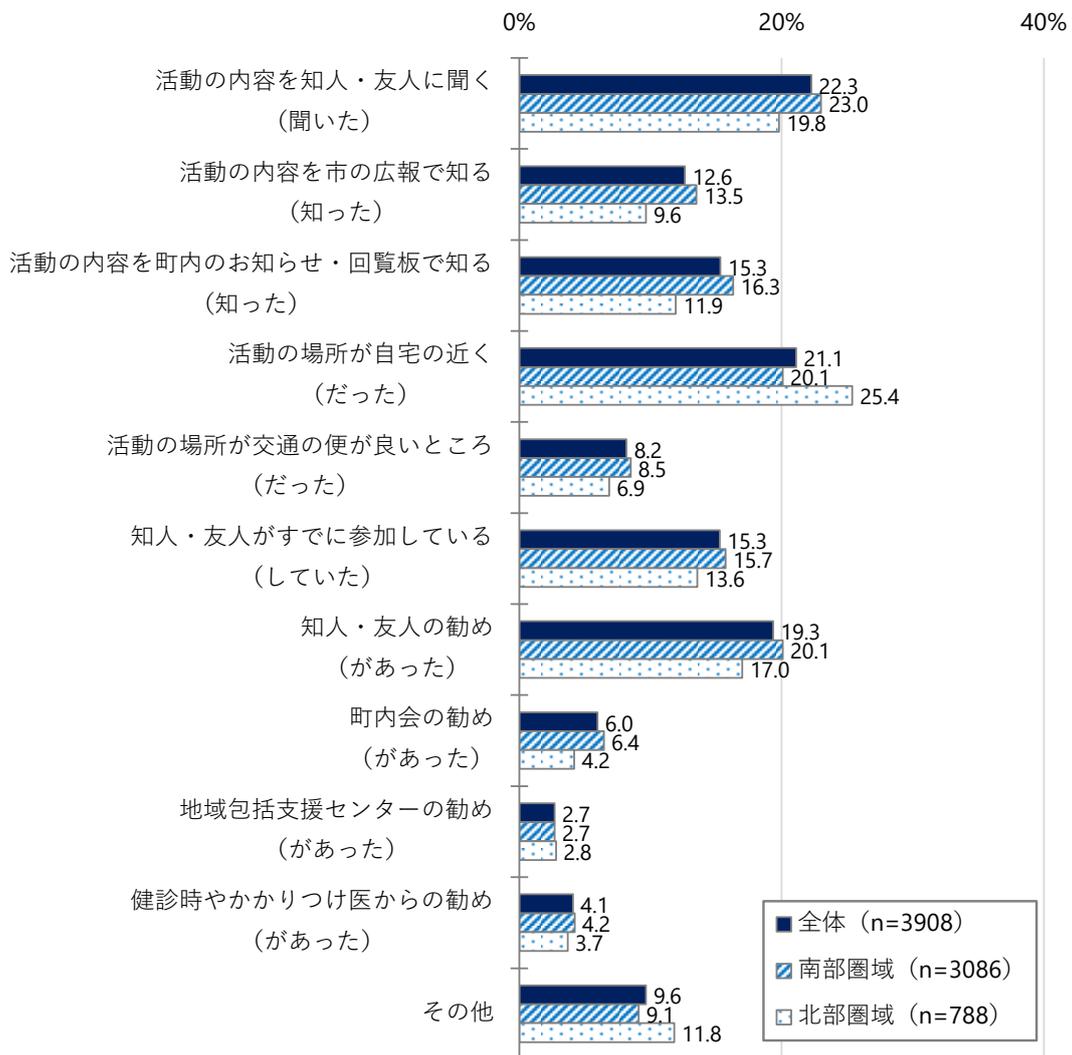


「その他」の主な内容

仕事をやめたら(15) / 時間に余裕ができた(10) / 興味のある内容なら(6) / 身体の具合がよくなったら(5) / お金があればできる・年金生活では無理 / 新型コロナウイルスがおさまれば / きっかけがあっても1人で何かするほうが手軽 / もう少し高齢になったら / 活動の時間帯が合えば / 近所や海岸、公園を掃除するサークルがあれば参加する / 強制ならしかたなく / 自由参加が基本。強制的にならないこと / 新聞の折込 / 老人会のお知らせ等あれば / 夜間ではなく昼間の活動なら / 同じ趣味の方がいたら / 地域で指示があれば / 等

圏域別

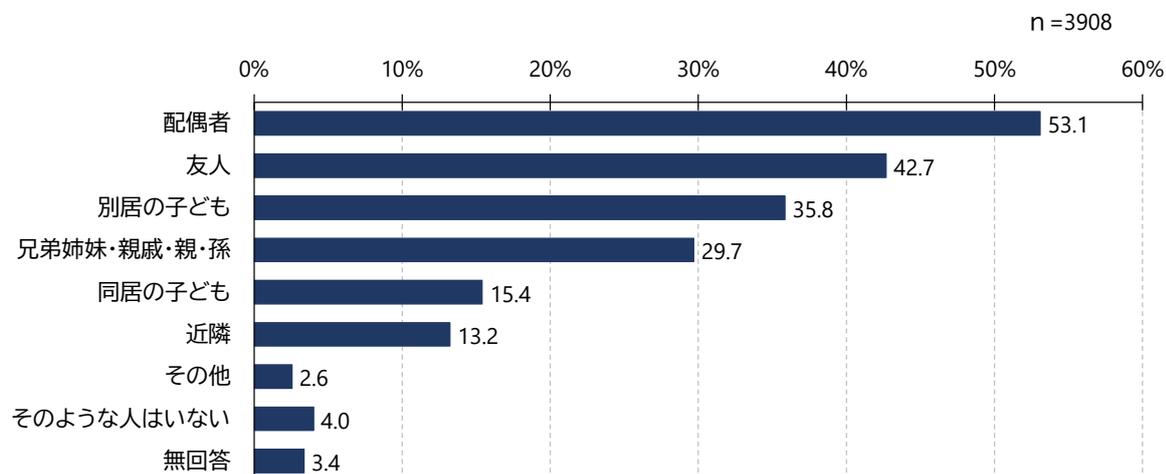
参加のきっかけの割合を圏域別にみると、「活動の内容を知人・友人に聞く（聞いた）」は南部圏域、「活動の内容を市の広報で知る（知った）」は南部圏域、「活動の内容を町内のお知らせ・回覧板で知る（知った）」は南部圏域、「活動の場所が自宅の近く（だった）」は北部圏域、「活動の場所が交通の便が良いところ（だった）」は南部圏域、「知人・友人がすでに参加している（していた）」は南部圏域、「知人・友人の勧め（があった）」は南部圏域、「町内会の勧め（があった）」は南部圏域、「地域包括支援センターの勧め（があった）」はわずかに北部圏域、「健診時やかかりつけ医からの勧め（があった）」は南部圏域の方が高くなっています。



問6 たすけあいについておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(複数回答)

「配偶者」が53.1%と最も多く、次いで「友人」が42.7%、「別居の子ども」が35.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が29.7%、「同居の子ども」が15.4%となっています。



「その他」の主な内容

仕事の仲間 (13) / 職場の同僚 (12) / 家族 (10) / 愚痴は言わないようにしている (5) / かかりつけ医 (3) / 知人 (2) / 昔の同級生 / カウンセラー / 施設の職員 / 別居中の元妻 / 信仰の友人 / 自治会の仲間 / 民生委員 / 訪問看護の看護師 / 市役所の人たち / 店の従業員 / 行きつけの喫茶店の人 / 等

【次頁】

性別・年齢別・圏域別・認定状況別・家族構成別・地区別

最も割合の高いものは、性別では、男性は「配偶者」女性「友人」となっており、年齢別では、84歳までは「配偶者」、85歳以上では「別居の子ども」となっています。

認定状況別では、自立で「配偶者」が最も高く、他は「別居の子ども」が高くなっています。

家族構成別では、夫婦2人では「配偶者」、息子・娘との2世帯で「同居の子ども」、1人暮らし、その他で「友人」が最も高くなっています。

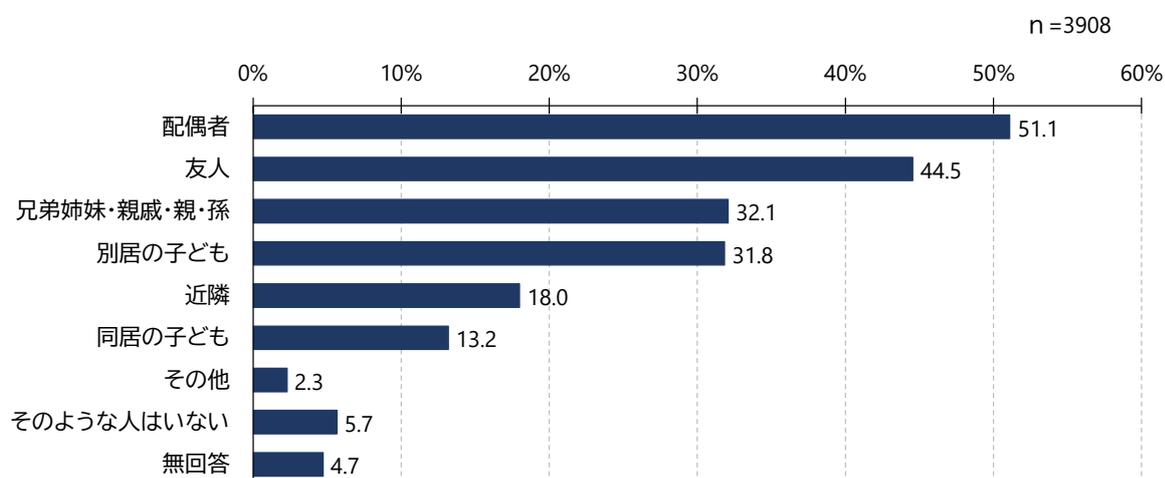
圏域別、地区別では大多数の層で「配偶者」が最も高く、養老では「友人」が最も高くなっています。

心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人

| (%) | n | 配偶者 | 同居の子ども | 別居の子ども | 親戚・親・孫 兄弟姉妹・ | 近隣 | 友人 | その他 | 人はいない そのような | 無回答 |
|----------------|------|------|--------|--------|-----------------|------|------|-----|----------------|-----|
| 全体 | 3908 | 53.1 | 15.4 | 35.8 | 29.7 | 13.2 | 42.7 | 2.6 | 4.0 | 3.4 |
| 男性 | 1717 | 68.6 | 11.1 | 24.2 | 22.4 | 7.9 | 29.7 | 2.6 | 6.2 | 3.4 |
| 女性 | 2161 | 41.0 | 18.9 | 45.4 | 35.6 | 17.6 | 53.3 | 2.5 | 2.3 | 3.1 |
| 65～69歳 | 768 | 63.3 | 12.8 | 30.7 | 33.2 | 10.9 | 48.0 | 4.2 | 3.6 | 2.2 |
| 70～74歳 | 983 | 59.2 | 12.4 | 33.7 | 30.1 | 12.9 | 48.1 | 1.6 | 4.4 | 2.5 |
| 75～79歳 | 865 | 58.7 | 14.3 | 36.9 | 30.1 | 14.5 | 44.0 | 2.9 | 3.8 | 3.0 |
| 80～84歳 | 659 | 48.6 | 18.1 | 41.1 | 29.7 | 14.0 | 41.4 | 1.5 | 3.3 | 3.9 |
| 85～89歳 | 424 | 31.1 | 22.2 | 37.0 | 26.4 | 15.1 | 29.7 | 2.8 | 4.0 | 5.7 |
| 90歳以上 | 179 | 19.6 | 22.9 | 46.4 | 19.6 | 13.4 | 21.2 | 2.8 | 6.1 | 3.9 |
| 自立 | 3405 | 56.3 | 15.3 | 35.3 | 30.5 | 13.3 | 44.4 | 2.6 | 3.8 | 2.9 |
| 事業対象者 | 15 | 13.3 | 20.0 | 33.3 | 20.0 | 0.0 | 33.3 | 0.0 | 20.0 | 0.0 |
| 要支援1 | 276 | 32.2 | 14.5 | 41.7 | 27.2 | 17.0 | 35.1 | 1.4 | 4.0 | 3.3 |
| 要支援2 | 114 | 30.7 | 21.9 | 53.5 | 18.4 | 10.5 | 25.4 | 2.6 | 7.0 | 3.5 |
| 1人暮らし | 837 | 1.1 | 0.8 | 41.9 | 34.3 | 21.1 | 49.2 | 5.3 | 8.7 | 4.4 |
| 夫婦2人(配偶者65歳以上) | 1762 | 80.1 | 3.1 | 40.9 | 27.1 | 10.9 | 40.7 | 1.3 | 2.2 | 2.2 |
| 夫婦2人(配偶者64歳以下) | 180 | 82.8 | 7.8 | 22.2 | 19.4 | 8.3 | 32.8 | 2.2 | 2.8 | 2.2 |
| 息子・娘との2世帯 | 453 | 47.0 | 58.9 | 27.2 | 29.4 | 11.9 | 41.1 | 2.0 | 3.1 | 3.8 |
| その他 | 590 | 43.7 | 39.7 | 24.1 | 33.9 | 12.5 | 45.3 | 3.1 | 3.9 | 3.4 |
| 南部圏域 | 3086 | 53.6 | 15.3 | 37.0 | 29.4 | 12.8 | 42.3 | 2.5 | 4.1 | 3.0 |
| 北部圏域 | 788 | 51.9 | 15.9 | 32.5 | 31.2 | 15.0 | 44.4 | 2.8 | 3.7 | 3.9 |
| 宮津 | 1924 | 53.3 | 14.1 | 36.4 | 30.0 | 12.8 | 44.3 | 2.7 | 3.8 | 2.8 |
| 上宮津 | 252 | 59.9 | 14.7 | 39.7 | 25.4 | 15.1 | 34.1 | 3.6 | 4.0 | 3.2 |
| 栗田 | 421 | 52.0 | 17.1 | 37.5 | 29.0 | 12.6 | 40.9 | 2.1 | 5.2 | 3.6 |
| 由良 | 219 | 53.9 | 18.7 | 40.6 | 29.7 | 11.9 | 37.4 | 1.4 | 2.7 | 2.7 |
| 吉津 | 270 | 51.5 | 18.5 | 34.8 | 29.6 | 11.9 | 41.9 | 1.9 | 5.2 | 4.1 |
| 府中 | 348 | 54.0 | 19.0 | 30.7 | 31.9 | 12.6 | 42.0 | 2.0 | 3.2 | 4.9 |
| 日置 | 166 | 51.8 | 10.8 | 30.1 | 27.7 | 13.3 | 42.2 | 3.6 | 5.4 | 3.0 |
| 世屋 | 24 | 54.2 | 8.3 | 54.2 | 29.2 | 16.7 | 37.5 | 4.2 | 4.2 | 0.0 |
| 養老 | 210 | 48.1 | 13.8 | 33.8 | 31.0 | 20.5 | 52.4 | 3.3 | 2.9 | 4.3 |
| 日ヶ谷 | 40 | 52.5 | 25.0 | 37.5 | 42.5 | 12.5 | 37.5 | 2.5 | 5.0 | 0.0 |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人 (複数回答)

「配偶者」が 51.1%と最も多く、次いで「友人」が 44.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 32.1%、「別居の子ども」が 31.8%、「近隣」が 18.0%となっています。



「その他」の主な内容

仕事の仲間 (15) / 職場の同僚 (15) / 知人 (4) / 近所の人 (3) / 愚痴は聞きたくない / グループの仲間 / 施設内の友人 / 寺院関係・信徒 / 頼りにされていないと思う / 従業員さん / 近所のお年寄り / 等

【次頁】

性別・年齢別・圏域別・認定状況別・家族構成別・地区別

最も割合の高いものは、性別では、男性は「配偶者」女性は「友人」となっており、年齢別では、84歳までは「配偶者」、85歳以上では「友人」となっています。

認定状況別では、自立で「配偶者」が最も高く、要支援2で「別居の子ども」が同率1位ですが、他では「友人」が最も高くなっています。

家族構成別では、夫婦2人では「配偶者」、息子・娘との2世帯で「同居の子ども」、1人暮らし、その他で「友人」が最も高くなっています。

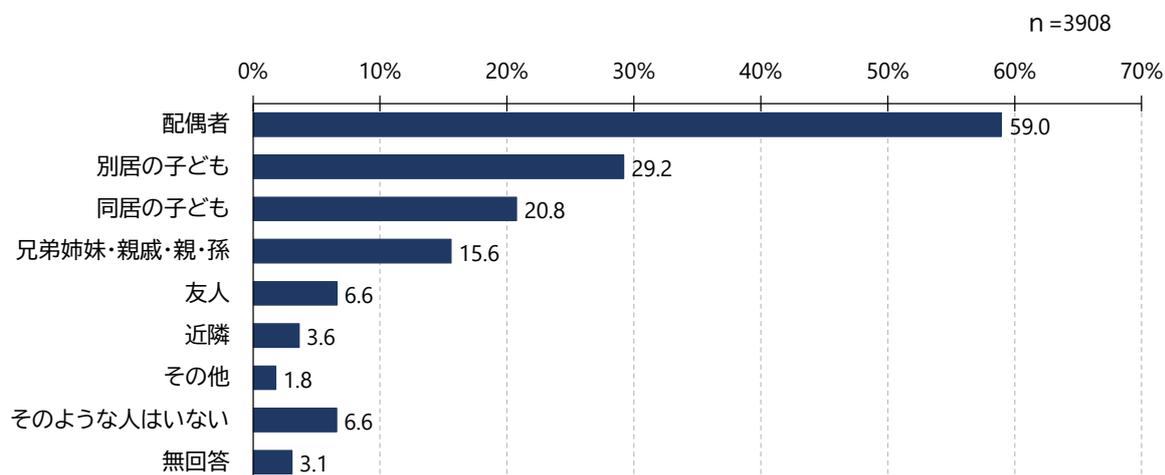
圏域別、地区別では大多数の層で「配偶者」が最も高く、養老では「友人」が最も高くなっています。

心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人

| (%) | n | 配偶者 | 同居の子ども | 別居の子ども | 親戚・親・孫・兄弟姉妹 | 近隣 | 友人 | その他 | 人はいない | そのような人はいない | 無回答 |
|----------------|------|------|--------|--------|-------------|------|------|-----|-------|------------|-----|
| 全体 | 3908 | 51.1 | 13.2 | 31.8 | 32.1 | 18.0 | 44.5 | 2.3 | 5.7 | 4.7 | |
| 男性 | 1717 | 67.3 | 11.9 | 24.9 | 27.7 | 13.0 | 31.5 | 2.6 | 7.3 | 4.0 | |
| 女性 | 2161 | 38.5 | 14.2 | 37.5 | 35.9 | 22.1 | 55.3 | 2.1 | 4.3 | 4.9 | |
| 65～69歳 | 768 | 63.0 | 12.9 | 35.3 | 36.5 | 16.0 | 49.3 | 4.7 | 3.5 | 2.6 | |
| 70～74歳 | 983 | 56.5 | 11.2 | 32.0 | 34.5 | 17.9 | 48.9 | 2.3 | 4.8 | 3.1 | |
| 75～79歳 | 865 | 55.3 | 13.9 | 32.5 | 34.2 | 19.9 | 46.6 | 1.8 | 3.6 | 3.9 | |
| 80～84歳 | 659 | 46.6 | 14.9 | 32.9 | 30.7 | 19.7 | 43.7 | 1.1 | 6.5 | 4.2 | |
| 85～89歳 | 424 | 29.2 | 14.6 | 26.9 | 23.8 | 18.2 | 33.3 | 1.2 | 8.5 | 11.3 | |
| 90歳以上 | 179 | 21.8 | 11.7 | 23.5 | 16.8 | 12.8 | 24.0 | 1.7 | 17.9 | 8.9 | |
| 自立 | 3405 | 54.4 | 13.5 | 33.1 | 33.6 | 18.6 | 46.1 | 2.5 | 4.6 | 3.7 | |
| 事業対象者 | 15 | 13.3 | 20.0 | 20.0 | 13.3 | 6.7 | 40.0 | 0.0 | 20.0 | 6.7 | |
| 要支援1 | 276 | 30.4 | 9.8 | 24.6 | 24.6 | 17.0 | 39.9 | 0.4 | 10.1 | 6.5 | |
| 要支援2 | 114 | 26.3 | 14.0 | 29.8 | 19.3 | 13.2 | 29.8 | 3.5 | 18.4 | 6.1 | |
| 1人暮らし | 837 | 0.8 | 0.2 | 30.9 | 31.2 | 24.1 | 51.1 | 4.2 | 11.4 | 6.6 | |
| 夫婦2人(配偶者65歳以上) | 1762 | 77.2 | 2.8 | 38.7 | 32.8 | 17.3 | 42.8 | 1.1 | 2.6 | 3.0 | |
| 夫婦2人(配偶者64歳以下) | 180 | 77.8 | 7.2 | 31.7 | 26.7 | 14.4 | 33.3 | 2.8 | 4.4 | 2.8 | |
| 息子・娘との2世帯 | 453 | 45.7 | 48.3 | 24.1 | 30.0 | 16.1 | 44.2 | 1.8 | 6.2 | 5.3 | |
| その他 | 590 | 42.4 | 35.6 | 20.2 | 34.7 | 15.4 | 46.9 | 3.4 | 6.4 | 5.1 | |
| 南部圏域 | 3086 | 51.7 | 13.2 | 33.1 | 31.9 | 17.3 | 44.5 | 2.1 | 5.5 | 4.3 | |
| 北部圏域 | 788 | 49.6 | 13.2 | 27.7 | 33.8 | 20.8 | 45.3 | 2.8 | 5.7 | 5.2 | |
| 宮津 | 1924 | 51.4 | 12.6 | 33.6 | 33.1 | 17.5 | 46.0 | 2.4 | 5.8 | 3.7 | |
| 上宮津 | 252 | 57.1 | 12.7 | 36.9 | 29.8 | 19.4 | 39.3 | 2.8 | 4.4 | 4.8 | |
| 栗田 | 421 | 51.8 | 14.0 | 30.9 | 29.7 | 17.1 | 41.3 | 2.1 | 5.7 | 5.5 | |
| 由良 | 219 | 50.7 | 12.3 | 33.3 | 31.5 | 17.4 | 42.0 | 0.5 | 2.7 | 5.0 | |
| 吉津 | 270 | 49.6 | 17.0 | 30.0 | 29.3 | 14.4 | 45.6 | 1.1 | 7.0 | 5.9 | |
| 府中 | 348 | 54.0 | 16.1 | 28.4 | 34.5 | 17.5 | 44.8 | 2.0 | 5.5 | 5.5 | |
| 日置 | 166 | 48.2 | 10.2 | 24.7 | 33.1 | 18.1 | 45.8 | 4.2 | 7.8 | 5.4 | |
| 世屋 | 24 | 50.0 | 20.8 | 37.5 | 20.8 | 20.8 | 37.5 | 4.2 | 4.2 | 0.0 | |
| 養老 | 210 | 43.8 | 9.5 | 27.1 | 33.8 | 26.7 | 48.1 | 3.3 | 4.3 | 6.2 | |
| 日ヶ谷 | 40 | 47.5 | 15.0 | 30.0 | 37.5 | 30.0 | 37.5 | 0.0 | 7.5 | 0.0 | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(複数回答)

「配偶者」が 59.0%と最も多く、次いで「別居の子ども」が 29.2%、「同居の子ども」が 20.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 15.6%、「友人」及び「そのような人はいない」が 6.6%となっています。



「その他」の主な内容

施設の人 (10) / 訪問看護の人 (8) / 寝込まないように気を付けている (5) / その時になってみないとわからない / みな仕事で休めないと思う / 思い当たらない / 元気なので考えていない / その時は入院する / 等

【次頁】

性別・年齢別・圏域別・認定状況別・家族構成別・地区別

最も割合の高いものは、性別では、男女とも「配偶者」となっており、年齢別では、84歳までは「配偶者」、85歳以上では「別居の子ども」となっています。

認定状況別では、自立で「配偶者」、事業対象者 (n=15) で「配偶者」「同居の子ども」、要支援1及び2で「別居の子ども」が最も高くなっています。

家族構成別では、夫婦2人では「配偶者」、息子・娘との2世帯、その他で「同居の子ども」、1人暮らしで「別居の子ども」が最も高くなっています。

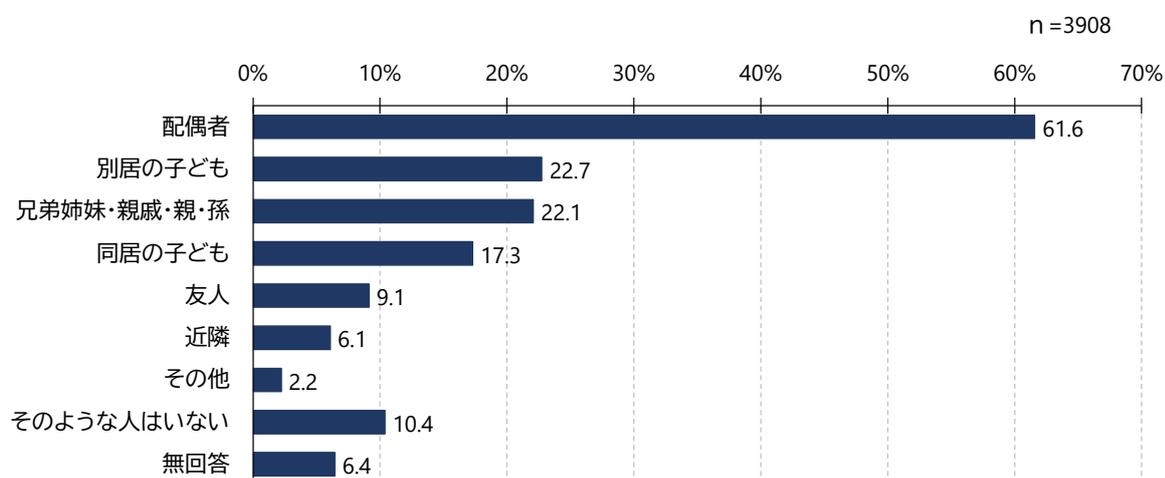
圏域別、地区別ではすべての層で「配偶者」が最も高くなっています。

看病や世話をしてくれる人

| (%) | n | 配偶者 | 同居の子ども | 別居の子ども | 親戚・親・孫 兄弟姉妹・ | 近隣 | 友人 | その他 | 人はいない そのような | 無回答 |
|----------------|------|------|--------|--------|-----------------|------|------|-----|----------------|-----|
| 全体 | 3908 | 59.0 | 20.8 | 29.2 | 15.6 | 3.6 | 6.6 | 1.8 | 6.6 | 3.1 |
| 男性 | 1717 | 74.1 | 15.8 | 19.9 | 13.6 | 2.0 | 3.1 | 1.5 | 6.4 | 2.7 |
| 女性 | 2161 | 47.2 | 24.7 | 36.6 | 17.3 | 5.0 | 9.5 | 2.0 | 6.7 | 3.0 |
| 65～69歳 | 768 | 71.2 | 17.6 | 23.4 | 14.2 | 2.5 | 6.4 | 1.7 | 6.9 | 2.1 |
| 70～74歳 | 983 | 66.9 | 17.2 | 22.7 | 16.1 | 3.9 | 7.5 | 1.1 | 7.1 | 2.4 |
| 75～79歳 | 865 | 65.1 | 18.6 | 30.6 | 16.4 | 4.2 | 7.5 | 1.5 | 5.7 | 2.9 |
| 80～84歳 | 659 | 52.5 | 24.3 | 35.4 | 14.4 | 3.5 | 6.7 | 1.4 | 7.6 | 2.6 |
| 85～89歳 | 424 | 33.0 | 29.2 | 38.4 | 17.2 | 3.8 | 4.2 | 4.0 | 5.9 | 4.7 |
| 90歳以上 | 179 | 20.7 | 31.8 | 39.7 | 14.5 | 5.6 | 4.5 | 3.9 | 4.5 | 5.6 |
| 自立 | 3405 | 62.7 | 20.4 | 28.1 | 15.7 | 3.6 | 6.7 | 1.6 | 6.1 | 2.5 |
| 事業対象者 | 15 | 33.3 | 33.3 | 20.0 | 6.7 | 0.0 | 6.7 | 0.0 | 26.7 | 0.0 |
| 要支援1 | 276 | 32.2 | 19.6 | 39.5 | 17.8 | 5.8 | 6.9 | 2.5 | 10.5 | 4.0 |
| 要支援2 | 114 | 31.6 | 27.2 | 46.5 | 8.8 | 1.8 | 4.4 | 3.5 | 7.0 | 4.4 |
| 1人暮らし | 837 | 1.0 | 1.6 | 43.1 | 24.6 | 8.2 | 15.8 | 4.2 | 22.1 | 4.5 |
| 夫婦2人(配偶者65歳以上) | 1762 | 88.9 | 4.1 | 31.3 | 12.3 | 2.3 | 4.4 | 0.6 | 2.3 | 1.8 |
| 夫婦2人(配偶者64歳以下) | 180 | 87.2 | 11.1 | 13.9 | 8.3 | 0.6 | 0.6 | 1.1 | 1.1 | 3.3 |
| 息子・娘との2世帯 | 453 | 51.2 | 78.4 | 17.7 | 11.3 | 2.2 | 3.8 | 0.9 | 1.5 | 2.4 |
| その他 | 590 | 51.2 | 53.4 | 17.5 | 18.0 | 2.9 | 4.6 | 2.9 | 3.2 | 3.2 |
| 南部圏域 | 3086 | 58.9 | 20.7 | 29.7 | 15.7 | 3.2 | 6.4 | 1.7 | 6.7 | 2.8 |
| 北部圏域 | 788 | 59.8 | 21.4 | 27.8 | 15.4 | 5.3 | 7.1 | 1.8 | 6.2 | 3.0 |
| 宮津 | 1924 | 59.1 | 19.2 | 29.6 | 15.6 | 3.5 | 7.9 | 1.7 | 6.9 | 2.5 |
| 上宮津 | 252 | 65.1 | 17.9 | 32.1 | 12.3 | 1.6 | 2.4 | 1.6 | 8.3 | 3.2 |
| 栗田 | 421 | 57.7 | 24.0 | 26.4 | 17.3 | 2.9 | 5.7 | 1.4 | 5.2 | 4.3 |
| 由良 | 219 | 55.7 | 25.1 | 32.0 | 18.7 | 3.2 | 1.8 | 2.7 | 5.0 | 2.3 |
| 吉津 | 270 | 56.3 | 25.2 | 30.7 | 13.7 | 3.3 | 4.8 | 1.9 | 7.8 | 3.0 |
| 府中 | 348 | 61.5 | 22.7 | 25.9 | 15.2 | 4.3 | 6.9 | 1.1 | 5.5 | 2.6 |
| 日置 | 166 | 57.2 | 16.9 | 22.9 | 15.1 | 3.6 | 6.6 | 2.4 | 8.4 | 4.2 |
| 世屋 | 24 | 66.7 | 33.3 | 33.3 | 0.0 | 16.7 | 4.2 | 4.2 | 0.0 | 0.0 |
| 養老 | 210 | 58.1 | 21.0 | 32.9 | 18.6 | 7.6 | 9.0 | 1.9 | 6.7 | 3.8 |
| 日ヶ谷 | 40 | 60.0 | 25.0 | 35.0 | 10.0 | 2.5 | 2.5 | 2.5 | 5.0 | 0.0 |

(4) 反対に、看病や世話をしあける人(複数回答)

「配偶者」が61.6%と最も多く、次いで「別居の子ども」が22.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が22.1%、「同居の子ども」が17.3%、「そのような人はいない」が10.4%となっています。



「その他」の主な内容

してあげたくてもできない(19)／自分が高齢なのでできない (6) ／子(5)／孫 (5) ／親 (4) ／配偶者 (3) ／義母 (3) ／自分の足腰が悪いのでかえって足手まといになる／自信がない／頼まれれば誰でも／立ち入り過ぎないか心配／気持ちはあっても体力がない／料理を作って持っていくくらいならできる／等

【次頁】

性別・年齢別・圏域別・認定状況別・家族構成別・地区別

最も割合の高いものは、性別では、男女とも「配偶者」となっており、年齢別では、89歳までは「配偶者」、90歳以上では「そのような人はいない」となっています。

認定状況別では、自立から要支援1まで「配偶者」、要支援2で「そのような人はいない」が最も高くなっています。

家族構成別では、1人暮らしで「そのような人はいない」が最も高く、他はすべて「配偶者」が最も高くなっています。

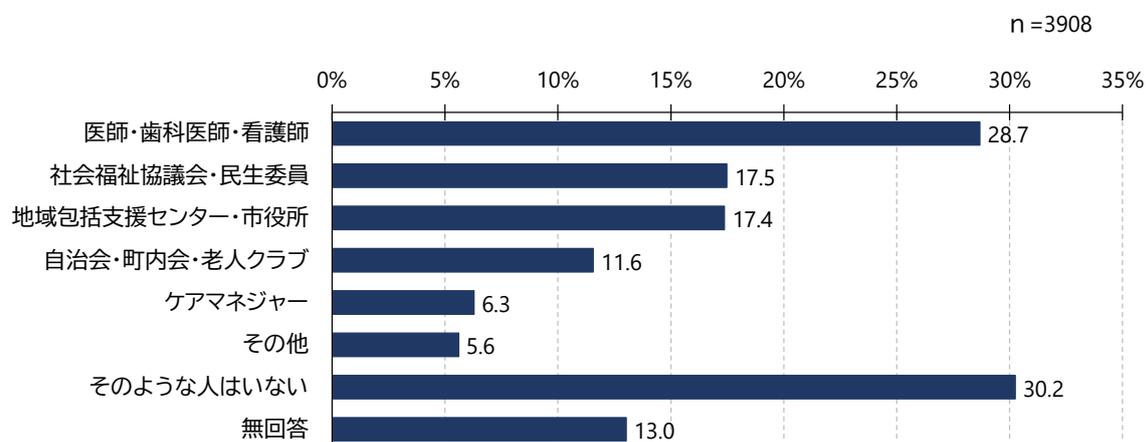
圏域別、地区別ではすべての層で「配偶者」が最も高くなっています。

看病や世話をしあける人

| (%) | n | 配偶者 | 同居の子ども | 別居の子ども | 親戚・親・孫・兄弟姉妹 | 近隣 | 友人 | その他 | 人はいない | そのような | 無回答 |
|----------------|------|------|--------|--------|-------------|------|------|-----|-------|-------|-----|
| 全体 | 3908 | 61.6 | 17.3 | 22.7 | 22.1 | 6.1 | 9.1 | 2.2 | 10.4 | 6.4 | |
| 男性 | 1717 | 72.7 | 14.0 | 16.6 | 18.2 | 3.1 | 4.7 | 1.7 | 10.9 | 5.0 | |
| 女性 | 2161 | 53.1 | 19.9 | 27.8 | 25.3 | 8.5 | 12.8 | 2.6 | 9.9 | 7.2 | |
| 65～69歳 | 768 | 72.9 | 18.5 | 27.1 | 29.8 | 4.9 | 7.0 | 2.5 | 7.0 | 2.9 | |
| 70～74歳 | 983 | 69.9 | 15.6 | 24.3 | 24.3 | 6.6 | 10.3 | 1.6 | 7.2 | 3.6 | |
| 75～79歳 | 865 | 68.1 | 18.2 | 25.1 | 22.7 | 8.1 | 11.6 | 0.8 | 8.2 | 5.1 | |
| 80～84歳 | 659 | 55.8 | 17.8 | 21.4 | 18.4 | 5.5 | 10.3 | 2.3 | 11.8 | 7.1 | |
| 85～89歳 | 424 | 35.6 | 18.6 | 14.4 | 13.9 | 4.7 | 5.9 | 4.7 | 17.2 | 14.6 | |
| 90歳以上 | 179 | 22.3 | 12.8 | 10.1 | 8.9 | 5.0 | 5.0 | 5.6 | 29.6 | 17.9 | |
| 自立 | 3405 | 65.8 | 17.9 | 24.2 | 23.7 | 6.3 | 9.4 | 1.8 | 8.3 | 5.1 | |
| 事業対象者 | 15 | 33.3 | 20.0 | 13.3 | 0.0 | 0.0 | 6.7 | 6.7 | 26.7 | 13.3 | |
| 要支援1 | 276 | 33.3 | 9.8 | 14.5 | 13.4 | 7.2 | 9.8 | 5.4 | 25.4 | 11.2 | |
| 要支援2 | 114 | 30.7 | 15.8 | 8.8 | 7.9 | 0.9 | 4.4 | 7.0 | 31.6 | 12.3 | |
| 1人暮らし | 837 | 1.8 | 0.6 | 22.6 | 24.0 | 10.8 | 18.5 | 4.3 | 32.4 | 12.2 | |
| 夫婦2人(配偶者65歳以上) | 1762 | 92.5 | 3.3 | 26.8 | 19.9 | 4.9 | 7.2 | 1.2 | 2.1 | 3.1 | |
| 夫婦2人(配偶者64歳以下) | 180 | 88.9 | 10.0 | 18.9 | 19.4 | 1.7 | 2.8 | 1.7 | 1.1 | 5.0 | |
| 息子・娘との2世帯 | 453 | 56.5 | 63.1 | 18.8 | 16.6 | 5.3 | 6.2 | 1.3 | 8.8 | 6.2 | |
| その他 | 590 | 52.7 | 47.6 | 15.9 | 31.5 | 5.3 | 6.4 | 3.2 | 7.8 | 6.3 | |
| 南部圏域 | 3086 | 61.7 | 17.0 | 23.4 | 22.0 | 5.6 | 9.1 | 2.0 | 10.6 | 6.3 | |
| 北部圏域 | 788 | 62.3 | 18.5 | 20.4 | 23.0 | 8.0 | 9.5 | 3.0 | 9.3 | 6.1 | |
| 宮津 | 1924 | 62.0 | 16.2 | 23.8 | 22.3 | 5.6 | 11.0 | 1.8 | 10.7 | 5.0 | |
| 上宮津 | 252 | 65.9 | 13.5 | 26.6 | 22.2 | 8.3 | 5.2 | 1.2 | 9.5 | 8.7 | |
| 栗田 | 421 | 60.8 | 17.1 | 20.7 | 21.6 | 4.8 | 6.2 | 2.9 | 10.5 | 9.5 | |
| 由良 | 219 | 60.7 | 21.5 | 26.0 | 18.3 | 5.5 | 5.5 | 1.4 | 11.0 | 7.3 | |
| 吉津 | 270 | 57.8 | 22.6 | 20.0 | 22.6 | 4.8 | 6.3 | 3.7 | 10.7 | 7.4 | |
| 府中 | 348 | 64.4 | 20.7 | 20.7 | 23.3 | 8.6 | 10.3 | 3.2 | 8.0 | 5.5 | |
| 日置 | 166 | 63.3 | 13.9 | 17.5 | 21.1 | 5.4 | 9.0 | 3.0 | 10.8 | 6.0 | |
| 世屋 | 24 | 66.7 | 25.0 | 37.5 | 8.3 | 16.7 | 8.3 | 4.2 | 8.3 | 0.0 | |
| 養老 | 210 | 59.0 | 17.1 | 21.0 | 27.1 | 8.6 | 8.1 | 2.9 | 7.6 | 8.6 | |
| 日ヶ谷 | 40 | 55.0 | 22.5 | 17.5 | 15.0 | 5.0 | 12.5 | 2.5 | 22.5 | 2.5 | |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(複数回答)

「医師・歯科医師・看護師」が28.7%、「社会福祉協議会・民生委員」が17.5%、「地域包括支援センター・市役所」が17.4%、「自治会・町内会・老人クラブ」が11.6%となっています。また、「そのような人はいない」が30.2%と最も多くなっています。



「その他」の主な内容

友人(15)／仕事の仲間(10)／相談内容により異なる(10)／親戚(8)／その時にならないとわからない(5)／近所の人(5)／娘(4)／ケース・バイ・ケース(4)／息子(3)／訪問看護師(3)／施設の人(3)／別居の子供(3)／兄弟(3)／兄弟姉妹(3)／同僚(3)／姉妹(3)／弁護士(3)／別居の子ども(2)／民生委員(2)／市会議員(2)／ヘルパーさん(2)／デイサービス(2)／ボランティア仲間(2)／宗教の仲間(1)／現在仕事をしているスタッフに相談／電話相談窓口／インターネット／人はあまり信用しない／司法書士／住職／税理士／市役所の人／退職後のOB会／等

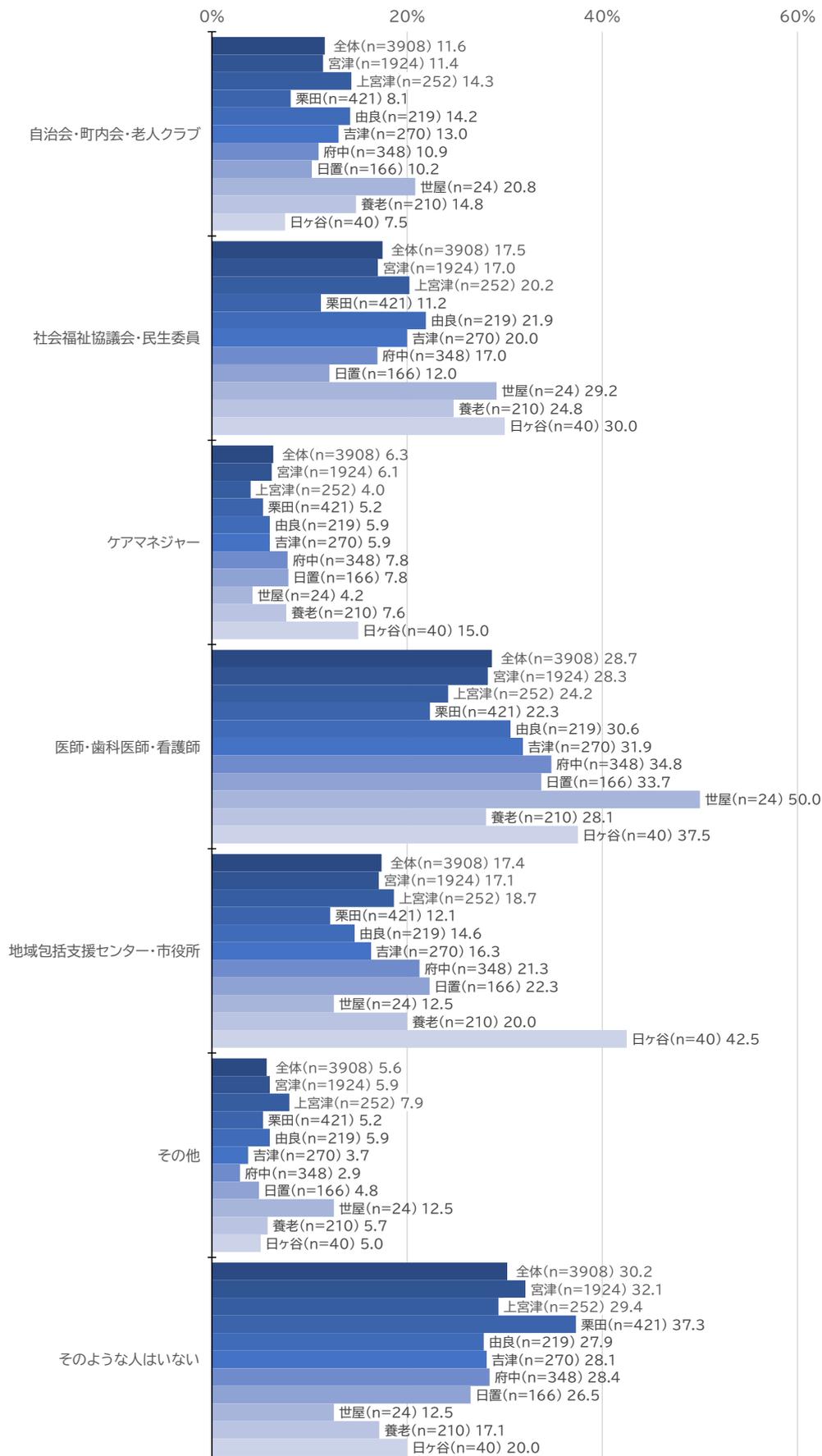
【次頁】

地区別

各項目で割合の最も高い地区は、「自治会・町内会・老人クラブ」は世屋が最も高く、次いで養老、「社会福祉協議会・民生委員」は日ヶ谷が最も高く、次いで世屋、「ケアマネジャー」は日ヶ谷が最も高く、次いで日置、「医師・歯科医師・看護師」は養老が最も高く、次いで日ヶ谷、「地域包括支援センター・市役所」は日ヶ谷が最も高く、次いで日置、「その他」は養老が最も高く、次いで上宮津となっています。

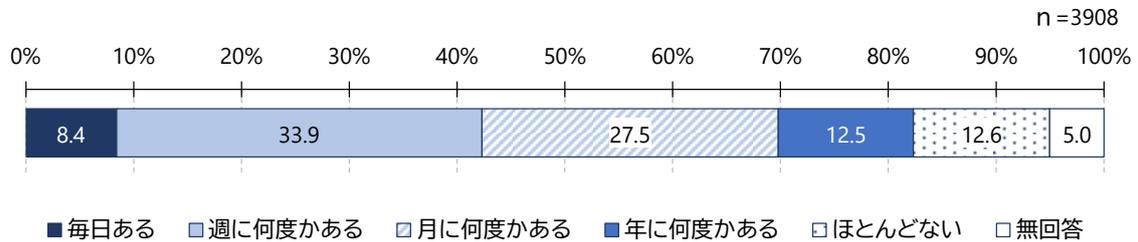
「そのような人はいない」は養老が最も高く、次いで栗田となっています。

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手



(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

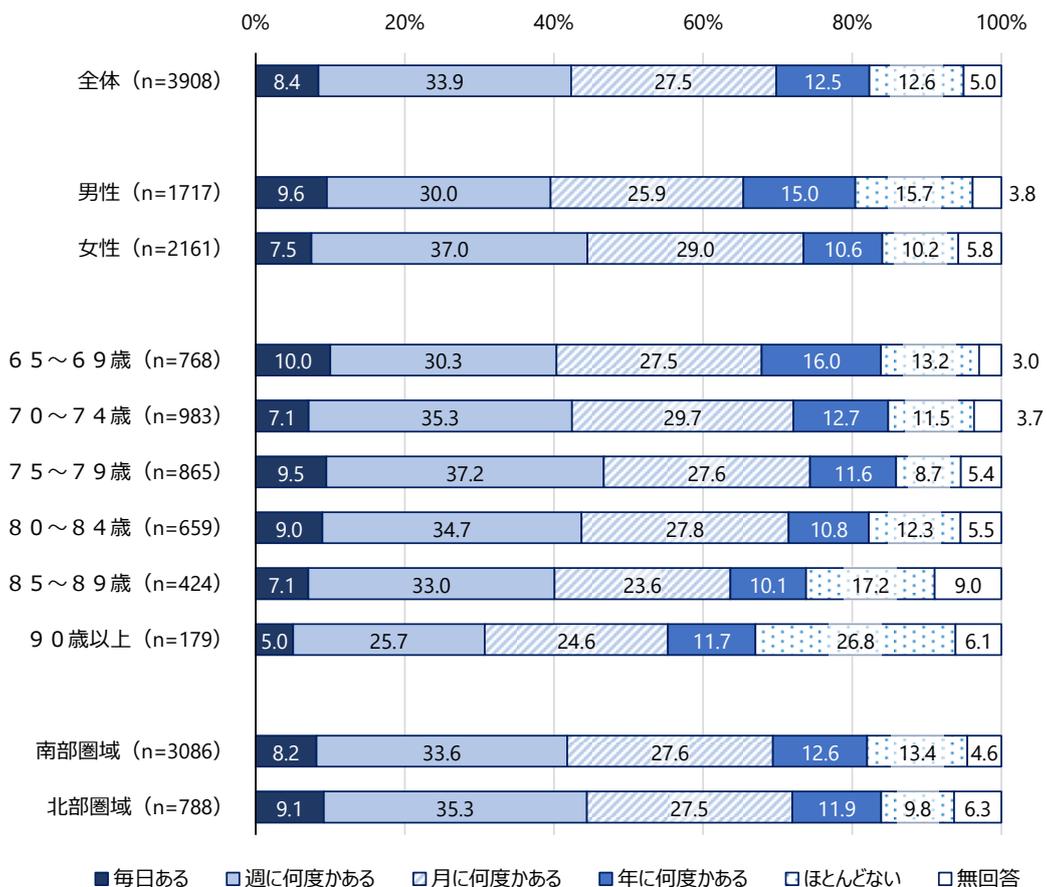
「週に何度かある」が 33.9%と最も多く、次いで「月に何度かある」が 27.5%、「ほとんどない」が 12.6%、「年に何度かある」が 12.5%、「毎日ある」が 8.4%となっています。



性別・年齢別・圏域別

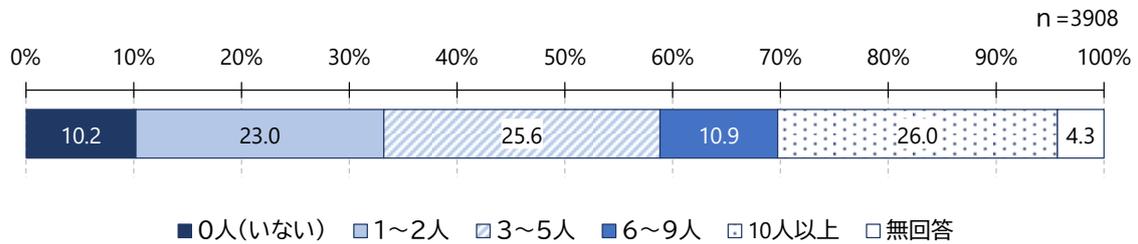
「ほとんどない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では 90 歳以上で 26.8%と高くなっています。圏域別では南部圏域の方が高くなっています。

「毎日ある」の割合は、男性のほうが高く、65～69 歳で 10.0%と高くなっています。圏域別では北部圏域の方がわずかに高くなっています。



(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします

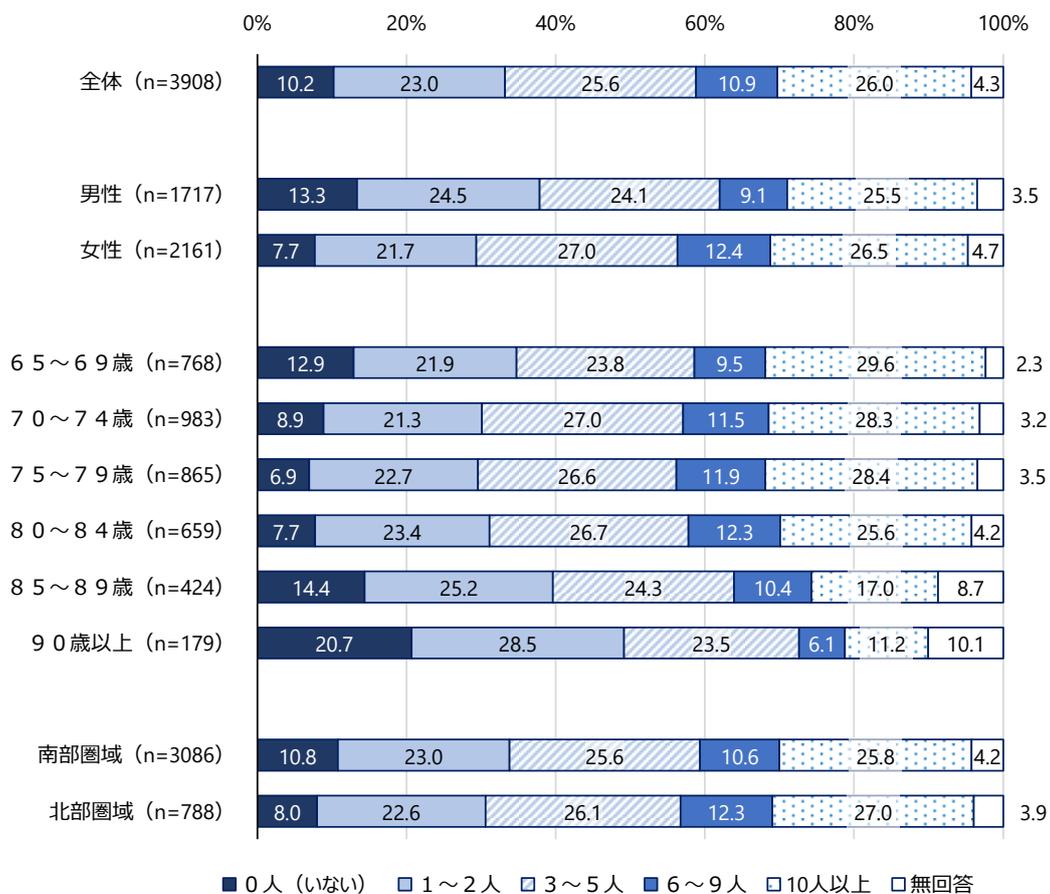
「10人以上」が26.0%と最も多く、次いで「3～5人」が25.6%、「1～2人」が23.0%、「6～9人」が10.9%、「0人（いない）」が10.2%となっています。



性別・年齢別・圏域別

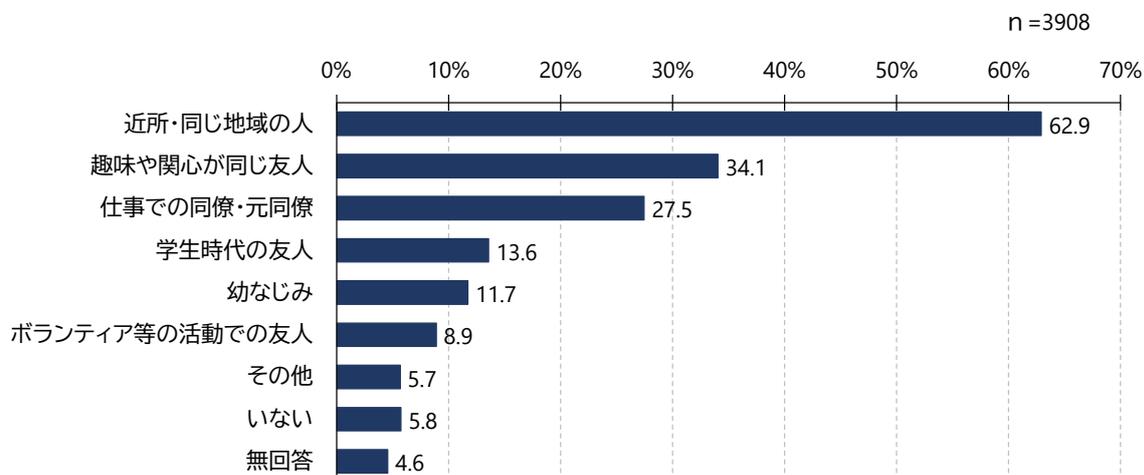
「0人（いない）」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では90歳以上で20.7%と高くなっています。圏域別では南部圏域の方が高くなっています。

「10人以上」の割合は、女性のほうがわずかに高く、65歳から84歳まででは20%を超えています。圏域別では北部圏域の方がわずかに高くなっています。



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(複数回答)

「近所・同じ地域の人」が62.9%と最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が34.1%、「仕事での同僚・元同僚」が27.5%、「学生時代の友人」が13.6%、「幼なじみ」が11.7%となっています。



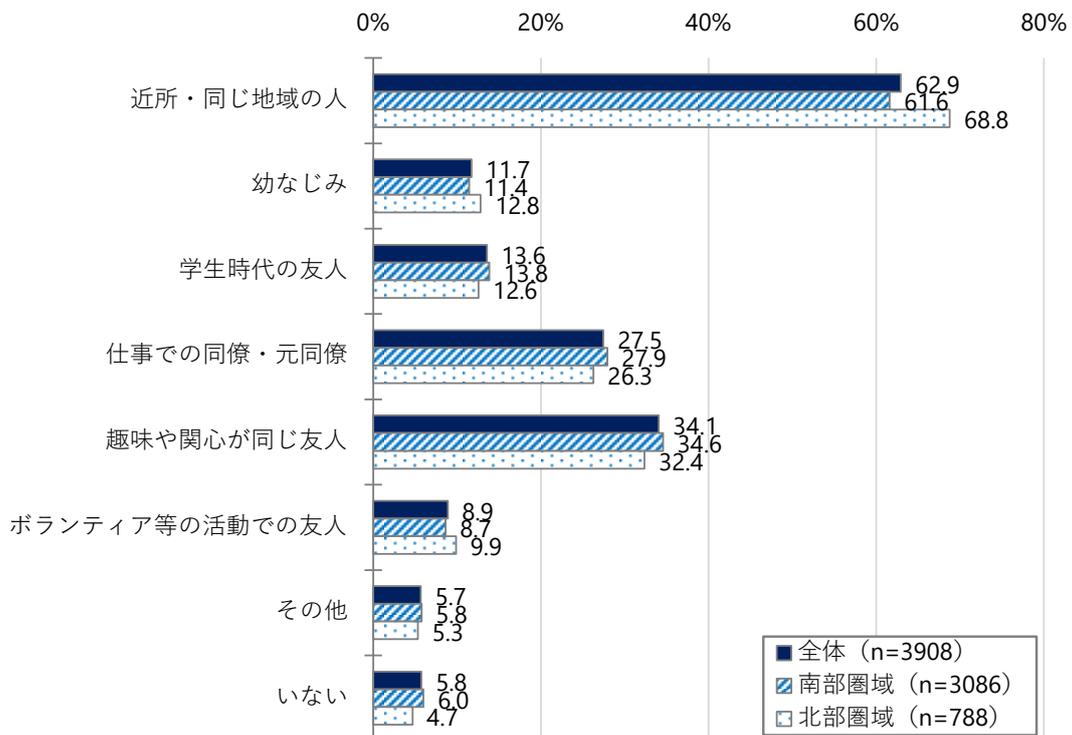
「その他」の主な内容

親戚・兄弟姉妹 (25) / 仕事での友人 (18) / デイサービスの友人 (11) / 昔からの友人・知人 (8) / 宗教の仲間 (8) / 子どもの友人の親 (8) / リハビリの友人 (7) / お寺の知り合い (6) / 喫茶店の友人 (5) / スポーツの友人 (5) / 同級生 (4) / 老人会 (4) / 買物で会う人 (3) / 病院の人 (3) / お客さん (2) / 買い物で会う人 (2) / お寺の友人 (2) / 自治会の人 (2) / 同じ国の人 / 飲み友達 / 看護師 / 民生委員 / 学生時代の友人 / 等

圏域別

よく会う友人・知人との関係の割合を圏域別にみると、「近所・同じ地域の人」は北部圏域、「幼なじみ」は北部圏域、「学生時代の友人」は南部圏域、「仕事での同僚・元同僚」は南部圏域、「趣味や関心が同じ友人」は南部圏域、「ボランティア等の活動での友人」は北部圏域、「その他」は南部圏域のほうが高くなっています。

「いない」は南部圏域のほうが高くなっています。

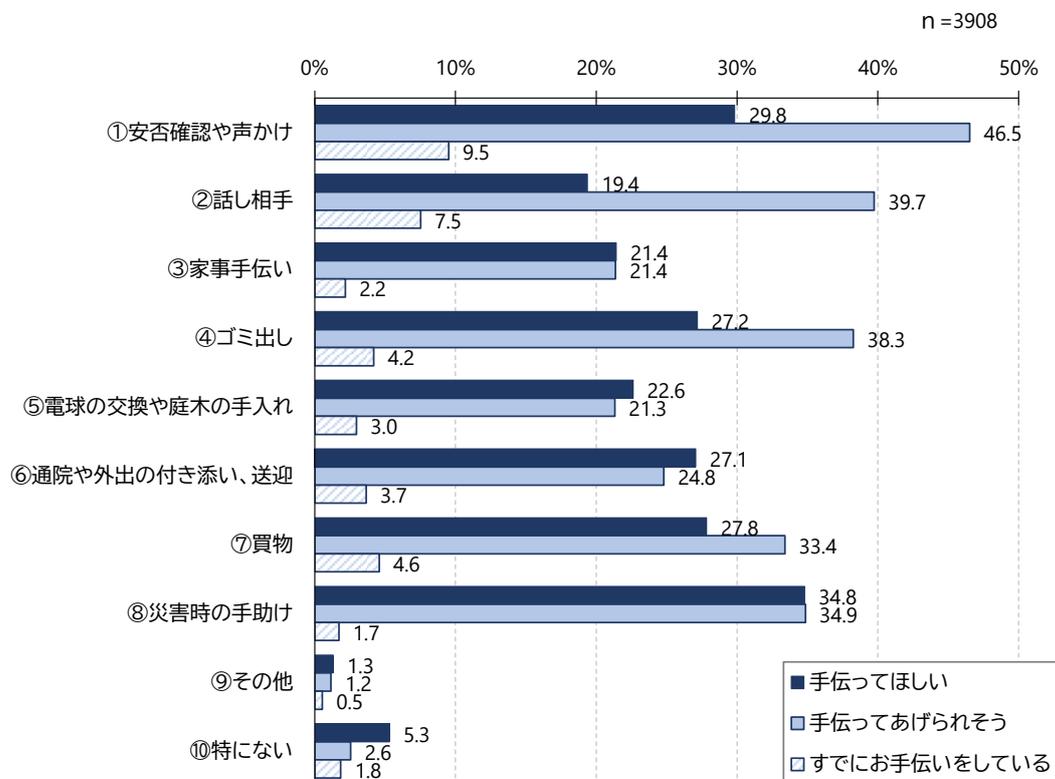


(9) もしあなたの日常生活が不自由になったとき、近所や地域の人に何を手伝ってもらえると助かるとお考えですか。また、あなたはどのようなお手伝いならしてあげられそうだと思いますか、あるいは実際に行っていますか(複数回答)

「すでにお手伝いをしている」の割合は①安否確認や声かけが9.5%と最も多く、次いで②話し相手が7.5%となっています。

「手伝ってあげられそう」が「手伝ってほしい」を上回っているのは①安否確認や声かけ、②話し相手、④ゴミ出し、⑦買物となっています。「手伝ってほしい」を【ニーズ】、「手伝ってあげられそう」を【地域資源】と捉えた場合、これらは地域資源の活用にも期待が持てるものです。

逆に、【ニーズ】が【地域資源】を上回っている、あるいは拮抗しているのは、③家事手伝い、⑤電球の交換や庭木の手入れ、⑥通院や外出の付き添い、送迎、⑧災害時の手助けとなっており、これらは共助や公助の必要性が比較的高いものとも考えられます。



「その他」の主な内容

【手伝ってほしい】除雪 (18) / 買物 (14) / ゴミ出し (8) / 草刈り・枝はらい (7) / 力仕事 (5) / 高い所の作業 (4) / 畑仕事 (3) / その時にわからないとわからない (2) / 粗大ゴミの処分 (2) / 食事の用意 (2) / 安否確認 (2) / 掃除・洗物 (2) / 家事の手伝い (2) / 通院の送迎 (2) / 外出・移動の手伝い (2) / 農作業 (2) / 気分転換・話し相手 (2) / 犬の散歩 / ITについて教えてもらう / 入浴 / 電球の交換 / 夜間の安全パトロール / 等

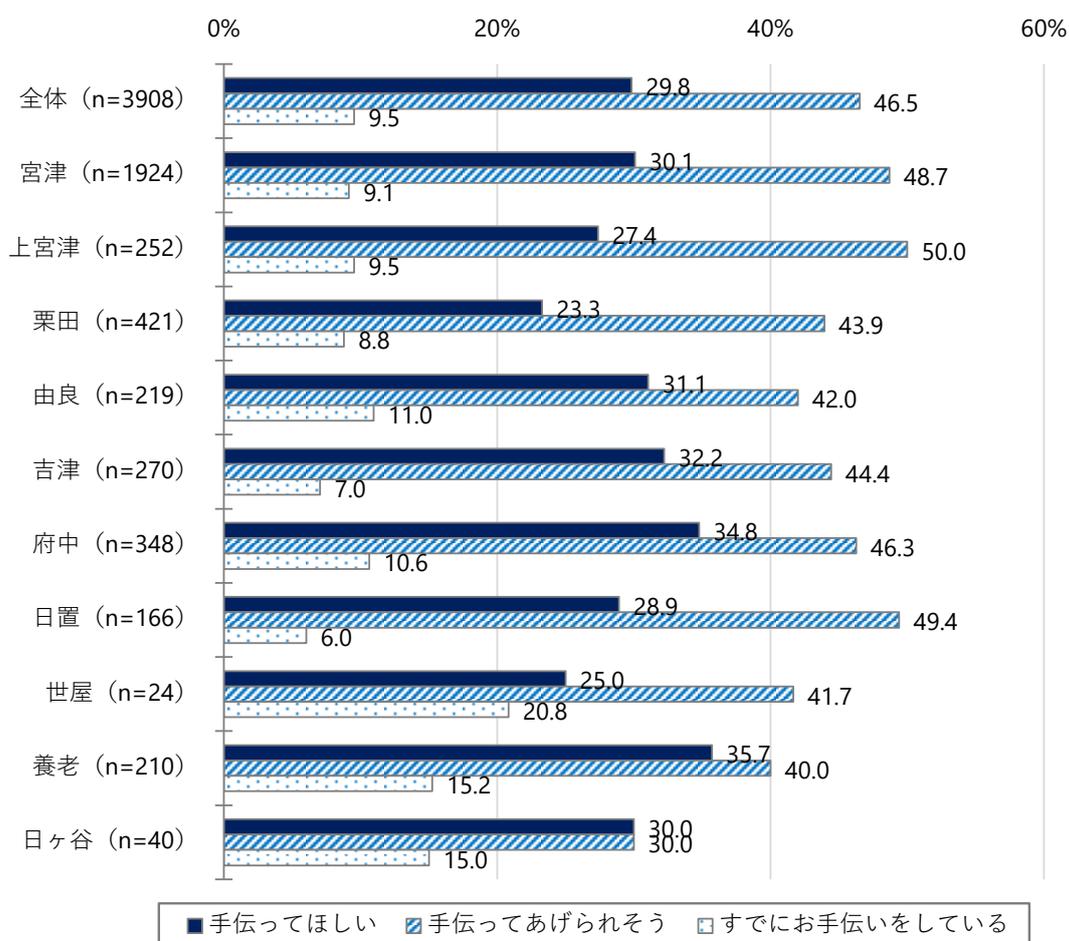
【手伝ってあげられそう】料理 (16) / 話し相手 (9) / 買物 (8) / 除雪 (7) / ゴミ出し (6) / 草刈り (5) / 声かけ (5) / 安否確認・話し相手 (4) / 家事手伝い (3) / できることは何でも (3) / 畑の手伝い (3) / ゴミ分別を手伝う (2) / 外出の付き添い (2) / 病院の送迎 (2) / ペットの世話 / 相談にのる / 灯油入れ / 住居近辺の清掃 / 簡単な大工仕事 / 植木の水やり / 包括支援センターとの橋渡し / 等

①安否確認や声かけ

地区別

全体では、「手伝ってあげられそう」が46.5%と最も多く、次いで「手伝ってほしい」が29.8%、「すでにお手伝いをしている」が9.5%となっています。

「手伝ってあげられそう」の割合が全体より高いのは、宮津、上宮津、日置となっています。

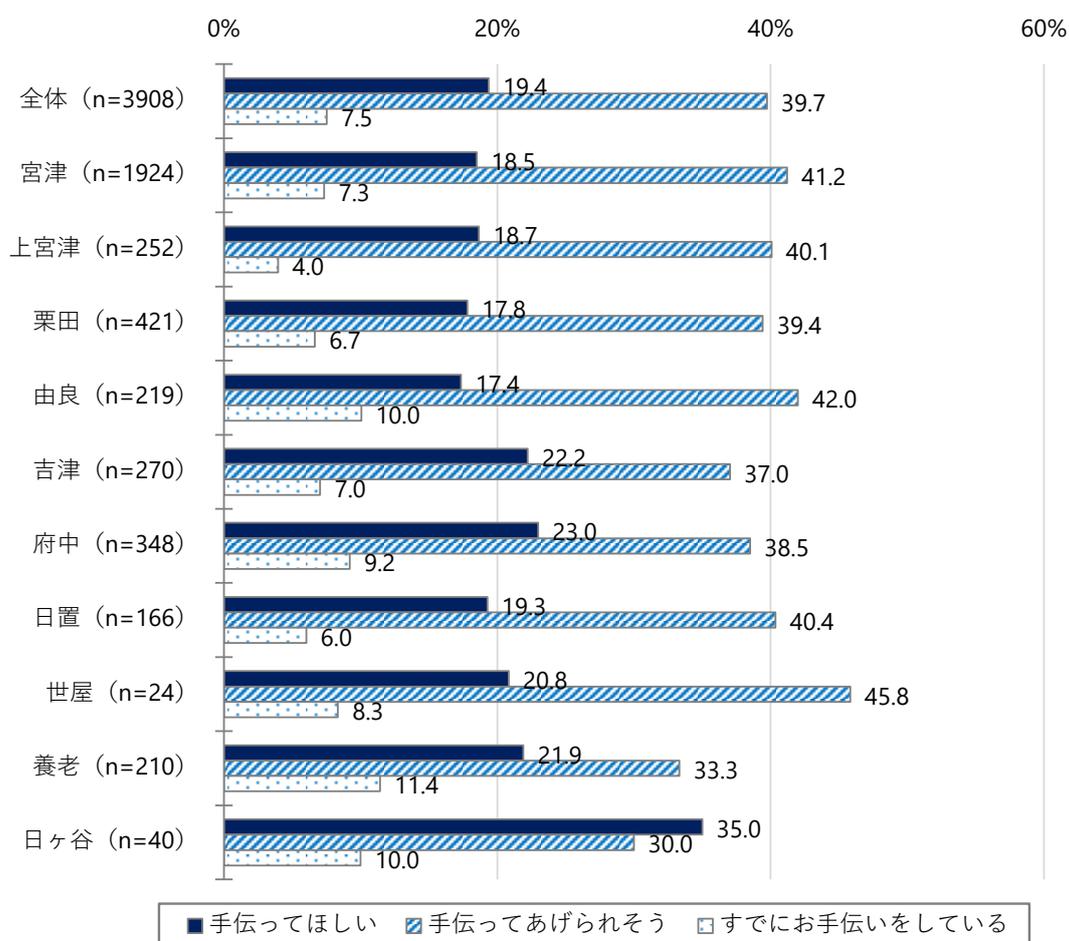


②話し相手

地区別

全体では、「手伝ってあげられそう」が39.7%と最も多く、次いで「手伝ってほしい」が19.4%、「すでにお手伝いをしている」が7.5%となっています。

「手伝ってあげられそう」の割合が全体より高いのは、宮津、上宮津、由良、日置、世屋となっています。

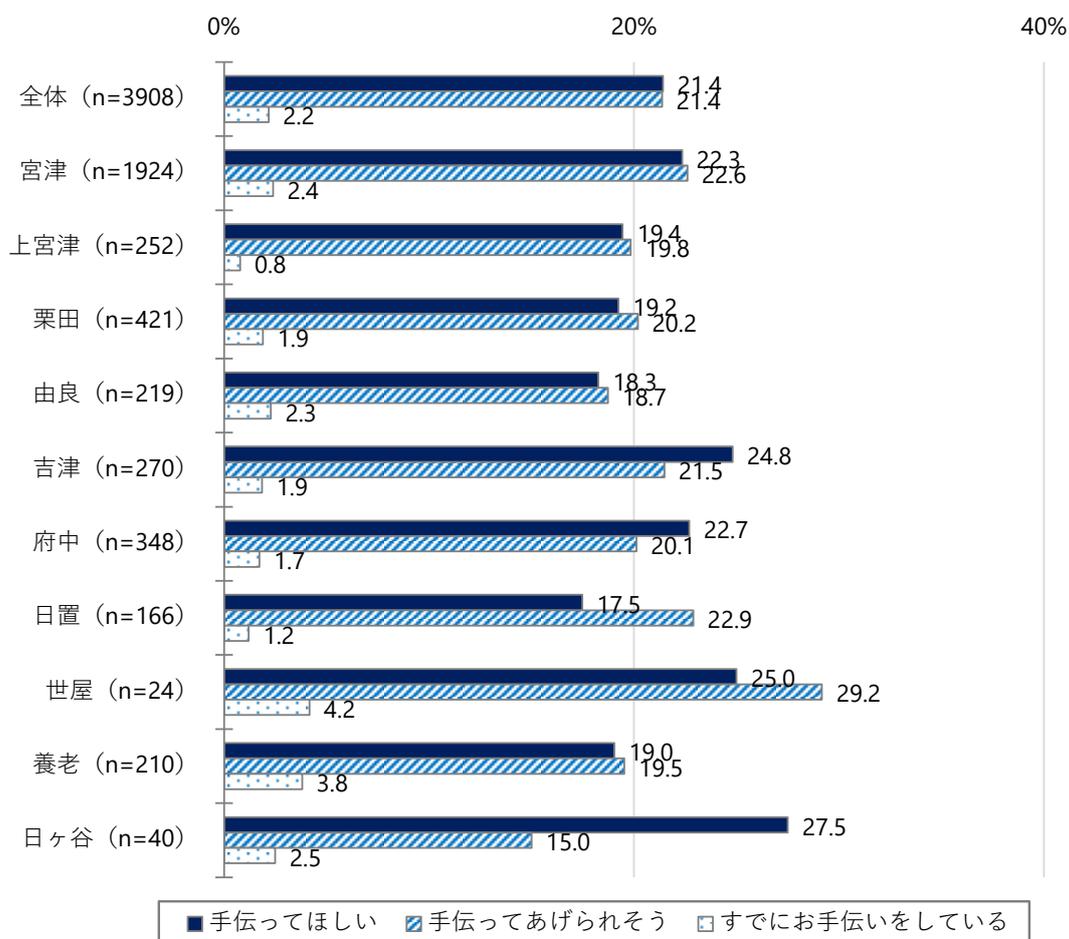


③家事手伝い

地区別

全体では、「手伝ってほしい」及び「手伝ってあげられそう」が21.4%、「すでにお手伝いをしている」が2.2%となっています。

「手伝ってあげられそう」の割合が全体より高いのは、宮津、吉津、日置、世屋となっています。

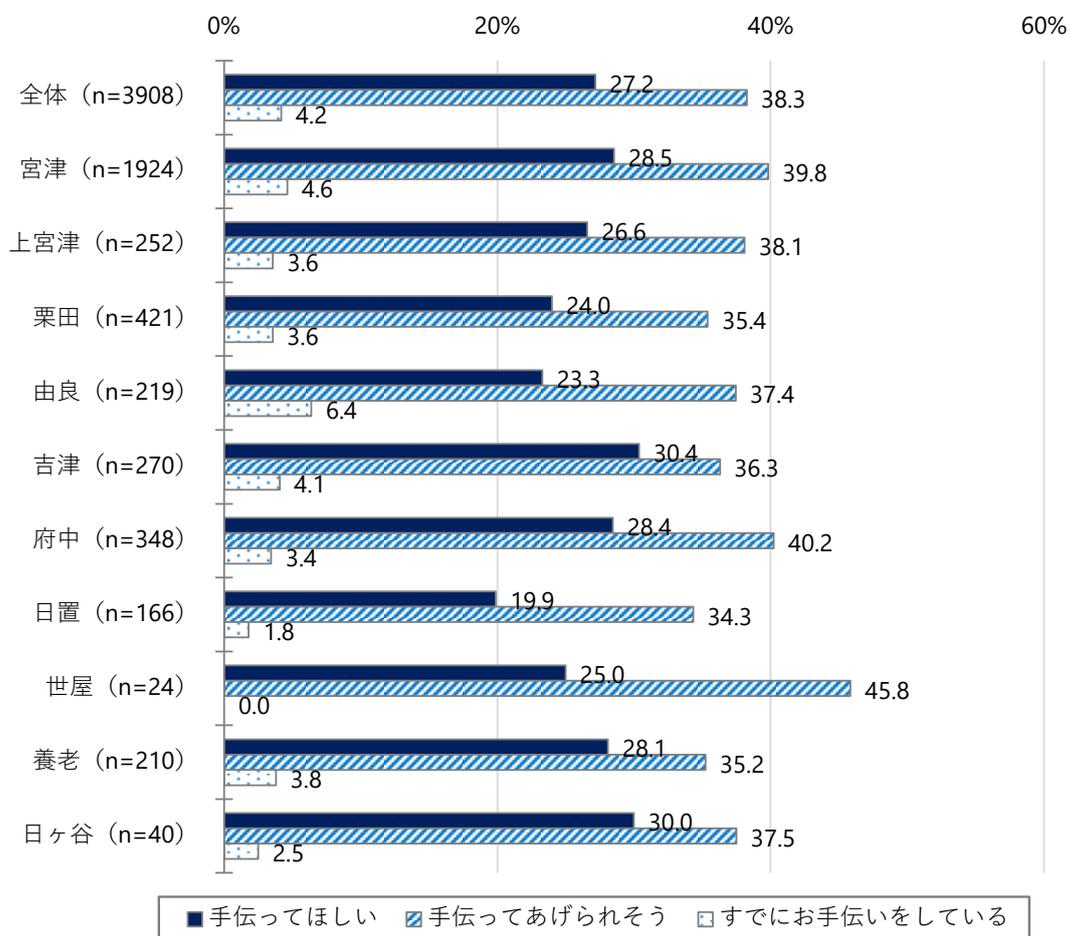


④ゴミ出し

地区別

全体では、「手伝ってあげられそう」が38.3%と最も多く、次いで「手伝ってほしい」が27.2%、「すでにお手伝いをしている」が4.2%となっています。

「手伝ってあげられそう」の割合が全体より高いのは、宮津、府中、世屋となっています。

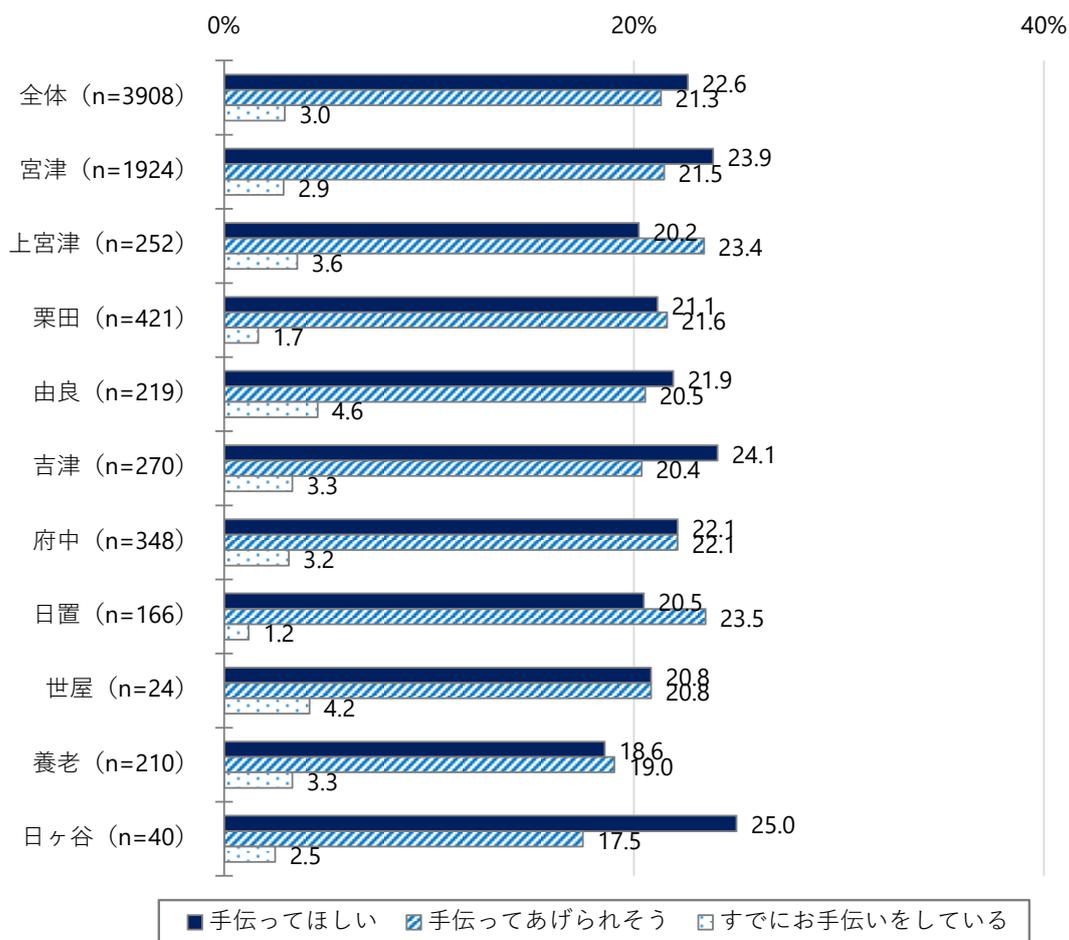


⑤電球の交換や庭木の手入れ

地区別

全体では、「手伝ってほしい」が22.6%と最も多く、次いで「手伝ってあげられそう」が21.3%、「すでにお手伝いをしている」が3.0%となっています。

「手伝ってあげられそう」の割合が全体より高いのは、宮津、上宮津、栗田、府中、日置となっています。

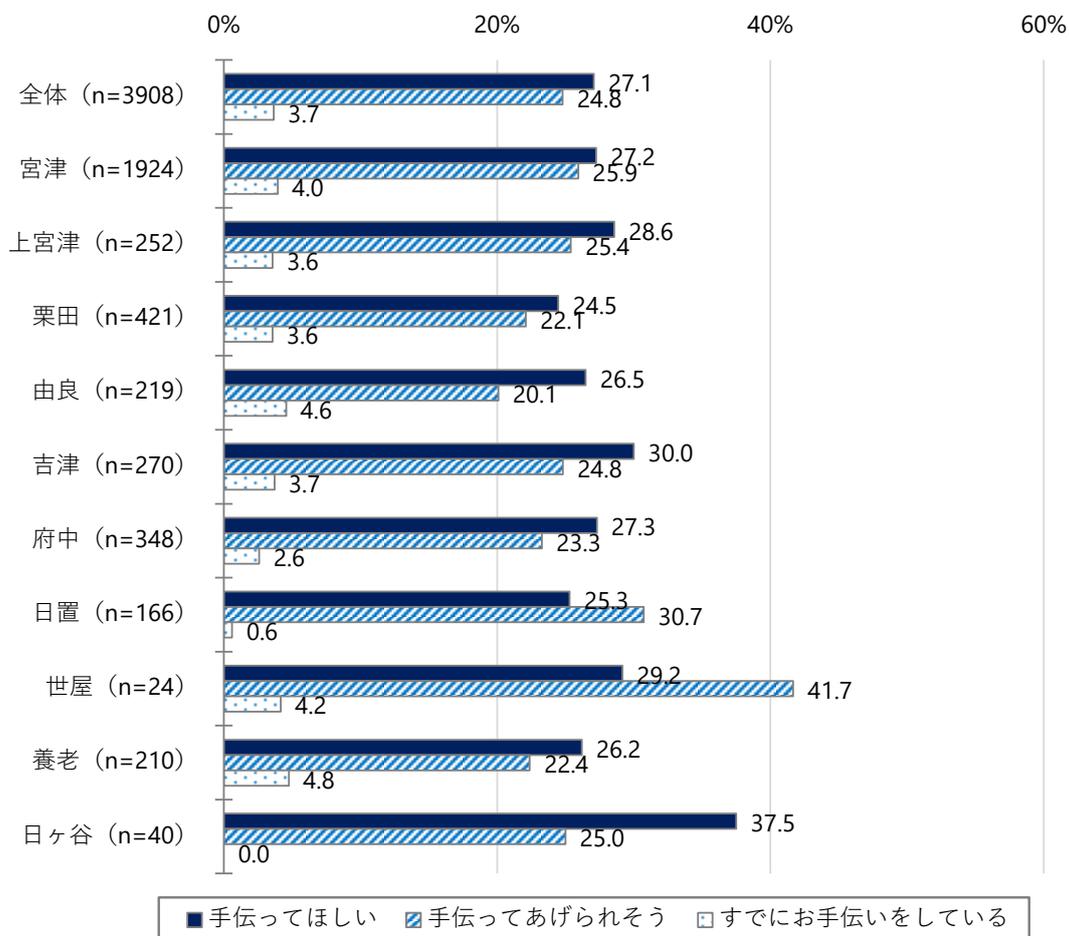


⑥通院や外出の付き添い、送迎

地区別

全体では、「手伝ってほしい」が27.1%と最も多く、次いで「手伝ってあげられそう」が24.8%、「すでにお手伝いをしている」が3.7%となっています。

「手伝ってあげられそう」の割合が全体より高いのは、宮津、上宮津、日置、世屋、日ヶ谷となっています。

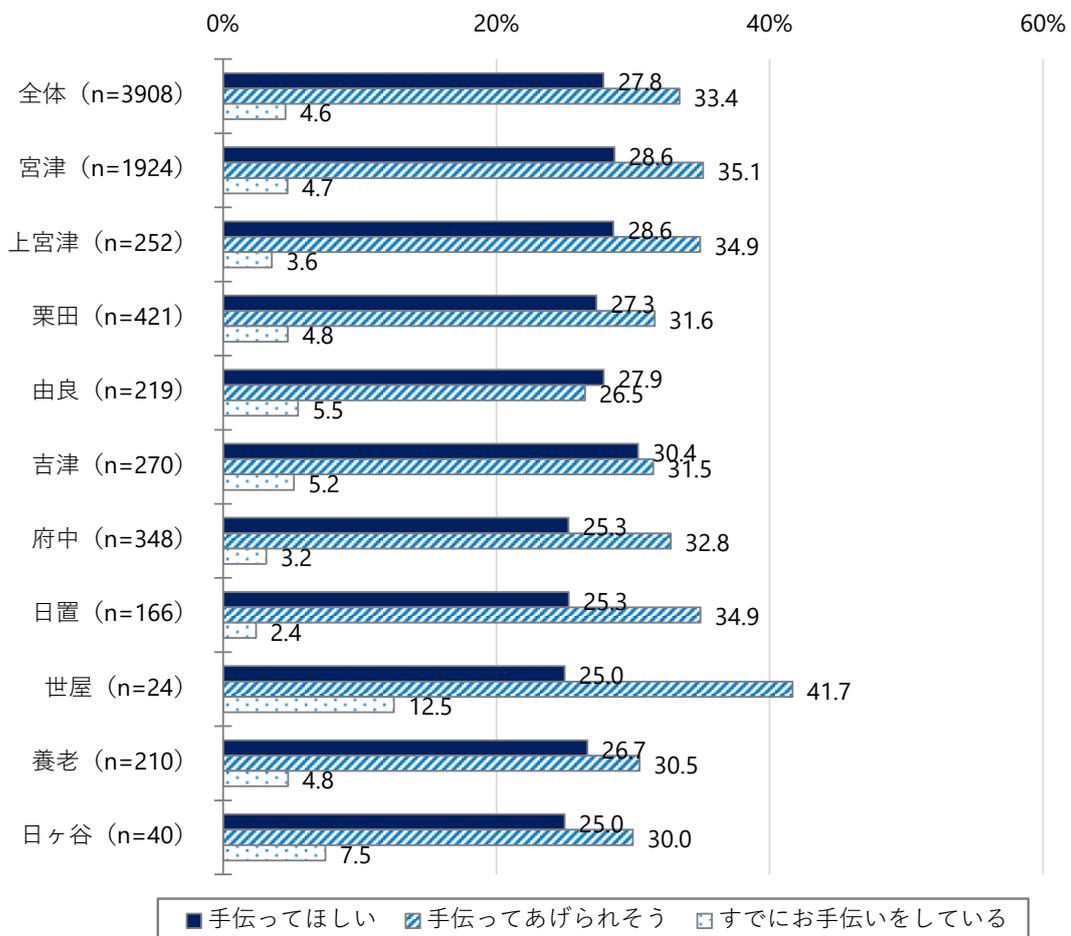


⑦買物

地区別

全体では、「手伝ってあげられそう」が33.4%と最も多く、次いで「手伝ってほしい」が27.8%、「すでにお手伝いをしている」が4.6%となっています。

「手伝ってあげられそう」の割合が全体より高いのは、宮津、上宮津、日置、世屋となっています。

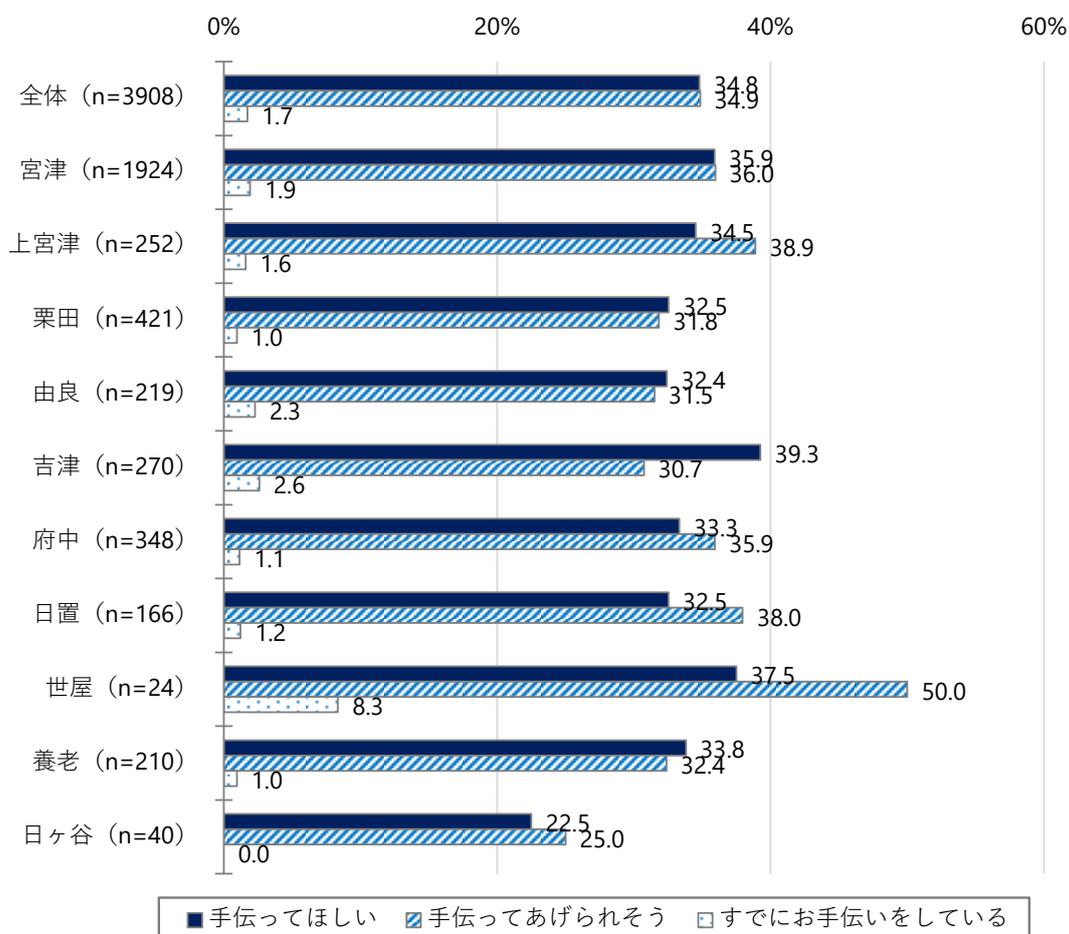


⑧災害時の手助け

地区別

全体では、「手伝ってあげられそう」が34.9%と最も多く、次いで「手伝ってほしい」が34.8%、「すでにお手伝いをしている」が1.7%となっています。

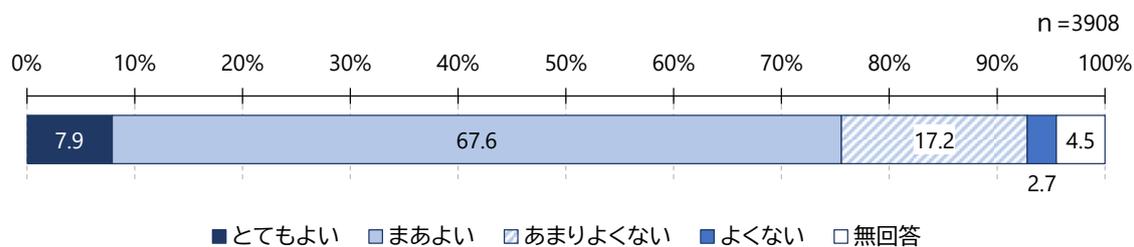
「手伝ってあげられそう」の割合が全体より高いのは、宮津、上宮津、府中、日置、世屋となっています。



問7 健康についておうかがいします

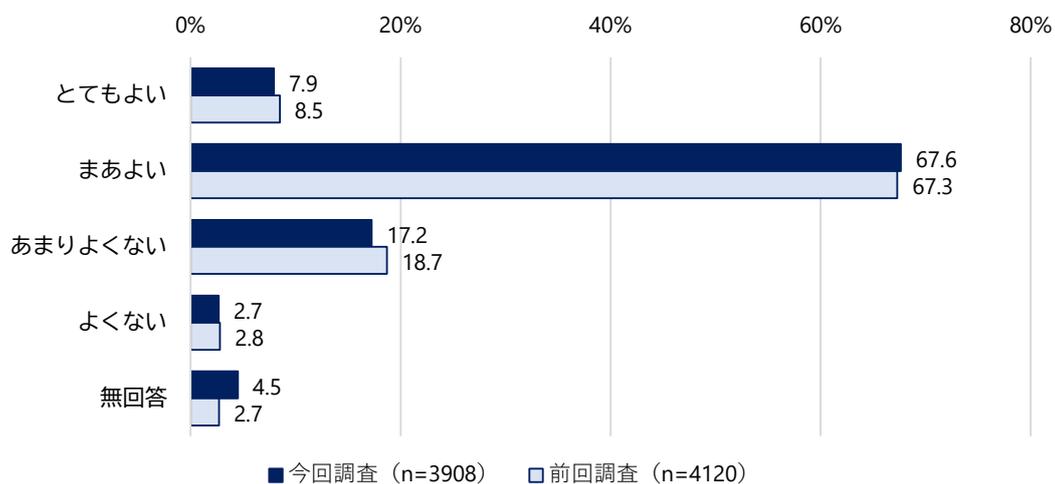
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

「まあよい」が67.6%と最も多く、次いで「あまりよくない」が17.2%、「とてもよい」が7.9%、「よくない」が2.7%となっています。



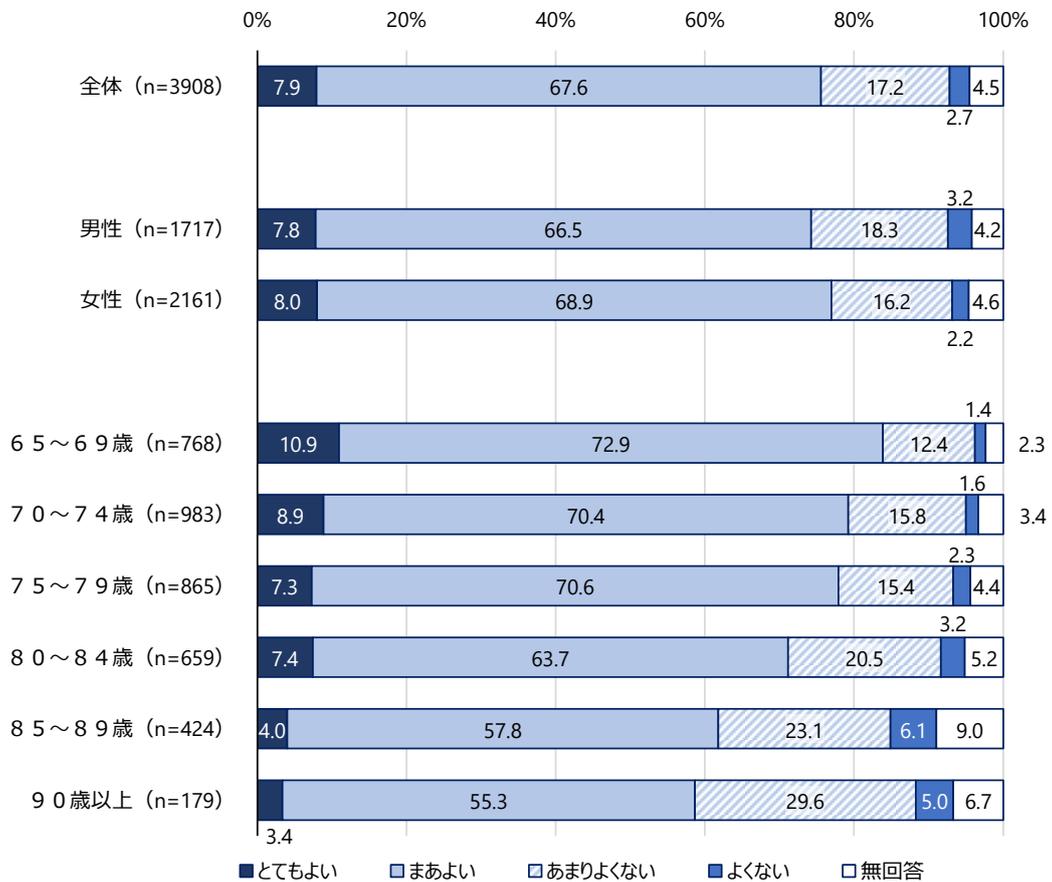
前回比較

前回調査と比較すると、「あまりよくない」が1.5ポイント減少しています。



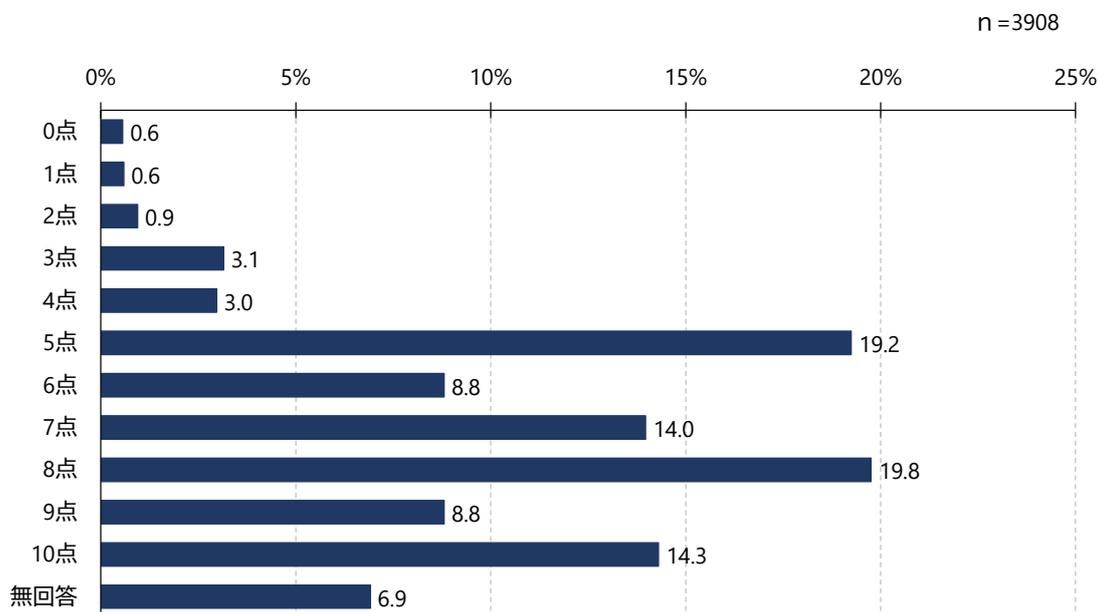
性別・年齢別

「よくない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では総じて年齢が上がるにつれて高くなっています。



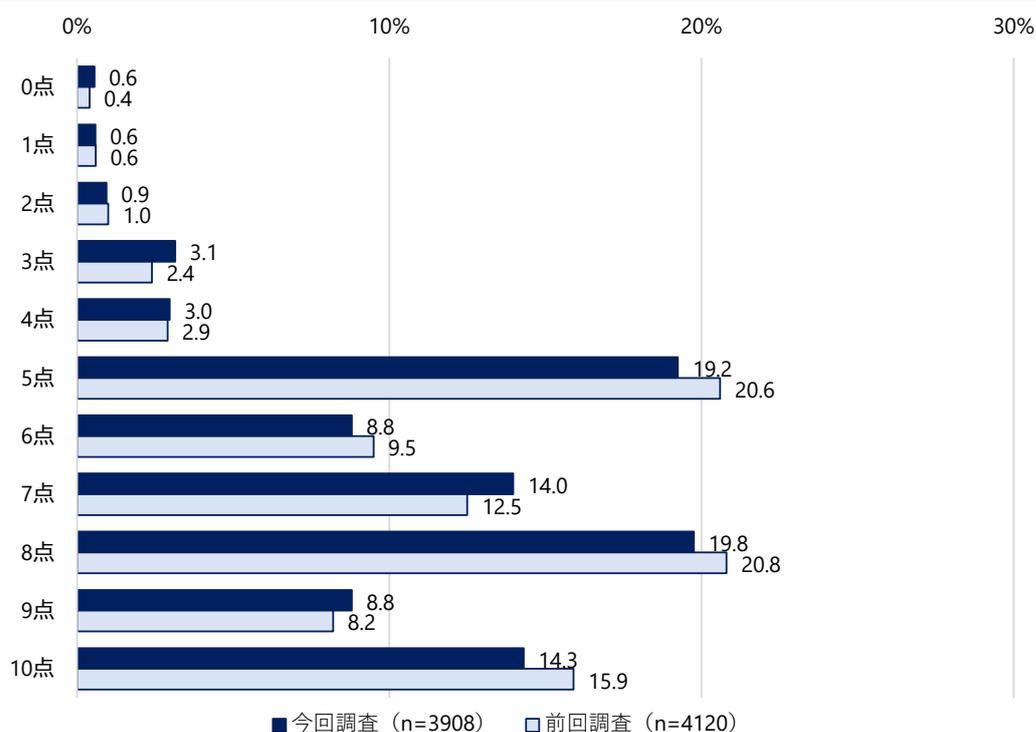
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点)

「8点」が19.8%と最も多く、次いで「5点」が19.2%、「10点」が14.3%、「7点」が14.0%、「6点」及び「9点」が8.8%となっています。



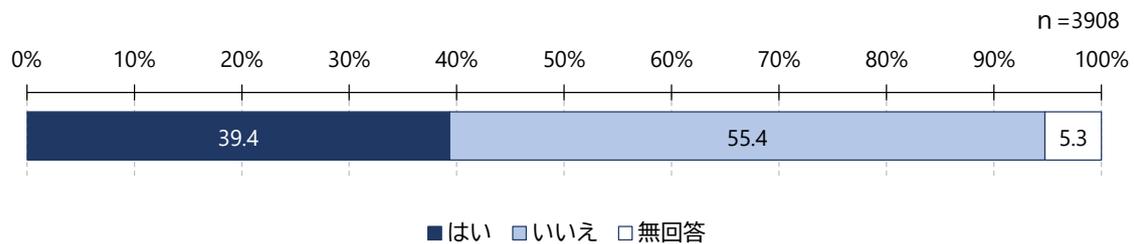
前回比較

「8点」が最も多く、次いで「5点」が多いという結果は前回と変わっていません。1ポイント以上の差がみられるのは、「10点」が1.6ポイント、「5点」が1.4ポイント、「8点」が1.0ポイントの減少、「7点」が1.0ポイントの増加です。主観的幸福感については前回調査と比較して一定の増ないし減はみとめられませんでした。



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

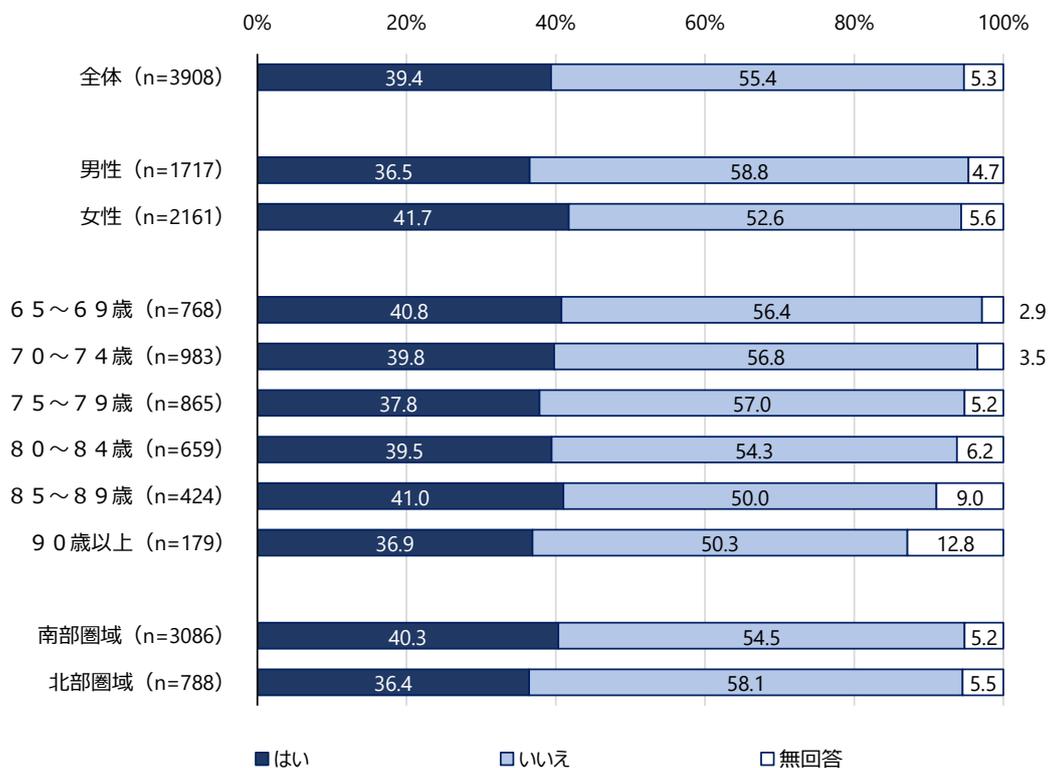
「はい」が39.4%、「いいえ」が55.4%となっています。



性別・年齢別・圏域別

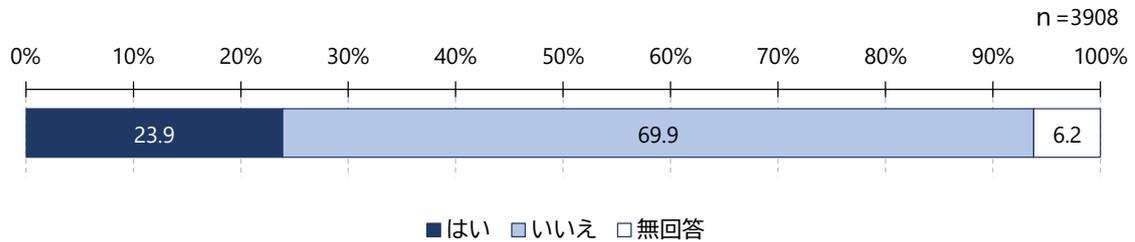
「はい」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では65～69歳と85～89歳で40%を超え高くなっています。

圏域別では南部圏域の方が高くなっています。



(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

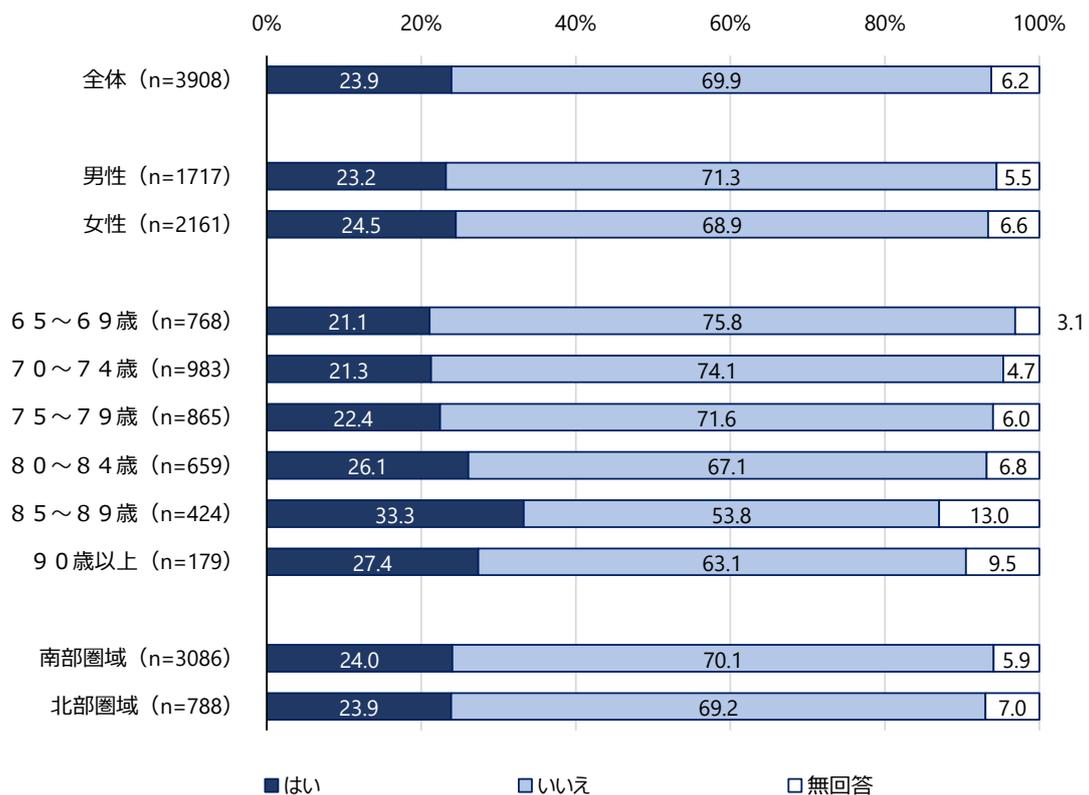
「はい」が23.9%、「いいえ」が69.9%となっています。



性別・年齢別・圏域別

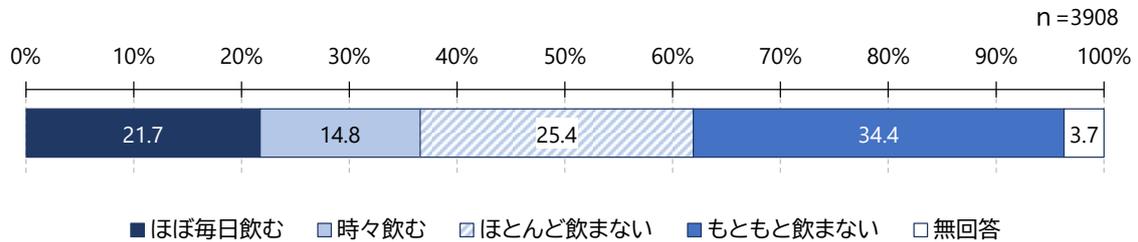
「はい」の割合は、性別では女性のほうがわずかに高く、年齢別では85～89歳で30%を超え高くなっています。

圏域別では北部圏域の方がわずかに高くなっています。



(5) お酒は飲みますか

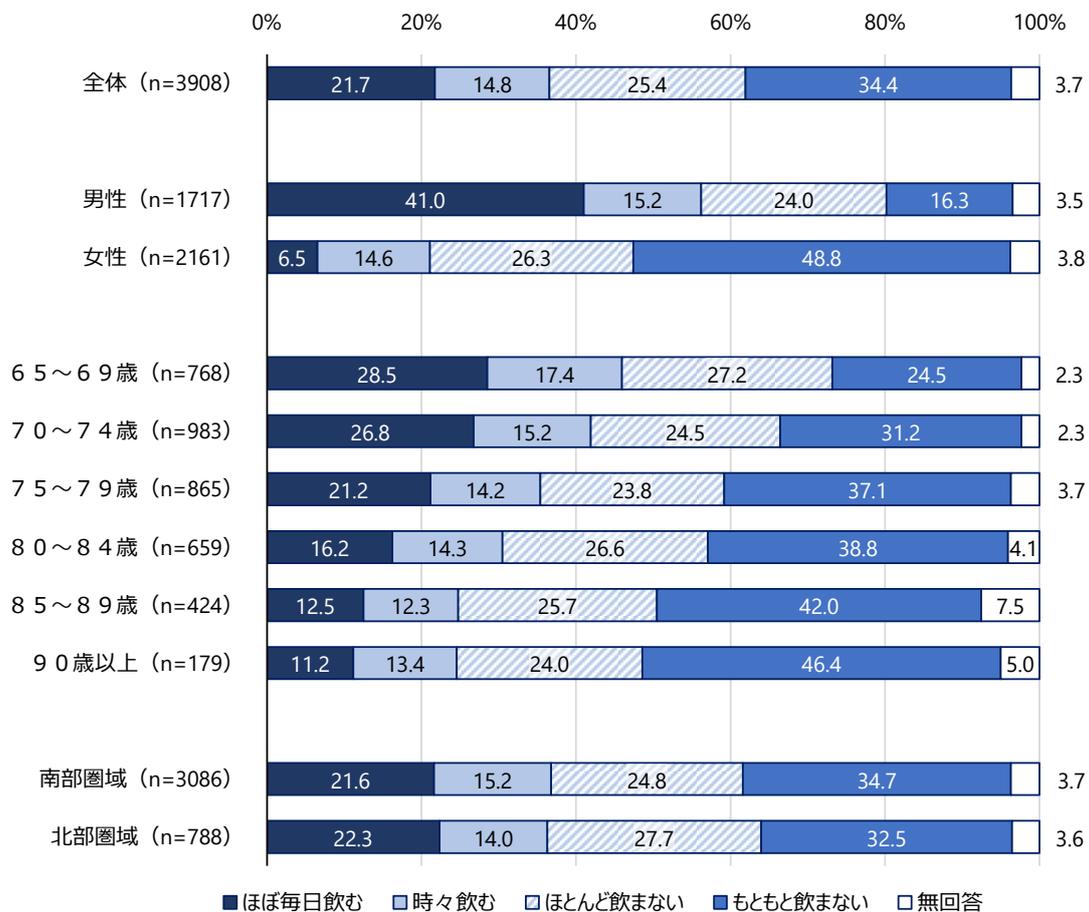
「もともと飲まない」が34.4%と最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が25.4%、「ほぼ毎日飲む」が21.7%、「時々飲む」が14.8%となっています。



性別・年齢別・圏域別

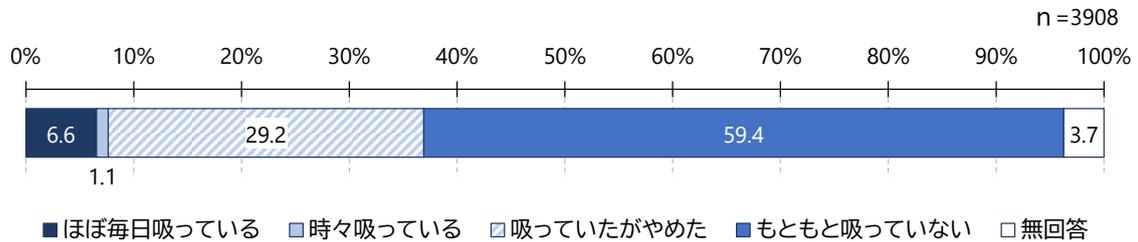
「ほぼ毎日飲む」の割合は、性別では男性のほうが41.0%で女性の6.5%に比べて非常に高く、年齢別では65～69歳で28.5%のところ、年齢が上がるにつれて低くなっています。

圏域別では北部圏域の方がわずかに高くなっています。



(6) タバコは吸っていますか

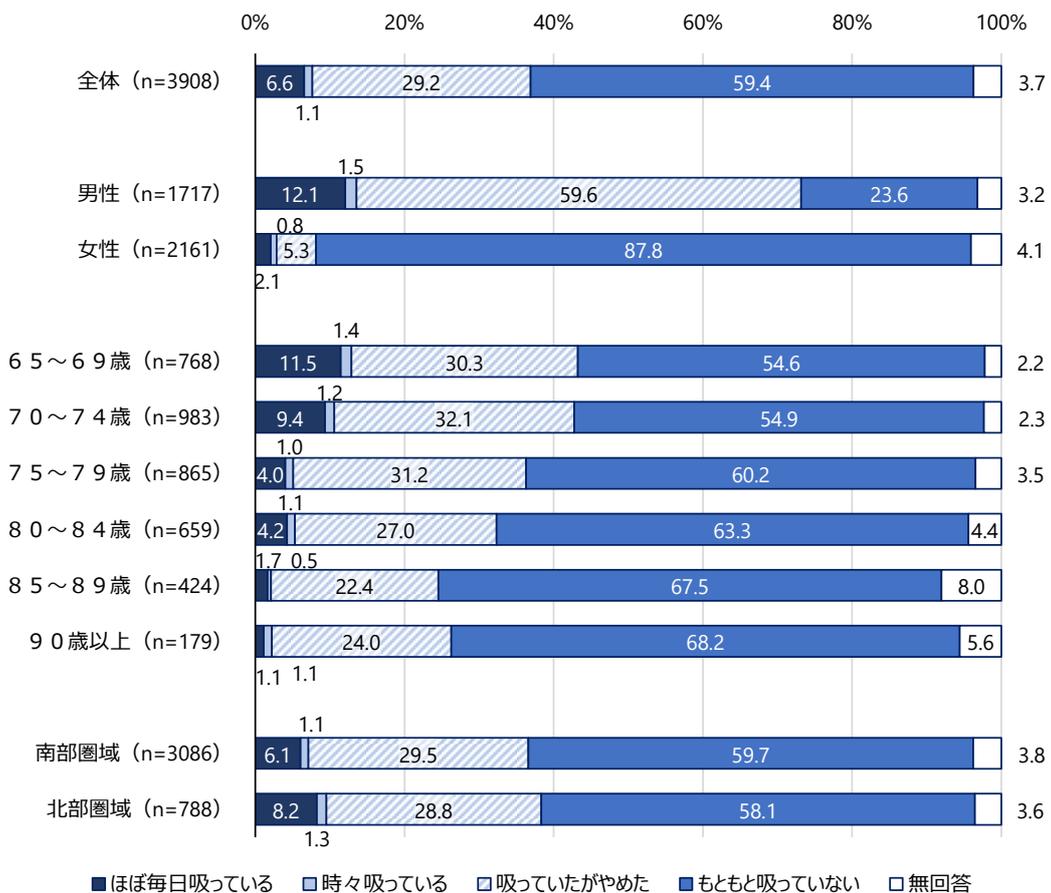
「もともと吸っていない」が59.4%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が29.2%、「ほぼ毎日吸っている」が6.6%、「時々吸っている」が1.1%となっています。



性別・年齢別・圏域別

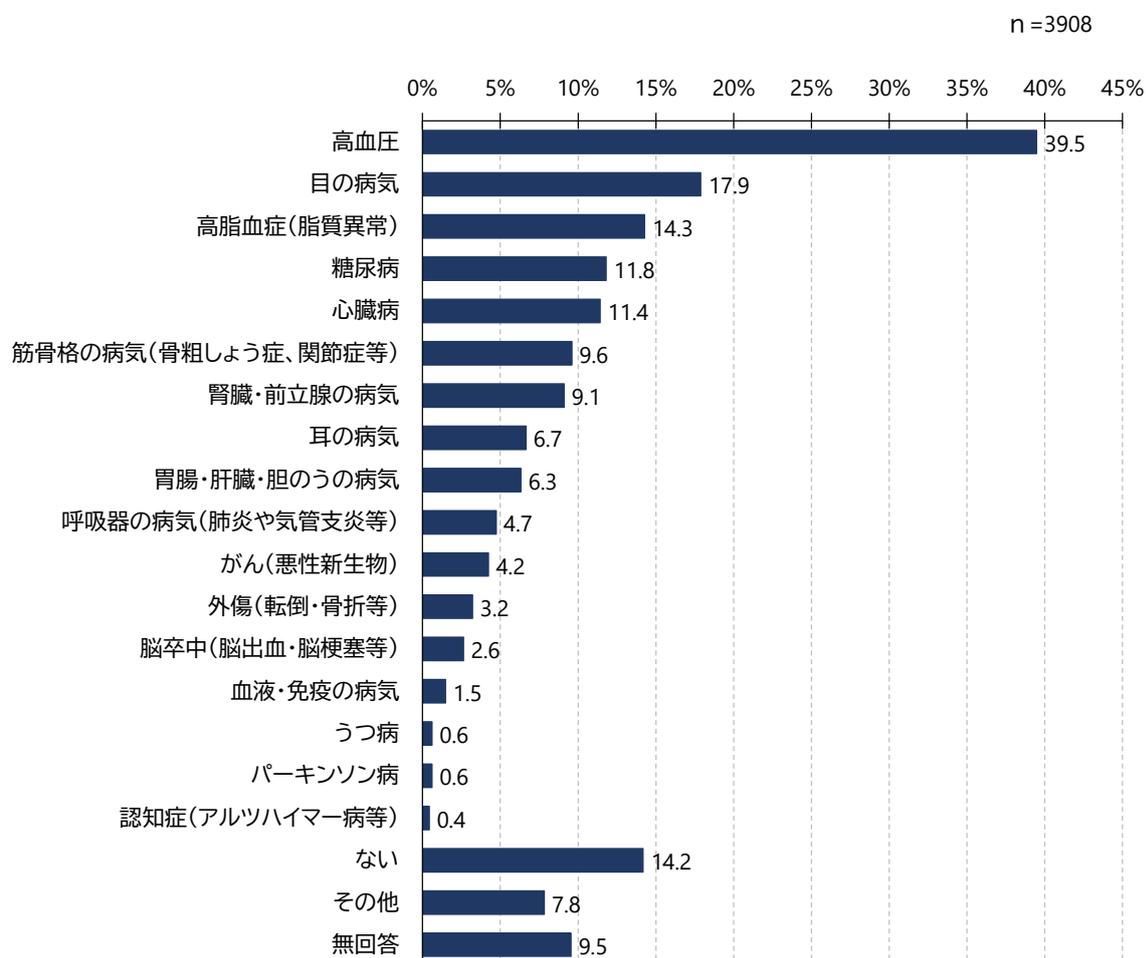
「ほぼ毎日吸っている」の割合は、性別では男性のほうが12.1%で女性の2.1%に比べて高く、年齢別では65～69歳で11.5%のところ、総じて年齢が上がるにつれて低くなっています。

圏域別では北部圏域の方が高くなっています。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(複数回答)

「高血圧」が 39.5%と最も多く、次いで「目の病気」が 17.9%、「高脂血症(脂質異常)」が 14.3%、「糖尿病」が 11.8%となっています。また、「ない」が 14.2%となっています。



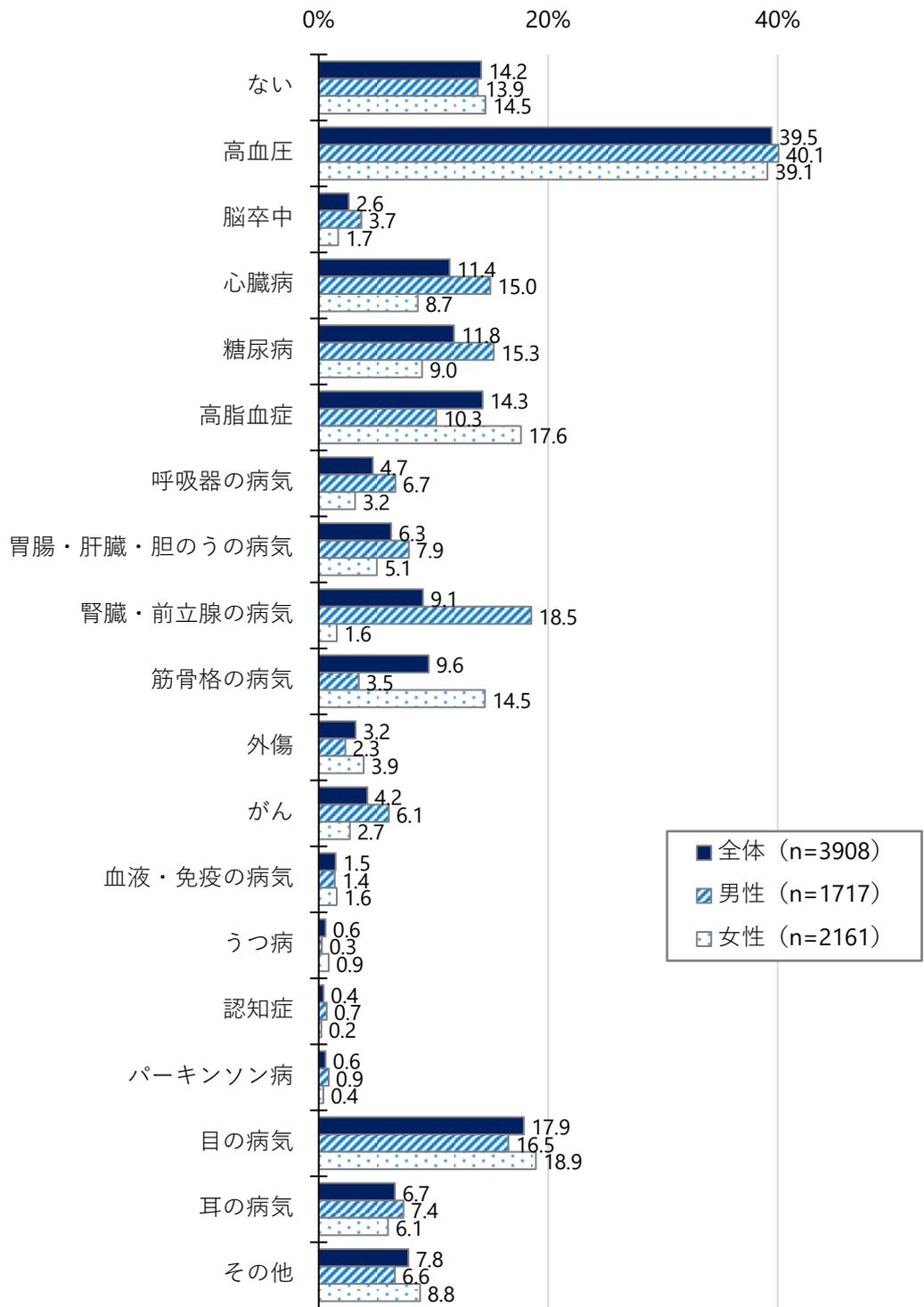
「その他」の主な内容

リウマチ (17) / 歯科 (15) / がん (14) / コレステロール (11) / 腰痛 (10) / 脊柱管狭窄症 (9) / 甲状腺 (7) / 痛風 (7) / ひざ関節症 (7) / 頸椎症性脊髄症 (7) / 難聴 (5) / 高尿酸血症 (5) / 甲状腺機能低下症 (5) / 不眠症 (4) / 逆流性食道炎 (4) / 前立腺肥大 (4) / 便秘 (4) / 喘息 (4) / 精神疾患 (3) / 帯状疱疹 (3) / 唾液腺の疾患 (3) / ヘルペス (3) / 骨粗鬆症 (3) / アレルギー (3) / てんかん (2) / バセドウ病 (2) / 高血圧 (2) / 不整脈 (2) / 入れ歯の治療 (2) / 骨折治療中 (2) / 鼻炎 (2) / 膠原病 (2) / 神経痛 (2) / 目の病気 (2) / 等

性別

性別では、「高脂血症」「筋骨格の病気」「外傷」「血液・免疫の病気」「うつ病」「目の病気」「その他」では女性のほうが割合が高く、そのほかの病気では男性のほうが割合が高くなっています。

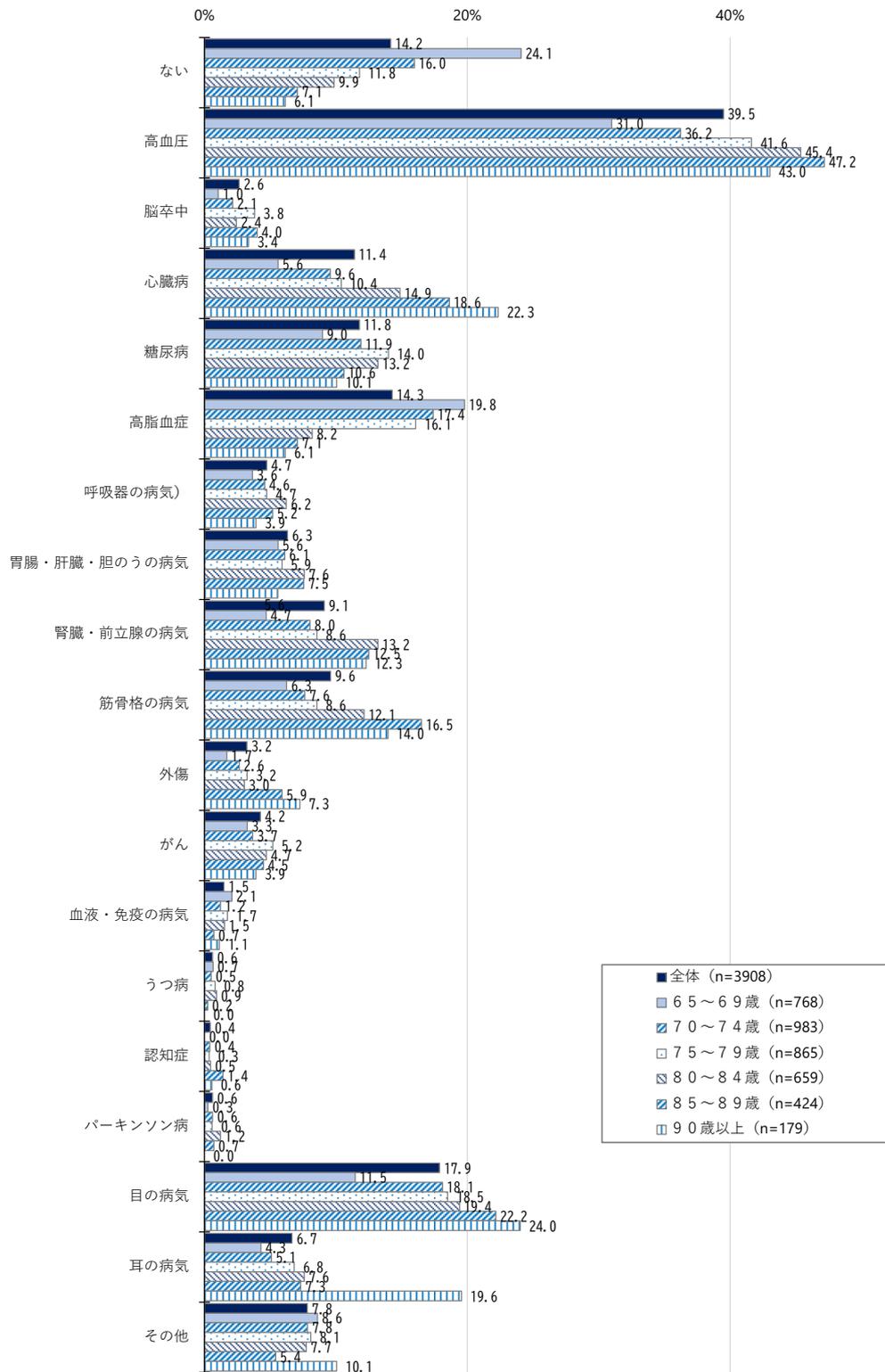
「ない」の割合は女性のほうがわずかに高くなっています。



年齢別

総じて年齢が上がるにつれて割合の高くなっている病気は、「高血圧」「脳卒中」「心臓病」「呼吸器の病気」「腎臓・前立腺の病気」「筋骨格の病気」「外傷」「目の病気」「耳の病気」となっています。ただし、90歳以上では割合の下降するものも少なくありません。

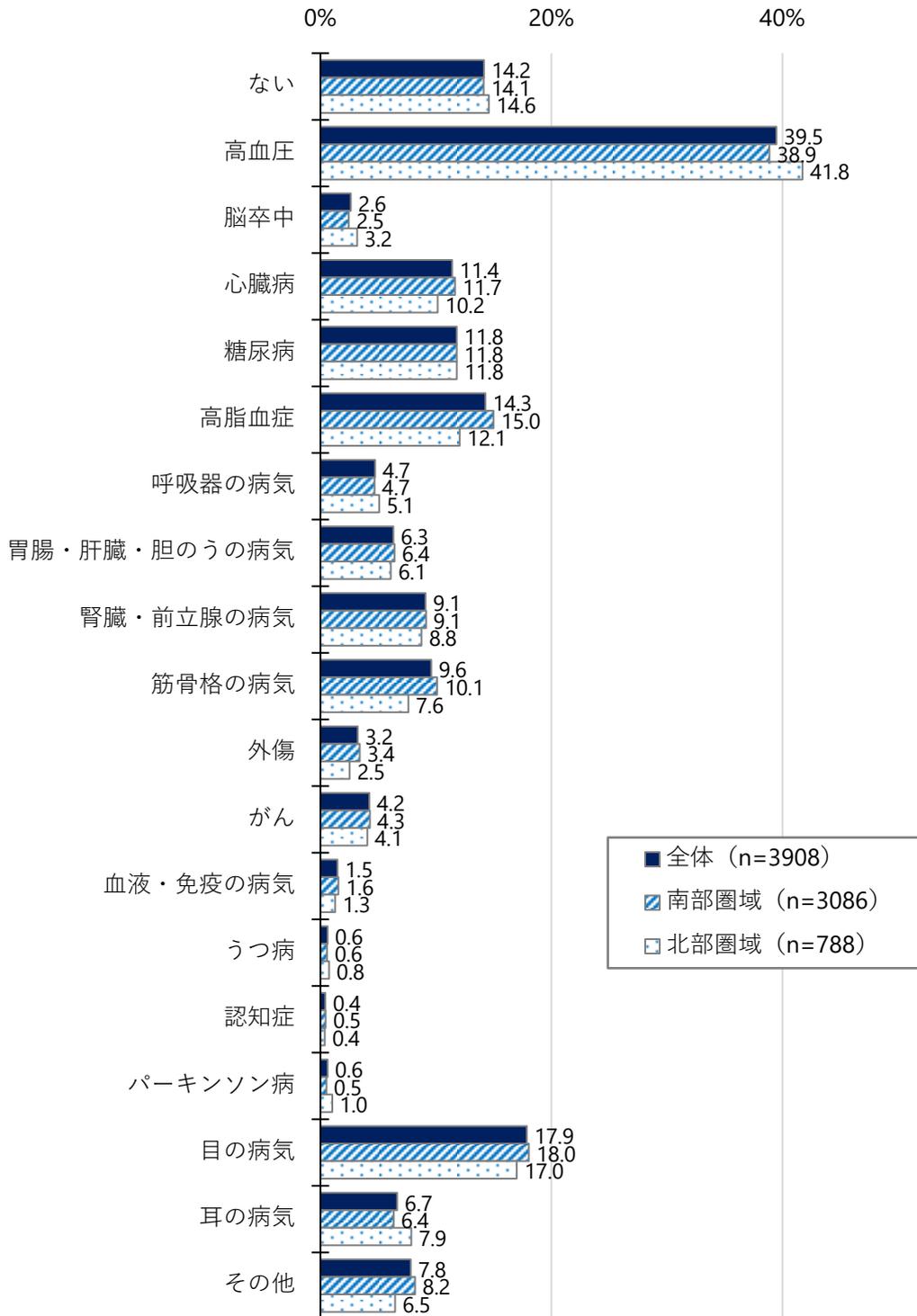
「ない」は年齢が上がるにつれて割合が低くなっています。



圏域別

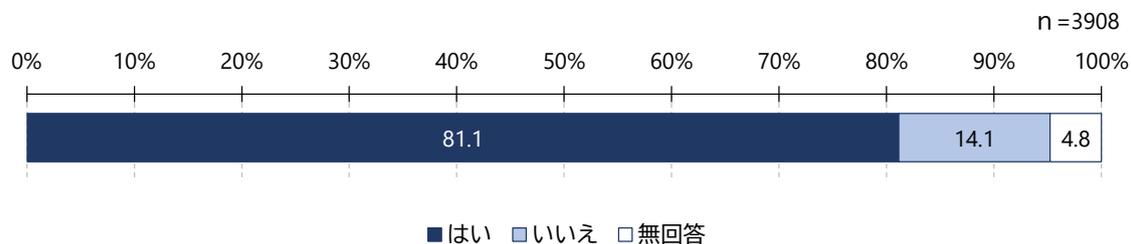
圏域別では、「高脂血症」の割合が3ポイント程度の差で南部圏域のほうが高くなっていますが、そのほかは1～2ポイント程度の差となっています。

「ない」の割合は、北部圏域のほうがわずかに高くなっています。



(8) かかりつけ医はありますか

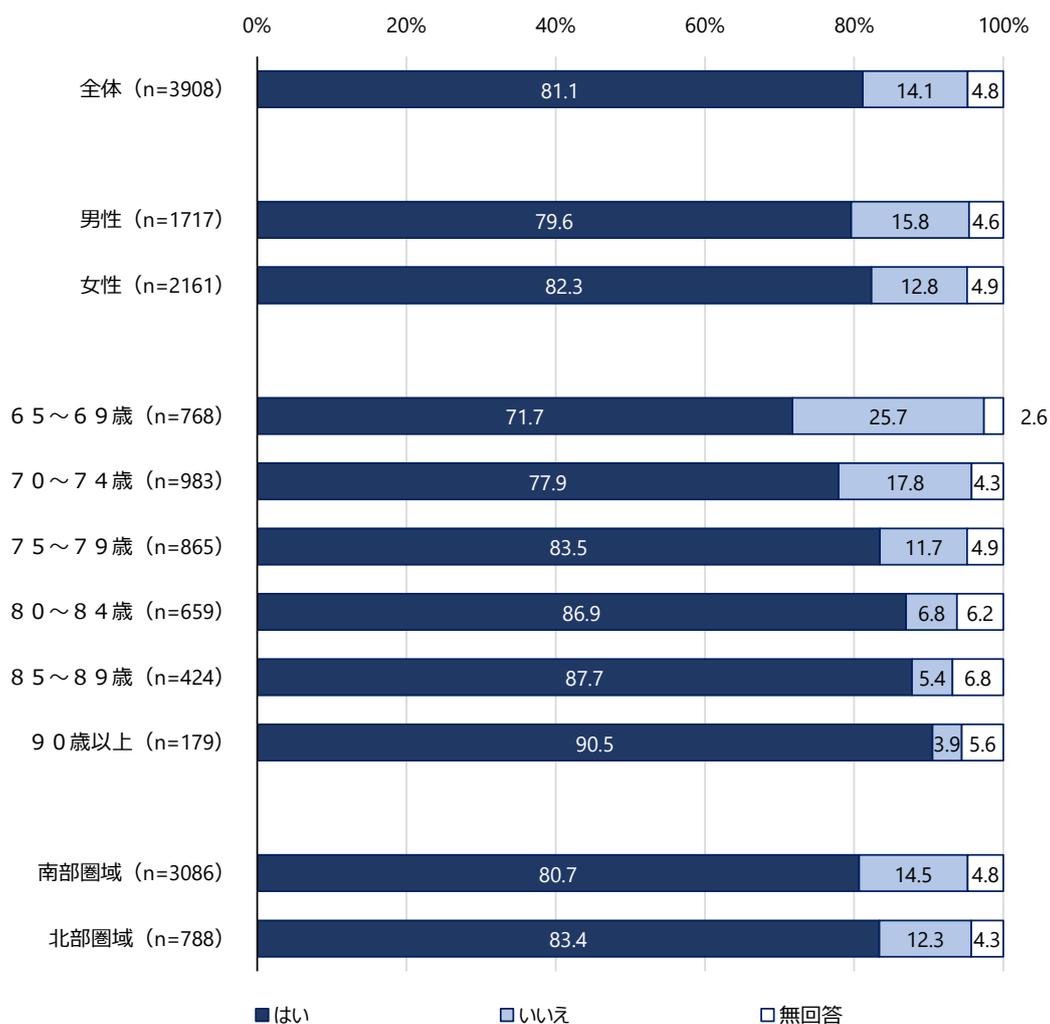
「はい」が81.1%、「いいえ」が14.1%となっています。



性別・年齢別・圏域別

「はい」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなり、かかりつけ医をもつ割合が年齢に応じて増えていくことがわかります。

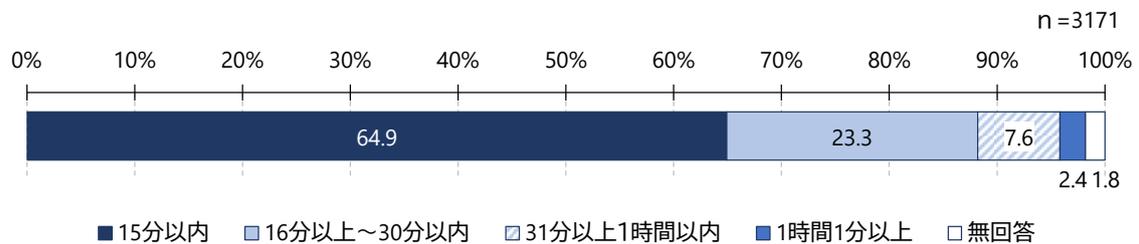
圏域別では北部圏域の方が高くなっています。



(8)で「はい」(かかりつけ医がある)を選択した方

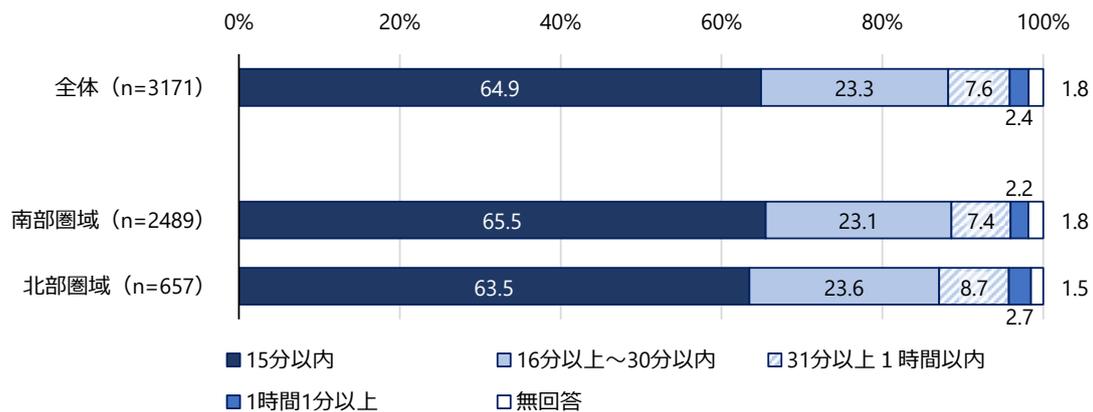
(8)-① どのくらいの時間でかかりつけ医まで行くことができますか(移動手段は問いません)

「15分以内」が64.9%と最も多く、次いで「16分以上～30分以内」が23.3%、「31分以上1時間以内」が7.6%、「1時間1分以上」が2.4%となっています。



圏域別

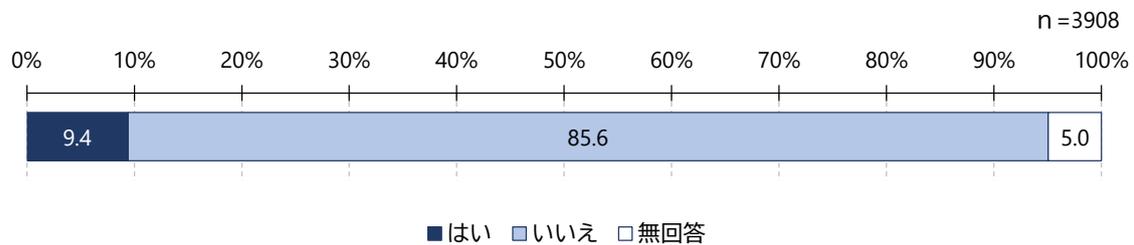
各所用時間の割合を圏域別にみると、「15分以内」「1時間1分以上」は南部圏域のほうが高く、「16分以上～30分以内」「1時間1分以上」は北部圏域のほうが高くなっていますが、いずれもその差は1～2ポイントより小さく、圏域による明確な差異はみられません。



問8 認知症のことがいいます

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

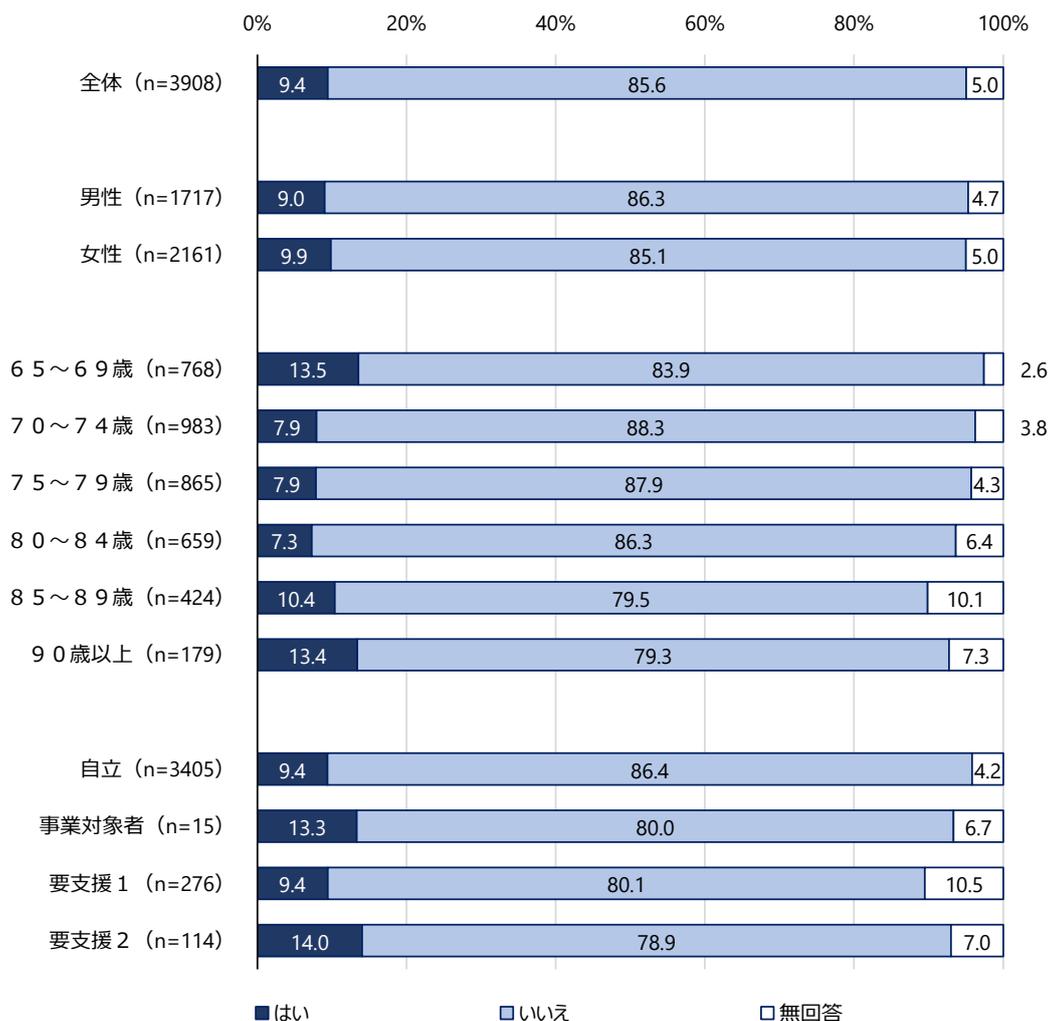
「はい」が9.4%、「いいえ」が85.6%となっています。



性別・年齢別・圏域別

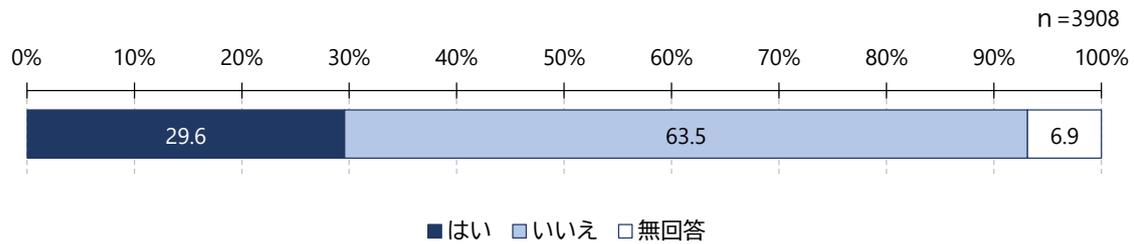
「はい」の割合は、性別では女性のほうがわずかに高く、年齢別では65～69歳と90歳以上で13%を超え高くなっています。

圏域別では北部圏域の方がわずかに高くなっています。



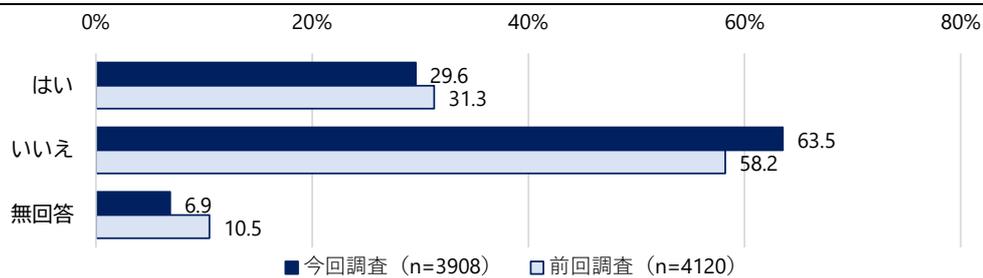
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

「はい」が29.6%、「いいえ」が63.5%となっています。



前回比較

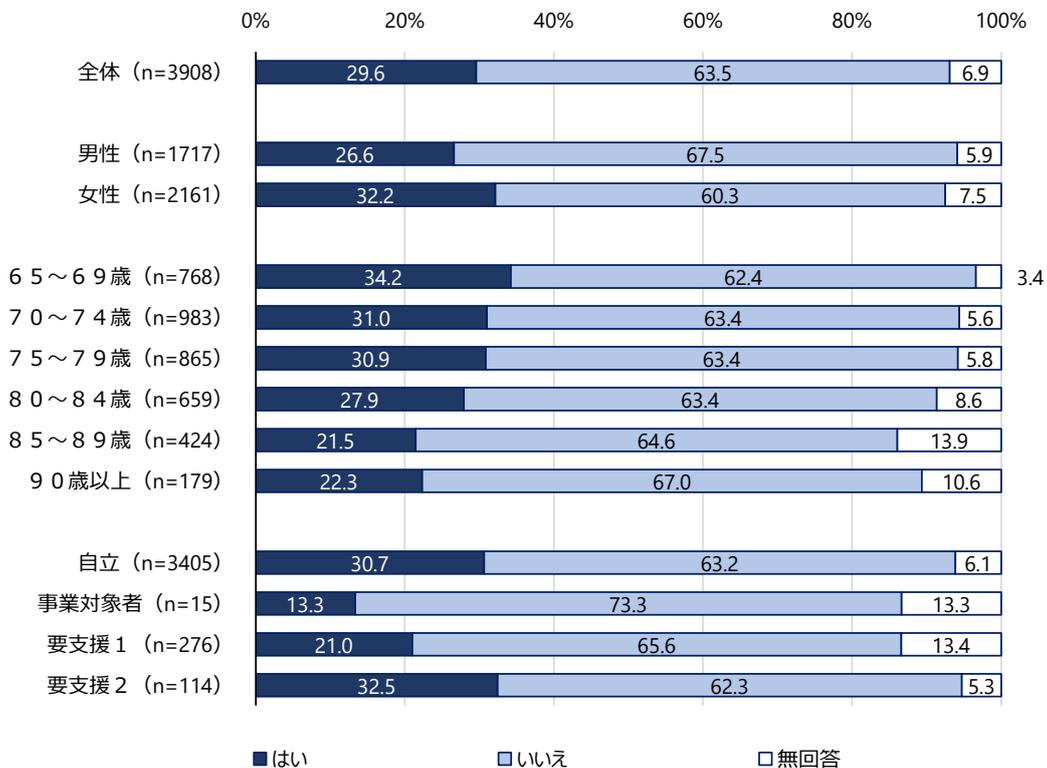
前回調査と比較すると、「はい」が減少し、「いいえ」が増加しています。



性別・年齢別・認定状況別

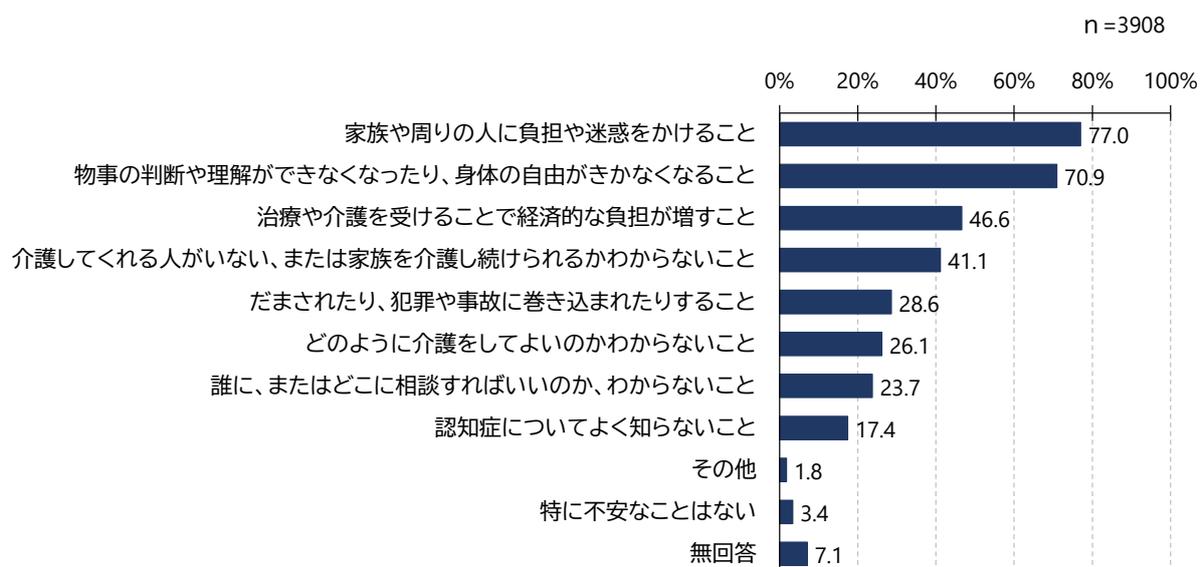
「いいえ」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では年齢が上がるにつれて高くなっています。

圏域別では、「はい」は北部圏域のほうが、「いいえ」は南部圏域のほうが高くなっています。



(3) あなたやあなたの家族が認知症になったとき、不安なことは何ですか(複数回答)

「家族や周りの人に負担や迷惑をかけること」が77.0%と最も多く、次いで「物事の判断や理解ができなくなったり、身体が自由がきかなくなること」が70.9%、「治療や介護を受けることで経済的な負担が増すこと」が46.6%、「介護してくれる人がいない、または家族を介護し続けられるかわからないこと」が41.1%、「だまされたり、犯罪や事故に巻き込まれたりすること」が28.6%となっています。

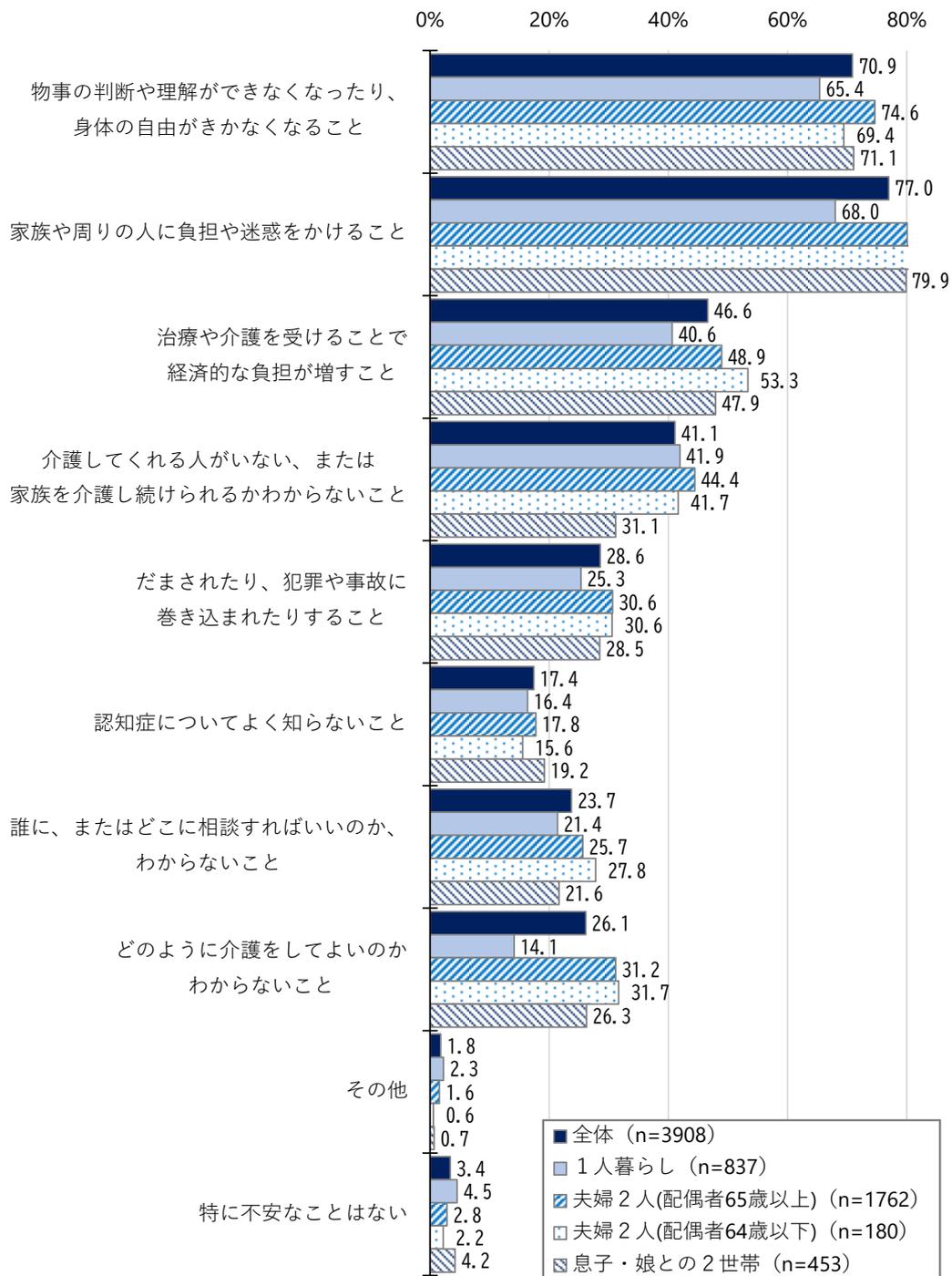


「その他」の主な内容

なってみないとわからない (5) /一人暮らしであること (5) /食事が作れない (2) /介護する時に体力がついていかない /子どものことが気がかり /近所の着き合いがない /子どもが遠くにいる /認知症と物忘れの区別がわからない /様々な例があると思うので簡単には答えられない /これから先の健康・経済的なこと /等

家族構成別

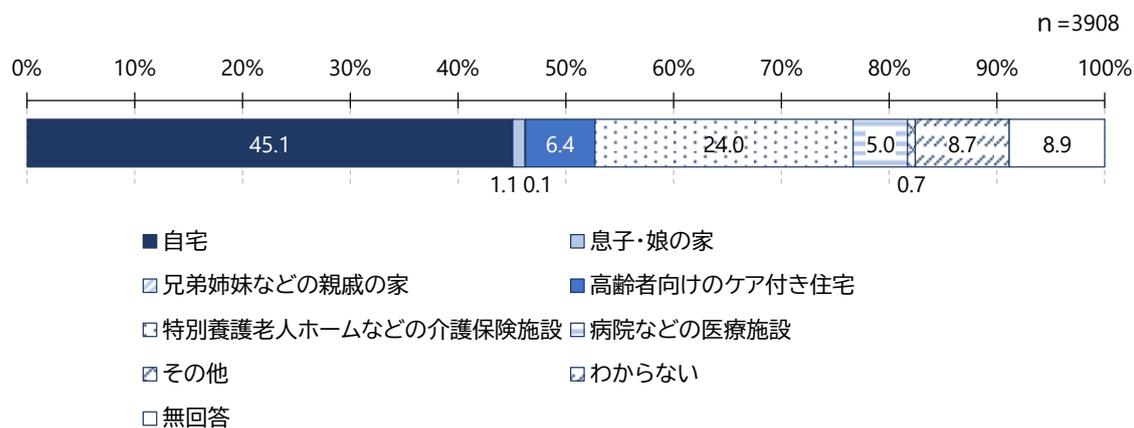
各項目で割合の最も高い家族構成をみると、「特に不安なことはない」は1人暮らし、「物事の判断や理解ができなくなったり、身体の自由がきかなくなること」「介護してくれる人がいない、または家族を介護し続けられるかわからないこと」「だまされたり、犯罪や事故に巻き込まれたりすること」は夫婦2人(配偶者65歳以上)、「家族や周りの人に負担や迷惑をかけること」「治療や介護を受けることで経済的な負担が増すこと」「誰に、またはどこに相談すればいいのか、わからないこと」「どのように介護をしてよいのか、わからないこと」は夫婦2人(配偶者64歳以下)、「認知症についてよく知らないこと」は息子・娘との2世帯となっています。



問9 これからの生活についておうかがいします

(1) 仮に介護が必要になったとき、どこで暮らしたいと思いますか

「自宅」が 45.1%と最も多く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が 24.0%、「高齢者向けのケア付き住宅」が 6.4%、「病院などの医療施設」が 5.0%となっています。また、「わからない」が 8.7%となっています。



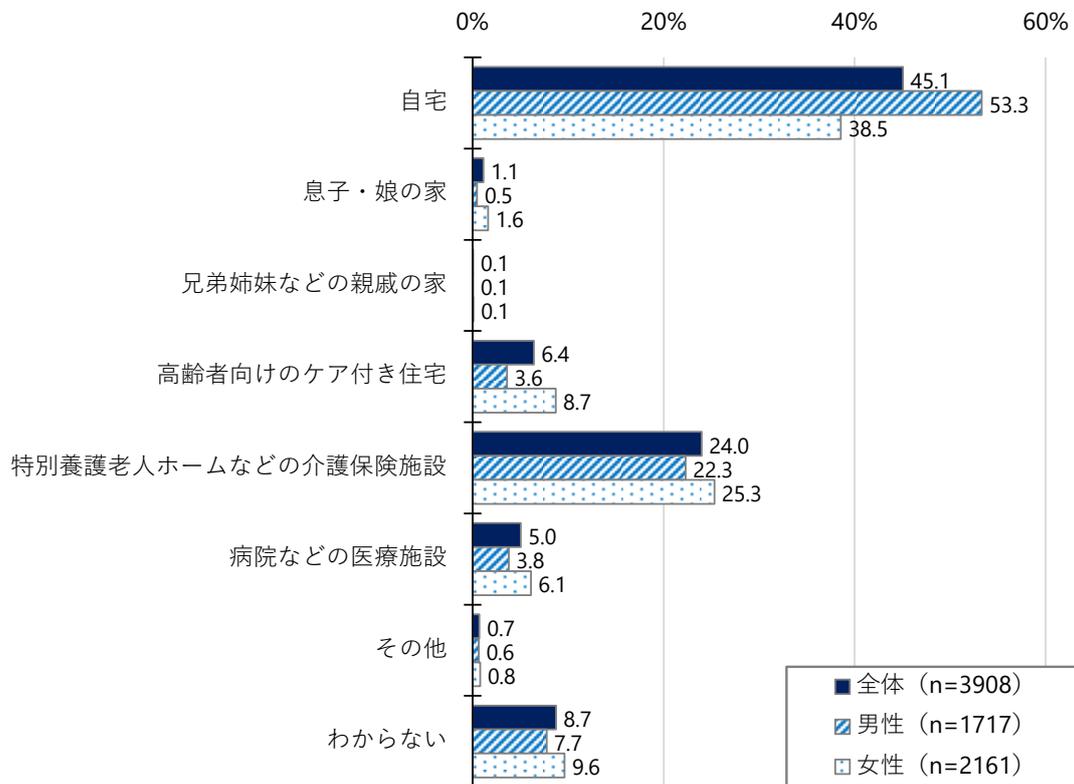
「その他」の主な内容

できる限り自宅 (3) / その時の状況で決める (3) / 子どもの考えに合わせる (2) / どこかの施設でお世話になりたい / 自分の年金で入れる所 / 第1 希望自宅、第2 希望特養等施設、第3 希望医療施設 / 等

性別

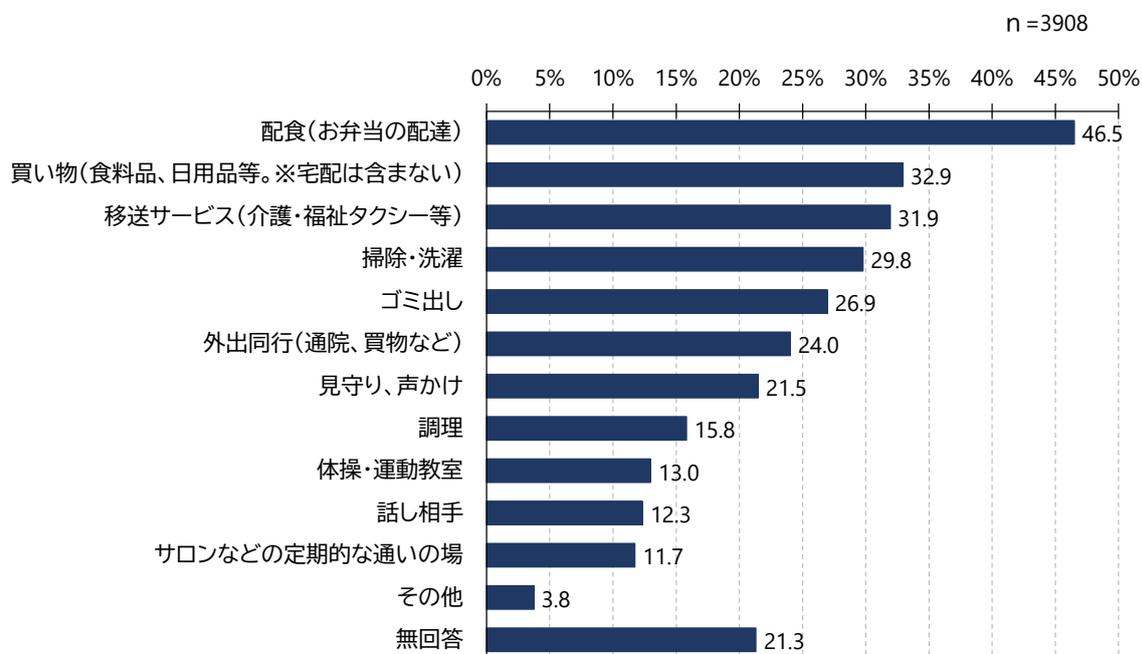
性別で、3ポイント程度以上の差のある割合をみると、「自宅」は男性のほうが、「高齢者向けのケア付き住宅」「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」「病院などの医療施設」は女性のほうが高くなっています。

「わからない」は女性のほうが高くなっています。



(2) 在宅生活を続けるうえで、今後利用したいと思うサービス・取組は何ですか(複数回答)

「配食(お弁当の配達)」が46.5%と最も多く、次いで「買い物(食料品、日用品等。※宅配は含まない)」が32.9%、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が31.9%、「掃除・洗濯」が29.8%、「ゴミ出し」が26.9%となっています。



「その他」の主な内容

その時になってみないとわからない(15) / デイサービス(5) / お金がないので利用できない(3) / 配偶者が困らないようにあらゆること / 理想と現実の厳しさは違うので思い描けない / 病院等の施設 / 町内での集まり / 水道管理 / 行政的な手続きを減らしてほしい / インターネットなどでかなり情報は得られるし、心理的安定感が得られると思っている / 等

【次頁】

性別・年齢別・圏域別・認定状況別・家族構成別・地区別

全体での上位3位は「配食」「買い物」「移送サービス」で、各層別にみても大きく変わるところはありません。性別の男性、年齢別の85～89歳、90歳以上、認定状況別の要支援2、地区別の宮津、由良、日ヶ谷では「掃除・洗濯」が上位3位に入っています。

また、認定状況別の事業対象者(n=15)、地区別の由良、世屋では「外出同行」が上位3位に入っています。(同率含む)

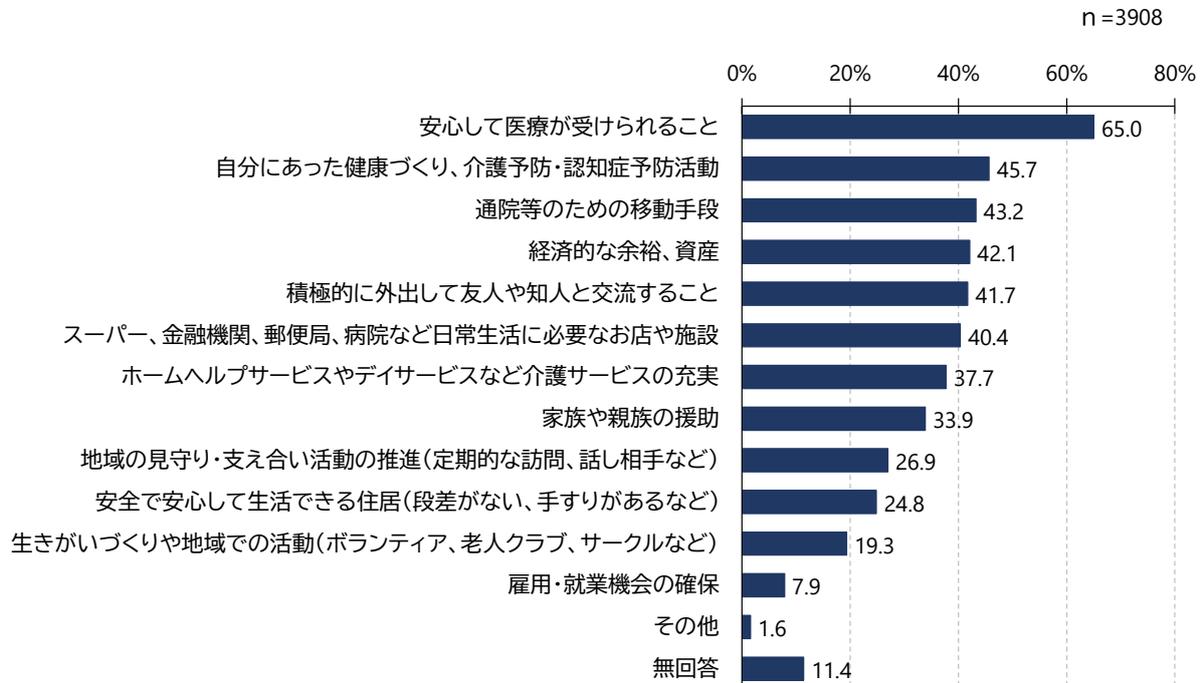
在宅生活を続けるうえで、今後利用したいと思うサービス・取組

| (%) | n | 配食 | 調理 | 掃除・洗濯 | 買い物 | ゴミ出し | 外出同行 | 移送サービス | 見守り、声かけ | 話し相手 | 体操・運動教室 | サロンなどの定期的な通いの場 | その他 |
|--------------------|------|------|------|-------|------|------|------|--------|---------|------|---------|----------------|-----|
| 全体 | 3908 | 46.5 | 15.8 | 29.8 | 32.9 | 26.9 | 24.0 | 31.9 | 21.5 | 12.3 | 13.0 | 11.7 | 3.8 |
| 男性 | 1717 | 49.5 | 18.7 | 33.1 | 34.2 | 25.8 | 21.5 | 28.8 | 18.2 | 11.9 | 10.0 | 7.9 | 4.0 |
| 女性 | 2161 | 44.4 | 13.7 | 27.3 | 32.3 | 28.0 | 26.2 | 34.6 | 24.2 | 12.8 | 15.5 | 15.0 | 3.6 |
| 65～69歳 | 768 | 47.1 | 16.4 | 29.8 | 33.9 | 27.0 | 21.2 | 32.2 | 20.3 | 11.3 | 15.0 | 11.6 | 3.5 |
| 70～74歳 | 983 | 46.8 | 14.8 | 29.8 | 34.1 | 27.8 | 24.6 | 30.9 | 23.8 | 12.3 | 13.6 | 11.4 | 5.1 |
| 75～79歳 | 865 | 47.9 | 16.6 | 29.8 | 34.3 | 26.2 | 24.6 | 32.5 | 19.3 | 11.6 | 11.7 | 10.9 | 3.1 |
| 80～84歳 | 659 | 47.6 | 15.3 | 29.6 | 33.7 | 27.0 | 25.6 | 35.8 | 22.8 | 13.8 | 13.5 | 13.8 | 3.2 |
| 85～89歳 | 424 | 45.3 | 16.0 | 30.9 | 27.1 | 28.3 | 25.0 | 30.9 | 21.9 | 15.1 | 12.0 | 12.0 | 3.5 |
| 90歳以上 | 179 | 38.5 | 17.9 | 30.2 | 31.3 | 25.1 | 23.5 | 22.9 | 21.2 | 10.1 | 8.9 | 11.2 | 3.4 |
| 自立 | 3405 | 47.3 | 15.8 | 30.0 | 33.7 | 27.0 | 23.6 | 31.7 | 21.6 | 12.2 | 12.7 | 12.0 | 3.7 |
| 事業対象者 | 15 | 40.0 | 6.7 | 20.0 | 26.7 | 20.0 | 20.0 | 20.0 | 13.3 | 0.0 | 0.0 | 6.7 | 0.0 |
| 要支援1 | 276 | 45.7 | 16.3 | 30.1 | 32.2 | 29.0 | 30.1 | 37.3 | 23.6 | 13.0 | 20.7 | 13.0 | 3.3 |
| 要支援2 | 114 | 43.0 | 21.1 | 37.7 | 27.2 | 35.1 | 31.6 | 39.5 | 22.8 | 20.2 | 11.4 | 7.9 | 7.0 |
| 1人暮らし | 837 | 43.2 | 15.5 | 28.6 | 31.8 | 28.0 | 23.8 | 30.1 | 26.6 | 14.5 | 13.5 | 11.9 | 4.3 |
| 夫婦2人 (配偶者65歳以上) | 1762 | 53.0 | 17.8 | 33.8 | 36.7 | 30.5 | 26.6 | 34.3 | 22.4 | 12.6 | 13.4 | 11.8 | 3.1 |
| 夫婦2人 (配偶者64歳以下) | 180 | 43.9 | 16.7 | 30.0 | 36.7 | 25.0 | 18.9 | 35.0 | 17.8 | 11.7 | 12.8 | 6.7 | 5.6 |
| 息子・娘との2世帯 | 453 | 41.3 | 12.4 | 23.8 | 27.6 | 21.0 | 21.4 | 30.7 | 16.8 | 11.9 | 10.2 | 12.6 | 3.3 |
| その他 | 590 | 38.8 | 13.6 | 25.8 | 28.6 | 21.0 | 21.4 | 29.0 | 17.5 | 9.7 | 13.6 | 12.5 | 4.9 |
| 宮津 | 1924 | 49.0 | 16.5 | 31.7 | 33.1 | 28.6 | 23.2 | 30.9 | 21.9 | 11.6 | 14.3 | 12.2 | 3.8 |
| 上宮津 | 252 | 40.5 | 15.5 | 30.6 | 31.0 | 27.8 | 25.4 | 32.1 | 22.2 | 9.1 | 9.9 | 11.9 | 4.0 |
| 栗田 | 421 | 51.5 | 16.2 | 27.8 | 39.9 | 24.2 | 27.8 | 34.4 | 19.0 | 12.8 | 12.8 | 10.7 | 3.8 |
| 由良 | 219 | 46.1 | 12.8 | 26.5 | 29.2 | 24.7 | 26.5 | 25.1 | 18.7 | 12.8 | 11.0 | 10.5 | 2.3 |
| 吉津 | 270 | 44.4 | 14.4 | 30.4 | 34.8 | 25.9 | 25.2 | 36.3 | 19.6 | 14.1 | 13.7 | 10.7 | 2.6 |
| 府中 | 348 | 44.3 | 14.4 | 27.3 | 34.2 | 27.0 | 22.4 | 35.1 | 23.9 | 16.1 | 11.2 | 11.5 | 4.9 |
| 日置 | 166 | 49.4 | 18.7 | 30.1 | 32.5 | 28.3 | 22.9 | 31.3 | 18.1 | 10.2 | 13.9 | 16.3 | 4.2 |
| 世屋 | 24 | 25.0 | 4.2 | 16.7 | 41.7 | 16.7 | 29.2 | 62.5 | 20.8 | 4.2 | 16.7 | 8.3 | 4.2 |
| 養老 | 210 | 35.2 | 13.8 | 25.2 | 23.8 | 22.9 | 22.4 | 31.0 | 26.2 | 16.2 | 9.5 | 11.9 | 2.9 |
| 日ヶ谷 | 40 | 25.0 | 30.0 | 30.0 | 27.5 | 20.0 | 27.5 | 35.0 | 35.0 | 17.5 | 7.5 | 7.5 | 7.5 |

※網掛は横軸で上位3位(同率含む)

(3) 住み慣れた地域で、いつまでも安心して過ごすには何が必要だと思いますか(複数回答)

「安心して医療が受けられること」が 65.0%と最も多く、次いで「自分にあった健康づくり、介護予防・認知症予防活動」が 45.7%、「通院等のための移動手段」が 43.2%、「経済的な余裕、資産」が 42.1%、「積極的に外出して友人や知人と交流すること」が 41.7%となっています。



【その他】の主な内容

お金 (3) /市が水道管理をしてくれること (2) /年金の増額/アンチエイジングのサークル/送迎のあるサロンのような場所/運転できなくなっても便利に生活できること/どんなサービスがあるか情報を自分で取りに行く姿勢も必要。現在の高齢者はあまりにも受け身/下水道などインフラ整備/電話すれば宮津市指定のゴミ袋を買って家まで届けてもらうようなサービス/災害に強いまち/地区内に診療所があること・歩いて行ける範囲に医療機関があること/少しでも元気で長く働けること/地域全体の助け合い/歩道の舗装(歩行の安全。シルバーカーが安心して走れるように)/等

【次頁】

性別・年齢別・圏域別・認定状況別・家族構成別・地区別

全体での上位3位は「安心して医療が受けられること」「自分にあった健康づくり、介護予防・認知症予防活動」「移通院等のための移動手段」で、各層別にみても大きく変わることはありません。性別の男性、年齢別の65～69歳、70歳～74歳、認定状況別の自立、家族構成の夫婦2人(配偶者64歳以下)、息子・娘との2世帯、その他では「経済的な余裕、資産」が上位3位に入っています。また、年齢の75歳～79歳、80歳～84歳、家族構成の1人暮らし、地区の宮津、由良では「積極的に外出して友人や知人と交流すること」が上位3位に入っています。(同率含む)

住み慣れた地域で、いつまでも安心して過ごすために必要だと思うもの

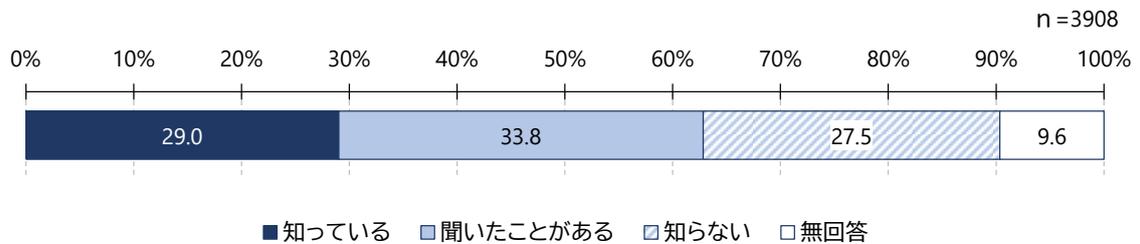
| (%) | n | 知人と交流すること | 積極的に外出して友人や 動の推進 | 地域の見守り・支え合い活 動 | 介護予防・認知症予防活動 | 自分にあつた健康づくり、 介護予防 | 受けられること | 安心して医療が 受けられること | 地域での活動 | 生きがいづくりや | 雇用・就業機会の確保 | 介護サービスの充実 | 通院等のための移動手段 | お店や施設 | 日常生活に必要な | 安全で安心して 生活できる住居 | 経済的な余裕、資産 | 家族や親族の援助 | その他 |
|--------------------|------|-----------|---------------------|-------------------|--------------|----------------------|---------|--------------------|--------|----------|------------|-----------|-------------|-------|----------|--------------------|-----------|----------|-----|
| 全体 | 3908 | 41.7 | 26.9 | 45.7 | 65.0 | 19.3 | 7.9 | 37.7 | 43.2 | 40.4 | 24.8 | 42.1 | 33.9 | 1.6 | | | | | |
| 男性 | 1717 | 39.1 | 25.5 | 45.4 | 65.1 | 18.9 | 8.8 | 35.1 | 39.4 | 40.9 | 21.7 | 45.4 | 33.7 | 1.9 | | | | | |
| 女性 | 2161 | 44.3 | 28.1 | 46.2 | 65.2 | 19.8 | 7.3 | 40.1 | 46.5 | 40.3 | 27.5 | 39.9 | 34.1 | 1.3 | | | | | |
| 65～69歳 | 768 | 39.7 | 27.1 | 48.3 | 65.5 | 18.8 | 15.9 | 36.8 | 41.4 | 43.6 | 25.7 | 52.7 | 32.2 | 1.7 | | | | | |
| 70～74歳 | 983 | 39.5 | 25.2 | 46.3 | 65.0 | 18.7 | 8.6 | 37.1 | 43.1 | 42.2 | 24.1 | 45.7 | 32.5 | 1.3 | | | | | |
| 75～79歳 | 865 | 44.9 | 28.1 | 47.1 | 66.2 | 19.5 | 6.9 | 37.8 | 42.9 | 40.3 | 22.8 | 39.8 | 32.8 | 1.5 | | | | | |
| 80～84歳 | 659 | 48.9 | 29.9 | 48.4 | 65.7 | 22.3 | 3.3 | 39.3 | 47.0 | 39.5 | 27.2 | 37.6 | 33.8 | 1.4 | | | | | |
| 85～89歳 | 424 | 38.7 | 24.1 | 38.2 | 65.1 | 18.2 | 3.5 | 39.6 | 44.1 | 37.5 | 24.5 | 32.8 | 39.4 | 2.1 | | | | | |
| 90歳以上 | 179 | 31.8 | 28.5 | 34.6 | 57.0 | 17.9 | 2.2 | 38.0 | 39.1 | 31.3 | 29.6 | 31.3 | 41.9 | 2.2 | | | | | |
| 自立 | 3405 | 43.5 | 27.2 | 46.9 | 65.7 | 19.7 | 8.5 | 37.3 | 43.0 | 41.3 | 24.3 | 43.8 | 33.5 | 1.5 | | | | | |
| 事業対象者 | 15 | 26.7 | 13.3 | 26.7 | 60.0 | 6.7 | 6.7 | 33.3 | 46.7 | 53.3 | 20.0 | 26.7 | 26.7 | 0.0 | | | | | |
| 要支援1 | 276 | 31.5 | 26.4 | 40.9 | 64.5 | 19.6 | 3.6 | 41.7 | 48.9 | 38.8 | 32.6 | 34.1 | 37.0 | 0.7 | | | | | |
| 要支援2 | 114 | 32.5 | 28.9 | 36.8 | 63.2 | 15.8 | 3.5 | 52.6 | 50.0 | 30.7 | 25.4 | 32.5 | 41.2 | 4.4 | | | | | |
| 1人暮らし | 837 | 43.2 | 27.4 | 43.7 | 60.9 | 17.9 | 6.1 | 36.9 | 41.1 | 38.2 | 23.8 | 35.4 | 26.0 | 1.7 | | | | | |
| 夫婦2人 (配偶者65歳以上) | 1762 | 42.7 | 28.5 | 48.6 | 67.7 | 21.2 | 8.1 | 40.0 | 47.0 | 44.1 | 25.7 | 43.9 | 33.8 | 1.2 | | | | | |
| 夫婦2人 (配偶者64歳以下) | 180 | 35.6 | 18.9 | 42.2 | 62.2 | 13.9 | 11.7 | 32.2 | 41.1 | 41.1 | 21.7 | 51.1 | 35.6 | 0.6 | | | | | |
| 息子・娘との2世帯 | 453 | 38.9 | 26.5 | 42.2 | 66.9 | 15.9 | 9.1 | 37.5 | 37.3 | 35.1 | 23.6 | 42.6 | 44.2 | 1.1 | | | | | |
| その他 | 590 | 42.2 | 26.8 | 45.3 | 63.4 | 21.0 | 8.6 | 36.1 | 42.4 | 39.2 | 26.6 | 45.3 | 36.6 | 3.2 | | | | | |
| 宮津 | 1924 | 44.0 | 27.7 | 49.1 | 64.9 | 21.0 | 8.1 | 39.6 | 41.3 | 36.3 | 26.0 | 43.2 | 32.3 | 1.4 | | | | | |
| 上宮津 | 252 | 39.7 | 29.0 | 42.1 | 65.1 | 15.1 | 7.1 | 42.9 | 46.8 | 35.7 | 29.0 | 41.7 | 30.6 | 0.8 | | | | | |
| 栗田 | 421 | 35.9 | 24.2 | 42.3 | 64.4 | 15.0 | 7.6 | 37.3 | 51.5 | 50.4 | 22.1 | 42.8 | 37.1 | 2.4 | | | | | |
| 由良 | 219 | 44.7 | 27.4 | 38.4 | 65.8 | 16.0 | 6.8 | 34.7 | 43.8 | 45.7 | 22.4 | 38.4 | 31.5 | 1.4 | | | | | |
| 吉津 | 270 | 37.0 | 24.4 | 44.4 | 63.7 | 18.9 | 5.2 | 34.1 | 38.1 | 43.3 | 21.1 | 39.6 | 34.8 | 1.1 | | | | | |
| 府中 | 348 | 42.0 | 24.7 | 44.5 | 71.0 | 18.1 | 8.9 | 34.5 | 40.5 | 40.5 | 22.7 | 44.5 | 38.5 | 2.0 | | | | | |
| 日置 | 166 | 42.2 | 26.5 | 50.6 | 63.3 | 19.9 | 9.0 | 35.5 | 47.6 | 51.8 | 24.7 | 41.0 | 36.1 | 3.0 | | | | | |
| 世屋 | 24 | 37.5 | 20.8 | 50.0 | 79.2 | 20.8 | 8.3 | 29.2 | 58.3 | 29.2 | 29.2 | 33.3 | 29.2 | 4.2 | | | | | |
| 養老 | 210 | 42.4 | 30.5 | 35.7 | 61.4 | 23.3 | 11.0 | 34.8 | 44.8 | 45.7 | 24.3 | 40.0 | 36.7 | 0.5 | | | | | |
| 日ヶ谷 | 40 | 40.0 | 40.0 | 50.0 | 70.0 | 25.0 | 7.5 | 37.5 | 60.0 | 50.0 | 42.5 | 40.0 | 50.0 | 5.0 | | | | | |

※網掛は横軸で上位3位(同率含む)

問 10 成年後見制度についておうかがいします

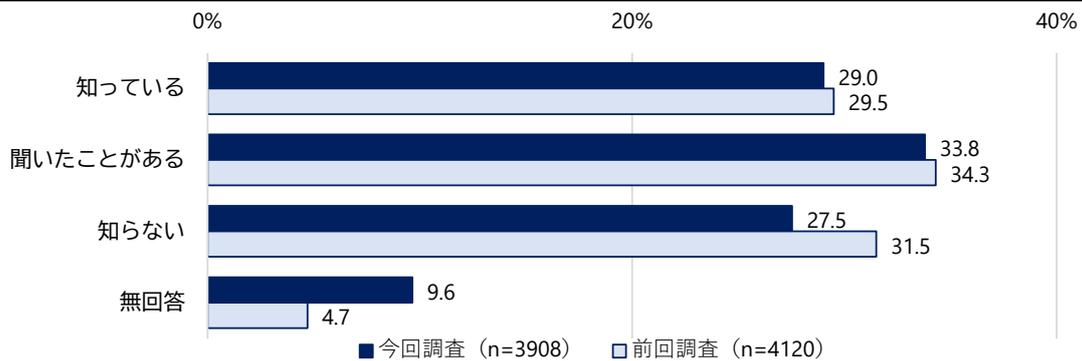
(1) あなたは、高齢者の権利を守る制度の一つである「成年後見制度」を知っていますか

「聞いたことがある」が 33.8%と最も多く、次いで「知っている」が 29.0%、「知らない」が 27.5%となっています。



前回比較

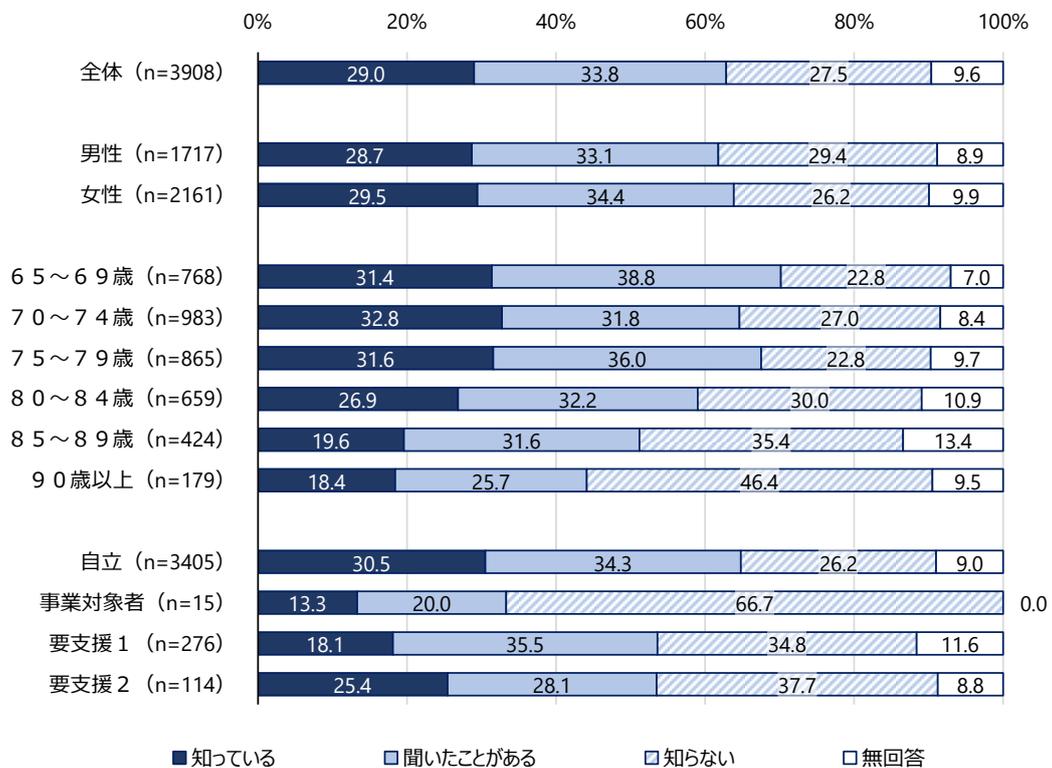
前回調査と比較すると、「知っている」「聞いたことがある」「知らない」のいずれも減少していますが（「無回答」が増加）、「知らない」の減少幅は3ポイントと大きくなっています。



性別・年齢別・認定状況別

「知らない」の割合は、性別では男性のほうが高く、年齢別では80歳より上の年齢で30%を超え高くなっています。

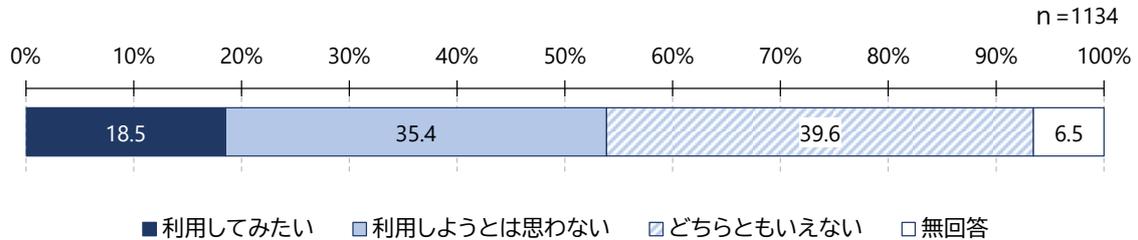
認定状況別では、「知らない」は事業対象者（n=15）で高く、「知っている」は自立で高くなっています。



(1)で「知っている」を選択した方

(1)-① あなたやあなたの家族が、認知症などで判断能力が衰えたときに、成年後見制度を利用してみたいと思いますか

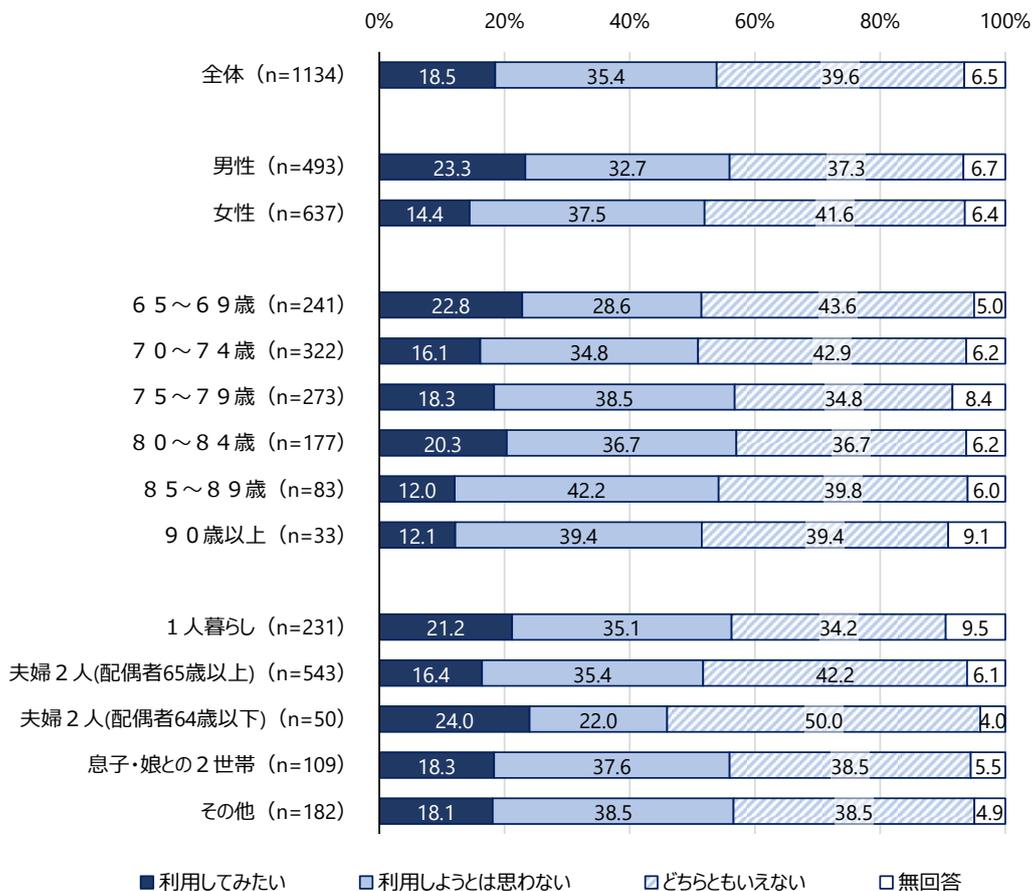
「どちらともいえない」が 39.6%と最も多く、次いで「利用しようとは思わない」が 35.4%、「利用してみたい」が 18.5%となっています。



性別・年齢別・家族構成別

「利用しようとは思わない」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では 85～89 歳で 42.2%と高くなっています。

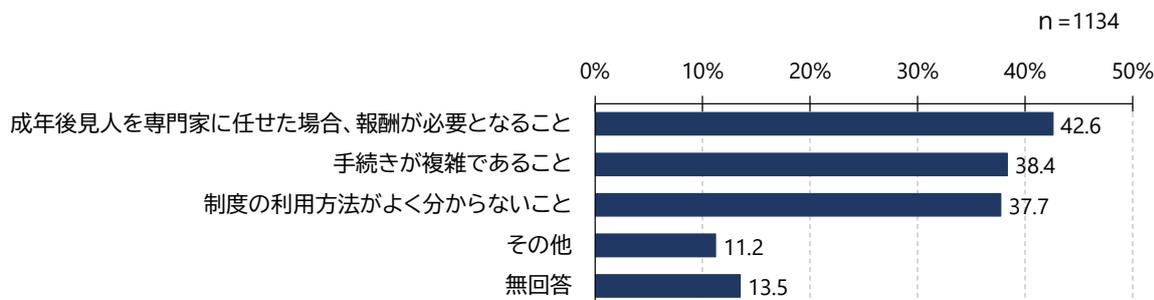
家族構成別では、「利用してみたい」は夫婦 2 人(配偶者 64 歳以下)で 24.0%、1 人暮らしで 21.2%と 20%を超えています。



(1)で「知っている」を選択した方

(1)-② 成年後見制度を利用するにあたって問題となることは何ですか（複数回答）

「成年後見人を専門家に任せた場合、報酬が必要となること」が42.6%と最も多く、次いで「手続きが複雑であること」が38.4%、「制度の利用方法がよく分からないこと」が37.7%、「その他」が11.2%となっています。

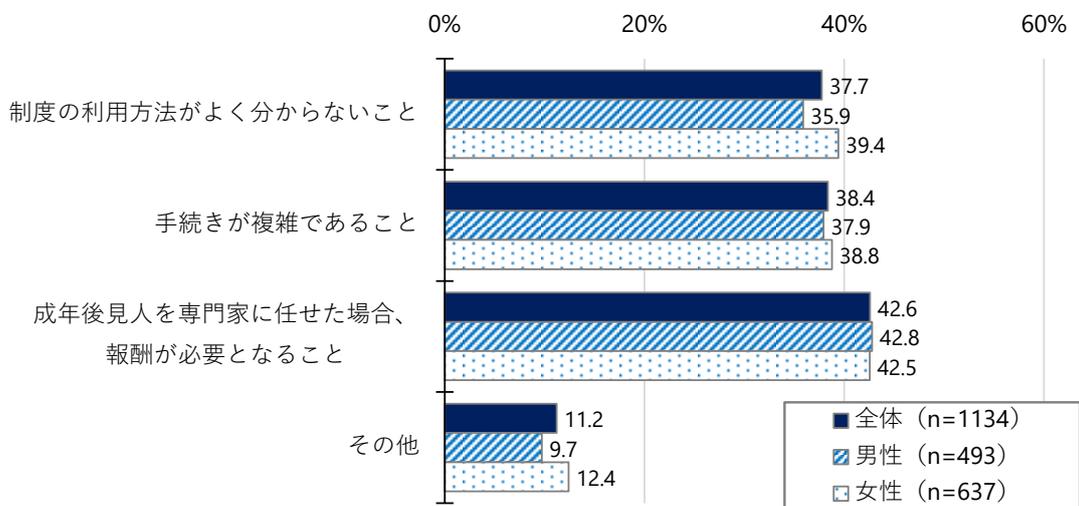


「その他」の主な内容

後見人が信用できる人かどうか分からない (20) / 信頼できる後見人を見つけること (7) / 子供に任せる (5) / その時にならないと分からない (4) / 制度がよく分からない (2) / そんなに財産がないので不要 / 解約が難しい / 何としても身内 (子、孫) に依存したい / 経済的自由の制限 / 本人の意思にもかかわらず後見人の意見に従わなければならない / 成年後見制度について、わかりやすい講座を行なっていただきたい / 地域の金融機関等が資産を含み管理する制度を望む / 等

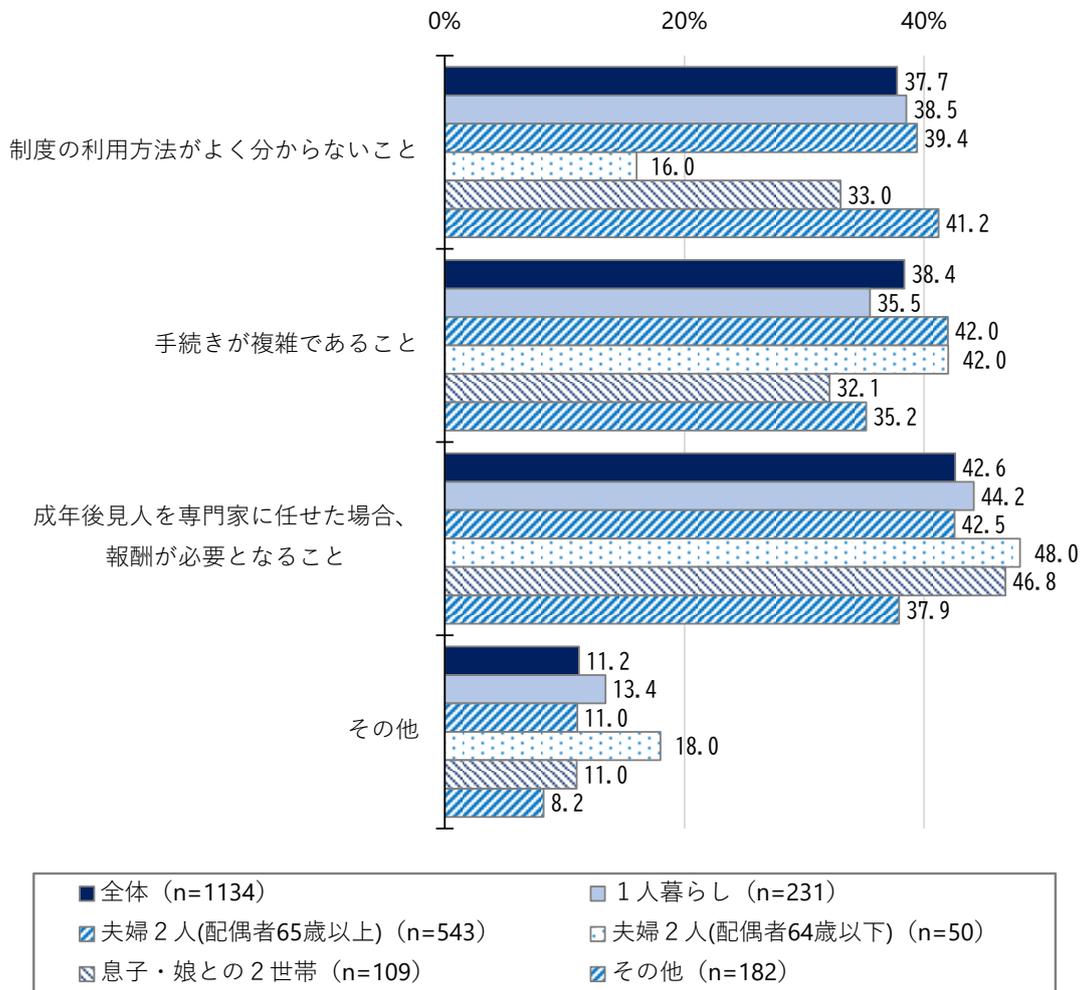
性別

性別では、「制度の利用方法がよく分からないこと」「手続きが複雑であること」は女性のほうが高く、「成年後見人を専門家に任せた場合、報酬が必要となること」は男女差がほとんどみられません。



家族構成別

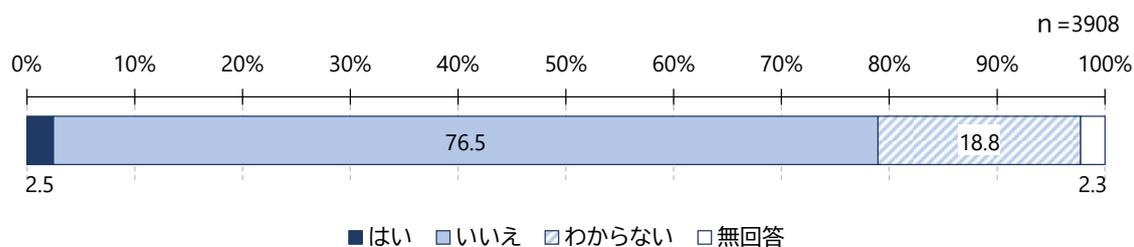
家族構成別では、「成年後見人を専門家に任せた場合、報酬が必要となること」は夫婦2人(配偶者64歳以下)、「手続きが複雑であること」は夫婦2人(配偶者65歳以上及び64歳以下)、「制度の利用方法がよく分からないこと」はその他、で最も割合が高くなっています。



問 11 延命治療についておうかがいします

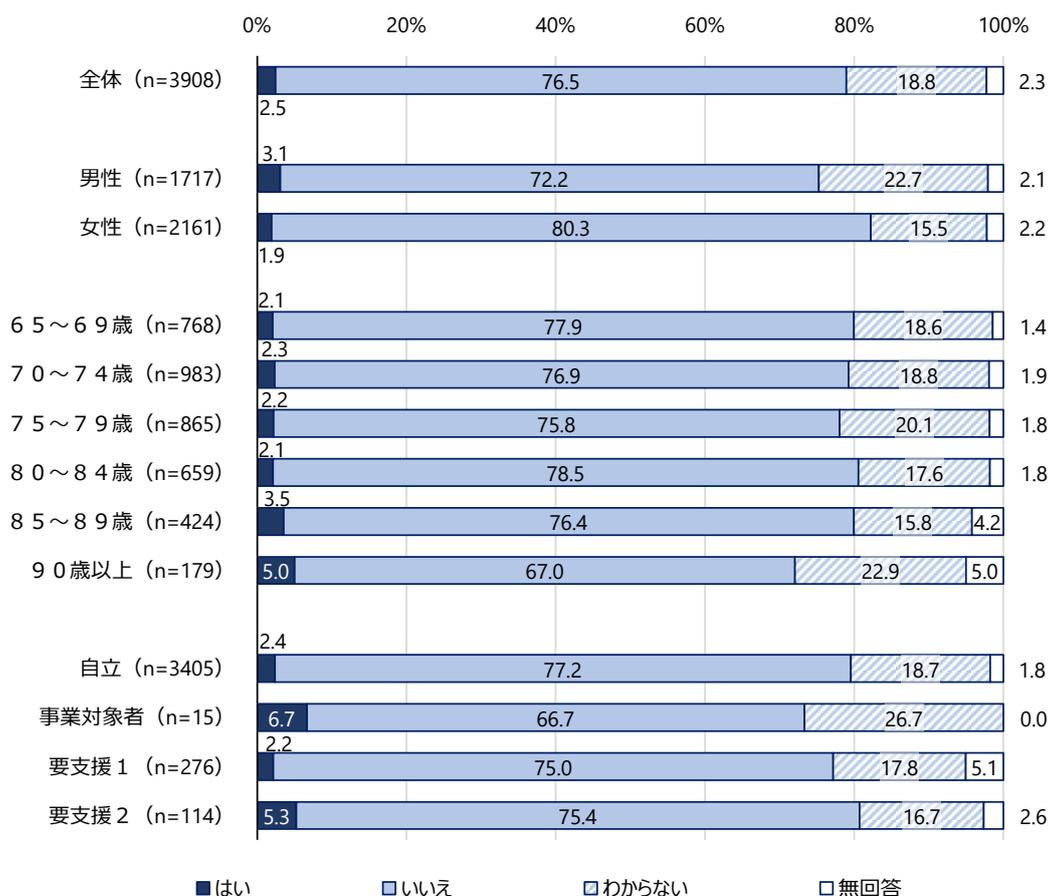
(1) 将来、治る見込みがなく死期が迫っている(6か月程度あるいはそれより短い期間を想定)と告げられた場合、延命治療を望みますか

「いいえ」が76.5%と最も多く、次いで「わからない」が18.8%、「はい」が2.5%となっています。



性別・年齢別・認定状況別

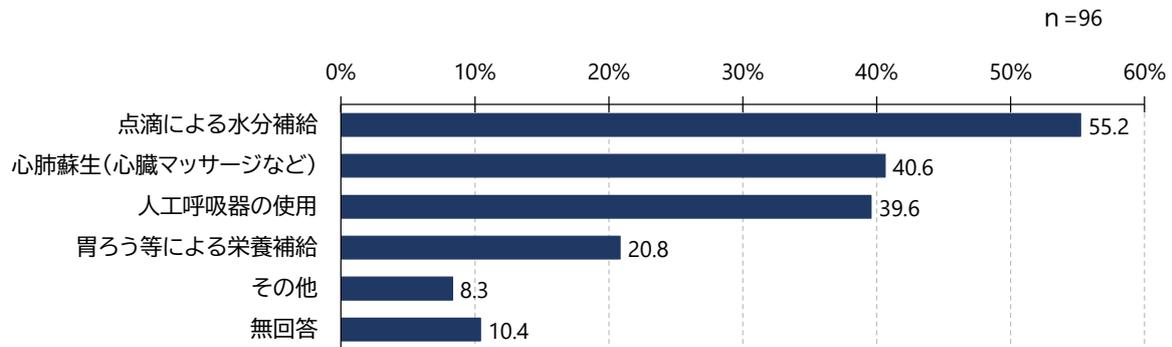
いずれの層でも「はい」の割合は少なくなっていますが、年齢別の90歳以上、認定状況別の事業対象者 (n=15)、要支援2では「はい」が5%を超え、比較的高くなっています。



(1)で「はい」(延命治療を望む)を選択した方

(1)-① どのような延命治療を望みますか(複数回答)

「点滴による水分補給」が 55.2%と最も多く、次いで「心肺蘇生(心臓マッサージなど)」が 40.6%、「人工呼吸器の使用」が 39.6%、「胃ろう等による栄養補給」が 20.8%、「その他」が 8.3% となっています。

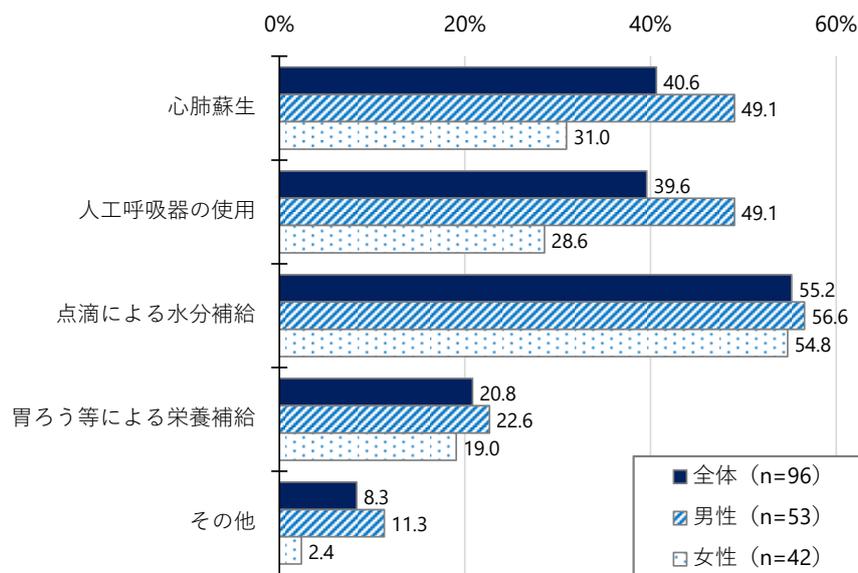


「その他」の主な内容

その時にならないとわからない(3) / そのままにしてほしい / すべてを望む / できること全てしていただいて、だめならあきらめる / 痛み止め / 病気により治療が違うのでなんともいえない / 人間死ぬ時は1人と覚悟している / どこからどこまでが延命に入るのかがわからない / 等

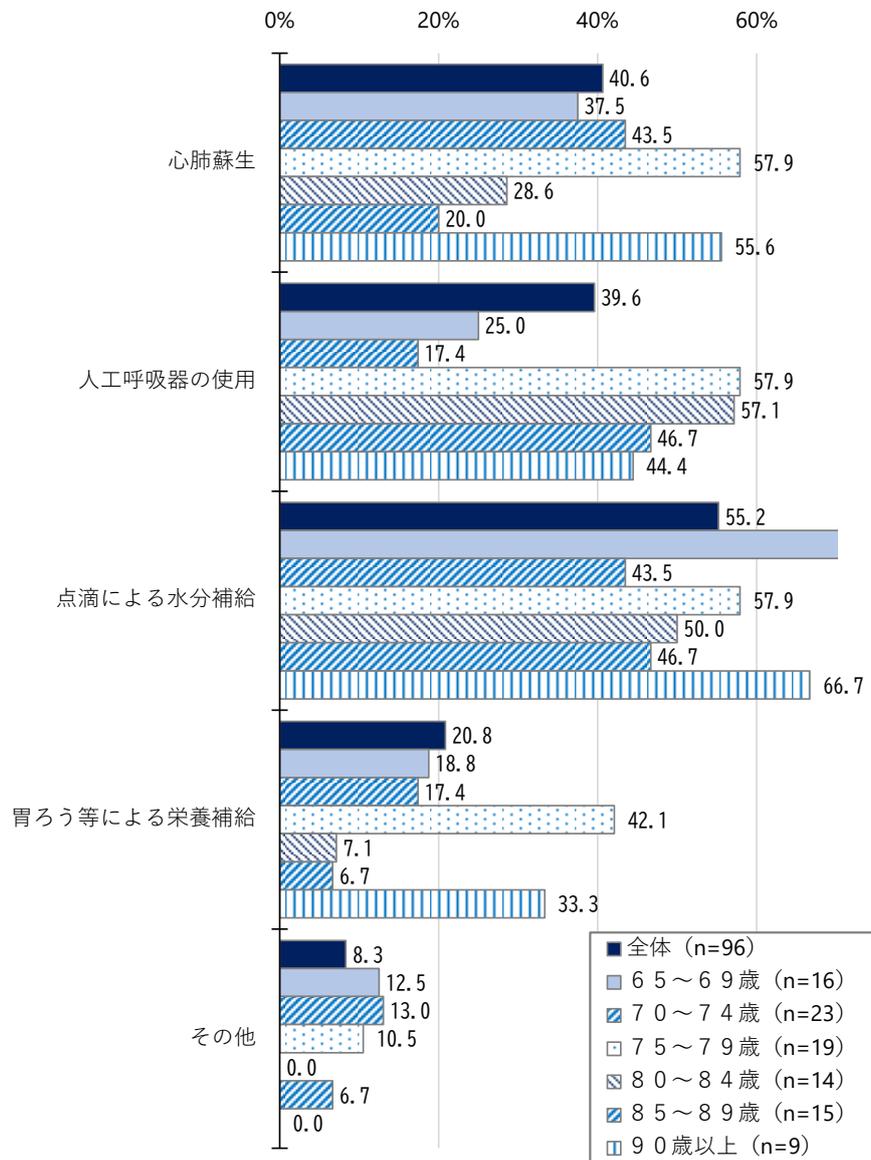
性別

いずれの延命治療でも、男性のほうが回答割合が高くなっています。



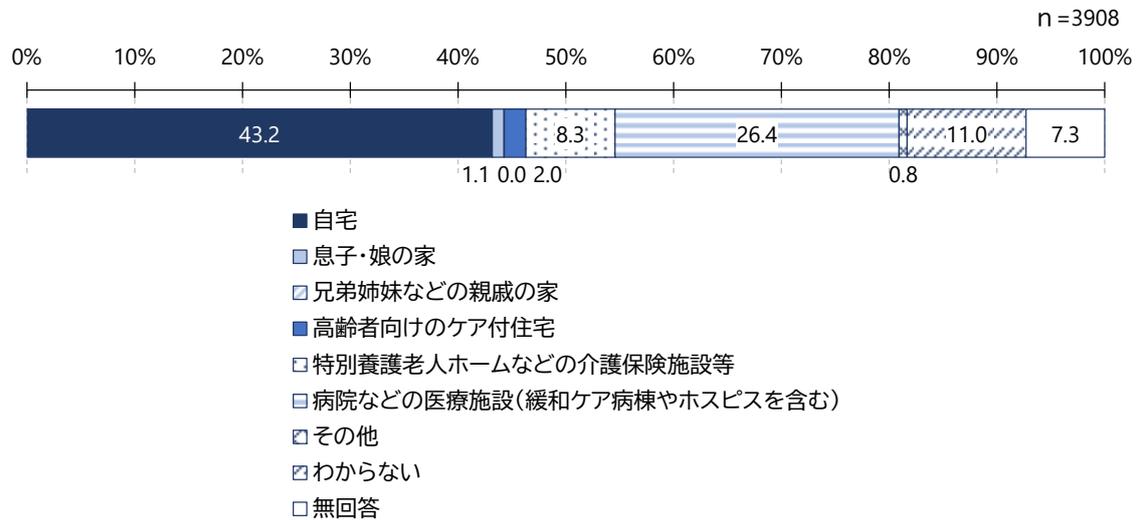
年齢別

年齢別で回答割合が50%を超えているのは、「心肺蘇生」で75～79歳、90歳以上、「人工呼吸器の使用」で75～79歳、80～84歳、「点滴による水分補給」では85～89歳以外の全ての層、「胃ろう等による栄養補給」では50%以上がなく、最も割合の高い年齢で75歳～79歳が42.1%となっています。



(2) 将来、治る見込みがなく死期が迫っている(6か月程度あるいはそれより短い期間を想定)と告げられた場合、どこで療養生活を望みますか

「自宅」が43.2%と最も多く、次いで「病院などの医療施設(緩和ケア病棟やホスピスを含む)」が26.4%、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設等」が8.3%、「高齢者向けのケア付住宅」が2.0%となっています。また、「わからない」が11.0%となっています。



【その他】の主な内容

子の考えに任せる(3) / できるだけ自宅(3) / その時家族と相談する(2) / 考えたくない(2) / 子の近所に住みたい / 病状による、痛み等の苦痛をやわらげる事が最優先 / どこかの施設でお世話になりたい / 経済状況に合わせて可能な方法をとる / 自宅を望むが、独居になると老人ホームなど / 最終的には医療施設 / 等

【次頁】

性別・年齢別・圏域別・認定状況別・家族構成別・圏域別

全体の上位は「自宅」「病院などの医療施設」で、3位は「わからない」となっていますが、年齢の90歳以上、認定状況の要支援1、要支援2、家族構成の夫婦2人(配偶者64歳以下)では、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設等」が上位3位に入ってきています。

性別、年齢別、認定状況別、家族構成別などによらず、終末期を「自宅」で過ごしたいという希望の強いことがわかります。

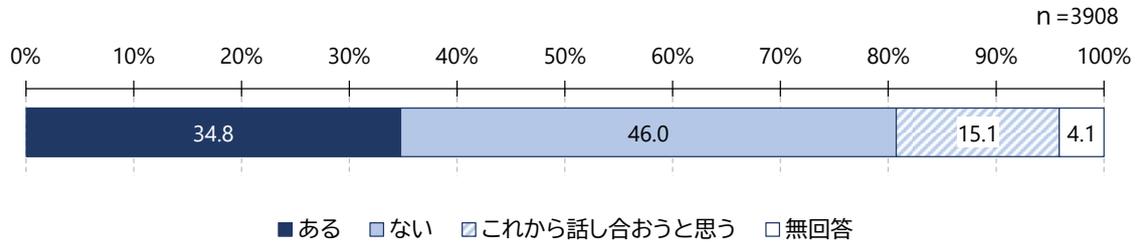
どこで療養生活を望むか

| (%) | n | 自宅 | 息子・娘の家 | 親戚の家 兄弟姉妹などの | 高齢者向けの ケア付住宅 | 特別養護老人ホーム などの介護保険施設等 | 病院などの医療施設 | その他 | わからない | 無回答 |
|----------------|------|------|--------|-----------------|-----------------|-------------------------|-----------|-----|-------|------|
| 全体 | 3908 | 43.2 | 1.1 | 0.0 | 2.0 | 8.3 | 26.4 | 0.8 | 11.0 | 7.3 |
| 男性 | 1717 | 52.8 | 0.5 | 0.0 | 1.7 | 8.0 | 20.2 | 0.8 | 8.7 | 7.3 |
| 女性 | 2161 | 35.6 | 1.6 | 0.0 | 2.3 | 8.5 | 31.3 | 0.8 | 12.7 | 7.2 |
| 65～69歳 | 768 | 41.8 | 0.9 | 0.0 | 1.8 | 8.6 | 27.7 | 1.0 | 11.8 | 6.3 |
| 70～74歳 | 983 | 44.5 | 0.8 | 0.0 | 1.8 | 7.2 | 27.1 | 1.0 | 11.5 | 6.1 |
| 75～79歳 | 865 | 44.9 | 1.0 | 0.0 | 2.3 | 7.5 | 27.2 | 0.3 | 11.0 | 5.8 |
| 80～84歳 | 659 | 42.6 | 1.2 | 0.2 | 2.3 | 9.9 | 25.2 | 0.5 | 10.8 | 7.4 |
| 85～89歳 | 424 | 42.0 | 1.2 | 0.0 | 2.1 | 9.2 | 23.8 | 0.7 | 9.4 | 11.6 |
| 90歳以上 | 179 | 40.2 | 2.8 | 0.0 | 1.1 | 8.9 | 23.5 | 1.7 | 8.4 | 13.4 |
| 自立 | 3405 | 43.8 | 1.1 | 0.0 | 2.0 | 8.1 | 26.8 | 0.8 | 11.0 | 6.4 |
| 事業対象者 | 15 | 46.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.7 | 20.0 | 0.0 | 20.0 | 6.7 |
| 要支援1 | 276 | 37.7 | 0.4 | 0.0 | 2.5 | 10.9 | 25.7 | 0.4 | 10.9 | 11.6 |
| 要支援2 | 114 | 43.9 | 3.5 | 0.0 | 0.9 | 7.9 | 23.7 | 0.9 | 7.0 | 12.3 |
| 1人暮らし | 837 | 31.2 | 2.2 | 0.1 | 2.9 | 10.3 | 28.4 | 0.6 | 15.3 | 9.1 |
| 夫婦2人(配偶者65歳以上) | 1762 | 46.3 | 1.1 | 0.0 | 2.0 | 7.8 | 26.0 | 0.7 | 9.6 | 6.6 |
| 夫婦2人(配偶者64歳以下) | 180 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 2.2 | 8.9 | 22.8 | 0.6 | 8.3 | 7.2 |
| 息子・娘との2世帯 | 453 | 51.0 | 0.7 | 0.0 | 1.5 | 6.2 | 25.4 | 0.7 | 8.4 | 6.2 |
| その他 | 590 | 43.2 | 0.3 | 0.0 | 1.2 | 8.0 | 27.3 | 1.4 | 11.4 | 7.3 |
| 南部圏域 | 3086 | 43.9 | 1.1 | 0.0 | 2.1 | 8.1 | 26.6 | 0.8 | 10.6 | 6.9 |
| 北部圏域 | 788 | 41.0 | 1.3 | 0.0 | 1.6 | 9.0 | 25.4 | 0.8 | 12.4 | 8.5 |

※網掛は横軸で上位3位(無回答以外・同率含む)

(3) 延命治療について家族と話し合ったことはありますか

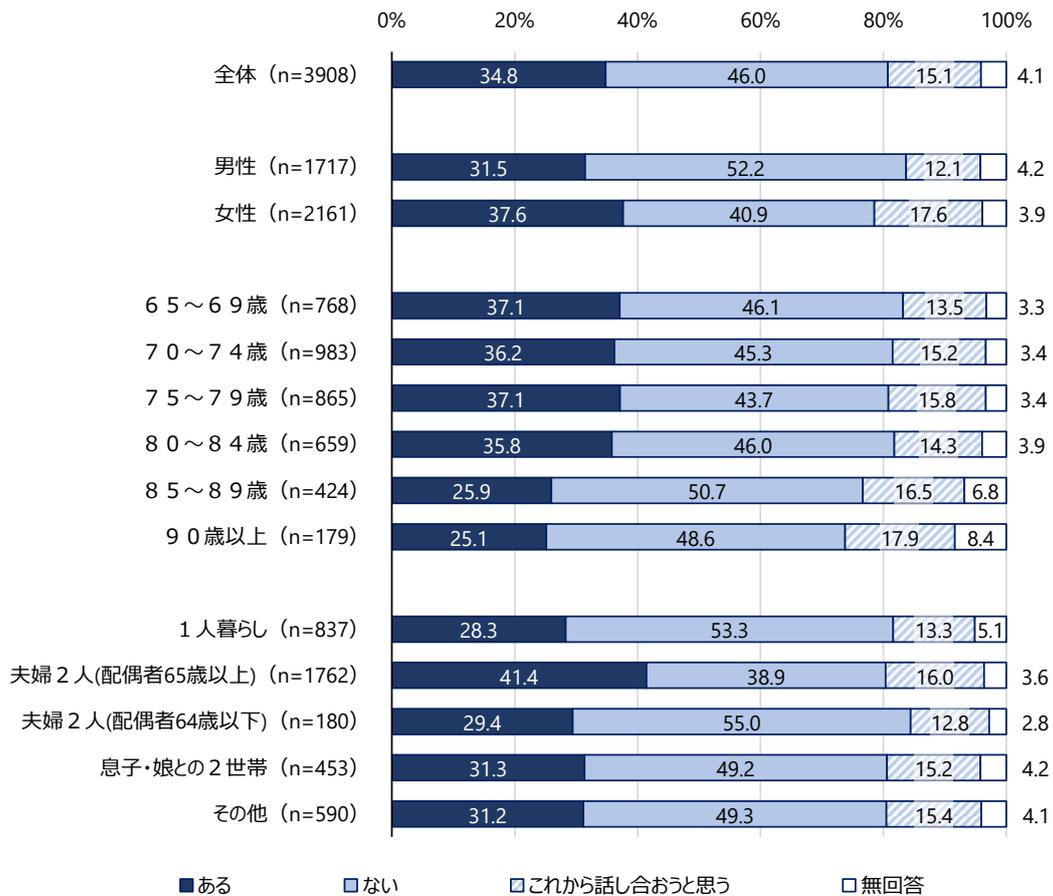
「ない」が46.0%と最も多く、次いで「ある」が34.8%、「これから話し合おうと思う」が15.1%となっています。



性別・年齢別・家族構成別

「ある」の割合は、性別では女性のほうが高く、年齢別では総じて年齢が高くなるにつれて低くなっています。

家族構成別では、夫婦2人(配偶者64歳以上)で41.4%と高くなっています。



◇リスク評価について

今回の調査では、地域の高齢者の課題や必要なサービス等をよりの確に把握するため、前回の調査と同様、国が示す「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の調査項目を取り入れています。

「日常生活圏域ニーズ調査」では、介護予防事業の「基本チェックリスト」や「手段的自立度（IADL）」などの指標の判定に関する調査項目が設定されています。

これらの調査項目を使用し、リスク評価として、（１）生活機能評価、（２）日常生活評価、（３）社会参加評価の判定を行った結果をまとめます。各評価の概要は以下のとおりです。

（１）生活機能評価

生活機能が低下している人の状況を把握します。

その方法として基本チェックリスト²に関する調査項目により、生活機能の状況について把握します。基本チェックリストでは、①運動機能の低下、②転倒、③閉じこもり、④低栄養、⑤咀嚼機能の低下、⑥口腔機能の低下、⑦認知機能の低下、⑧うつなどのリスクがあるかを判定します。

（２）日常生活評価

活動的な日常を送るための能力（手段的自立度：IADL³）が低下している人の状況を把握します。IADLの判定については、高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる「老研式活動能力指標」⁴による判定を用いています。

（３）社会参加評価

余暇や創作など生活を楽しむ能力（知的能動性）や、地域で社会的な役割を果たす能力（社会的役割）が低下している人の状況を把握します。「老研式活動能力指標」の知的能動性、社会的役割に関する調査項目により、社会参加の評価を行います。

なお、判定に用いる設問の全てあるいは一部が無回答であった場合は、正当な判定ができないため判定不能の処理となります。以下では、回答が判定の要件を満たしていなかったものを「判定不能」と表記しています。

-
- 2 基本チェックリスト：65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方を対象にした、介護予防の必要性をチェックするための質問票。介護の原因となりやすい生活機能低下の危険性がないかどうかの視点で、運動、栄養、口腔、物忘れ、うつ病、閉じこもり等の全25項目について、「はい」、「いいえ」等で記入する。
 - 3 「日常生活動作（Activity of Daily Living：ADL、食事、排泄、更衣、整容、入浴など日常生活を送るために必要な基本動作）」より複雑で高度な動作を行える自立度の程度を示す指標を「手段的自立度（Instrument Activity of Daily Living：IADL）」という。
 - 4 老研式活動能力指標：社会的な生活機能を測る指標。「バスや電車で一人で外出しているか」など13の質問で構成されている。（１）活動的な日常生活をおくるための動作能力（IADL）、（２）余暇や創作などの積極的な知的活動能力、（３）地域で社会的な役割を果たす能力の3つがある。

(1)生活機能評価

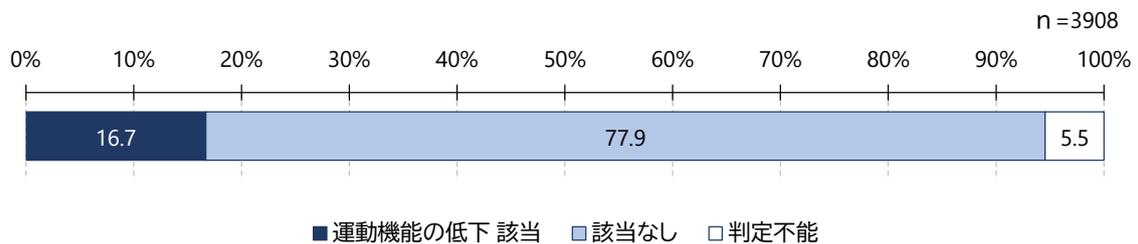
1. 運動機能

▼運動機能の低下 判定基準

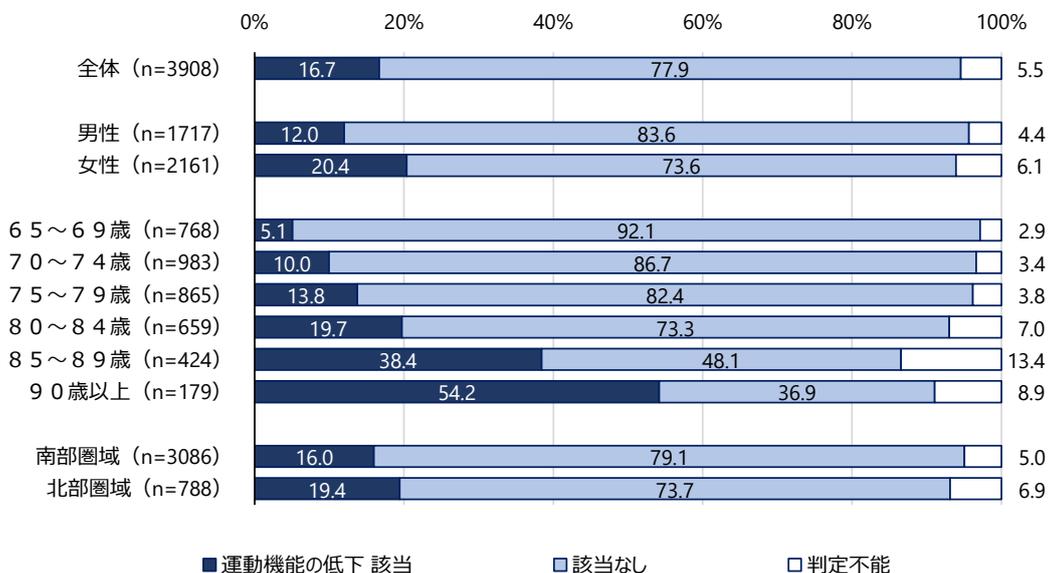
| 設問 | 0点 | 1点 |
|-----------------------------------|-------------------------------|---------------------------|
| 問2(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか | 1. できるし、している 2. できるけどしていない | 3. できない |
| 問2(2)いすに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか | 1. できるし、している 2. できるけどしていない | 3. できない |
| 問2(3)15分位続けて歩いていますか | 1. できるし、している 2. できるけどしていない | 3. できない |
| 問2(4)過去1年間に転んだ経験がありますか | 3. ない | 1. 何度もある 2. 1度ある |
| 問2(5)転倒に対する不安は大きいですか | 3. あまり不安でない 4. 不安でない | 1. とても不安である 2. やや不安である |

| 5項目の合計得点 | 2点以下 | 3点以上 |
|----------|------|-------------|
| 判定カテゴリ | 該当なし | 運動機能の低下 該当者 |

運動機能の低下リスク該当者は16.7%となっています。



性別・年齢別・圏域別



2. 転倒

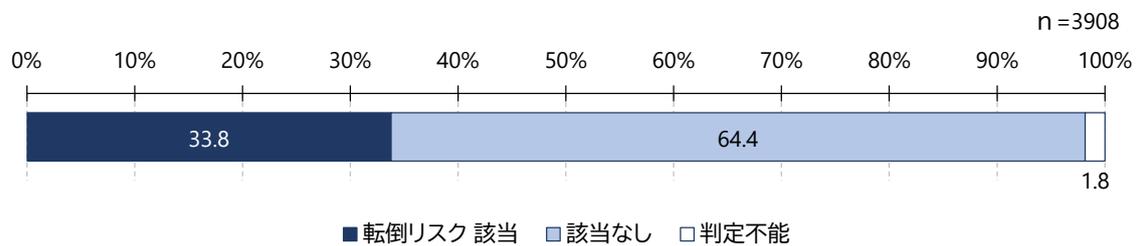
▼転倒リスク 判定基準

| 設問 | 0点 | 1点 |
|------------------------|-------|---------------------|
| 問2(4)過去1年間に転んだ経験がありますか | 3. ない | 1. 何度もある 2. 1度ある |

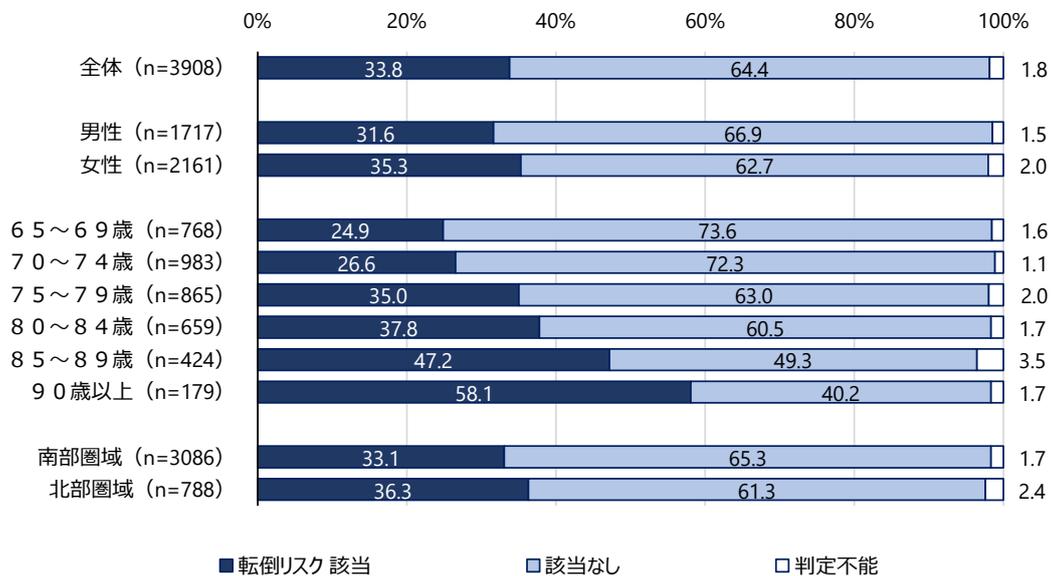


| 1項目の合計得点 | 0点 | 1点 |
|----------|------|-----------|
| 判定カテゴリ | 該当なし | 転倒リスク 該当者 |

転倒リスク該当者は 33.8%となっています。



性別・年齢別・圏域別



3. 閉じこもり

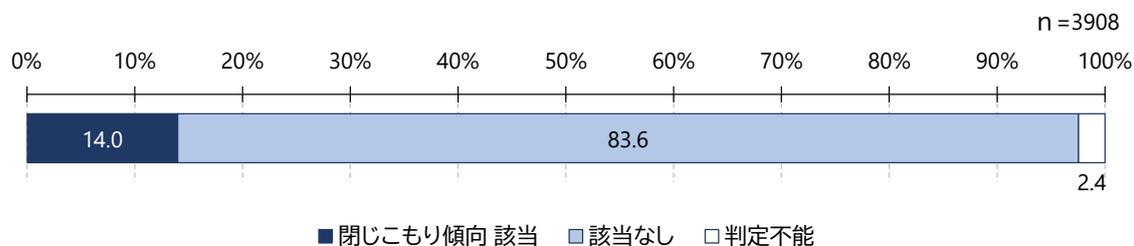
▼閉じこもり傾向 判定基準

| 設問 | 0点 | 1点 |
|--------------------------|---------------------------|-------------------------|
| 問2(6)週に1回以上は外出していますか | 3. 週2~4回 4. 週5回以上 | 1. ほとんど外出しない 2. 週1回 |
| 問2(7)昨年と比べて外出の回数が減っていますか | 3. あまり減っていない 4. 減っていない | 1. とても減っている 2. 減っている |

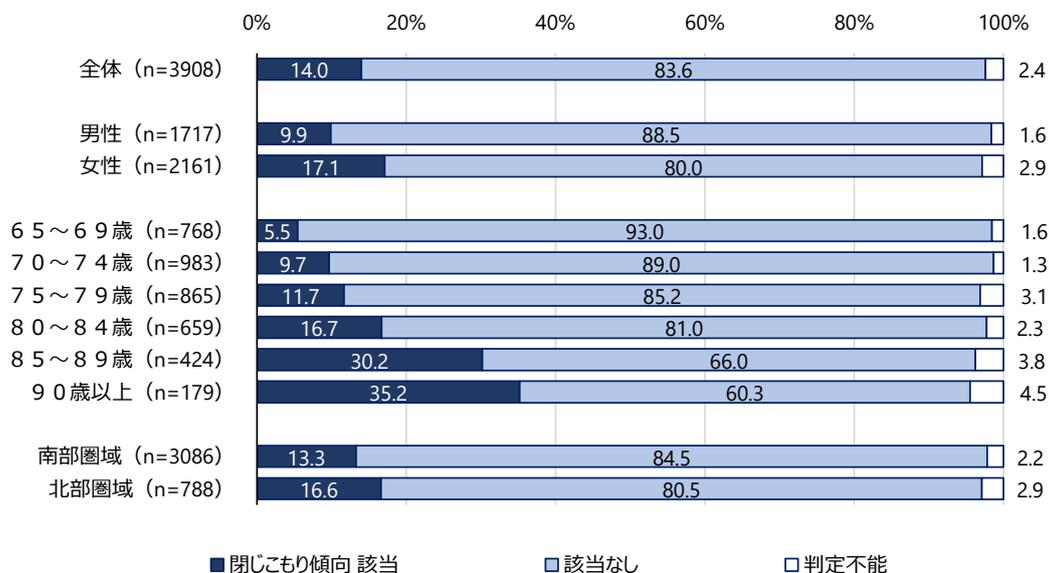


| 2項目の合計得点 | 1点以下 | 2点 |
|----------|------|-------------|
| 判定カテゴリ | 該当なし | 閉じこもり傾向 該当者 |

閉じこもり傾向該当者は14.0%となっています。



性別・年齢別・圏域別



4. 低栄養

▼低栄養の傾向 判定基準

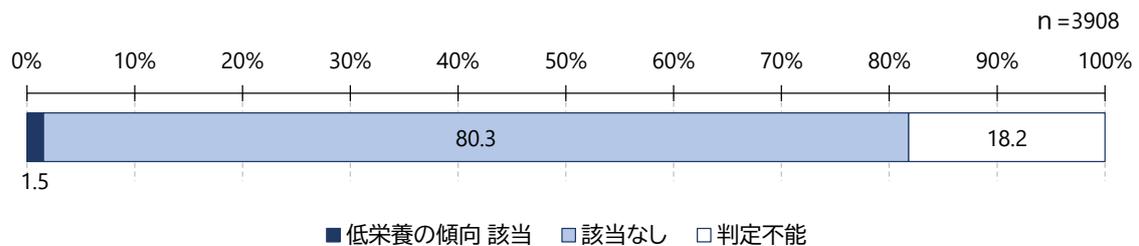
| 設問 | 0点 | 1点 |
|-------------------------------|-------------------------------------|---------------|
| 問3(1)BMI(身長・体重) | 2. 標準(18.5~25.0未満) 3. 肥満(25.0以上) | 1. やせ(18.5未満) |
| 問3(7)6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか | 2. いいえ | 1. はい |



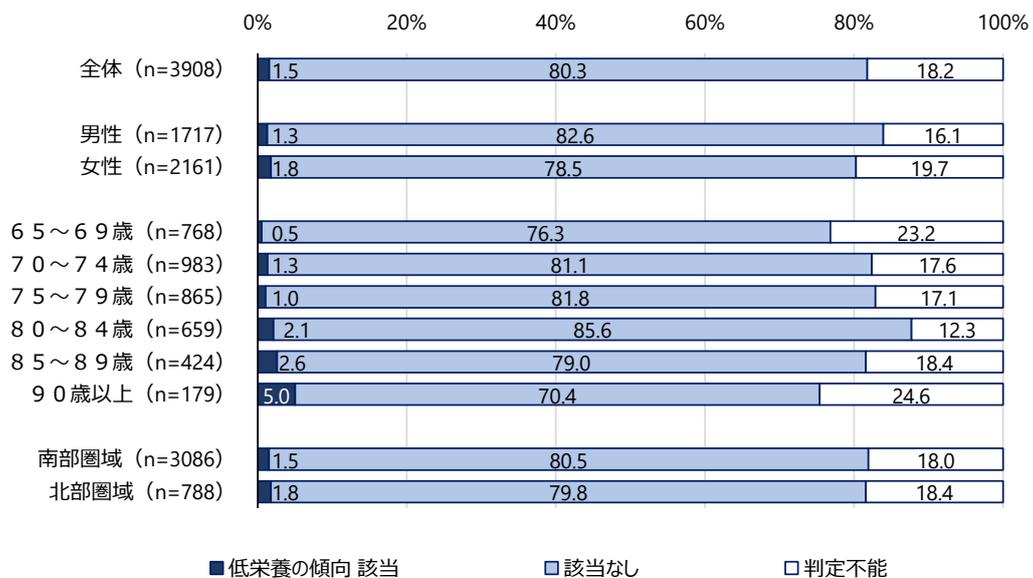
| 2項目の合計得点 | 1点以下 | 2点 |
|----------|------|------------|
| 判定カテゴリ | 該当なし | 低栄養の傾向 該当者 |

※BMI値=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))

低栄養の傾向該当者は1.5%となっています。



性別・年齢別・圏域別



5. 咀嚼機能

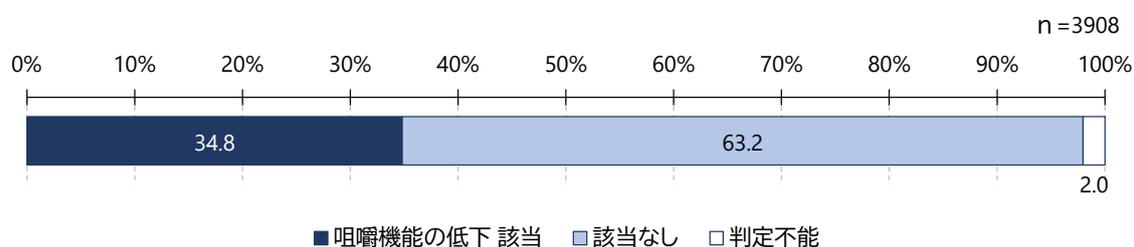
▼咀嚼機能の低下 判定基準

| 設問 | 0点 | 1点 |
|------------------------------|--------|-------|
| 問3(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか | 2. いいえ | 1. はい |

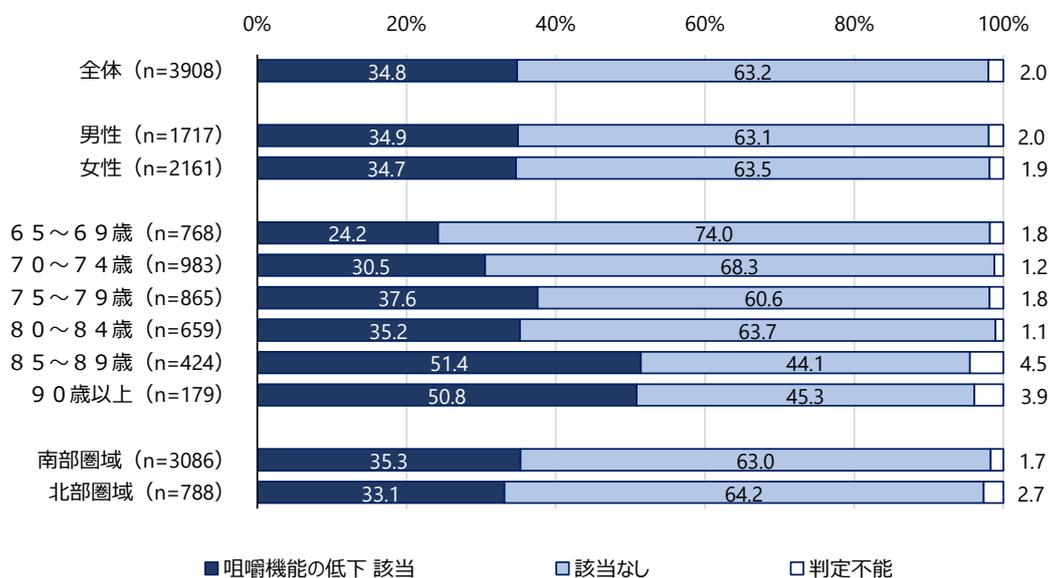


| 1項目の合計得点 | 0点 | 1点 |
|----------|------|-------------|
| 判定カテゴリ | 該当なし | 口腔機能の低下 該当者 |

咀嚼機能の低下該当者は34.8%となっています。



性別・年齢別・圏域別



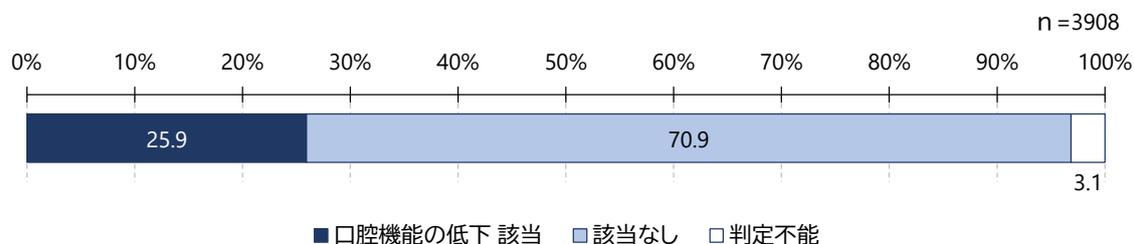
6. 口腔機能

▼口腔機能の低下 判定基準

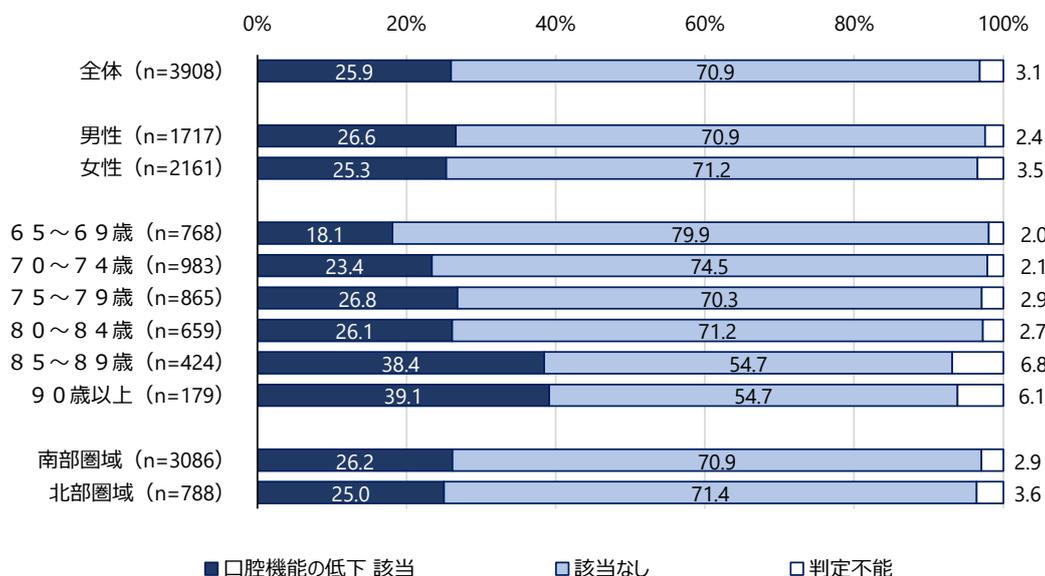
| 設問 | 0点 | 1点 |
|------------------------------|--------|-------|
| 問3(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問3(3)お茶や汁物等でむせることがありますか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問3(4)口の渴きが気になりますか | 2. いいえ | 1. はい |

| 3項目の合計得点 | 1点以下 | 2点以上 |
|----------|------|-------------|
| 判定カテゴリ | 該当なし | 口腔機能の低下 該当者 |

口腔機能の低下該当者は25.9%となっています。



性別・年齢別・圏域別



7. 認知機能

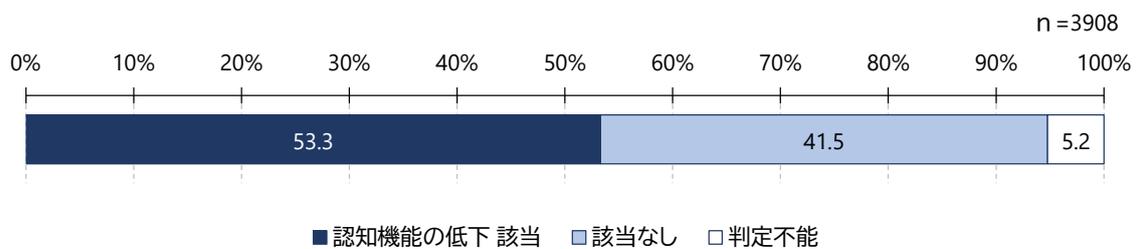
▼認知機能の低下 判定基準

| 設問 | 0点 | 1点 |
|----------------------------------|--------|--------|
| 問4(1)物忘れが多いと感じますか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問4(2)自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか | 1. はい | 2. いいえ |
| 問4(3)今日が何月何日かわからないときがありますか | 2. いいえ | 1. はい |

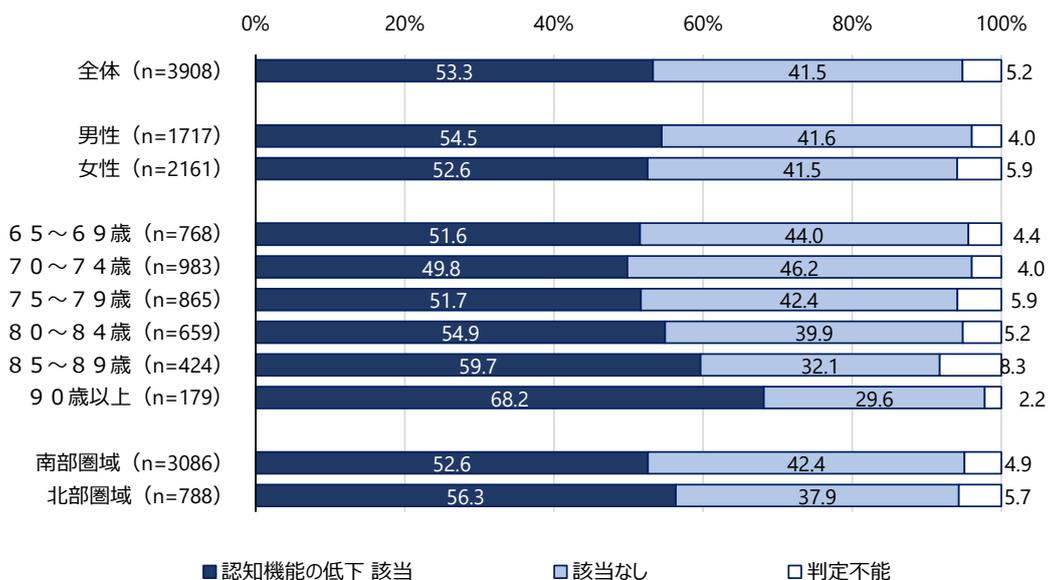


| 1項目の合計得点 | 0点 | 1点以上 |
|----------|------|-------------|
| 判定カテゴリ | 該当なし | 認知機能の低下 該当者 |

認知機能の低下該当者は53.3%となっています。



性別・年齢別・圏域別



8. うつ傾向

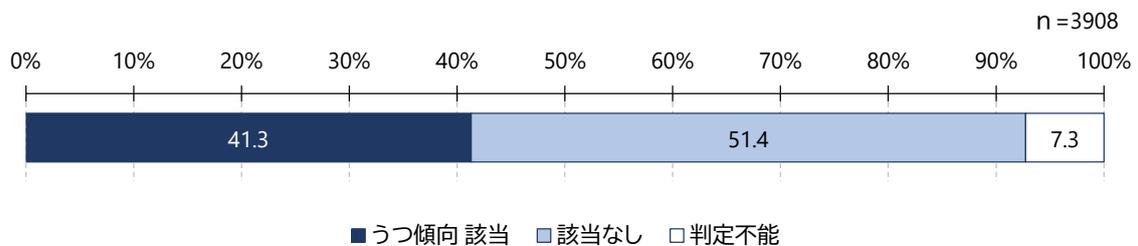
▼うつ傾向 判定基準

| 設問 | 0点 | 1点 |
|--|--------|-------|
| 問7(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問7(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか | 2. いいえ | 1. はい |

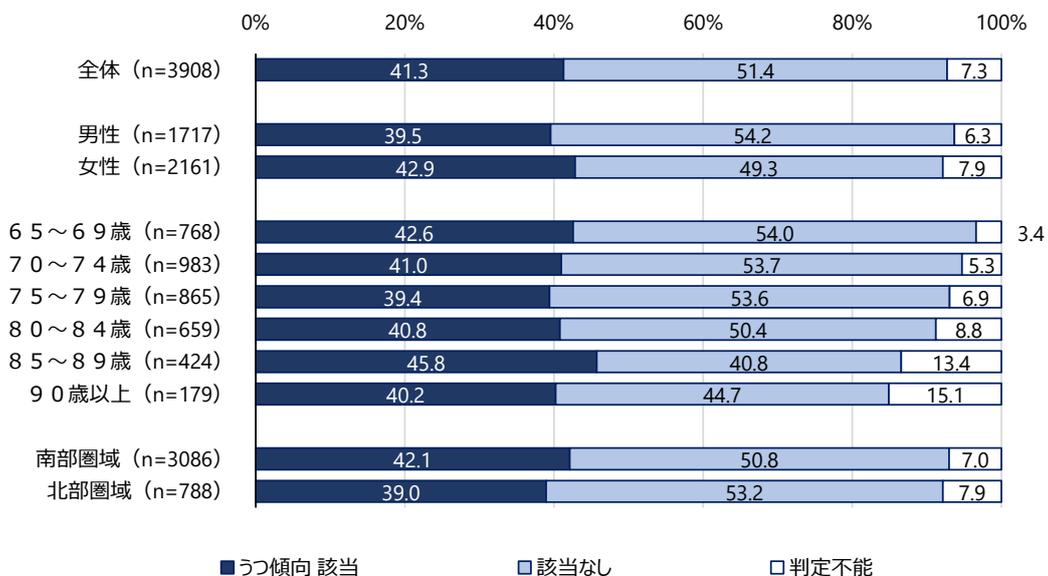


| 2項目の合計得点 | 0点 | 1点以上 |
|----------|------|----------|
| 判定カテゴリ | 該当なし | うつ傾向 該当者 |

うつ傾向の低下該当者は41.3%となっています。



性別・年齢別・圏域別



(2)日常生活評価

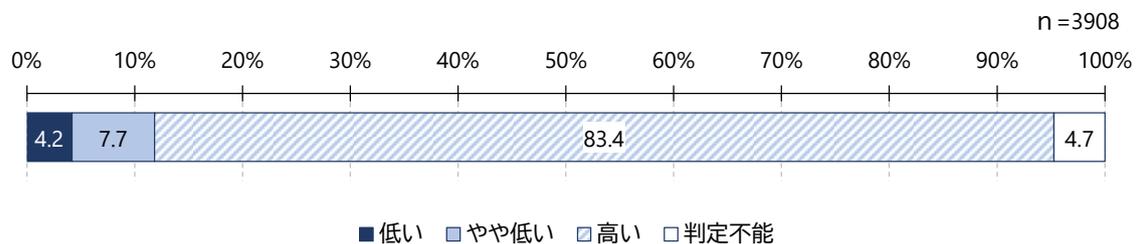
1. IADL

▼IADL※ 判定基準

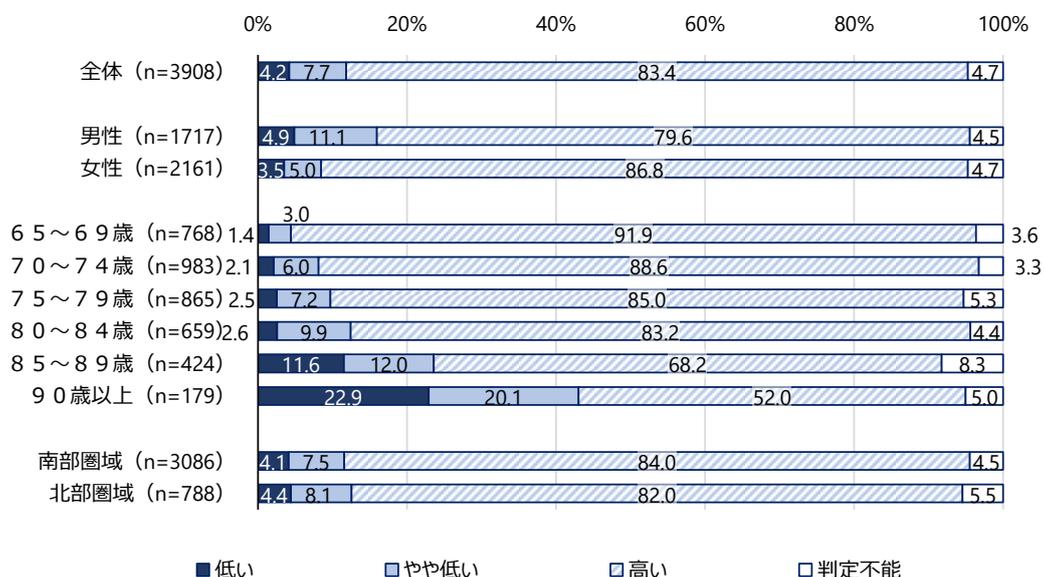
| 設問 | 0点 | 1点 |
|--|---------|-------------------------------|
| 問4(4)バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) | 3. できない | 1. できるし、している 2. できるけどしていない |
| 問4(5)自分で食品・日用品の買物をしていますか | 3. できない | 1. できるし、している 2. できるけどしていない |
| 問4(6)自分で食事の用意をしていますか | 3. できない | 1. できるし、している 2. できるけどしていない |
| 問4(7)自分で請求書の支払いをしていますか | 3. できない | 1. できるし、している 2. できるけどしていない |
| 問4(8)自分で預貯金の出し入れをしていますか | 3. できない | 1. できるし、している 2. できるけどしていない |

| 5項目の合計得点 | 5点 | 4点 | 3点以下 |
|----------|----|------|------|
| 判定カテゴリ | 高い | やや低い | 低い |

「高い」が83.4%、「やや低い」が7.7%、「低い」が4.2%となっています。



性別・年齢別・圏域別



(3)社会参加評価

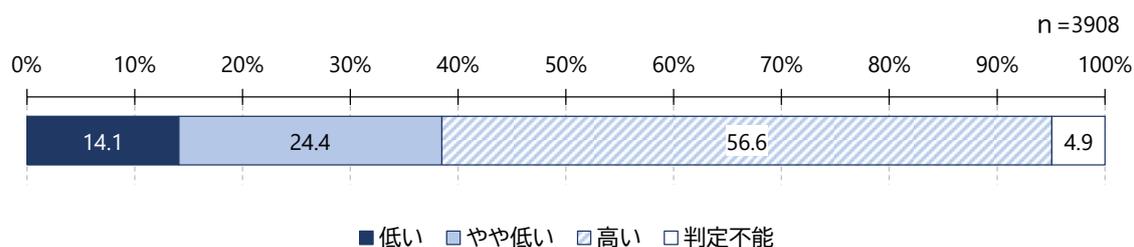
1. 知的能動性

▼知的能動性 判定基準

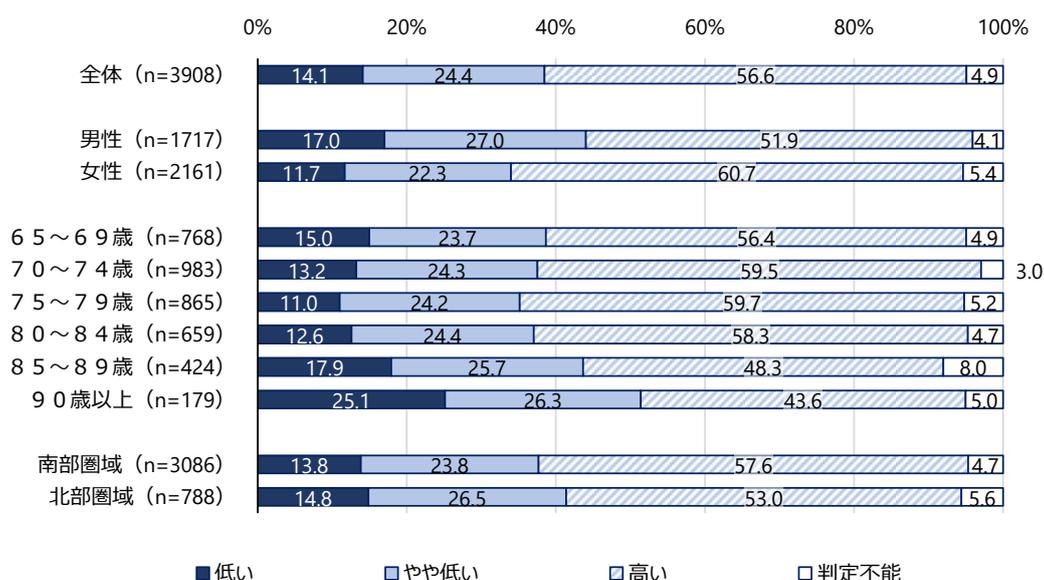
| 設問 | 0点 | 1点 |
|-------------------------------------|--------|-------|
| 問4(9)年金などの書類(役場や病院などに出す書類)が書けますか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問4(10)認知症予防や介護予防についての記事や番組に関心がありますか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問4(11)本や雑誌を読んでいますか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問4(12)健康についての記事や番組に関心がありますか | 2. いいえ | 1. はい |

| 4項目の合計得点 | 4点 | 3点 | 2点以下 |
|----------|----|------|------|
| 判定カテゴリ | 高い | やや低い | 低い |

「高い」が56.6%、「やや低い」が24.4%、「低い」が14.1%となっています。



性別・年齢別・圏域別



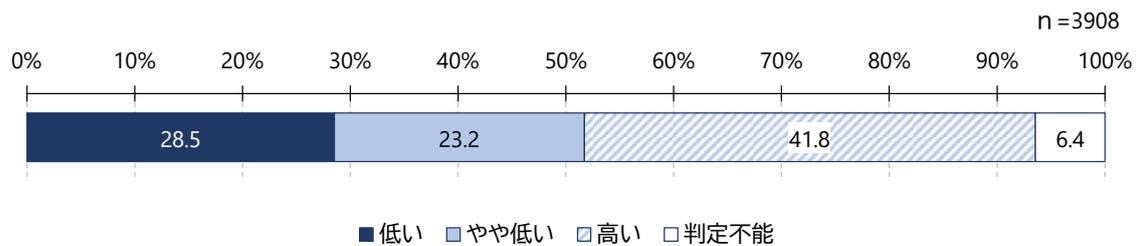
2. 社会的役割

▼社会的役割 判定基準

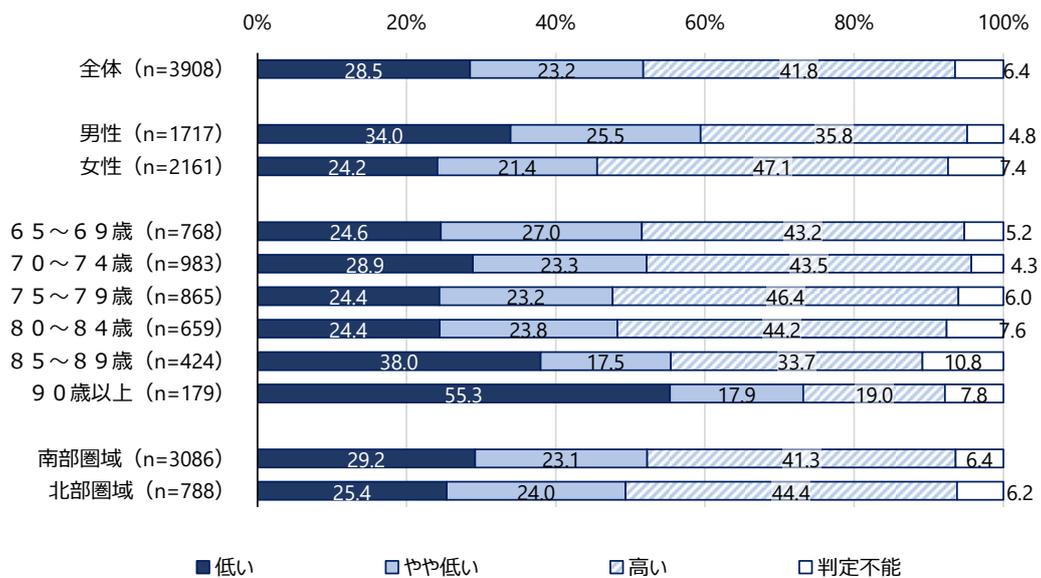
| 設問 | 0点 | 1点 |
|-----------------------------|--------|-------|
| 問4(13)友人の家を訪ねていますか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問4(14)家族や友人の相談にのっていますか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問4(15)病人を見舞うことができますか | 2. いいえ | 1. はい |
| 問4(16)若い人に自分から話しかけることがありますか | 2. いいえ | 1. はい |

| 4項目の合計得点 | 4点 | 3点 | 2点以下 |
|----------|----|------|------|
| 判定カテゴリ | 高い | やや低い | 低い |

「高い」が41.8%、「低い」が28.5%、「やや低い」が23.2%となっています。



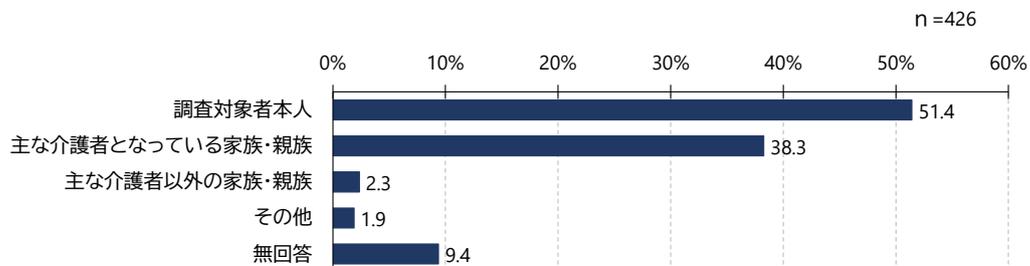
性別・年齢別・圏域別



Ⅲ 在宅介護実態調査 調査結果

調査票の記入者(複数回答)

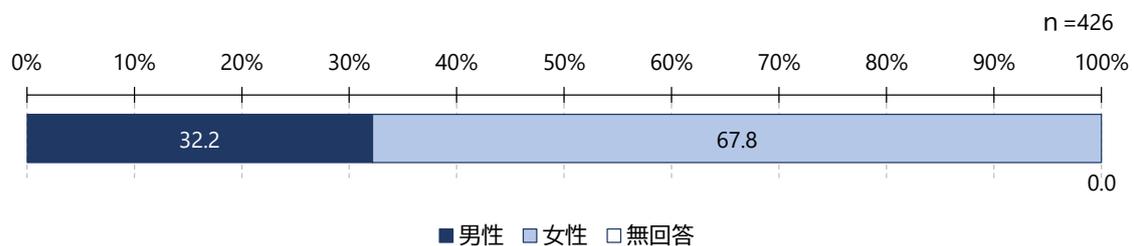
「調査対象者本人」が 51.4%と最も多く、「主な介護者となっている家族・親族」が 38.3%、「主な介護者以外の家族・親族」が 2.3%、「その他」が 1.9%となっています。



1. A票 調査対象者本人について

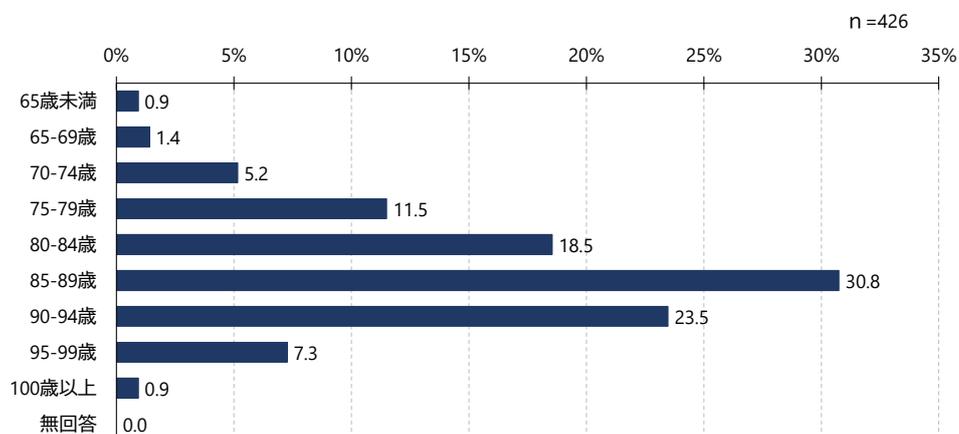
性別

「男性」が 32.2%、「女性」が 67.8%となっています。



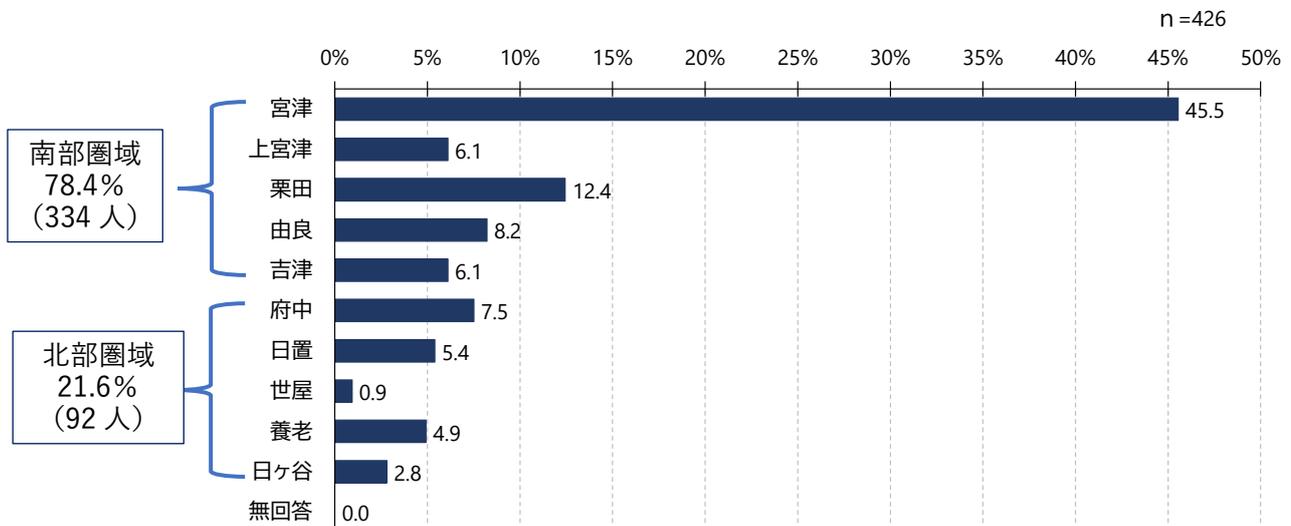
年齢

「85-89歳」が 30.8%と最も多く、「90-94歳」が 23.5%、「80-84歳」が 18.5%、「75-79歳」が 11.5%、「95-99歳」が 7.3%となっています。



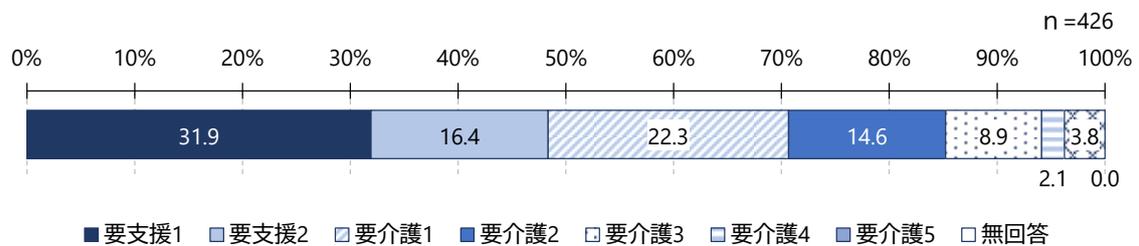
居住地区

「宮津」が45.5%と最も多く、「栗田」が12.4%、「由良」が8.2%、「府中」が7.5%、「上宮津」が6.1%となっています。



要介護状態区分

「要支援 1」が31.9%と最も多く、「要介護 1」が22.3%、「要支援 2」が16.4%、「要介護 2」が14.6%、「要介護 3」が8.9%となっています。

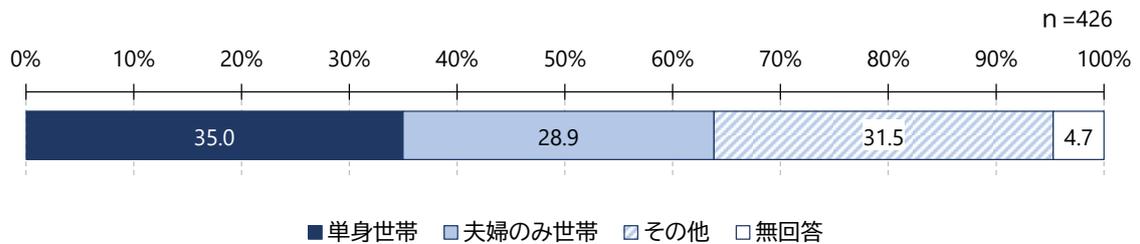


※以降、クロス集計では「要介護状態区分別」を「要介護度別」と表記します

2. A票 調査対象者ご本人様についておうかがいします

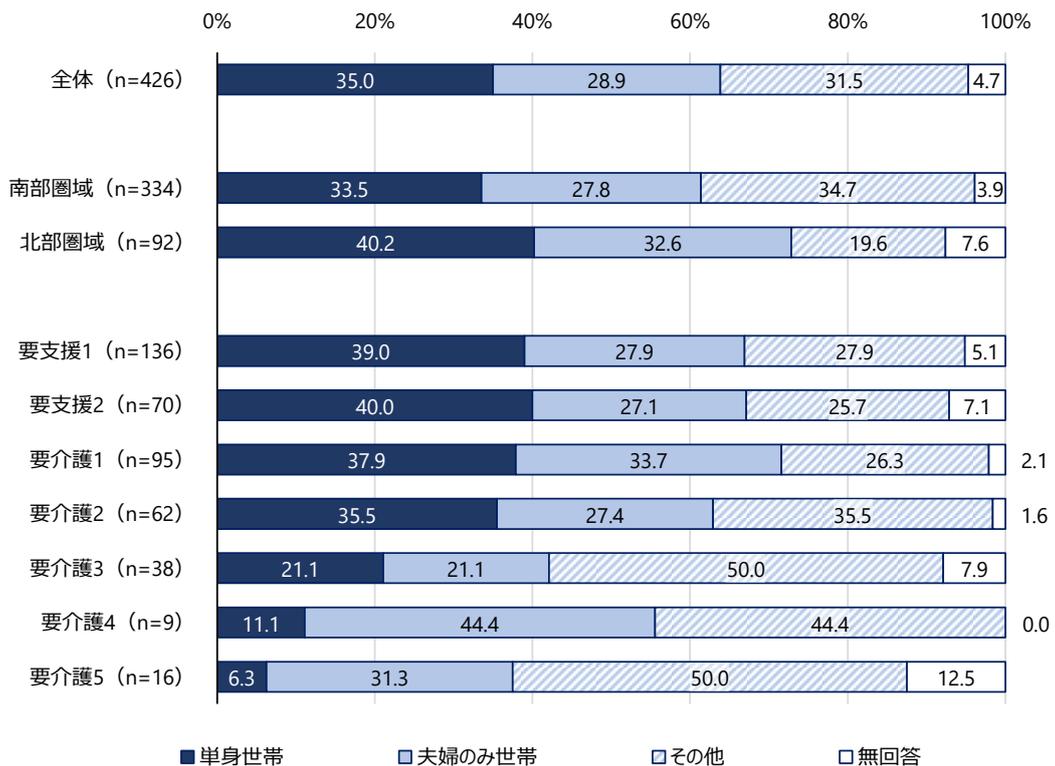
問1 世帯類型について教えてください

「単身世帯」が35.0%と最も多く、「その他」が31.5%、「夫婦のみ世帯」が28.9%となっています。



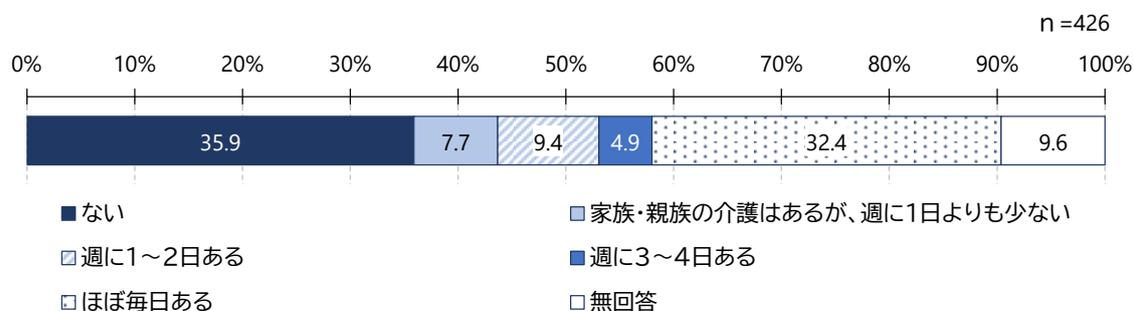
圏域別・要介護度別

「単身世帯」の割合は、圏域別では北部圏域のほうが高く、要介護度別では要支援1から要介護2までが全体の35.0%を上回っています。



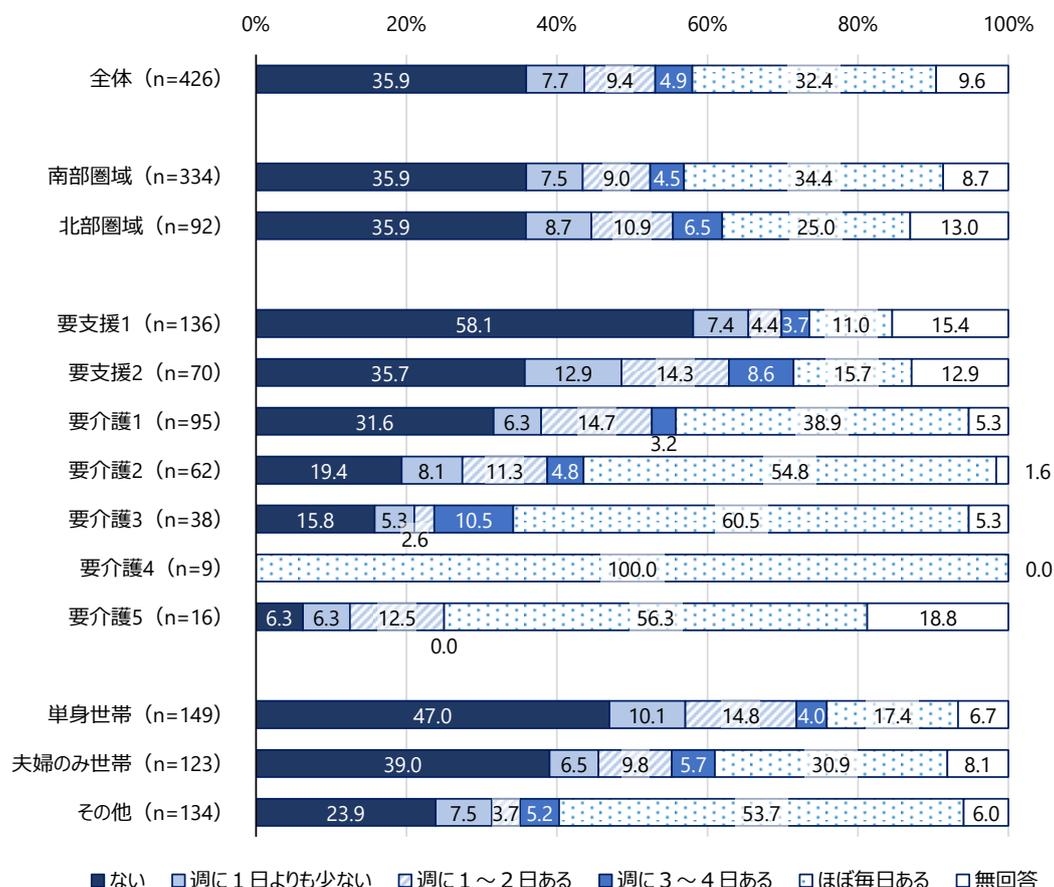
問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)

「ない」が35.9%と最も多く、「ほぼ毎日ある」が32.4%、「週に1～2日ある」が9.4%、「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」が7.7%、「週に3～4日ある」が4.9%となっています。



圏域別・要介護度別・世帯類型別

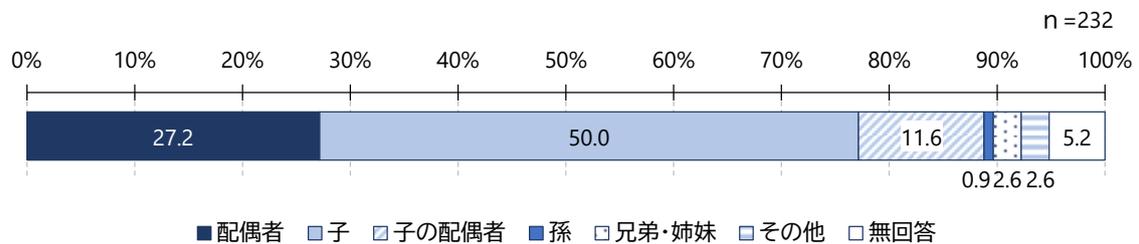
「ほぼ毎日ある」の割合は、圏域別では南部圏域のほうが高く、要介護度別では要介護4で100%となっています。「ない」の割合は、世帯類型別の単身世帯で47.0%、夫婦のみ世帯で39.0%と全体より高くなっています。



問3～問7は、問2で「ない」以外(家族や親族が介護をしている)を選択した方

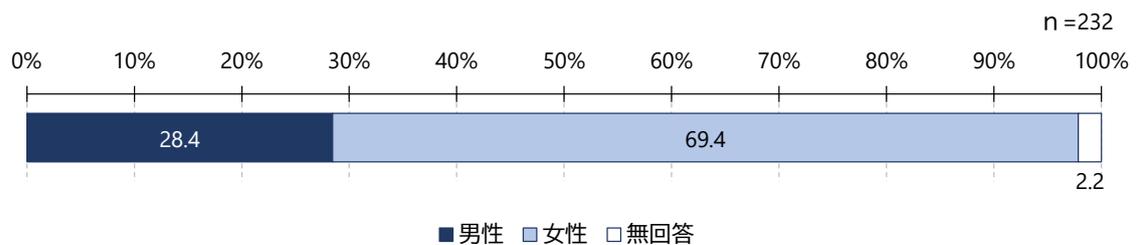
問3 主な介護者の方(主に介護している方)はどなたですか

「子」が50.0%と最も多く、「配偶者」が27.2%、「子の配偶者」が11.6%、「兄弟・姉妹」及び「その他」が2.6%となっています。



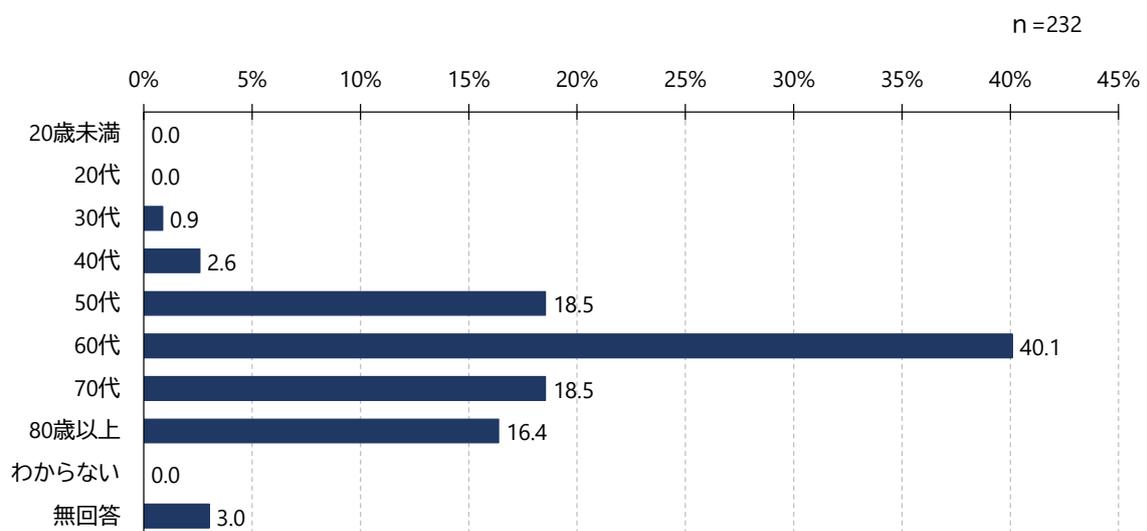
問4 主な介護者の方の性別について教えてください

「男性」が28.4%、「女性」が69.4%となっています。



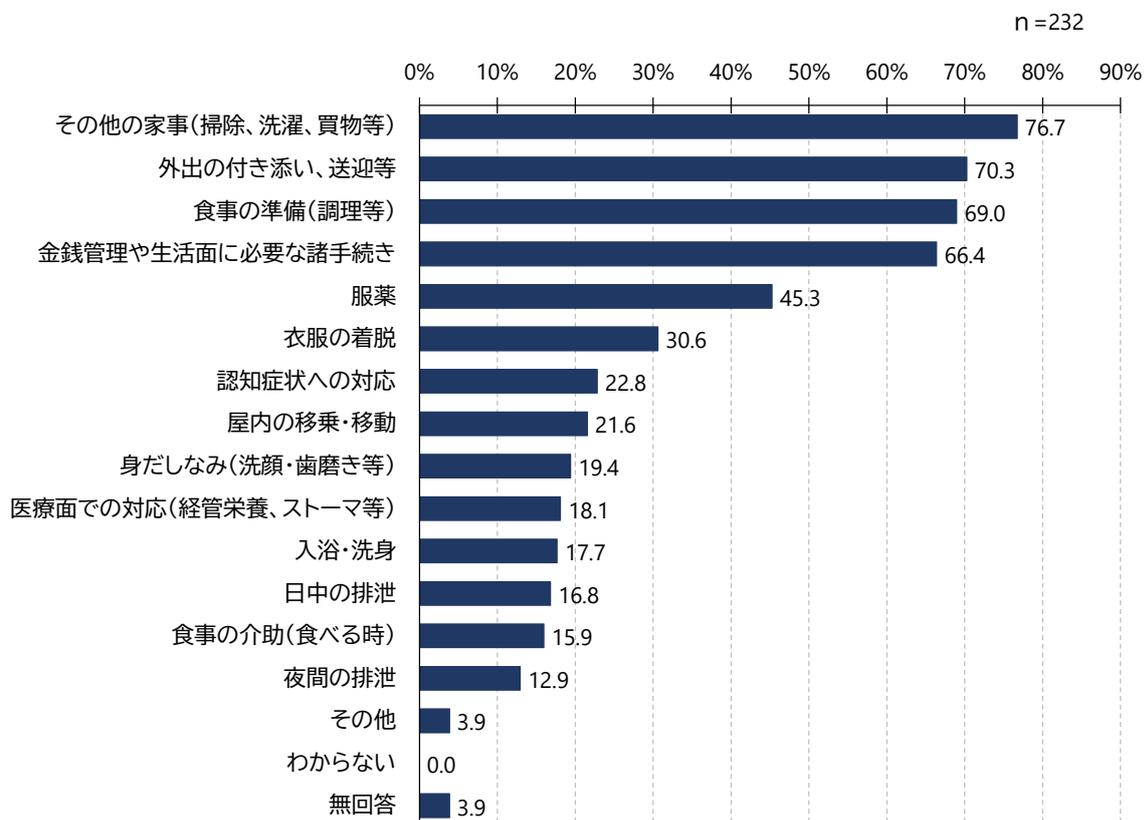
問5 主な介護者の方の年齢について教えてください

「60代」が40.1%と最も多く、「50代」及び「70代」が18.5%、「80歳以上」が16.4%、「40代」が2.6%となっています。



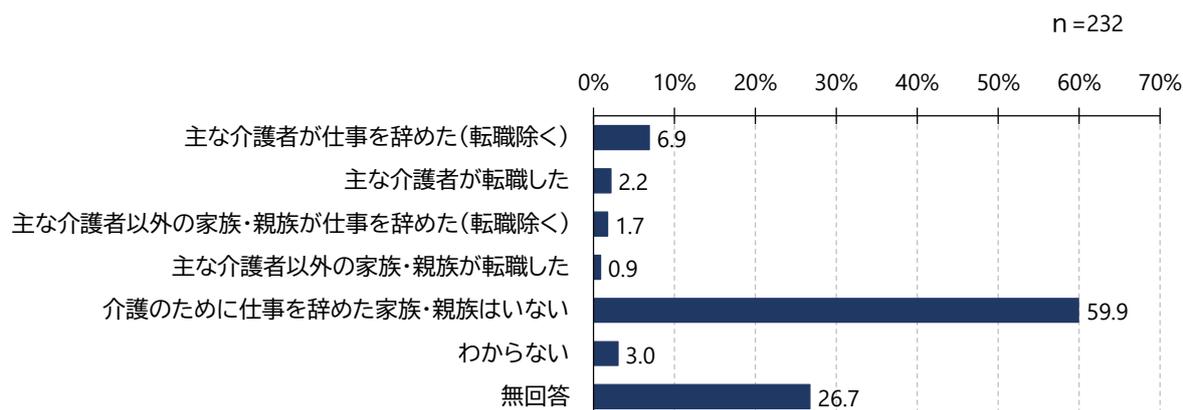
問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について教えてください(複数回答)

「その他の家事(掃除、洗濯、買物等)」が76.7%と最も多く、「外出の付き添い、送迎等」が70.3%、「食事の準備」が69.0%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が66.4%、「服薬」が45.3%となっています。



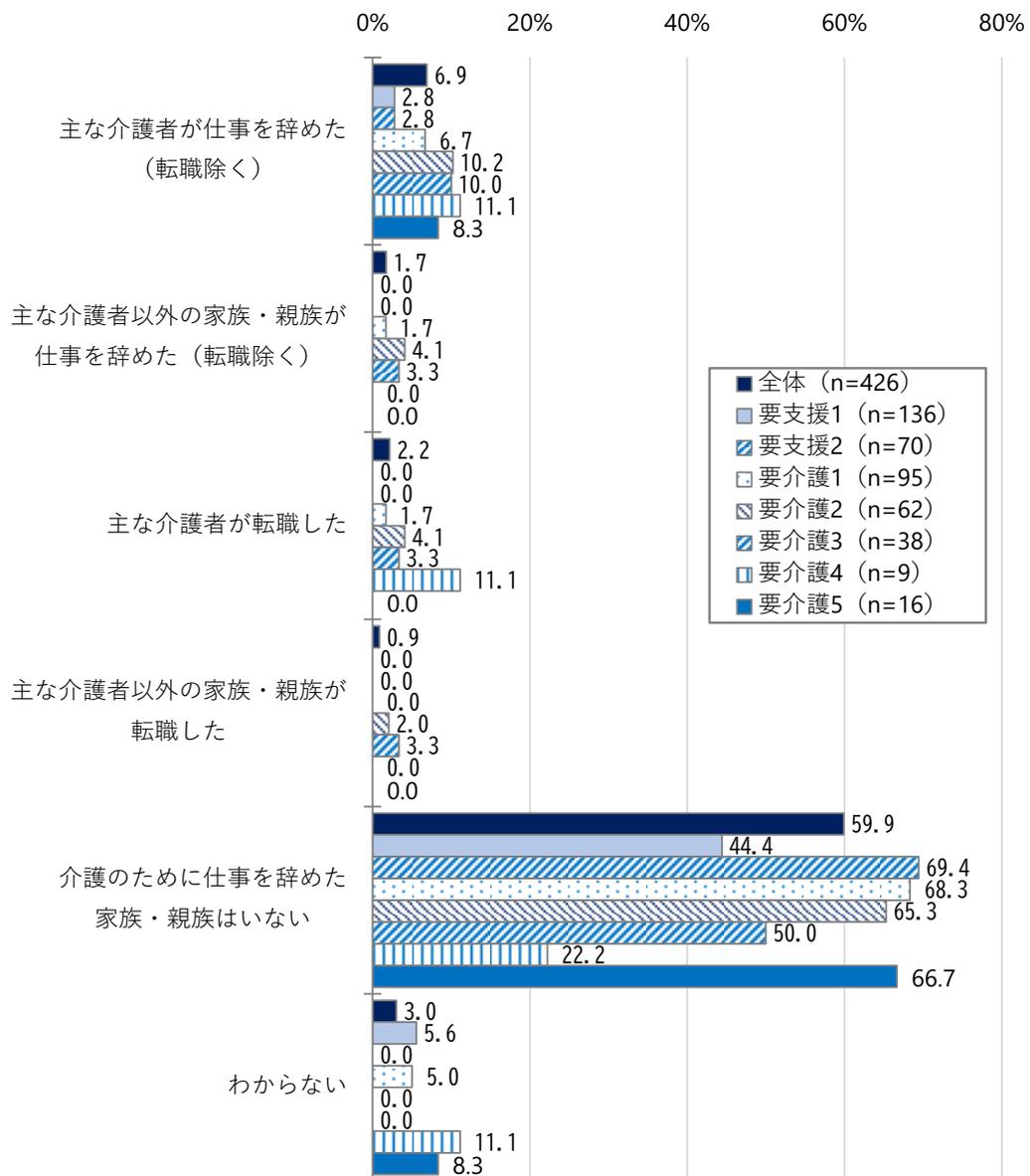
問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)
(複数回答)

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が59.9%と最も多く、「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が6.9%、「わからない」が3.0%、「主な介護者が転職した」が2.2%、「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)」が1.7%となっています。



要介護度別

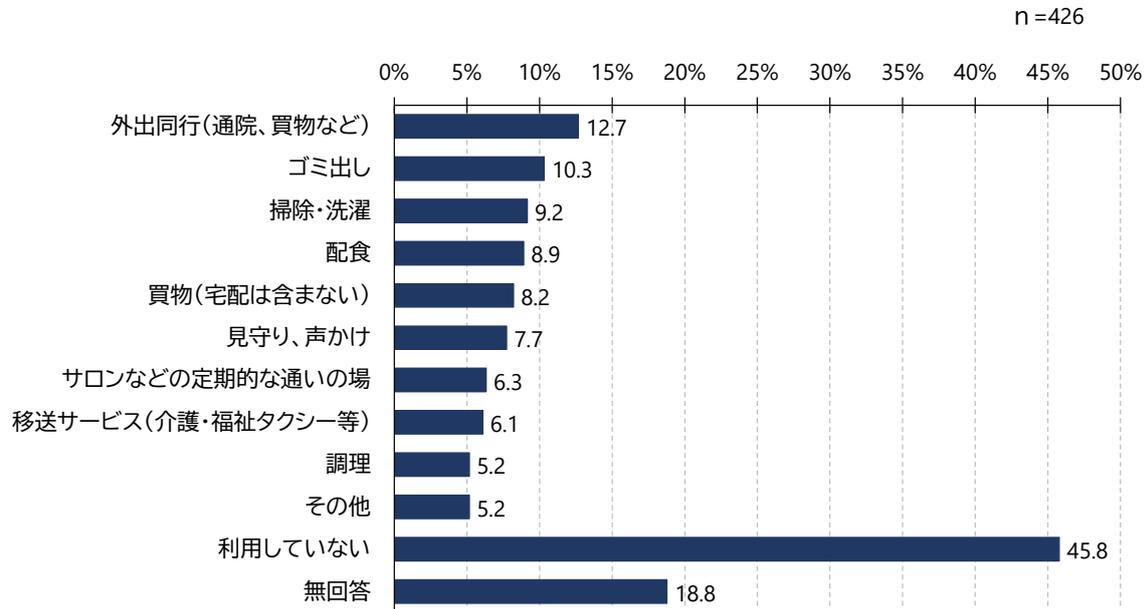
要介護度別にみると、「主な介護者が仕事を辞めた」では、要支援1・2で2.8%、要介護1で6.7%であるのに対し、要介護2から要介護4までは10%を超えています。



※無回答を省略

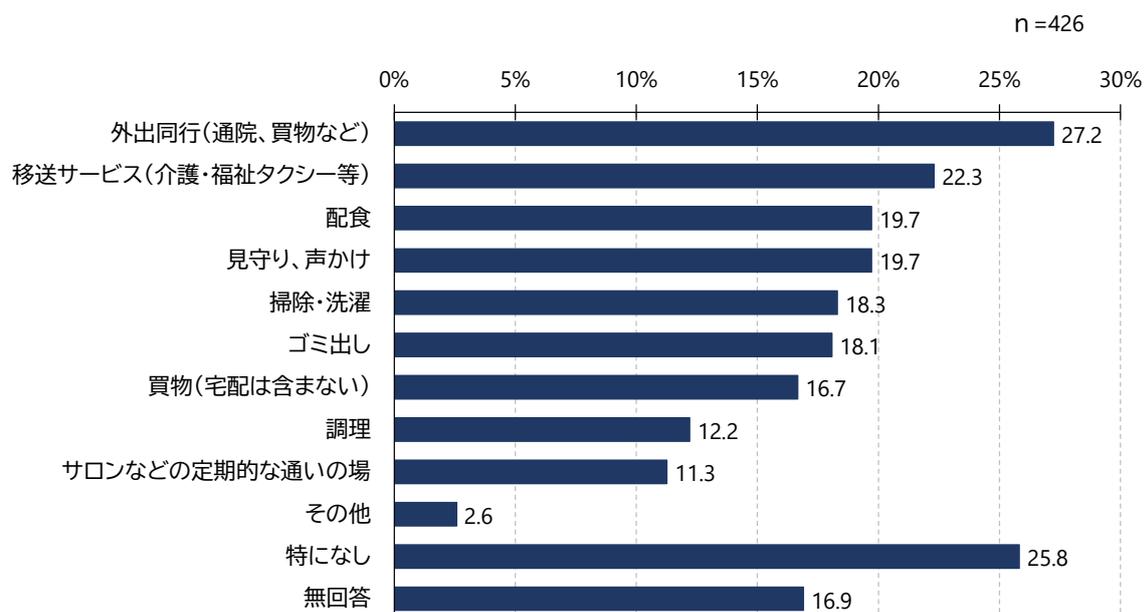
問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて教えてください(複数回答)

「外出同行(通院、買物など)」が12.7%、「ゴミ出し」が10.3%、「掃除・洗濯」が9.2%、「配食」が8.9%となっています。また、「利用していない」が45.8%と最も多くなっています。



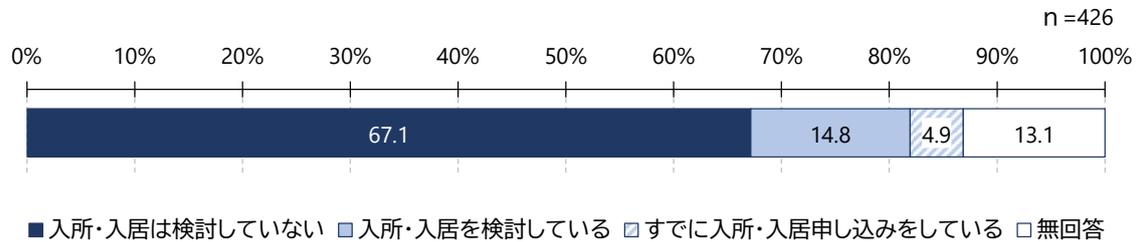
問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について教えてください(複数回答)

「外出同行(通院、買物など)」が27.2%と最も多く、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が22.3%、「配食」及び「見守り、声かけ」が19.7%となっています。また、「特になし」が25.8%となっています。



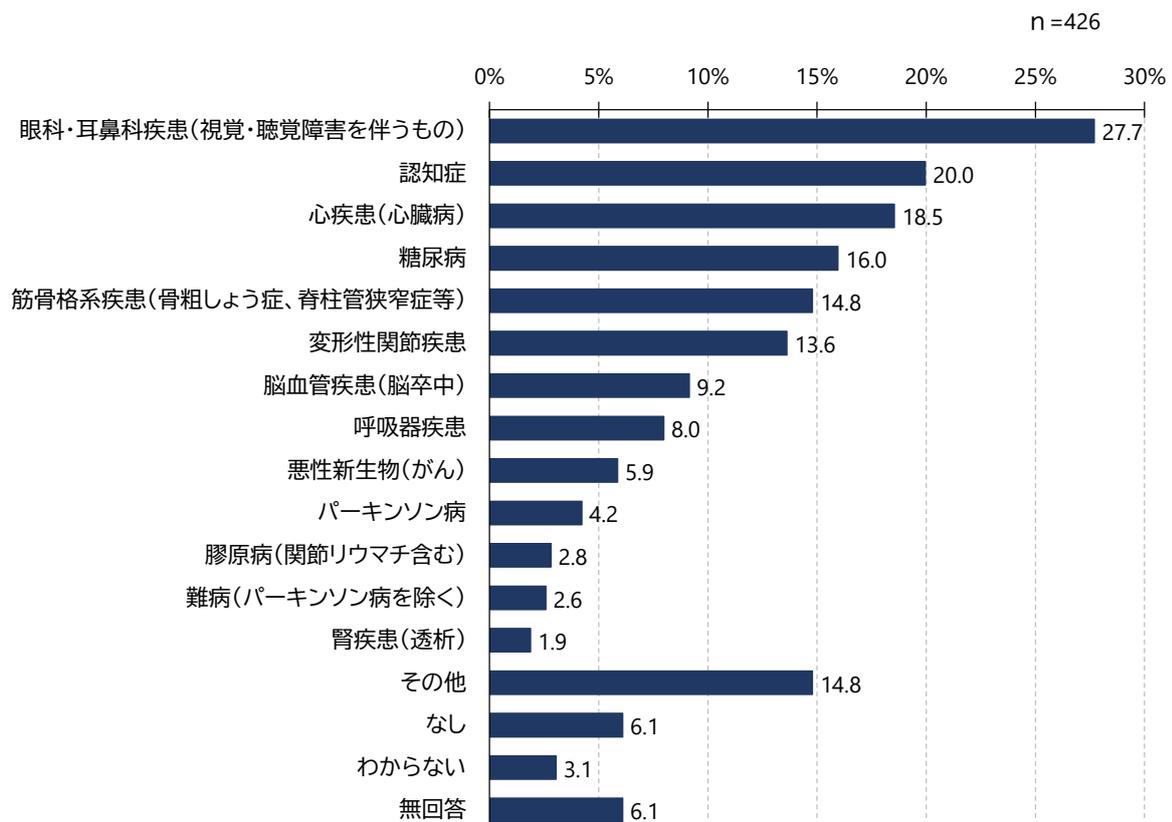
問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について教えてください

「入所・入居は検討していない」が 67.1%と最も多く、「入所・入居を検討している」が 14.8%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が 4.9%となっています。



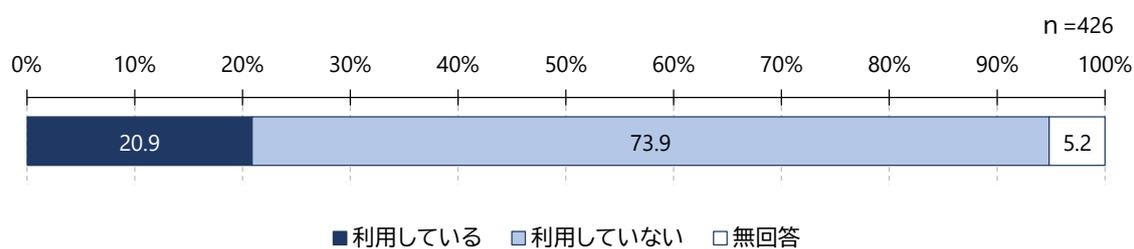
問 11 ご本人(調査対象者)が、現在抱えている傷病について教えてください(複数回答)

「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が 27.7%と最も多く、「認知症」が 20.0%、「心疾患(心臓病)」が 18.5%、「糖尿病」が 16.0%、「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」及び「その他」が 14.8%となっています。



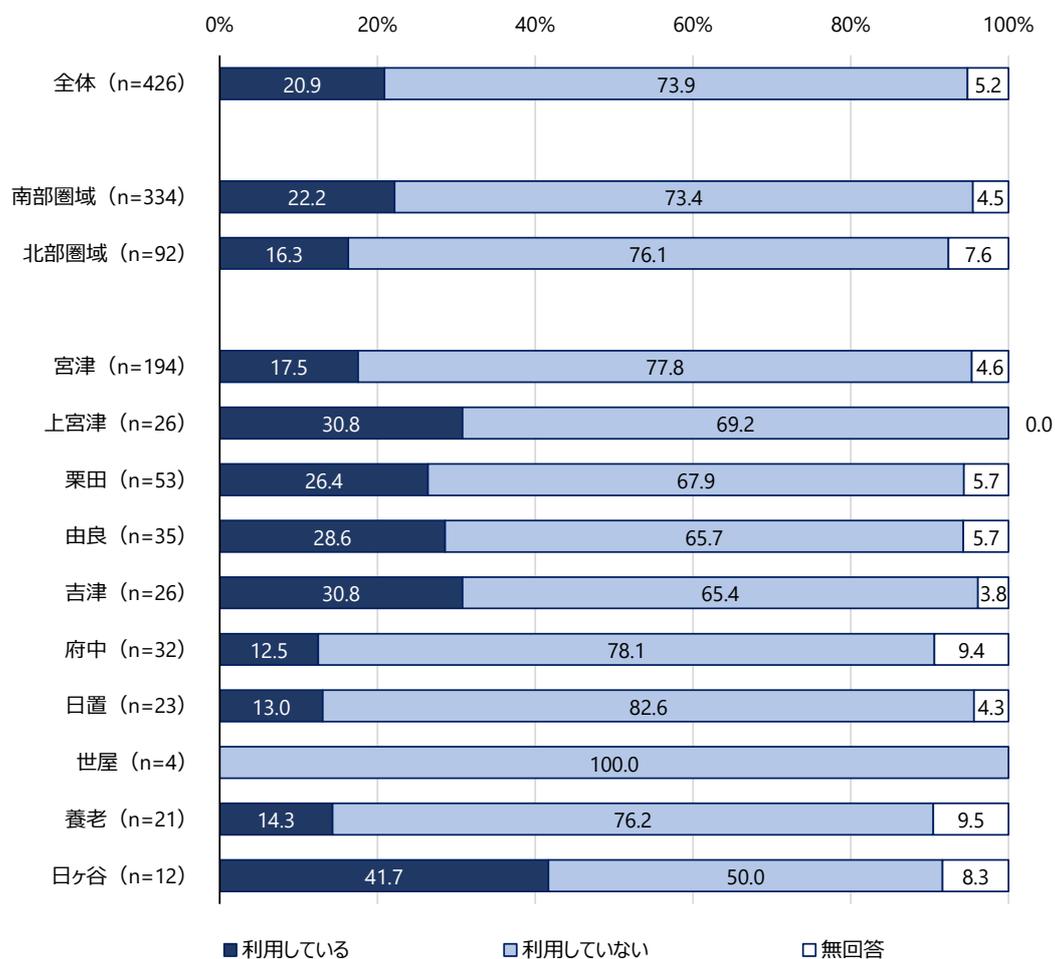
問 12 ご本人(調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか

「利用している」が20.9%、「利用していない」が73.9%となっています。



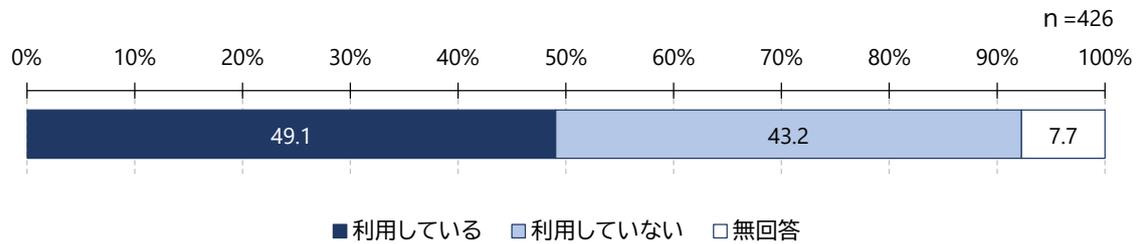
圏域別・地区別

「利用している」の割合は、圏域別では南部圏域のほうが高くなっています。地区別では、上宮津、栗田、由良、吉津、日ヶ谷で全体よりも高くなっています。



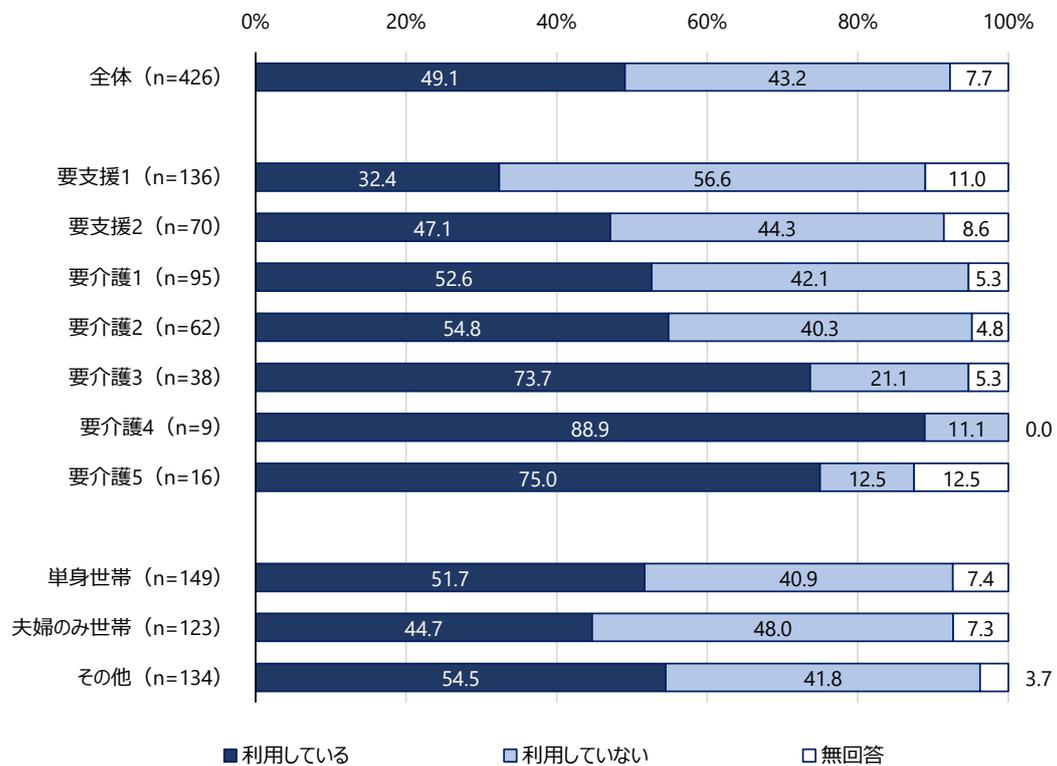
問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか

「利用している」が49.1%、「利用していない」が43.2%となっています。



要介護度別・世帯類型別

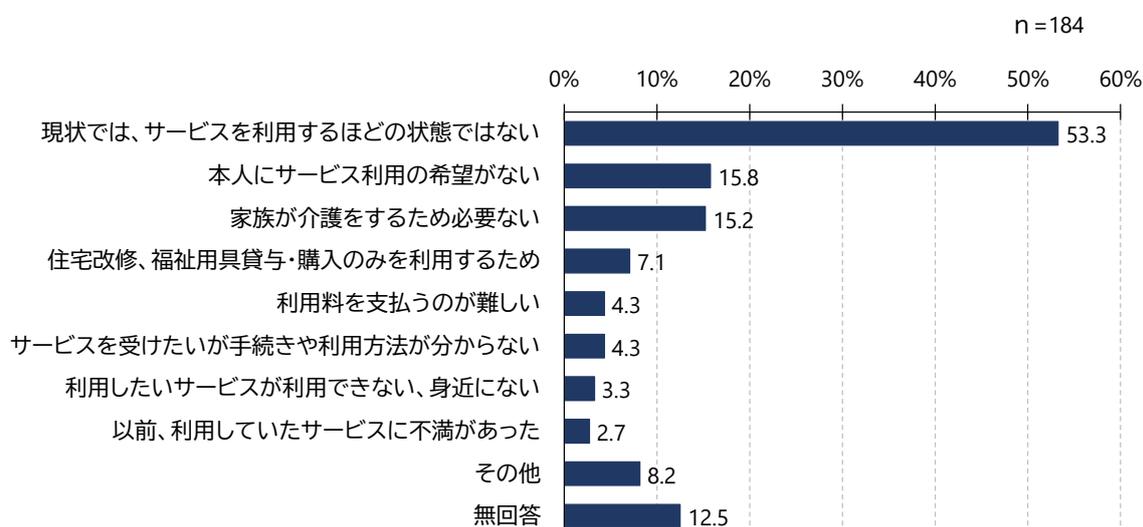
「利用している」の割合は、要介護度別では要支援2以上で全体よりも高くなっており、要介護3以上では70%を超えています。世帯類型別では単身世帯で51.7%、その他で54.5%と全体より高くなっていきます。



問 13 で「利用していない」を選択した方

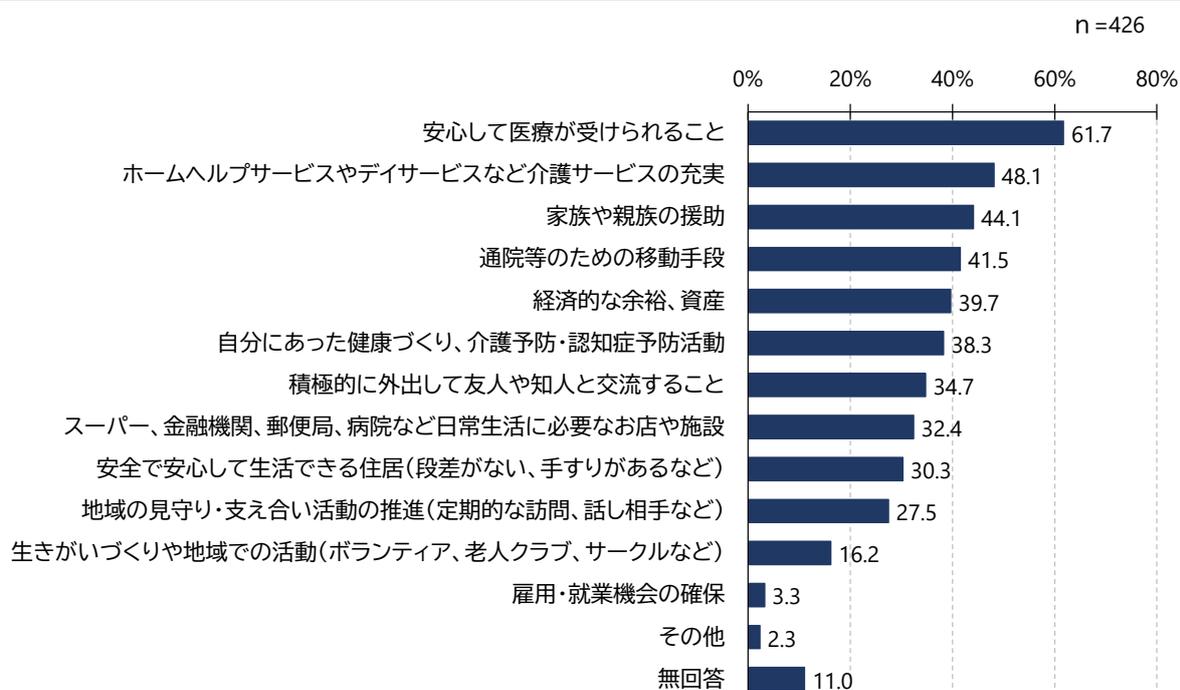
問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数回答)

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 53.3%と最も多く、「本人にサービス利用の希望がない」が 15.8%、「家族が介護をするため必要ない」が 15.2%、「その他」が 8.2%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が 7.1%となっています。



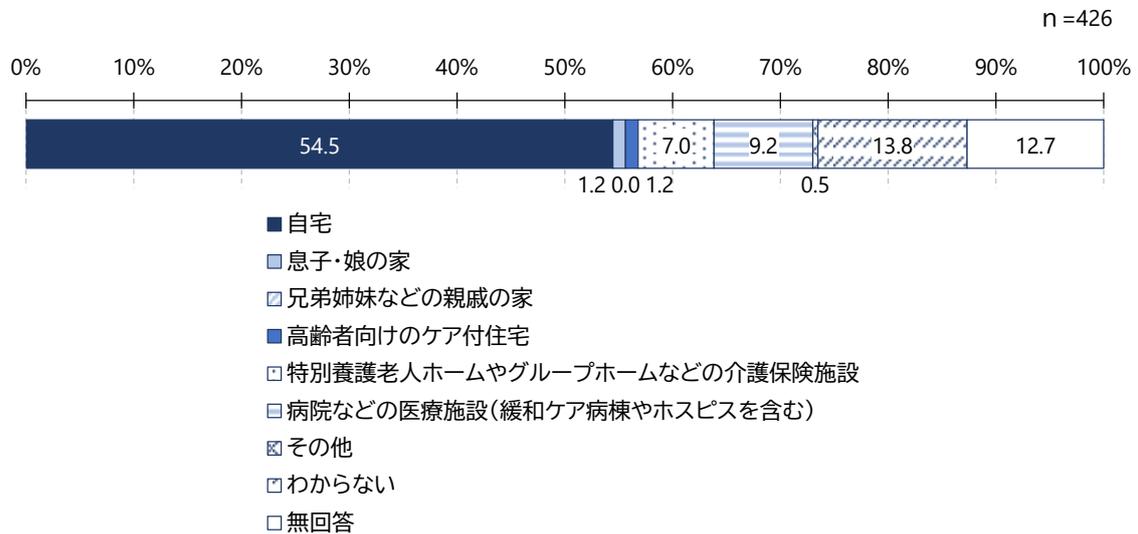
問 15 住み慣れた地域で、いつまでも安心して過ごすには何が必要だと思いますか(複数回答)

「安心して医療が受けられること」が 61.7%と最も多く、「ホームヘルプサービスやデイサービスなど介護サービスの充実」が 48.1%、「家族や親族の援助」が 44.1%、「通院等のための移動手段」が 41.5%、「経済的な余裕、資産」が 39.7%となっています。



問 16 ご本人(調査対象者)は、人生の最期をどこで迎えたいですか

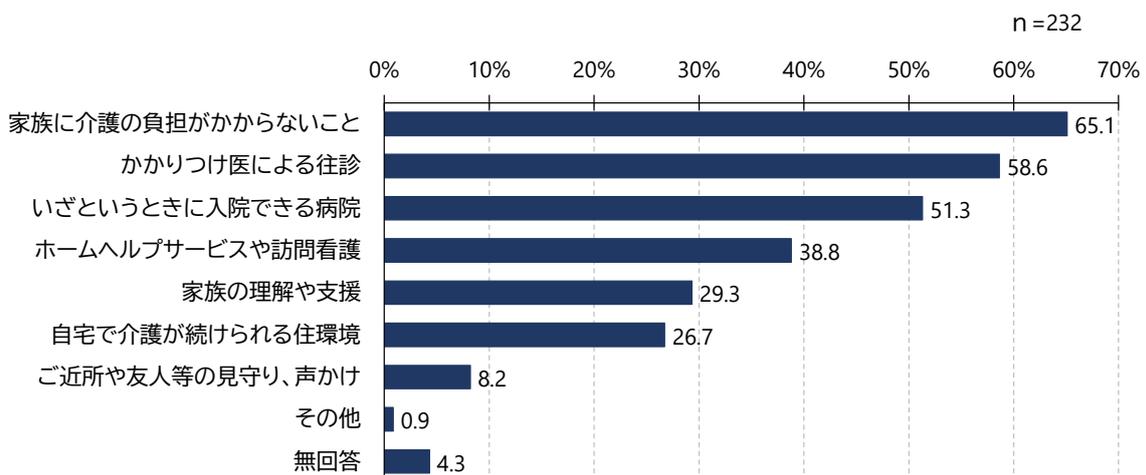
「自宅」が54.5%と最も多く、「わからない」が13.8%、「病院などの医療施設（緩和ケア病棟やホスピスを含む）」が9.2%、「特別養護老人ホームやグループホームなどの介護保険施設」が7.0%、「息子・娘の家」及び「高齢者向けのケア付住宅」が1.2%となっています。



問 16 で「自宅」を選択した方

問 17 最期まで自宅で過ごすためには、どのようなことが必要だと思いますか(複数回答)

「家族に介護の負担がかからないこと」が65.1%と最も多く、「かかりつけ医による往診」が58.6%、「いざというときに入院できる病院」が51.3%、「ホームヘルプサービスや訪問看護」が38.8%、「家族の理解や支援」が29.3%となっています。

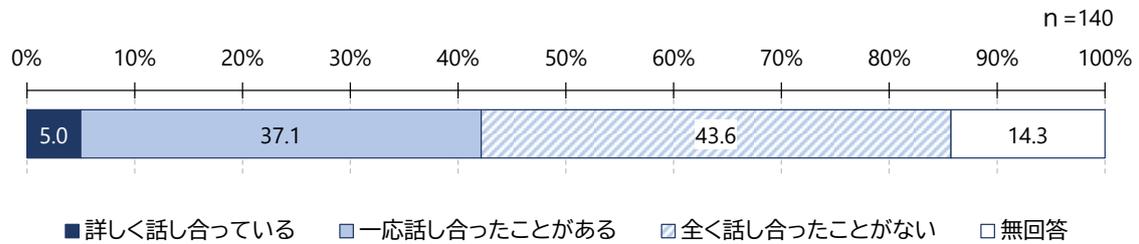


※「3 つまで」の回答制限がある設問ですが 3 つ以上の回答が多いため「複数回答」として集計しています

問 16 で「自宅」以外を選択した方

問 18 人生の最終段階における医療についてお聞きします。ご自身の死が近づいた場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族とどのくらい話し合ったことがありますか

「全く話し合ったことがない」が 43.6%と最も多く、「一応話し合ったことがある」が 37.1%、「詳しく話し合っている」が 5.0%となっています。

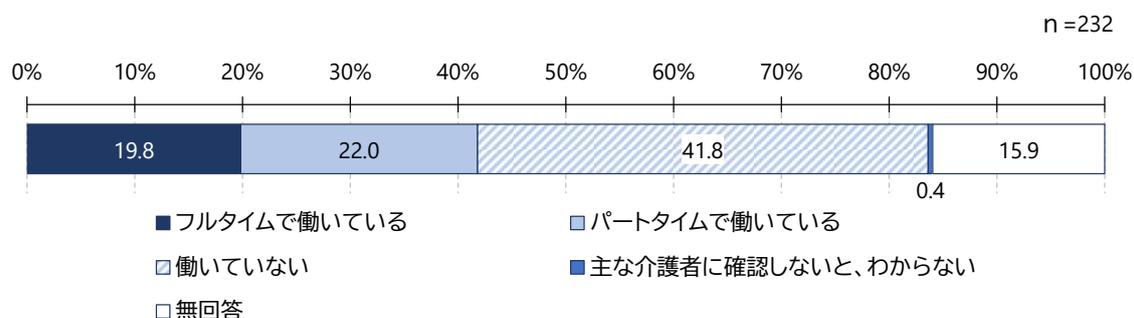


A票の問2で「ない」以外(家族や親族が介護をしている)を選択した方

3. B票 主な介護者の方についておうかがいします

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について教えてください

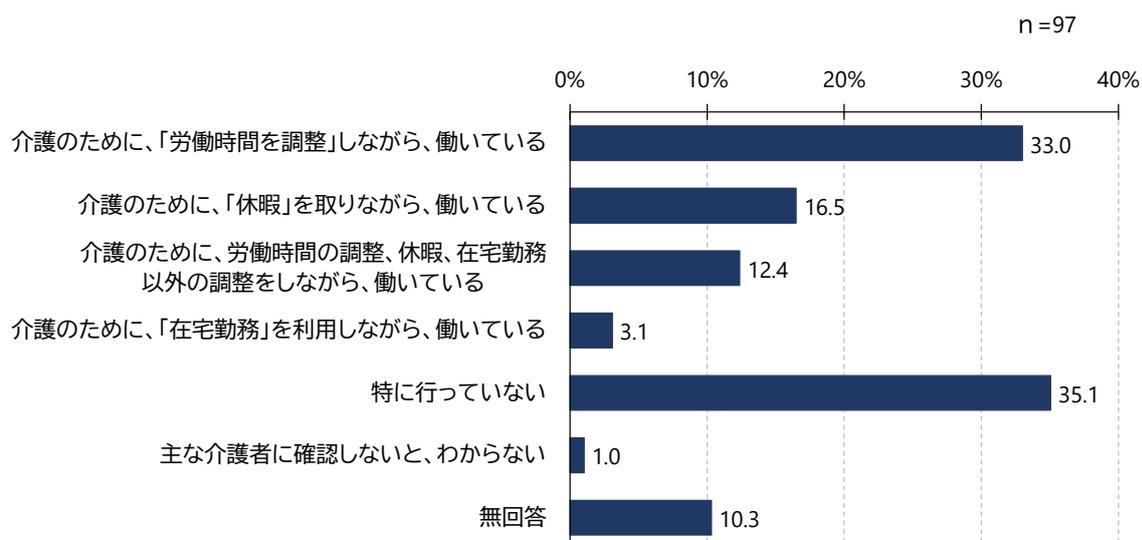
「働いていない」が41.8%と最も多く、「パートタイムで働いている」が22.0%、「フルタイムで働いている」が19.8%となっています。



問2～問4は、問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」(働いている)を選択した方

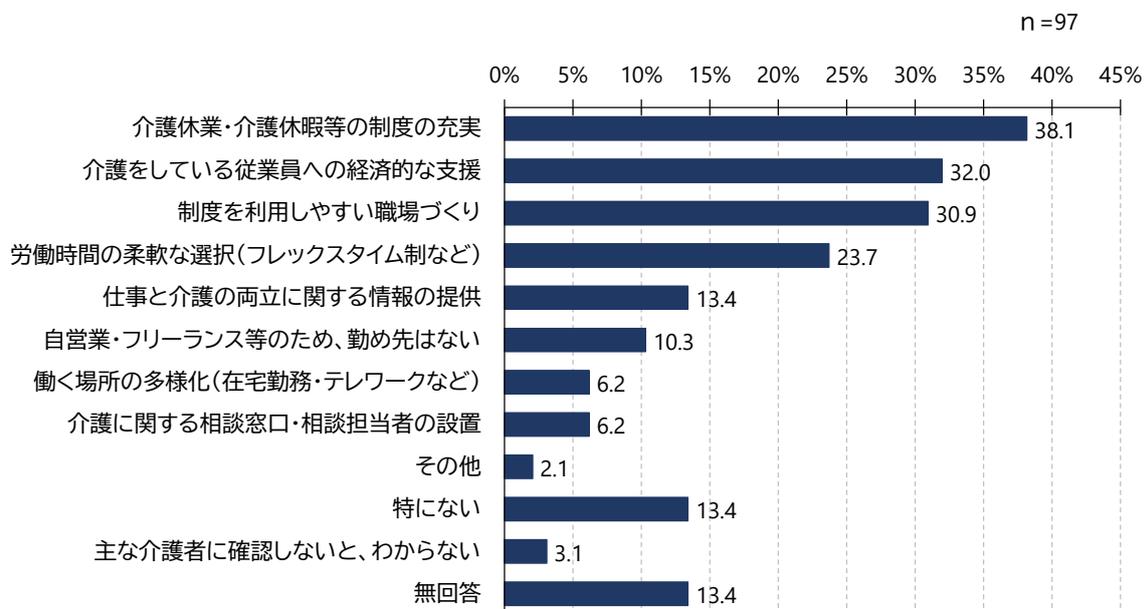
問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数回答)

「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」が33.0%、「介護のために、休暇を取りながら、働いている」が16.5%、「介護のために、労働時間の調整、休暇、在宅勤務以外の調整をしながら、働いている」が12.4%、「介護のために、在宅勤務利用しながら、働いている」が3.1%となっています。また、「特に行っていない」が35.1%と最も多くなっています。



問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(複数回答)

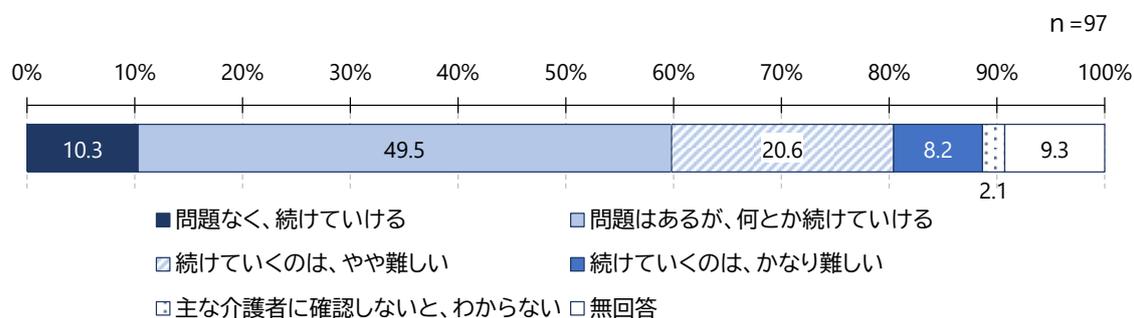
「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が38.1%と最も多く、「介護をしている従業員への経済的な支援」が32.0%、「制度を利用しやすい職場づくり」が30.9%、「労働時間の柔軟な選択」が23.7%、「仕事と介護の両立に関する情報の提供」及び「特にない」が13.4%となっています。



※「3 つまで」の回答制限がある設問ですが3 つ以上の回答が多いため「複数回答」として集計しています

問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか

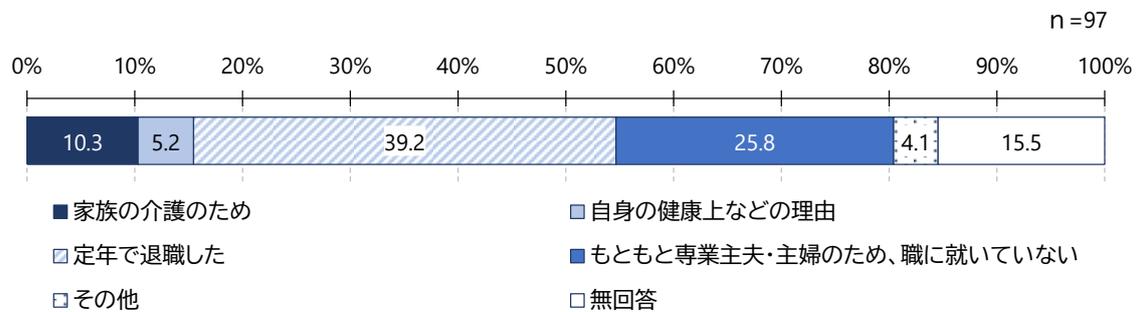
「問題はあるが、何とか続けていける」が49.5%と最も多く、「続けていくのは、やや難しい」が20.6%、「問題なく、続けていける」が10.3%、「続けていくのは、かなり難しい」が8.2%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が2.1%となっています。



問1で「働いていない」を選択した方

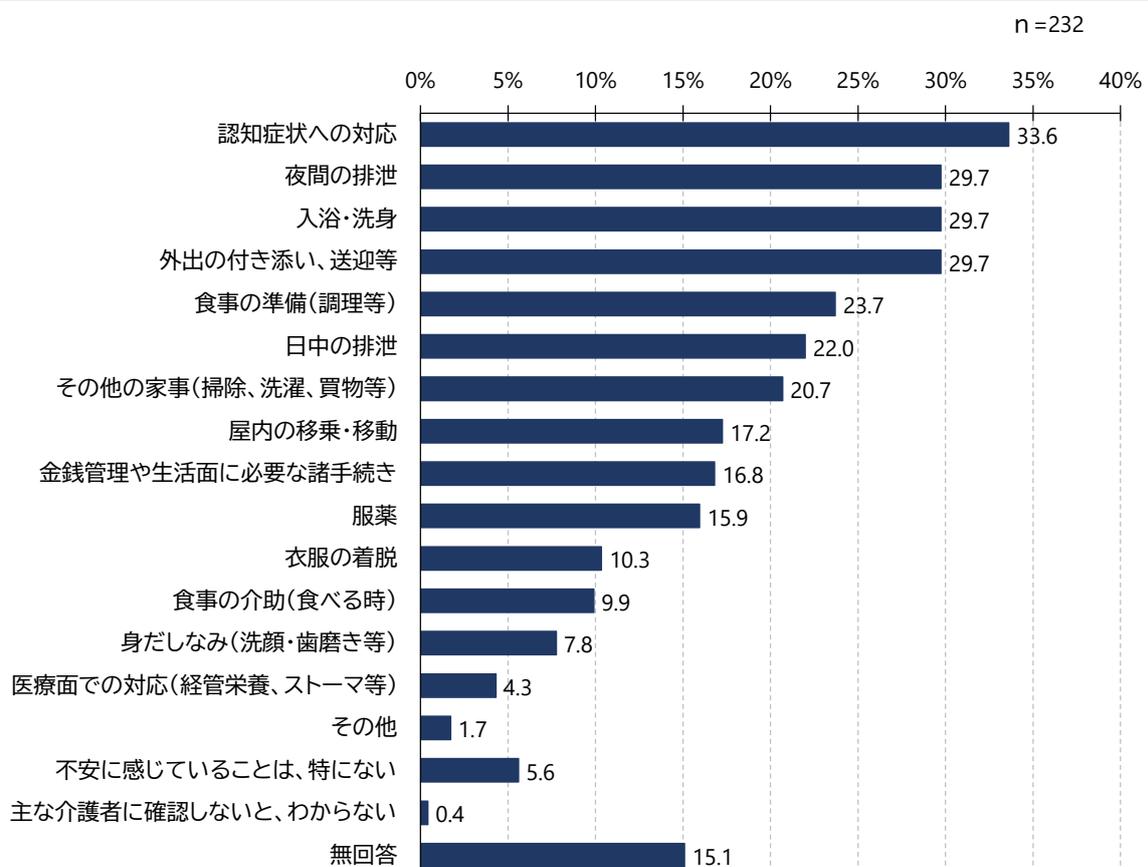
問5 主な介護者の方の働いていない理由は何ですか

「定年で退職した」が39.2%と最も多く、「もともと専業主夫・主婦のため、職に就いていない」が25.8%、「家族の介護のため」が10.3%、「自身の健康上などの理由」が5.2%、「その他」が4.1%となっています。



問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について教えてください(複数回答)

「認知症状への対応」が33.6%と最も多く、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」及び「外出の付き添い、送迎等」が29.7%、「食事の準備」が23.7%となっています。



※「3 つまで」の回答制限がある設問ですが 3 つ以上の回答が多いため「複数回答」として集計しています